

史料目録 第105集

佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書目録
(その1)

平成29年3月

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館
調査収集事業部

史料目録 第105集

佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書目録
(その 1)

The catalogue of historical collections

Vol. 105

The catalogue of papers of the Ugai Family, Merchants and Town Officers
in the Early Modern Japan at Harakuro Town, Kamo County, Sado Province

No.1

National Institute of Japanese Literature, 2017

ISBN 978-4-87592-180-6

ISSN 2189-9010



写真1 鵜飼郁次郎肖像写真



写真2 鵜飼家文庫倉

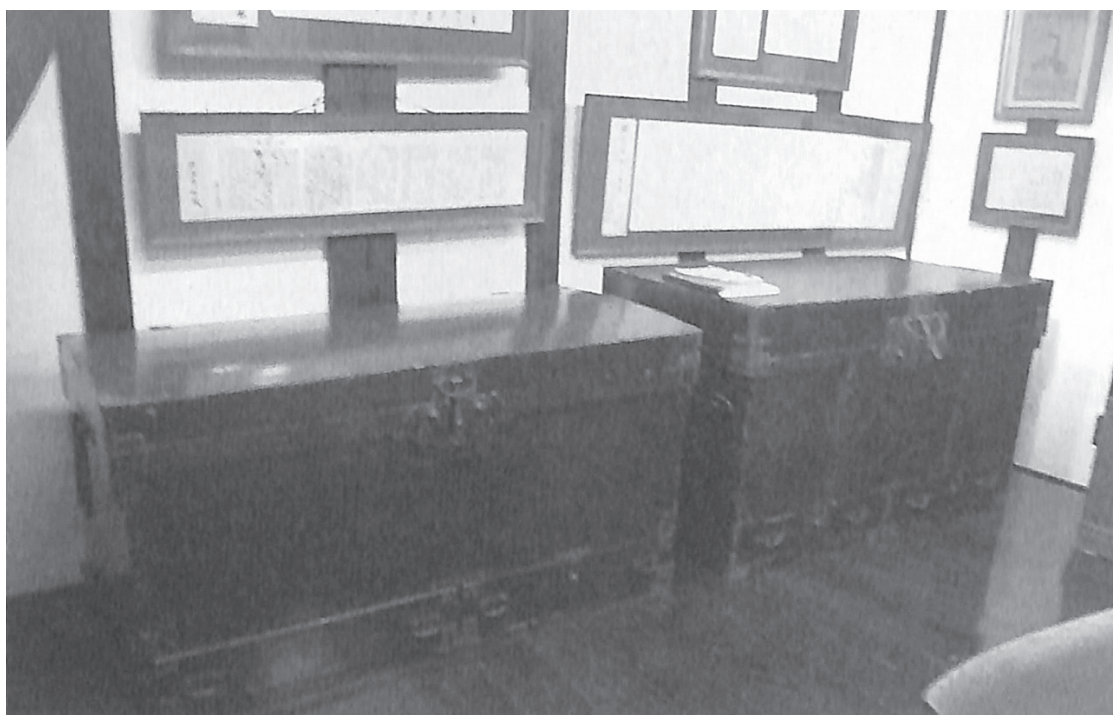


写真3 鵜飼家文庫倉1階左長持



写真4 鵜飼家文庫蔵1階左 長持内

凡 例

- 1 本目録は、『史料目録』第105集として「佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書目録（その1）」（文書記号：2012H）を収めた。引き続き、『史料目録』第106集「佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書目録（その2・完）」を刊行するため、解題・本文目録などについて次集も参照されたい。
- 2 目録編成にあたっては、I S A D（G）（国際標準・記録記述の一般原則）の考え方も参考にしつつ、文書群を発生させた組織・集団の役割や活動に留意し、文書群の持つ内的構造を復元することに努めた。
- 3 袋・包紙などによる一括文書や、袋・包紙を含めた綴り一括文書が非常に多く、当館へ譲渡後の仮整理時に一括されたと推定されるものも含め、その纏まりを尊重し最も適切と考えられる項目に一括掲載した。
- 4 本文記載は、(1) 表題、(2) 作成者または差出人、(3) 宛名、(4) 作成年月日、(5) 形態・数量、(6) 整理番号の順である。一括状況などの情報は、(5) 史料形態に続けて /（半角スラッシュ）で区切った上で、これを明記した。また紙質や保存状態などの情報も同様に適宜注記した。原文書の判読不能箇所などは、[]をもって字数を埋めた。
- 5 表題は原表題のあるものはそれを探り、ないものについては（ ）を付して仮表題を与えた。また、表題のみでは内容が判別できないものについても、簡単な内容摘記を行い、同様に（ ）を付した。
- 6 作成年は和年号で示し、干支だけの場合はそれを採録した。推定年月日については、（ ）を付した。
- 7 史料の形態は、本目録の大半を占める書付文書の場合、縦紙、折紙、堅切紙、横切紙、縦継紙、横切継紙、小切紙、小紙、札などと表記することで、料紙の使用法の違いを示した。冊子型史料では、半（半紙縦折判）、美（美濃縦折判）、横長半（半紙横折判）、横長美（美濃横折判）、横半半折（半紙横折紙半折判）などの略称によって原書の大概を示した。また絵図類や定形外の印刷物は、縦横の寸法をセンチ・メートル単位で示し、紙継があるものは鋪、ないもの（1枚もの）は枚とした。
- 8 整理番号は、仮整理時に付与されたものを踏まえ、一部に関しては今回新たにこれを付与した。
鵜飼家文書の未整理史料の把握のため、新潟県立文書館による現状調査した折り、容器番号としてアルファベットを付している。これまでの刊行目録の番号付与の方法、かつデータ処理の統合性を保つために、本目録では、そのまま「A,B,C,D,E,F,G,H,I,J,K,L,M,T」を表示した。
- 9 本目録は研究部青木睦がこれを担当し、調査収集事業部の武子裕美がこれを補佐した。文書の目録データの作成にあたっては、主に志田達彦の助力を得、丸山康文など諸氏の協力を得た。
本目録は、2010年の現地調査時より山田哲好元准教授が整理に携わってきた。本資料群の整理方針及び基本的な文書解題の内容は、山田哲好「最後の文書整理と目録編成－佐渡国加茂郡原黒村（現・佐渡市）鵜飼家文書－」（総合研究大学院大学文化科学研究科特別講義〈第30号〉、講義日2015年（平成27年）1月7日・発行日2015年（平成27年）3月31日）を元とし、青木が最終編集担当として刊行した。

総目次

口 絵

凡 例

総目次

佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書目録（その1）本文細目次	1
解 題	3
佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書の伝来と整理方法	3
鵜飼家の歴史	4
文書群の階層構造と内容	4
鵜飼家（酒田屋源助）系図	9
鵜飼郁次郎年譜	10
目録本文	13
1. 鵜飼家	13
1. 1. 原黒村村役	13
1. 2. 経営	13
1. 3. 家政	65
1. 4. 鵜飼郁次郎	152
1. 5. 鵜飼重雄	168
1. 6. 白紙・その他	182

佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書目録（その 1） 本文細目次

1. 鵜飼家

1. 1. 原黒村村役	13
1. 2. 経営	13
1. 2. 1. 土地	13
1. 2. 1. 1. 貸借・売買・譲渡	13
1. 2. 1. 2. 諸届・取調	39
1. 2. 2. 小作	44
1. 2. 3. 質屋	50
1. 2. 4. 金銭貸借・売買	50
1. 2. 5. 酒造	57
1. 2. 6. 講	57
1. 2. 7. 両替	65
1. 3. 家政	65
1. 3. 1. 家計	65
1. 3. 1. 1. 各種税金	65
1. 3. 1. 2. 金銭貸借	66
1. 3. 1. 3. 金銭受払覚	67
1. 3. 2. 普請	94
1. 3. 3. 冠婚葬祭・見舞	96
1. 3. 4. 諸届・願・証書	103
1. 3. 5. 辞令	103
1. 3. 6. 徴兵	104
1. 3. 7. 教育	104
1. 3. 8. 家内行事	105
1. 3. 9. 茶道	106
1. 3. 10. 書翰・葉書類	115
1. 3. 10. 1. 明治期以前	115

1. 3. 10. 2. 明治期	116
1. 3. 10. 3. 大正期	135
1. 3. 10. 4. 昭和期	135
1. 3. 10. 5. 年代不明	137
1. 3. 11. 蔵書・書画・詠草	141
1. 3. 12. 旅行記	150
1. 3. 13. 写真	151
1. 4. 鵜飼郁次郎	152
1. 4. 1. 羽生家	152
1. 4. 2. 新潟師範学校	152
1. 4. 3. 衆議院議員	152
1. 4. 4. 追悼会	153
1. 4. 5. 鵜飼文庫	154
1. 4. 6. 書翰・葉書類	157
1. 4. 7. 金銭貸借	162
1. 4. 8. 諸届・証書	164
1. 4. 9. 経営書類	164
1. 5. 鵜飼重雄	168
1. 5. 1. 経営書類	168
1. 6. 白紙・その他	182

佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書目録（その1） 解題

文書群記号 2012H

文書群名 さ どのくに か も ぐんはらくろむら う かい け もんじょ
佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書

年代 宝永元年（1704）～昭和55年（1980）（近世後期から明治30年代のものが大半である）

数量 2,990点（枝番号も含めた本目録上でのレコード数）

入手の経過

平成23年（2011）年度に原蔵者より国文学研究資料館に寄贈。

佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書の伝来と整理方法

佐渡国加茂郡原黒村鵜飼家文書（以下、鵜飼家文書）は、平成23年（2011）度に原蔵者の鵜飼重行氏より国文学研究資料館に寄贈されたものである。なお、鵜飼郁次郎（1855～1901）が明治期に収集した「鵜飼文庫」は、規模の大きな個人蔵書として平成9年（1997）度以来当館の調査対象となっており、鵜飼重行氏から書籍資料1,433点と今回目録化した文書資料を一括で収蔵することとなった。ここでは、鵜飼家文書の調査歴と収蔵経緯について概略を紹介しておく。なお、典籍・書籍資料と文書資料の両方合わせての当館への寄贈は、地元地域の佐渡市とともに新潟県立文書館との協議を重ねての判断である。国文学関係資料としてきわめて貴重な『蜻蛉日記』の古写本などの資料の概要と調査履歴の詳細については、次集『史料目録』第106集を参照されたい。

本文庫は、国文学に留まらず、明治期の憲政史また佐渡の地方史など、多方面からの関心にこたえる優れた内容を持っている。平成23年（2011）11月14日の寄贈経緯のインタビュー記事を、「『鵜飼文庫』資料の寄贈－鵜飼重行氏に聞く・資料紹介－」（『国文研ニュース』No.26,2012.1.25）として掲載した。

文書資料の整理は、典籍・書籍資料とは別に、平成13年（2001）7月に予備調査を実施し、段ボール箱へ収納を施し、9月に殺虫処理を行った。翌年の平成14年（2002）8月に新潟県立文書館と旧両津市（2004年3月に佐渡市に合併）による調査において、「手書き目録」が作成された。調査対象は、鵜飼家土蔵内にて展示されていた郁次郎関係資料（遺品や書簡など）と、典籍・書籍資料である「鵜飼文庫」以外の土蔵2階に保管されていた文書資料とした。

目録の作成は、土蔵内の資料の外見上のまとまりごとに、「A、B、C、…」と記号を与えた。予備調査の時と目録作成の調査時、文書群のまとまりに「原状」のほとんどが失われていると判断し、そこにある現状のまとまりの容器ごとに記号を付与している（『新潟県立文書館の調査の概要』2002年、手書きコピー版）。

今回は、新潟県立文書館作成目録付録「収納容器別一覧表」の内、「A,B,C,D,E,F,G,H,I,J,K,L,M,T」の14容器について収録した。全体の収容容器別の内容については、次集で詳細を整理したい。

鵜飼家の歴史

鵜飼家の系図は、参考資料として鵜飼重行氏作成の図を後掲した。各代については、本集では確定できていないため、鵜飼重行氏と各資料を突き合わせて精査した上、次集でとりまとめることとする。

鵜飼家当主は、源助を名乗り、屋号を酒田屋と称した。村役は、名主、組頭、百姓代を勤めている。

在住の村は、加茂郡(かもぐん)原黒(はらくろ)村である。北西はわずかに湊(みなと)町に続き、北は両津湾、西は加茂湖、南は潟上(かたがみ)村下組(しもぐみ)、東は住吉(すみよし)村と接する。享保4年(1719)まで城腰(じょうのこし)村のうちで、原黒組とも称し、原黒村となる。

支配は、佐渡奉行支配下である幕府領。宝暦年間の村高は435石余、田が9町余りで畑が23町である。この当時の名請人は61名である。

地名の変遷は、原黒村というのは明治22年(1889)まで継承され、明治村となり、同34年(1901)から河崎村、さらに昭和29年(1954)には両津市、平成16年(2004)3月1日をもって、佐渡の一島全体が佐渡市となった。

鵜飼家にとって特筆すべき人物は、郁次郎である。鵜飼玲吉は、明治16年(1883)にわずか21歳で亡くなる。同年9月に、雑太郡竹田村(現、真野)に生まれた羽生(はにゅう)郁次郎が、羽生家から、後夫として鵜飼家に入るようになった。鵜飼郁次郎は、安政2年(1855)に佐渡に生まれ、鵜飼家には28歳時に入った。私塾で和漢の学を学んだ後、新潟師範学校に入学し、教員となり、30歳の時に県会議員、35歳で第一期衆議院議員(自由党系)に当選した。40歳過ぎまで政治活動に専念し、その後健康を害し、明治34年(1901)、46歳で没する。晩年「萬花楼」と号して、奇書珍籍や郷土資料の収集につとめた。後掲の「鵜飼郁次郎年譜」を参照されたい。

文書群の階層構造と内容

『鵜飼家文書目録』(その1)では、文書群の階層構造をもとに編成することにつとめ、鵜飼家の内部組織を明らかとし、その組織を大項目(サブフォンド)とし、中項目(シリーズ)・小項目を設定した。ただし、編成作業では、元の容器内でのまとまりや紙経紐などで書類を一括した「綴」の形をとるもの、封筒・袋入りのものが多い。すなわち、紙経などの一括した文書は、内容・発信者・年次など、様々な基準でまとめられているため、機能・内容を異にするものが混在する。そのため本来は「綴」形態を無視して、個々の文書レベルで編成することも考えられるが、鵜飼郁次郎などによって整理されたことが明らかなものも多い。かかる同家の整理基準を尊重することは、同家の文書群の存在意味を考える上では重要かと判断した。したがって、シリーズレベルでは一括の形態を崩すことをなるべく避けた。この点を了解されたい。その結果、大項目は、1. 鵜飼家、となり、中項目が、1.1. 原黒村村役、1.2. 経営、1.3. 家政、1.4. 鵜飼郁次郎、1.5. 鵜飼重雄、1.6. 白紙・その他、となった。

以下、大項目(サブフォンド)の階層構造と内容を示すとともに、特記すべき中項目(シリーズ)について記述する。本目録は、1. 鵜飼家のうちの、特に土地経営と金融に編成された文書と、鵜飼郁次郎関係の書翰・葉書類が多くを占めている点に特徴がある。

鵜飼家文書(その1)(その2・完)の2冊の編成も含め、全体的な編成については、次集の目録巻末に示す予定である。閲覧利用の利便性も考え掲載したので、各冊の解題とともに参照されたい。

1. 鵜飼家 2990 点

この大項目は、鵜飼家の歴代当主が原黒村の各職に就任していた際に作成・収受した公的文書と、家の私的な経営や家政に関わる文書を収録した。

1.1. 原黒村村役 3 点

鵜飼家の歴代当主（代々源助）が名主・組頭の職に就任していた際の文書で、原黒村の村役人制は、年番名主・組頭制であった。

1.2. 経営 758 点

鵜飼家の経営は、地主（農地・山林）・金融（金銭貸付・頼母子講）・商売（酒造）など多様であるが、経営主体が家と切り離されて独立して展開されたとはいいがたい。経営全般を家の経営ととらえて、作成された帳簿類や業種により区分した。

1.2.1. 土地

1.2.1.1. 貸借・売買・譲渡 302 点：宝永元（1704）～明治 28（1895）

鵜飼家の土地集積に関する証文類。鵜飼家宛の証文だけでなく、前所有者に宛られたものも含む。鵜飼家は田畑だけではなく、塩田（史料上「塩畑」）を経営していた。塩田獲得やその後の運営については、A-76、A-82、A-99、A-97、A-18、A-3、A-7、A-9、A-21（以上年代順）を参照。塩田は近代まで維持継続していた（1.2.1.2.「諸届・取調」所収の M-1-3-7 の土地所有権登記申請を参照）。なお、源助宛土地証文（146 点）の年代ごとの点数は次の通りである。享保：6、寛延：2、宝暦：2、天明：1、寛政：28、享和：7、文化：34、文政：17、天保：21、弘化：7、嘉永：4、安政：4、万延：2、文久：2、元治：3、不明（幕末カ）：2、明治：4。文化・文政期が多い。

1.2.1.2. 諸届・取調 94 点：文化 8（1811）～昭和 3（1928）

農地の田畑だけでなく、山林の樹木数量など。土地全般に関する史料で、土地に関する役所への届出を含む。

1.2.2. 小作 108 点：明和 4（1767）～昭和 11（1936）

土地集積の過程で小作料受取の権利も移転したことから、前所有者に宛てられた小作証文も散見される。また、明治 30～39 年に作成された毎年の「田畑小作帳」がまとまっている。塩田における小作人の史料もある（A-19）。

1.2.3. 質屋 3 点：天保 3（1832）～天保 5（1834）

天保期に鵜飼家は質屋組合年行司の役職を務めていた。「文政五年午十月 新御鑑札御引替」（E-239）とあるが、その開始期は不明。複数人が質屋の鑑札を得ようと鵜飼家に願い出ている（E-418、E-419）。

1.2.4. 金銭貸借・売買 135 点：享保 6（1721）～昭和 17（1942）

経営上の貸借や売買といった金銭の授受全般に関する史料。この編成に所収した史料には、鵜飼家の借用金証文はなく、貸付証文のみである。また、夷湊御番所へ借用金返済の催促を訴え出た際の史料も含む。

1.2.5. 酒造 1 点：天明 7（1787）

天明 7（1787）年 11 月、鵜飼家に潟上村上組の十助なる人物より酒造屋 1 軒および酒造道具が譲渡された（E-493）史料である。

1.2.6. 講 114 点：延享 3（1746）～明治 35（1902）

「頼母子覚帳」(T-3-1-13)は、史料群の中でも分厚い帳簿(295丁)である。この史料の作成時期は、袋綴内の70点もの挿入文書から、元治元年(1864)頃と推定される。以降、この覚帳は、明治30年代の郁次郎晩年まで使用された。

1.2.7. 両替 1点：文政10(1827)

御奉行所へ両替屋職の御免を願い出た文書である(A-56)。

1.3. 家政 1695点

1.3.1. 家計

土地に関する税金全般に関わる史料と金銭貸借関係である。

1.3.1.1. 各種税金 17点：昭和32(1957)～昭和38(1963)

土地に関して賦課される各種税金、所得税や保険料などの税全般に関する史料。

1.3.1.2. 金銭貸借 17点：(近世)～明治35(1902)

家政に関わる金銭貸借の史料。

1.3.1.3. 金銭受払覚 558点：明和元(1764)～昭和21(1946)

金銭受払覚の138点：明和元(1764)～昭和21(1946)は、まとまりのない受払関係である。次の一括まとまりの点数と年次は次の通り。木箱(J-5)は、60点：文政2(1819)～明治27(1894)、抽斗1箱(D-5)53点：明治14(1881)～明治19(1886)、抽斗1箱(D-4)148点：明治13(1880)～明治37(1904)、紙袋(B-65)62点：天明元(1781)～明治42(1909)、ポーチ入り一括(J-2)30点：昭和12(1937)～昭和26(1951)、木箱(C-1)29点：嘉永5(1852)～慶応3(1867)、袋(H-9)36点：大正11(1922)～昭和8(1933)。

1.3.2. 普請 42点：文政12(1829)～大正15(1926)

主に堤防普請や耕地整備に関する史料。大正15年の火事で焼けた土蔵の再建に関わる3点(T-4-48～50)を収めた。

1.3.3. 冠婚葬祭・見舞 179点：天明5(1785)～昭和14(1939)

婚姻や葬式、また病気や火事の見舞に関する史料。なお、郁次郎の葬儀については、1.4.4.の「追悼会」としたので、参照されたい。

1.3.4. 諸届・願・証書 4点：(近世)～明治36(1903)

各種届出を所収。なお、受取証の類は、一括史料としてまとめられている事が多いため、ほかの項目も参照のこと。

1.3.5. 辞令 7点：明治15(1882)～明治42(1909)

鶴飼玲吉の辞令がほとんどである。玲吉は加茂郡住吉・原黒・城腰村の3村の戸長や第16中学区第22小学区学務委員を新潟県より任じられた。また、「禮吉」から「玲吉」への戸籍登録名の修正願もある。

1.3.6. 徴兵 2点：明治35(1902)～明治35(1902)

鶴飼重雄の徴兵猶予証のみ。前項「辞令」には「陸軍二等計手任命書」(M-8)を収録した。

1.3.7. 教育 13点：明治11(1878)～明治36(1903)

明治小学校、宮城県第一中学校(現、仙台第一高等学校)、慶應義塾という経歴をたどった重雄の賞状類や授業料領収証を所収。また、玲吉による学校への寄付金に対する褒状を収めた。

1.3.8. 家内行事 33点：明治10（1877）～明治37（1904）

冠婚葬祭以外にも催された餅撒きなどの行事に関する史料。また、經典類や法名の卷子本などである。教養のために用いられたと思われる經典や蔵書は、1.3.10.11.「蔵書・書画・詠草」に所収した。

1.3.9. 茶道 162点：昭和28（1953）～昭和53（1978）

鵜飼ちよ（重雄妻）による茶道関係の史料。

1.3.10. 書翰・葉書類

鵜飼家宛の書翰・葉書類。なお、郁次郎関係の史料については、1.4.6.「書翰・葉書類」とした。以下、時代別に区分して示す。

1.3.10.1. 明治期以前 10点

1.3.10.2. 明治期 327点：明治12（1879）～明治38（1905）

1.3.10.3. 大正期 2点：大正4（1915）～大正11（1922）

1.3.10.4. 昭和期 41点：昭和6（1931）～昭和53（1978）

1.3.10.5. 年代不明 69点

詳しい年代は不明であるものの、郁次郎あるいは次代の重雄に宛てられた書翰・葉書類と推測される。

1.3.11. 蔵書・書画・詠草 186点：寛永7（1630）～昭和42（1967）

典籍を中心とする鵜飼文庫には属さない蔵書や書画。仏教関係の出版物も含まれる（ただし、鵜飼家の信仰のために用いられたと思われる經典類は、1.3.8.「家内行事」所収）。また、鵜飼家の子女の手習いもここに含めた。

1.3.12. 旅行記 11点：嘉永6（1853）～明治14（1881）

幕末から明治初期までの鵜飼家当主代々の旅行記。旅行記というものの、主な内容は各種見舞金・品々の目録（E-240～241、T-2-39-1～3は）である。旅程や旅先の出来事などのメモも記載されている。

1.3.13. 写真 17点：～昭和30（1955）

鵜飼ちよ関係者（親族）の写真（現物は所蔵者に返却）。

1.4. 鵜飼郁次郎 274点

1.4.1. 羽生家 12点：明治11（1878）～明治22（1889）

封筒一括（D-4-13-1～11）の史料群。なお、次集収録の葉書・書翰類（N箱）にも羽生家時代、とりわけ東京滞在期（明治15～16年）の史料が存在するので、参照されたい。

1.4.2. 新潟師範学校 1点：（1875年以前カ）

集合写真1点（E-500）のみ。現物はなく、新潟県立文書館作成の目録に記載があるため、その存在を確認中である。

1.4.3. 衆議院議員 12点：明治23（1890）～明治27（1894）

衆議院議員を務めていた明治23年（1890）から同27年（1894）までの史料。なお、次集収録分の書翰・葉書類（主にN箱およびW箱）には、同時期の政治家から郁次郎へ宛てられたものが多く存在するので、参照されたい。

1.4.4. 追悼会 11点：明治34（1901）～昭和15（1940）

明治34年（1901）9月27日に没した郁次郎の葬儀や追悼会に関する史料。また、新聞記事などでの他界直

後や後世の事蹟録も含まれる。

1.4.5. 鵜飼文庫 67点：明治17（1884）～昭和55（1980）

書籍や古物の購入といった鵜飼文庫の形成過程での金銭・品物授受に関する史料。なお次集収録の葉書類（主にN箱）にも同様の史料が多く存在する。また、文庫について行われた自治功労者表彰関連史料や鵜飼文庫目録（B-66-5）を含む。

1.4.6. 書翰・葉書類 73点：明治16（1883）～明治37（1904）～昭和40-50年代

鵜飼郁次郎に宛てられた書翰・葉書類。内容は、家政あるいは経営に関わる金銭・物品授受、講、県会関係と多岐にわたる。なお次集収録の葉書類（N箱）にも同様の史料が多く存在する。また、各界の著名人から郁次郎へ宛てられた書翰を軸装した史料（W箱）に関係する、昭和40-50年代に作成された「鵜飼家書翰帖」（E-290）を含む。

1.4.7. 金銭貸借 33点：明治16（1883）～明治41（1908）

貸借をはじめとする金銭授受に関する史料。所収の金銭借用証のすべてに、郁次郎の手で抹消印が付されている。

1.4.8. 諸届・証書 13点：明治16（1883）カ～明治33（1900）

鵜飼郁次郎関係の各種届出を所収した。

1.4.9. 経営書類 52点：明治24（1891）～明治29（1896）

郁次郎が携わった経営に関する一括史料。山林の樹木売買についての史料が多い。

1.5. 鵜飼重雄

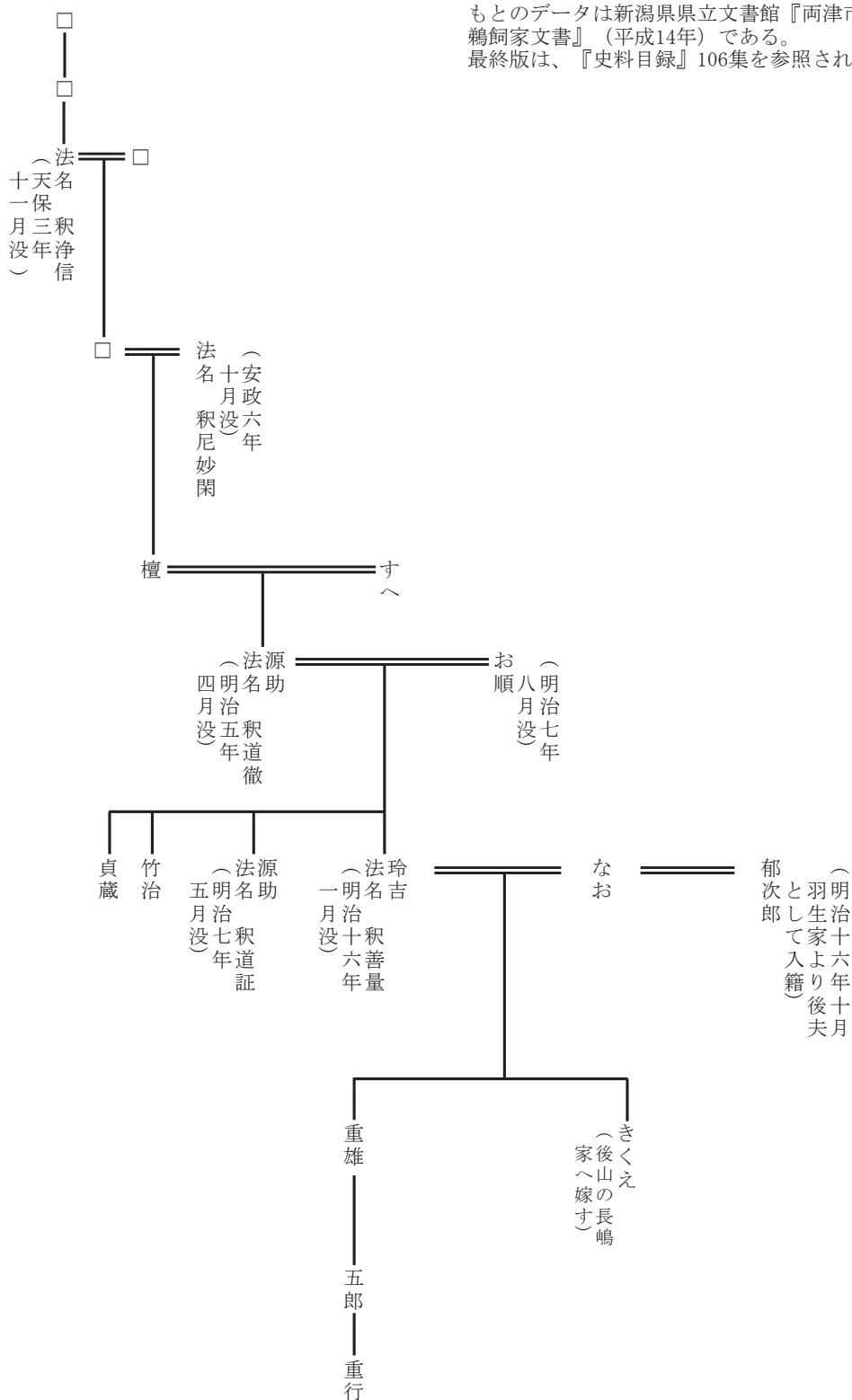
1.5.1. 経営書類 249点

鵜飼重雄が携わった経営に関する一括史料群。納税証書を一括したものをもとめた。封筒一括（M-2）127点：明治45（1912）～昭和14（1939）、封筒一括（B-62）99点：昭和6（1931）～昭和8（1933）、封筒一括（H-38）23点：昭和14（1939）～昭和15（1940）の3つの一括書類。

1.6. 白紙・その他 11点：（近世）～（1954年以降）

【参考】鵜飼家（酒田屋源助）系図

※この系図は、鵜飼重行氏記述のものを元に作成した。
もとのデータは新潟県立文書館『両津市原黒・
鵜飼家文書』（平成14年）である。
最終版は、『史料目録』106集を参照されたい。



【参考】鵜飼郁次郎年譜（2015 年・鵜飼重行氏作成）

西暦	年号	年齢	
1855	安政 2 年		<p>7 月 21 日、真野村大字竹田羽生甚左衛門の三男として生まれる。</p> <p>2 兄、1 姉、1 妹あり。長兄、長姉早逝し、竹田家は次男英三氏が継ぐ。</p> <p>幼年期は郁蔵と呼ばれ、同村医師森玄達に付き、漢書素読を学ぶ</p> <p>父甚左衛門は俳諧に親しみ、京・江戸に学び、「荒海集」なる句集一巻を遺している。</p> <p>また、書を巻菱湖（明治 7 年没）に学ぶ。</p> <p>母タマは畑野村吉田源四郎の長女、温厚篤実の人（明治 36 年没）。</p> <p>妹ヒサは文芸評論家青野季吉（昭和 46 年没）の母。</p>
1867	慶応 3 年	12 歳	相川奉行所による修教館にて圓山溟北の門下生となり、和漢の学を塾頭まで修める。
1872	明治 5 年	17 歳	同修教館を去る。
1875	明治 8 年	20 歳	4 月、選抜により官立新潟師範学校に入学。
1876	明治 9 年	21 歳	<p>12 月、同学校を卒業。</p> <p>学術振興の運びにあった東京府学務より六師範学校に人材輩出の要請あり。これに選出され、翌 10 年 1 月より東京府学務課傭となり、府立師範学校に入り、学制その他の改良方法の調査、議定に従事。その後、同校の六等教師として普通学取調を担任、霊岸島小学校の校長を兼務。</p> <p>また、在京中は成島柳北、島地黙雷等に付き、文学、仏教学を研修する。</p>
1879	明治 12 年	24 歳	12 月、母親の命により帰郷。圓山溟北塾に再度入門。愛郷論を著す。
1880	明治 13 年	25 歳	11 月、全国に国会開設の世論高まるにあたり、同志と図り国会開設哀願書を元老院太政大臣三條実美宛に提出するも却下され受け付けられず。各府県の同志と図り国会開設期成同盟を組織し会員となる。
1881	明治 14 年	26 歳	10 月、相川中学校三等教諭となる。
1882	明治 15 年	27 歳	同校を依願退職し上京。
1883	明治 16 年	28 歳	<p>3 月、郡立佐渡中学校の教諭に任じられる。</p> <p>9 月、加茂郡河崎村原黒鵜飼家に後夫として入婿。</p>
1884	明治 17 年	29 歳	7 月、郡立佐渡中学校を依願退職。
1885	明治 18 年	30 歳	<p>1 月、新潟県加茂郡県会議員に立候補、当選。教育軽佻の世情に対し教育振興に力を注ぐ。</p> <p>島内中央線（本線）道路開鑿の具体化実施。これに伴い各町村の利便性を考慮し、郡役所を相川から河原田（現佐和田）に移転せんと県会の同意を得、内務大臣に建議。しかしこのために相川青年壮士より暗殺状を受ける（明治 21 年 12 月）。</p>

1889	明治 22 年	34 歳	越佐同盟会（自由党系）に入会。
1890	明治 23 年	35 歳	7 月、初回衆議院議員に立候補。改進黨益田克徳を破り当選（投票数 445 票中 257 票獲得）。 明治 15 年以来毎年請願の全国離島海底電線敷設を内務大臣に建議。
1891	明治 24 年	36 歳	越佐海底電線敷設運動が漸く実り、承認、敷設となる。尚、承認されたのは佐渡のみ（他の離党は承認されず）。また、相川一局のみの原承認に対し、夷・小木分局の増設を建議し承認を得る。海底電線敷設は明治 24 年 10 月に完成。 8 月、立憲自由党（板垣退助党首）に入党。 この年、兵役税法案を建議、陸海軍の賛同を得しも、発布に至らず。
1892	明治 25 年	37 歳	1 月、雑誌『回天』を発刊し、政府の現行外交条約の改正を迫る（明治 25 年 1 月 7 日初刊）。 2 月、第二期衆議院議員に再選される。立憲自由党を脱退し、国権派を組織。当時国権主義の推進を前田案山子、武井綾夫と共に政府の現行外交条約廃棄を建議。
1893	明治 26 年	38 歳	議会に豪州、欧州の二大航路拡張建議の修正建議を提出。
1894	明治 27 年	39 歳	曹洞宗紛糾（総持寺対永平寺）に関する国会演説、調停。
1895	明治 28 年	40 歳	第三期総選挙に立候補するも自由党、改進黨連合推薦の松本八十八に敗れる（287 票対 193 票）。 7 月、再度の総選挙に国権派の先輩後藤某を候補に推し当選せしめる。 日清戦争起こり、広島で召集された議会で後藤某を補翼。 この頃より敵党の囂るところとなり、選挙法違反で訴えられる。同派中山小太郎が被告として幽閉される。
1897	明治 30 年	42 歳	相川区裁判事用某犯罪の嫌疑をもって予備審に付され、3 月偽証罪で拘留され体罰等を受ける。 6 月、釈放。健康を害す（この年、重雄仙台中学入学）。
1898	明治 31 年	43 歳	改進黨、革新党、新国権党の三党が合体し進歩党となる。
1899	明治 32 年	44 歳	憲政党ができる。 この頃より、政界にて活動する意思が減退、佐渡郷土史料の蒐集、奇書珍書の蒐集、或いは古銭の蒐集に傾倒。自らを萬花楼と号す。
1900	明治 33 年	45 歳	この頃より、肋膜炎を患い、新潟病院にて治療。
1901	明治 34 年	46 歳	7 月、新潟病院試験するも薬石効なし。 9 月 27 日、午前 5 時逝去。 尚、夫人なおも東京浜田婦人科病院にて入院加療中であったが、夫に先立つこと 2 週間前の 9 月 14 日逝去。

表題・作成等	年代	形態・数量	整理番号
1. 鶴飼家 /1. 原黒村村役			
乍恐書付を以奉願上候(加茂郡原黒村百姓清五郎越後三条吉野屋六兵衛方へ差遣したく候に付) * (端裏書)「身上稼ニ付判願 改 山本相之丞[印「山本」] 卯五月八日」 原黒村清五郎宿妻てら(印墨消)・五人組長作(印墨消)・百姓代五郎右衛門(印墨消)・与頭藤左衛門(印墨消)・名主酒田屋源助(印墨消)→御奉行所	天保2卯年5月	縦継紙・1通	A-58
(原黒村助左衛門船入津月延願書) * 下書 原黒村百姓代・組頭・名主→夷湊御番所	天保3辰年12月	縦紙・1通	A-74
乍恐書付を以奉願上候(原黒村儀左衛門母重病にて儀左衛門介抱仕候間代り親類夷町三太郎相雇出帆のため水津御番所御判願) 原黒村名主坂(マ)田屋源助→夷湊御番所	天保4巳年2月	縦切紙・1通	A-68

1. 鶴飼家 /2. 経営 /1. 土地 /1. 貸借・売買・譲渡

一我等持分之田地壹ヶ所三年期ニ売渡シ申証文之事(代銀3貫300目にて字はしつめ上々田2反20歩3年季売渡に付) 城腰村之内原黒与田地売主清十郎(印)・二代万太郎(印)・親類新左衛門(印)・五人与権兵衛(印)・同断長次郎(印)・組頭源右衛門(印)・同断左衛門五郎(印)・同断清次郎(印)・同断兵助(印)・同断新六(印)・惣百姓代(印)孫右衛門(印)・与頭三右衛門(印)・名主八左衛門(印)→夷町新兵衛殿参	宝永元年申ノ12月7日	縦継紙・1通	E-319
一我等持分之田地貳ヶ所無残三年季ニ売渡申証文之事(代銀630目にて字清水尻上田2畝3歩並びに字杉沢中田9畝2歩3年季売渡に付) 城腰村内原黒与田地売主弥次兵衛(印)・親類弥四郎(印)・同新左衛門(印)・与之内六兵衛(印)・惣百姓代源右衛門(印)・与頭三右衛門(印)・名主八左衛門(印)→夷町新兵衛殿参	宝永元年申12月14日	縦継紙・1通	A-144
一先持湊町安兵衛田地壹ヶ所勝広寺方ヨリ取添候分此度其方へ売渡申証文之事(代米3石にて字塚の腰中田7畝18歩売渡に付) * (端裏書)「半左衛門より取」 湯上村田地売主半左衛門(印)・二代藤松(印)・五人与源五郎(印)・与頭助十郎(印)・名主孫左衛門(印)→城腰村孫十郎殿	正徳6年丙申2月21日	縦紙・1通	A-83
一我等持分之田地城腰村之内原黒組之高壹ヶ所拾年季之質物ニ相渡シ申証文之事(質代銀730目にて字出口上々田1反3畝16歩10年季質入に付) 城腰村之内原黒与田地質置主藤蔵(印)・二代馬之助(印)・親類長兵衛(印)・五人組与八郎(印)・同断平兵衛[印]・同断長吉(印)・百姓代五郎兵衛(印)・組頭甚五郎(印)・名主源右衛門(印)→相川壱町目忠兵衛殿	享保3年戌2月	縦紙・1通	A-148
我等持分之田地住吉村高壹ヶ所拾ヶ年季之質物ニ相渡申証文之事(質代銀700目にて字野崎上々田6畝29歩質入に付) * (端裏貼紙)「野崎 住吉 上々田六畝廿九歩 甚五郎 代銀七百目 永地 此作相米壹石五斗」 城腰原黒村田地質置主甚五郎(印)・親類六兵衛(印)・五人与甚四郎(印)・同断五兵衛(印)・住吉村百姓代甚兵衛(印)・与頭九右衛門(印)・名主六郎兵衛(印)→住吉村安右衛門殿	享保6年丑3月	縦紙・1通	A-2

1. 鶴飼家 /2. 経営 /1. 土地 /1. 貸借・売買・譲渡

一我等持分之家屋敷原黒村高壺ヶ所拾年季ニ質物ニ相渡ス申証文之事(質代銀500目にて家1軒並びに屋敷1畝9歩、字外畑下々畑26歩10年季質入に付) * (奥墨書)「天保十四卯年迄百廿三年ニ成ル」 原黒村質置主五郎吉(印)・親類権十郎[印]・五人与与十郎[印]・同長次郎(印)・同権右衛門(印)・与頭六助(印)・名主孫右衛門(印)→同村源助殿	享保6年丑12月	縦紙・1通	A-159
一我等持分之田地住吉村高六ヶ所拾年季質物ニ相渡申証文之事(質代銀3貫300目にて字下坪上々田3反1畝16歩、字宮ノ前上々田1反3歩、字畑腰上々田5畝12歩、字橋詰上々田19歩、字出口上々田2畝24歩、字林上々田1畝14歩質入に付) * (貼紙)「此作相米八石壺斗七升 上々田五反迄畝廿八歩 永地 代銀三貫八百目 清右衛門」 住吉村田地質置主清左衛門(印)・親類清八(印)・五人組孫兵衛(印)・同助右衛門(印)・同久左衛門(印)・同忠兵衛(印)・百姓代九右衛門(印)・与頭彦兵衛(印)・名主勘左衛門(印)→住吉村安右衛門殿	享保7年寅12月	縦紙・1通	A-1
一我等持分之畑原黒村高上ノ平分ヶ前壺ヶ所売渡申証文之事(銀90目にて下々畑売渡に付) 原黒村畑売主源右衛門(印)・二代源太郎(印)・親類五人組共藤左衛門(印)・与頭権兵衛(印)・名主六兵衛(印)→同村源助殿	享保8年卯3月	縦紙・1通	A-34
一城腰村高之内原黒村我等持分之田地壺ヶ所拾年季質物ニ相渡申証文之事(質代印銀980目にて字にかい堤上田1反6畝20歩10年季質入に付) 湯上村田地質置主六助(印)・同村五人組藤ゆ(マ)左衛門(印)・同断清十郎(印)・同断長助(印)・原黒村百姓代権左衛門(印)・同村組頭権兵衛(印)・同村名主六兵衛(印)→住吉村勘左衛門殿	享保9年辰ノ3月	縦紙・1通	A-44
一我等持分之畑原黒村高式ヶ所売渡申証文之事(代印銀50目にて字大垣尾根崎下々畑1反5畝歩の内2人分売渡に付) * (紙縫)「上ノこし 永地 利助」 原黒村畑売主清十郎(印)・同断親類権助(印)・五人与与作(印)・与頭弥四郎(印)・名主六兵衛(印)→源助殿	享保11年午4月	縦紙/紙縫あり・1通	A-178
我等持分之田地七年以前原黒村与八郎方より取添候分売渡申証文之事(代銀500目にて字杉沢上々田7畝10歩売渡に付) * (端裏札)「字杉沢 享保十一年十二月 湊町 一上々田七畝拾歩 永地 弥上 代銀五百目 原黒村高之内」/(端裏書)「三ヶ所買田地 右証文也」 湊町弥左衛門事(印)田地売主弥兵衛(印)・原黒親類五人与代弥右衛門(印)・同村先持与八郎(印)・同村与頭弥四郎(印)・同村名主六兵衛(印)→住吉村安右衛門殿	享保11年午12月	縦紙・1通	E-346
我等持分之畑原黒村高壺ヶ所拾ヶ年季之質物相渡し申証文之事(質代銀50目にて字畚畑下畑2畝28歩10年季質入に付) 原黒村畑質入主五郎作(印)・親類五人与与十郎(印)・同三四郎(印)・同長次郎(印)・同吉右衛門(印)・与頭与三右衛門(印)・名主六兵衛(印)→同村源助殿	享保12年末12月	縦紙・1通	A-89
我等持分之田地下久知村高之内壺ヶ所拾年季之質物ニ相渡シ申証文之事(質代銀1貫52匁並びに質代米9石3斗にて字腰上々田1反2畝10年季質入に付) * (端裏書)「源左衛門同地」/(裏書)「地方役 松浦勘兵衛、河津伝蔵(印)、在方役 田中茂右衛門(印)、萩野善左衛門、大森五右衛門」 下久知村田地質置主源左衛門(印)・仁代岩之助(印)・請人証人助左衛門(印)・五人与孫右衛門(印)・同久二郎(印)・与頭小三郎(印)・同治郎左衛門(印)・同藤ゆ(マ)右衛門(印)・名主久右衛門(印)→同村七郎兵衛殿	享保12年末12月24日、(裏書)延享5年辰5月	縦紙・1通	A-125
一我等持分之畑原黒村高壺ヶ所売渡申証文之事(代銀50目にて下畑1畝12歩売渡に付) 原黒村畑売主吉右衛門(印)・組頭百蔵(印)・名主六兵衛(印)→同村源助殿	享保13年申12月	縦紙・1通	A-150

一我等持分之塩畑原黒村高壺ヶ所 年以前二権十郎方より取添候分売渡申証文之事(代銀250目にて塩畑5畝7歩売渡に付) * 原表題空白ママ 原黒村塩畑売主吉右衛門(印)・親類百助(印)・五人与与十郎(印)・同五郎作(印)・同長次郎(印)・与頭甚助(印)・名主六兵衛(印)→同村源助殿	享保16年亥2月	縦紙・1通	A-76
一我等持分之畑原黒村高壺ヶ所売渡シ申証文之事(代銀50目にて下畑1畝12歩売渡に付) 原黒村畑売主善六(印)・親類長助(印)・名主権左衛門(印)→同村助右衛門殿	元文2年巳12月	縦紙・1通	A-25
一我等持分之畑湯上村高之内壺ヶ所売渡申証文之事(代印銀230目にて字石な□下々畑4畝24歩売渡に付) 湯上村畑売主安兵衛(印)・親類六助(印)・五人与嘉兵衛(印)・同太郎右衛門(印)・同九郎兵衛(印)・同九左衛門(印)・与頭作左衛門(印)・名主新九郎(印)・同式部(印)→同村おむらとの	元文4年未12月	縦継紙・1通	A-84
一我等持分之畑原黒村高之内壺ヶ所十ヵ年季之質物入置申証文之事(質代銀70目にて上畑1畝14歩質入に付) 畑質置主原黒村源右衛門(印)→同村助右衛門殿	元文5年申3月	縦紙・1通	A-24
相渡シ申添証文之事(分地請返の印銀50目受取に付) * 宛名記載なし 原黒村添証文主三四郎(印)・清太郎二代藤松(印)・親類権助(印)	元文5年申ノ3月	縦紙・1通	A-85
一我等持分之畑壺ヶ所原黒村之高拾年季之質物ニ相渡シ申証文之事(質代銀50目にて字々畑下畑1畝14歩10年季質入に付) 原黒村畑質置主五郎作(印)・二代巳之助(印)・名主弥藤左衛門(印)→同村助右衛門殿	元文5年申ノ3月	縦紙・1通	A-88
一我等持分之塩畑原黒村高壺ヶ所売渡申証文之事(代銀600目にて塩畑5畝17歩売渡に付) 原黒村塩畑売主権十郎[印]・親類吉右衛門(印)・五人与権兵衛(印)・組頭助左衛門(印)・名主弥藤左衛門(印)→同村助右衛門殿	元文5年申11月	縦紙・1通	A-82
我等持分之田地原黒村高式ヶ所同村権助方より七拾年以前取添分売渡申証文之事(代印銀1貫600目にて上々田2反1畝10歩並びに上々田6畝歩売渡に付) * (端裏書)「ぬま作証文 古証文」 原黒村五郎兵衛(印)・田地売主名主弥藤左衛門(印)・親類五人与共清右衛門(印)・五人与源右衛門(印)・同断清左衛門(印)・組頭新六(印)→住吉村彦十郎殿	寛保元年酉12月	縦紙・1通	E-312
一我等持分之田地城腰村高四ヶ所拾年季之質物ニ相渡シ申証文之事(質代銀2貫500目にて字内坪上々田1反1畝6歩、字宮崎田上々田8畝10歩、字浜爪上々田2反29歩、字野田上田1反19歩10年季質入に付) * (奥書)「湊町 与左衛門儀分也」 城腰村田地質置主五郎右衛門(印)・親類伝右衛門(印)・五人与九郎左衛門(印)・同五右衛門(印)・百姓代嘉右衛門(印)・組頭長左衛門(印)・名主幸右衛門(印)→月布施村六郎右衛門	延享元年子3月	縦継紙・1通	A-174
我等持分之田地式拾壺年以前巳年田野沢村八兵衛方より取添候分壺ヶ所拾年以前辰年湯上村弥平次方より取添候分山壺ヶ所合式ヶ所譲渡し申証文之事(字しとき田中田1反4畝歩並びに字こめく沢山1ヶ所譲渡に付) 湯上村田地山譲主親福正院事光福院(印)・に代福正院(印)・与之内甚兵衛(印)・組頭与七郎(印)・名主孫右衛門(印)・田野沢村名主長左衛門(印)→娘むら参	延享2年丑12月	縦継紙・1通	A-94

1. 鵜飼家 /2. 経営 /1. 土地 /1. 貸借・売買・譲渡

一我等持分之田地城腰村高壱ヶ所拾年季之質物ニ相渡シ申証文之事(代錢16貫文にて字くほ田上々田9畝16歩10年季質入に付) 城腰村田地質置主五郎右衛門(印)・親類五人与彦七(印)・五人与九郎左衛門(印)・与頭五左衛門(印)・名主清七郎(印)→湊町与左衛門殿	延享4年卯3月	豎紙・1通	A-173
我等持分之畑原黒村高壱ヶ所五拾年以前同町安兵衛方より取添申候分譲渡証文之事(代印銀700目にて字ひかの上畑1反7畝6歩売渡に付) 原黒村安兵衛事湊町畑譲主九郎兵衛(印)・親類五人与共六左衛門(印)・原黒村組頭三右衛門(印)・名主助左衛門(印)→湊町作助殿	延享4年卯11月	豎紙・1通	E-308
乍恐御訴訟申上候(湯上村高の内藤巻新畑開発仕りたく候に付) * (裏書)「地方役 松浦勘兵衛(印)、阿住伝蔵(印)、在方役 田中茂右衛門(印)、萩野善左衛門、大森五右衛門 名主、願主」 湯上村願主覚兵衛(印)・名主彦右衛門(印)→大野組地方御役所	延享5年辰3月7日	豎紙・1通	A-45
相渡シ申一札之事(諏訪之平の畑地に立会にて境石相立て候に付) 一札主与作(印)・同与八(印)・親類十右衛門(印)→同村源助殿	寛延元年酉亥(マ)6月	豎切紙・1通	A-29
一我等持分之畑原黒村高壱ヶ所同村清右衛門方より取添候分拾年季之質物ニ入置申証文之事(質代錢10貫文にて字東野上畑1反歩10年季質入に付) 原黒村質置主名主共ニ源右衛門(印)・親類組頭共ニ藤左衛門(印)・五人組弥藤左衛門(印)・同断清右衛門(印)・長百姓権左衛門(印)・同助左衛門(印)・同春意(印)→源助殿	寛延3年午9月	豎紙・1通	A-90
相渡シ申添証文之事(同村善六より買い取り候畑1ヶ所此度譲渡に付) * (奥書)「夷町 おかめ 原黒 源助殿」 原黒村添証文主助右衛門(印)→同村おかめとの	寛延3年午10月、(奥書) 安永4年未12月	豎紙・1通	A-93
一我等持分之屋敷原黒村高壱ヶ所之内壱畝歩譲渡申証文之事(代錢4貫文にて屋敷1畝歩譲渡に付) * (奥裏墨書)「天保十四卯年迄九十四年ニ成ル」 原黒村屋敷譲主吉右衛門(印)・親類権十郎[印]・五人組権兵衛(印)・同藤四郎(印)・長百姓助左衛門(印)・同春意(印)・同清右衛門(印)・同権左衛門(印)・組頭藤左衛門(印)・名主源右衛門(印)→同村助右衛門殿	寛延3年午11月	豎継紙・1通	A-158
一我等持分之田地原黒村高三ヶ所譲渡申証文之事(代錢80貫文にて字江そへ上々田8畝歩、同所上々田1反15歩、字太ふた中田7畝11歩譲渡に付) 原黒村清兵衛事(印)田地譲主与四右衛門(印)・親類与右衛門(印)・五人与頭武兵衛(印)・与頭藤左衛門(印)・名主源右衛門(印)→原黒村万五郎殿	寛延3年午11月	豎紙・1通	E-320
相渡申質地証文之事(代錢17貫文にて原黒村高の内字松沢上々田7畝10歩、字出口上々田4畝18歩、字同所上々田1畝26歩5ヶ年季質入に付) * (端裏書)「田地三ヶ所 本紙買証文」 佐州加茂郡住吉村安右衛門事質地主五郎右衛門(印)・親類五人与共二次右衛門(印)・証人甚左衛門[印]・原黒村百姓代万右衛門(印)・組頭権兵衛(印)・名主権左衛門(印)→加茂郡湊町清八殿	宝暦4年戌3月	豎紙/虫損に付一部判読不能・1通	E-298
相渡申添証文之事(原黒村高我等持分の田地1反3畝24歩質物証文にて売渡代錢17貫文受取に付) * (端裏書)「流地 田地三ヶ所買証文」 佐州加茂郡住吉村安右衛門事(印)添証文主五郎右衛門(印)・親類証人共二次右衛門(印)・五人組甚左衛門[印]・原黒村百姓代万右衛門(印)・組頭権兵衛(印)・名主権左衛門(印)→湊町清八殿	宝暦4年戌3月	豎紙・1通	E-309
一我等持分之分地山壱ヶ所譲り渡シ申証文之事(代銀5匁にて山1ヶ所譲渡に付) 原黒村山譲り主惣兵衛(印)→同村源助殿	宝暦6年子ノ正月	豎切紙/紙縫あり・1通	E-357

相渡申田地譲証文之事(代銭45貫文にて原黒村高の内字橋詰上々田2反20歩譲渡に付) 佐州加茂郡夷町田地譲主新兵衛(印)・親類証人共二七郎兵衛(印)・五人組玄益(印)・同弥三右衛門(印)・同祖兵衛(印)・同嘉左衛門(印)・百姓代源兵衛(印)・組頭源右衛門(印)・名主権左衛門(印)→同郡住吉村万五郎殿	宝暦7年丑5月	縦紙・1通	E-403
相渡申証文之事(作相(マ)米相立申さず候ゆえ子3月印銀2貫500目にて質入の田地4ヶ所今般相渡し候に付) 加茂郡城腰村証文主五郎右衛門(印)・久知川内村親類式部(印)・城腰村親類伝右衛門(印)・長百姓証人又左衛門(印)・同長口右衛門(印)・同五人組共三郎左衛門(印)・長百姓証人藤左衛門(印)・百姓代六左衛門(印)・組頭又兵衛(印)・名主弥四口(郎カ)(印)→同郡湊町与左衛門殿	宝暦8年寅2月	縦継紙/虫損に付一部判読不能・1通	A-172
相渡申添証文之事(原黒村高の内我等所持の田地2反7畝10歩質物証文にて売渡代銭50貫文受取に付) * (端裏書)「ぬま作ノ証文」 加茂郡住吉村田地売主彦右衛門(印)・親類証人共喜兵衛(印)・五人与覚右衛門(印)・同権兵衛[印]・同甚助(印)・百姓代藤四郎(印)・与頭清右衛門(印)・名主権左衛門(印)→同郡湊町清八殿	宝暦9年卯12月	縦切紙・1通	E-296
相渡申質地証文之事(代銭50貫文にて原黒村高の内字ぬま作り上々田2反1畝10歩並びに6畝歩5ヶ年季質入に付) * (端裏書)「ぬま作証文」 加茂郡住吉村質地主彦右衛門(印)・親類証人共喜兵衛(印)・五人与覚右衛門(印)・同権兵衛(印)・同甚助(印)・百姓代原黒村藤四郎(印)・与頭同村清右衛門(印)・名主同村権左衛門(印)→同郡湊町清八殿	宝暦9年卯12月	縦紙・1通	E-409
譲渡申塩畑証文之事(代銭8貫文にて原黒村高の内塩畑2畝7歩譲渡に付) 佐渡国加茂郡原黒村塩畑譲渡主権兵衛(印)・親類証人共与十郎(印)・五人組権十郎[印]・五人組権助(印)・同五郎吉(印)・百姓代藤次郎(印)・組頭兵助(印)・名主権左衛門(印)→同村源助殿	宝暦10年辰11月	縦紙・1通	A-99
六言条之事(字真時田1ヶ所、畑、薪木山処分に付) 親光福院(印)・二代覚右衛門(印)・在両福正院(印)・与ノ内清左衛門(印)・同断半左衛門(印)→娘おむら	明和元年申閏12月	縦紙・1通	A-102
相渡申質地証文之事(質地代銭400貫文にて湯上村下組高の内田地8反6畝1歩、畑2反6畝24歩、屋敷3畝20歩、山19ヶ所、肥場1ヶ所3年季質入に付) 雑太郡相川質置主権平(印)・同親類友右衛門(印)・加茂郡湯上村下組百姓代半左衛門(印)・同組頭惣次郎(印)・同名主武左衛門(印)→加茂郡湊町吉左衛門との	明和2年酉4月	縦継紙/第3紙にA-78-2巻込一括・1通	A-78-1
覚(下畑並びに山譲渡代銭書付)	明和9年辰9月	横切紙/A-78-1第3紙に巻込一括・1通	A-78-2
相渡申質地流証文之事(元銭400貫にて質入の湯上村高の内家屋田畑山林質流に付) * 写 雑太郡相川質地流主権平印・親類友右衛門・加茂郡湯上村下組親之内惣次郎・同与七郎・同清蔵・同藤右衛門・同与十郎・同左衛門三郎・同太十郎・同小左衛門・同孫左衛門・同彦五郎・同清左衛門・同源五郎・百姓代半左衛門・組頭五左衛門・名主武左衛門	明和3年戌5月	縦継紙・1通	A-50
相渡申質地証文之事(代銭35貫文にて湯上村下組高の内字あけノ沢中畑6畝28歩10ヶ年季質入に付) 加茂郡湯上村下組質地主左衛門三郎(印)・親類太兵衛(印)・証人親類伊右衛門(印)・五人与同断多郎兵衛(印)・同太十郎(印)・同惣次郎(印)・百姓代親類与七郎(印)・組頭孫左衛門(印)・名主武左衛門(印)→湊町与左衛門殿	明和4年亥3月	縦紙・1通	E-335

1. 鶴飼家 /2. 経営 /1. 土地 /1. 貸借・売買・譲渡

相渡申畑証文之事(亥3月借用の銭35貫文、借入金亥年利合銭4貫700文、亥10月借用米3石5斗、同金子2両3歩、同銭2貫文の致方これなく此度地所相渡候に付) 濁上村下組地所渡主左衛門三郎(印)・同親類多兵衛(印)・同同断与七郎(印)・同断五人与多郎兵衛(印)・同惣次郎(印)・同多十郎(印)・請人右衛門五郎(印)・同惣右衛門(印)・親類証人伊右衛門(印)→湊町与左衛門殿	明和5年子3月	縦紙・1通	E-334
譲渡申田地証文之事(代銭7貫文にて原黒村高の内字出口上々田3畝5歩譲渡に付) 加茂郡原黒村田地譲主佐右衛門(印)・親類証人湊町四郎兵衛(印)・五人組万右衛門(印)・同断次左衛門(印)・百姓代政右衛門(印)・組頭権左衛門(印)・名主助左衛門(印)→同村半左衛門殿	安永7年戌2月	縦紙・1通	E-331
相渡申添書証文之事(原黒村高の内字はま屋敷1畝歩請戻に付) 加茂郡原黒村地主政右衛門(印)・親類五人与与左衛門(印)・名主清右衛門(印)→同村助右衛門殿	天明6年午8月	縦切紙・1通	A-155
相渡申書付之事(我等東境其元五郎作我等立ち会い境相立て候に付書付手形) 加茂郡原黒村書付主五郎吉(印)・親類藤次郎(印)・請人五郎作(印)→同村源助殿	天明9年酉2月	縦切紙・1通	A-156
相渡申質地証文之事(代銭400貫文にて原黒村高の内字出口など上々田7ヶ所並びに上田2ヶ所計2反4畝4歩10ヶ年季質入に付) 加茂郡湊町質地主清八(印)・親類証人清左衛門(印)・五人組清四郎(印)・同三太郎(印)・原黒村百姓(マ)代六兵衛(印)・組頭藤左衛門(印)・名主五郎吉(印)→同所源助殿	寛政元酉年3月	縦継紙・1通	E-344
相渡申質地証文之事(質地代銭75貫文にて原黒村高の内字出口上々田1畝26歩、同所上々田4畝18歩10年季質入に付) 加茂郡湊町質地主清八(印)・親類証人清左衛門(印)・五人組助八(印)・同断清四郎(印)・同断三太郎(印)・原黒村百姓代六兵衛(印)・組頭藤左衛門(印)・名主五郎吉(印)→同所源助殿	寛政元酉年11月	縦紙・1通	A-42
相渡申質地証文之事(代銭150貫文にて原黒村高の内字杉沢上々田7畝10歩10ヶ年季質入に付) 加茂郡湊町質地主清八(印)・親類証人清左衛門(印)・五人組同人(印)・同断清四郎(印)・同断三太郎(印)・原黒村百姓(マ)代六兵衛(印)・組頭藤左衛門(印)・名主五郎吉(印)→同所源助殿	寛政元酉年11月	縦紙・1通	E-340
相渡申流地証文之事(10年季に相渡申候畑古証文共其元へ相渡候に付) *前欠カ 加茂郡湊町畑流地主作助(印)・新(マ)類源四郎(印)・五人与佐助(印)・同断銀助(印)・同断新兵衛(印)→原黒村源助殿	寛政2年戊正月	縦紙・1通	E-297
相渡申質地証文之事(代銭48貫文にて原黒村高の内字東野上々畑1反7畝6歩10年季質入に付) 加茂郡湊町質地主作助(印)・親類源四郎(印)・五人与佐助(印)・同断銀助(印)・同断新兵衛(印)・原黒村百姓(マ)代覚助(印)・組頭源助(印)・名主五郎吉(印)→原黒村源助殿	寛政2年戊正月	縦紙・1通	E-396
相渡申書付之事(辰年巳年助合穀の分元銭23貫127文預置に付) 原黒村百姓代五郎作(印)・組頭源助(印)・名主清右衛門(印)・長百姓藤右衛門(印)・同源右衛門(印)・同権左衛門(印)・同助左衛門・百姓代覚助(印)・組頭源助(印)・名主五郎吉(印)→同村源助殿	寛政2年戌12月	縦継紙・1通	A-30
譲渡申添証文之事(借用銭160貫文弁済成りがたく下久知村高の内字腰上々田1反2畝歩譲渡に付) 加茂郡下久知村譲主山城(印)・親類五人組弥十郎(印)・同弥八郎(印)・同利左衛門(印)・百姓代弥次郎(印)・組頭久右衛門(印)・名主善右衛門(印)→原黒村源助殿	寛政4子年	縦紙・1通	A-114

譲渡申田地之事(百姓相続成りがたく下久知村高の内字こし上々田1反2畝歩譲渡に付) 加茂郡下久知村讓主山城(印)・親類五人組弥十郎(印)・同弥八郎(印)・同利左衛門(印)・百姓代孫次郎(印)・組頭久右衛門(印)・名主吉右衛門(印)→原黒村源助殿	寛政4子年	縦紙・1通	A-117
相渡申質地証文之事(質地代錢96貫文にて原黒村の内字のま田上々田6畝歩並びに字大源田中田7畝1歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村田地質地主覚左衛門(印)・親類証人共覚助(印)・五人組弥左衛門(印)・同断長十郎(印)・百姓代和平次(印)・組頭清右衛門(印)・名主権左衛門(印)→同村源助殿	寛政5丑年2月	縦紙・1通	A-145
相渡申質地証文之事(質地代錢60貫文にて原黒村高の内字塚坪上々田1反15歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村田地質地主権左衛門(印)・親類証人共権兵衛(印)・五人組茂右衛門(印)・同断藤次郎(印)・百姓代和平次(印)・組頭清右衛門(印)・名主権左衛門(印)→同村源助殿	寛政5年丑4月	縦紙・1通	A-133
相渡申質地証文之事(質地代錢36貫文にて住吉村高の内字畑ヶ田上々田2畝25歩10年季質入に付) 加茂郡住吉村質地主久吉(印)・親類五人組共次郎吉(印)・五人組甚左衛門(印)・同断伝蔵(印)・百姓代武右衛門(印)・組頭儀左衛門(印)・名主新左衛門(印)→原黒村源助殿	寛政5年丑12月	縦継紙・1通	A-15
田地預申小作証文之事(住吉村高の内上々田6畝22歩質入に付) *後欠/(裏面墨書)「住吉 久吉」		堅切紙・1通	A-13
相渡申譲証文之事(譲代錢12貫文にて住吉村高の内字小松原柴山1ヶ所譲渡に付) *端裏書「源七郎分 山証文」 加茂郡住吉村柴山譲り主源七郎(印)・親類勘左衛門(印)・五人与久左衛門(印)・同断久七(印)・百姓代久七(印)・組頭彦左衛門(印)・名主源左衛門(印)→原黒村源助殿	寛政6年寅11月	縦紙・1通	A-10
相渡申質地証文之事(質地代錢180貫文にて原黒村高の内字にろい堤上田1反6畝20歩10年季質入に付) * (端裏貼紙)「上田壱反六畝廿歩 □□譲証文 住吉源七郎」 加茂郡住吉村質地主源七郎(印)・親類勘左衛門(印)・五人与久左衛門(印)・同断久七(印)・原黒村百姓代長左衛門(印)・組頭助左衛門(印)・名主権左衛門(印)→原黒村源助殿	寛政6年寅11月	縦紙/虫損に付貼紙一部判読不能・1通	A-39
相渡申添証文之事(田地10年季質入に付) 加茂郡住吉村書付主源七郎(印)・請判源左衛門(印)・原黒村百姓代長左衛門(印)・組頭助左衛門(印)・名主権左衛門(印)→原黒村源助殿	寛政6年寅11月	縦紙・1通	A-40
譲渡申田地証文之事(譲代錢545貫文にて住吉村高の内字佐藤田上々田1反1畝22歩、字畑腰上々田5畝12歩、字下坪上々田3反1畝16歩、字野崎上々田6畝29歩譲渡に付) 加茂郡住吉村田地讓主久吉(印)・親類五人組次郎吉(印)・同断甚左衛門(印)・同断伝蔵(印)・百姓代久七(印)・組頭彦左衛門(印)・名主源左衛門(印)→原黒村源助殿	寛政6年寅12月	縦紙・1通	A-17
相渡申質地証文之事(質地代錢70貫文にて原黒村高之内字清水尻上田2畝3歩並びに字杉沢中田9畝2歩10年季質入に付) 加茂郡住吉村質地主覚助(印)・親類請人共半左衛門(印)・五人組惣右衛門(印)・同断弥七郎(印)・原黒村百姓代徳兵衛(印)・組頭源右衛門(印)・名主清右衛門(印)→原黒村源助殿	寛政7卯年11月	縦紙・1通	A-143
田地譲渡申証文之事(代錢18貫にて住吉村高の内字かきそへ上々田2畝歩譲渡に付) * (端裏書)「住吉 喜兵衛」 加茂郡住吉村田地讓主喜兵衛(印)・親類五人与共藤左衛門(印)・百姓代惣八郎(印)・与頭長右衛門(印)・名主儀左衛門(印)→原黒村源助殿	寛政8辰年	縦紙・1通	A-163

1. 鶴飼家 / 2. 経営 / 1. 土地 / 1. 貸借・売買・譲渡

相渡申質地証文之事(質地代錢35貫文にて原黒村高の内字橋詰上々田6畝18歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主権左衛門(印)・親類証人共覚助(印)・五人組儀右衛門(印)・同断藤次郎(印)・百姓代六助(印)・組頭助左衛門(印)・名主清右衛門(印)→源助殿	寛政8年辰10月	豎紙/虫損により宛名上部接着・1通	A-136
相渡申譲証文之事(代錢33貫200文にて住吉村高の内字山きし上々田3畝5歩譲渡に付) * (端裏貼紙)「住吉押出し譲田地 山崎(マ)三畝五分 譲証文□□」 加茂郡住吉村田地譲り主七助(印)・親類清右衛門(印)・五人与忠右衛門(印)・同断又右衛門(印)・百姓代惣右衛門(印)・組頭長右衛門(印)・名主儀左衛門(印)→原黒村源助殿	寛政8年辰12月	豎紙/虫損に付一部判読不能・1通	A-4
相渡申質地証文之事(質地代錢100貫文にて原黒村高の内字はし詰上々田6畝9歩10年季質入に付) * (紙縫)「橋詰権左衛門上々田六畝九分」/(紙縫)「塚本講事一件」 加茂郡原黒村質地主権左衛門(印)・親類証人共権兵衛(印)・五人組儀右衛門(印)・同断藤次郎(印)・百姓代五郎吉(印)・組頭助左衛門(印)・名主清右衛門(印)→同村源助殿	寛政10年午11月	豎紙/紙縫2点あり・1通	A-138
相渡申添証文之事(代錢100貫文にて高の内字はしつめ上々田6畝9歩譲渡に付) 加茂郡原黒村添証文主権左衛門(印)・親類証人儀右衛門(印)・同断権兵衛(印)→源助殿	寛政10年午12月	豎切紙・1通	A-137
相渡申古証文江添書附之事(代錢380貫文にて原黒村高の内字出口上々田2ヶ所1反3畝21歩並びに字半ノ田上々田8畝1歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主覚左衛門(印)・同郡住吉村質地主覚助(印)・同郡同村質地主半左衛門(印)・親類請人共権左衛門(印)・右同断藤次郎(印)→源助殿	寛政10年午12月	豎継紙・1通	A-152
相渡申質地証文之事(質地代錢150貫文にて原黒村の内字出口上々田1反3畝16歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主覚助(印)・親類証人共覚左衛門(印)・五人組半左衛門(印)・同断政右衛門(印)・百姓代源助(印)・組頭清右衛門(印)・名主権左衛門(印)→源助殿	寛政11未年3月	豎継紙・1通	A-146
相渡申質地証文之事(質地代錢80貫文にて原黒村高の内字半ノ田上々田5畝25歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主覚左衛門(印)・親類証人共覚助(印)・五人組半左衛門(印)・同断政左衛門(印)・百姓代源助(印)・組頭清右衛門(印)・名主権左衛門(印)→源助殿	寛政11未年3月	豎紙・1通	A-153
相渡申質地証文之事(質地代錢120貫文にて原黒村高の内上々田8畝1歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主覚左衛門(印)・親類証人共覚助(印)・五人組半左衛門(印)・同断政右衛門(印)・百姓代源助(印)・組頭清右衛門(印)・名主権左衛門(印)→源助殿	寛政11未年3月	豎紙・1通	A-154
相渡申質地証文之事(代錢52貫文にて字加藤作り上々田9畝2歩10ヶ年季質入に付) * (端裏書)「寛政十一田」 川崎村質置主喜兵衛(印)・親類権左衛門(印)・五人与佐次右衛門[印]・受人善右衛門(印)・原黒村百姓(マ)代源助(印)・同村組頭清右衛門(印)・同村名主権左衛門(印)→原黒村源助殿	寛政11年末3月	豎紙・1通	E-339
相渡申流地証文之事(10年季質地年季明け候えども拙者年貢勤めがたく代錢20貫文にて字塚坪上々田1反15歩流地に付) 加茂郡原黒村流地証文主権左衛門(印)・親類請人儀右衛門(印)・同断権兵衛(印)→源助殿	寛政12申年12月	豎紙・1通	A-135-1
(押印のみ) * 断簡カ		豎切紙・1通	A-135-2

相渡申流地証文之事(拙者御年貢諸役相勤めがたく 流地代錢25貫にて字のま作り上々田6畝歩並びに 大源田中田7畝11歩流地に付) 加茂郡原黒村流地証 人主覺左衛門(印)・親類請人覺助(印)・右同断半左衛門(印) →源助殿	寛政12申年12月	豎紙・1通	A-147
譲渡申田地証文之事(代錢292貫文にて原黒村高の内 字橋詰上々田2反20歩譲渡に付) 加茂郡原黒村田地 譲渡主半左衛門(印)・親類証人共覺助(印)・五人組政右衛門 (印)・同断覺左衛門(印)・百姓代弥左衛門(印)・組頭源右衛 門(印)・名主権左衛門(印)→同村源助殿	寛政12申年12月	豎紙・1通	E-345
相渡申流地証文之事(元錢調達仕り難く代錢720貫文 にて私持所10年季質物の田地4反28歩流地に付) 加茂郡湊町清八(印)→同郡原黒村源助殿	享和元年酉3月	豎切紙・1通	E-310
相渡申田地流地証文之事(代錢6貫500文にて字出口 上々田1反3畝16歩・字清水尻上田2畝3歩・字杉沢中 田9畝2歩流地に付) 加茂郡原黒村流地証文主覺助(印) ・親類証人共半左衛門(印)・同断権左衛門(印)→源助殿	享和2年戌2月	豎紙/紙縫2点 あり・1通	A-149
書違一札之事(五郎吉前境源助後境の相論取計に付) *(奥書)「太之助(印) 権左衛門(印)」 加茂郡原黒村書付 主五郎吉(印)・長百姓藤左衛門(印)・同清右衛門(印)・百姓 代五郎作(印)・組頭源右衛門(印)・名主弥左衛門(印)→源助 殿	享和3年亥2月	豎紙・1通	A-28
相渡申質地証文之事(質地代錢27貫文にて字泥作 上々田1畝25歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村質地 主藤左衛門(印)・親類証人共源右衛門(印)・五人組覺左衛門 (印)・同断政右衛門(印)・百姓代五郎作(印)・組頭源右衛門 (印)・名主弥左衛門(印)→同村源助殿	享和3年亥4月	豎紙・1通	A-119
流地証文之事(田地10年季質入に仕り候えども本紙 証文より他に過分錢をもらい流地に仕り候に付) *(端裏書)「享和三 四」 原黒村藤左衛門(印)→同村源助 殿	享和3年亥4月	豎切紙・1通	A-120
相渡申質地証文之事(代錢107貫文にて原黒村高の内 字深田上々田6畝28歩10ヶ年季質入に付) *(紙縫) 「深田六畝廿八分 儀右衛門」 加茂郡原黒村質地主儀右衛 門(印)・親類証人共権左衛門(印)・五人組藤次郎(印)・同断 五郎作(印)・百姓代清五郎(印)・組頭清右衛門(印)・名主弥 左衛門(印)→源助殿	享和4子年2月	豎紙・1通	E-425
相渡申添証文之事(本紙証文は10ヶ年季質地証文に 候えども以来請返し申さず候間我等持分田地字源 田上々田6畝28歩譲渡に付) 加茂郡原黒村田地譲主儀 右衛門(印)・親類証人共与十郎(印)・右同断権左衛門(印)→ 源助殿	享和4子年2月	豎切紙・1通	E-426
相渡申添証文之事(村高の内上々田3畝4歩並びに 上々田1畝6歩譲渡に付) 加茂郡原黒村質地主清五郎 (印)・新(マ)類証人共清右衛門(印)・五人組長作(印)→同村 源助殿	文化元年子12月	豎継紙・1通	E-313
相渡申質地証文之事(代錢30貫500文にて原黒村高の 内上々田3畝4歩並びに1畝6歩10年季質入に付) 加 茂郡原黒村質地主清五郎(印)・親類清右衛門(印)・五人組長 兵衛(印)・同断長作(印)・百姓代清五郎(印)・組頭清右衛門 (印)・名主弥右衛門(印)→同村源助殿	文化元子年12月	豎紙・1通	E-323

1. 鵜飼家 /2. 経営 /1. 土地 /1. 貸借・売買・譲渡

相渡申質地証文之事(代銭32貫500文にて字三ヶ町田上々田1畝24歩10ヶ年季質入に付) * (端裏書)「藤左衛門」加茂郡原黒村質地主藤左衛門(印)・親類証人源右衛門(印)・五人組政右衛門(印)・同断半左衛門(印)・百姓(マ)代五郎吉(印)・組頭清右衛門(印)・名主権左衛門(印)→同村徳兵衛殿	文化2年丑12月	縦紙・1通	E-384
塩浜売渡シ約速(マ)証文之事(代銭88貫文にて浜1ヶ所、釜1枚、桶10本売渡に付) * 年月日並びに差出人一部欠 加茂郡原黒村書付主源助(印墨消)・親類政右衛門(印墨消)・五人与権兵衛(印墨消)→同村与十郎殿	文化3年寅9月	堅切紙・1通	A-97
譲渡申証文之事(代銭113貫文にて原黒村高の内字源田上々田2ヶ所合1反3畝18歩譲渡に付) 加茂郡原黒村田地譲主党左衛門(印)・親類証人共党助(印)・五人組半左衛門(印)・同断党助(印)・百姓代久兵衛(印)・組頭弥左衛門(印)・名主権左衛門(印)→同村源助殿	文化4卯年4月	縦紙・1通	A-151
譲渡申証文之事(代銭53貫文にて原黒村高の内字清水田上々田3畝26歩譲渡に付) 加茂郡原黒村田地譲主半左衛門(印)・親類証人共党助(印)・五人組四人(印)・同断寛左衛門(印)・百姓代久兵衛(印)・組頭弥左衛門(印)・名主権左衛門(印)→同村源助殿	文化4年卯5月	縦紙・1通	E-332
相渡申添証文之事(代銭104貫文にて住吉村高の内字松中塩畑1反7畝歩、釜屋1軒並びに塩釜、水塩小屋1軒・水塩桶7本譲渡に付) * (端裏書)「住吉 久吉」加茂郡住吉村譲主久吉(印)・親類五人組共証人次右衛門(印)・証人甚左衛門(印)→原黒村源助殿	文化5辰年4月	堅切紙・1通	A-18
相渡申質地証文之事(質代銭104貫文にて住吉村高の内字松中塩畑1反7畝歩、塩釜1枚、水塩桶質入に付) 加茂郡住吉村質地主久吉(印)・親類五人組次右衛門(印)・五人組甚左衛門(印)・同断伝蔵(印)・百姓代喜兵衛(印)・組頭重右衛門(印)・名主新左衛門(印)→原黒村源助殿	文化5辰年4月	縦紙・1通	A-3
譲渡申証文之事(代銭212貫文にて原黒村高の内字杉沢上田18歩、字出口上々田2畝24歩、字塚ノ坪上々田9畝15歩、字橋詰上々田5畝1歩、字城ノ下上々田6畝18歩譲渡に付) 加茂郡湊町田地譲主清左衛門(印)・親類証人共清四郎(印)・五人組四人(印)・同断清五郎(印)・原黒村百姓代源助(印)・組頭弥左衛門(印)・名主権左衛門(印)→同村源助殿	文化5年辰12月	縦継紙・1通	E-433
相渡申質地証文之事(質地代銭336貫文にて住吉村高の内字あふ田上々田3反1畝15歩10年季質入に付) 加茂郡住吉村質地主喜兵衛(印)・親類喜右衛門(印)・五人与五左衛門(印)・右同断藤左衛門(印)・百姓代清右衛門(印)・組頭十三郎(印)・名主儀左衛門(印)→原黒村源助殿	文化6巳年6月	縦紙・1通	A-169
相渡申質地証文之事(質地代銭40貫文にて原黒村高の内字腰中畑1畝26歩5年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主権左衛門(印)・親類証人共寛左衛門(印)・五人与藤次郎(印)・同断五郎作(印)・百姓代五郎吉(印)・与頭源右衛門(印)・名主清右衛門(印)→源助殿	文化7年午12月	縦紙/虫損・1通	A-132
相渡申質地証文之事(質地代銭25貫文にて潟上村下組高の内字山腰中田3畝歩並びに下田1畝6歩10年季質入に付) 加茂郡湊町質地主敬蔵(印)・親類長次郎(印)・五人組代市兵衛(印)・同三右衛門(印)・同郡潟上村下組百姓代清左衛門(印)・組頭甚七郎(印)・名主半五郎(印)→同郡原黒村源助殿	文化8末年	縦継紙・1通	A-128

相渡申添証文之事(質代銭15貫文にて羽田村高の内 字大平上畑1畝10歩、字夏なし上畑1畝12歩、字ねば やち中畑6畝15歩質入に付) * (端裏書)「相川 昌安寺」 相川下寺町借用主昌安寺(印)・同会津町請人津兵衛(印)→ 加茂郡原黒村源助殿	文化8末年閏2月	縦継紙・1通	D-1-13
相渡申質地証文之事(質代残15貫文にて羽田村高の 内字大平上畑1畝10歩、字夏なし上畑1畝12歩、字ね ばやち中畑6畝15歩10年季質入に付) 質地主下寺町 昌安寺(印)・旦那惣代米屋町徳兵衛(印)・惣百姓代清左衛門 [印]・組頭七郎兵衛(印)・名主権兵衛(印)→原黒村源助殿	文化8末年閏2月	縦紙・1通	D-1-15
覚(残り代銭480貫11文にて潟上下組高の内屋敷、田 畑、山、肥場売渡に付) 加茂郡湊町売主敬蔵(印)→同郡 原黒村源助殿	文化8末年閏2月11日	縦継紙・1通	A-160
相渡申証文之事(代銭40貫文にて松木並びに杉木売 渡に付) 加茂郡湊町売渡主敬蔵(印)・親類市兵衛(印)・同 長次郎(印)→同郡原黒村源助殿	文化8末年6月	縦紙/虫損・1 通	A-100
相渡申添証文之事(本紙の通り地面貴殿方へ譲渡に 付) 加茂郡湊町譲渡主敬蔵(印)・親類長次郎(印)・五人組 代市兵衛(印)→同郡原黒村源助殿	文化8末年6月	堅切紙・1通	A-12
相渡申質地証文之事(質地代銭720貫文にて田地4反 7畝18歩、畑地1反9畝歩、山6ヶ所、屋敷3畝20歩、半 百姓前1人分、肥場1ヶ所10年季質入に付) * (端裏 書)「塚本ヨリ取証文」 加茂郡湊町質地主敬蔵(印)・親類長 次郎(印)・五人組代市兵衛(印)・同三右衛門(印)・加茂郡潟 上村下組組之内五左衛門(印)・同与右衛門(印)・同清右衛門 (印)・同源蔵(印)・同孫左衛門(印)・同与七郎(印)・同惣次郎 (印)・同太郎(印)・同三左衛門(印)・同太郎兵衛(印)・同 源五郎(印)・同半左衛門(印)・同小左衛門(印)・同清左衛門 (印)・組頭甚七郎(印)・名主半五郎(印)→同郡原黒村源助殿	文化8末年6月	縦継紙・1通	A-33
相渡申一札之事(拙者持山の内通路1ヶ所通行許可 に付) * (端裏書)「山証文」 住吉村小松原武右衛門(印)→ 原黒村源助様	文化9年申2月	堅切紙/虫損・ 1通	A-166
相渡申申地所請証文之事(原黒村源助持所の塩畑1反 7畝歩10年季質入に付) * (端裏書)「久吉」 住吉村質地 請人次右衛門(印)→湊町弥十郎殿	文化9年申3月	堅切紙・1通	A-7
相渡申質地証文之事(住吉村高の内字松中塩畑1反7 畝歩、釜屋1軒、水塩小屋1軒並びに水塩桶小道具質 入に付) * 質代銭空白/(奥書)「原黒村 源助(印)」 加茂 郡住吉村質地書付主久吉(印)・親類五人組共証人次右衛門 (印)・五人組証人甚左衛門(印)・同断証人伝蔵(印)・百姓代 五左衛門(印)・組頭儀左衛門(印)・名主彦左衛門(印)→湊町 弥十郎殿	文化9年申3月	縦継紙・1通	A-9
相渡申添証文之事(中畑1畝26歩並びに山1ヶ所5年季 質入の借用銭40貫文利息当てがたく10貫文借用に 付) 原黒村質地主権左衛門(印)→源助殿	文化9年申10月	堅切紙・1通	A-131
相渡申質地証文之事(質地代銭22貫文にて住吉村高 の内字城山1ヶ所10年季質入に付) * (端裏書)「申年 証文」 加茂郡住吉村質地主喜兵衛(印)・五人与五左衛門 (印)・同人藤左衛門(印)・親類喜右衛門(印)・百姓代五左衛 門(印)・組頭儀左衛門(印)・名主彦左衛門(印)→原黒村源助 殿	文化9年申12月	縦紙/虫損・1 通	A-164

1. 鶴飼家 /2. 経営 /1. 土地 /1. 貸借・売買・譲渡

相渡申質地証文之事(質地代錢43貫800文にて住吉村高の内字小松原切はき土山1ヶ所質入に付) 加茂郡住吉村質地主武右衛門(印)・親類喜右衛門(印)・五人与甚吉(印)・同断利右衛門(印)・百姓代惣八郎(印)・組頭長右衛門(印)・名主彦左衛門(印)→原黒村源助殿	文化10年酉12月	豎紙・1通	A-5
相渡申証文之事(代錢4貫500文にて栗木・杉木・松木・とちの木売渡に付) 加茂郡住吉村売渡主武右衛門(印)・親類喜右衛門(印)・五人与代甚吉(印)→原黒村源助殿	文化10年酉12月	豎紙・1通	A-6
相渡申質地証文之事(代錢17貫400文にて原黒村高の内字出口上々田1畝14歩10ヶ年季質入に付) * (紙縫)「書付 藤四郎」/(紙縫)「清左衛門」 加茂郡湊町質地主清左衛門(印)・親類証人共清四郎(印)・五人与清五郎(印)・同断善次(印)・原黒村百姓代源助(印)・組頭五郎吉(印)・名主源右衛門(印)→源助殿	文化10年酉12月	豎継紙・1通	E-431
相渡申質地証文之事(代錢818貫800文にて原黒村高の内上々田2反2畝23歩10ヶ年季質入に付) 加茂郡湊町質地主清左衛門(印)・親類証人清四郎(印)・五人組清五郎(印)・同断善次(印)・原黒村百姓代源助(印)・組頭五郎吉(印)・名主源右衛門(印)→源助殿	文化10年酉12月	豎継紙・1通	E-432
相渡申申質地証文之事(代錢10貫800文にて原黒村高の内字出口上々田1畝29歩10年季質入に付) * (端裏書)「源助」 加茂郡原黒村質地主源助(印)・親類政右衛門(印)・五人組与左衛門(印)・同断五郎吉(印)・百姓代弥左衛門(印)・組頭源助(印)・名主源右衛門(印)→同村万右衛門殿	文化11年戌3月	豎紙・1通	E-378
立木売渡証文之事(代錢35貫文にて湯上村下組高の内山1ヶ所立木杉松雑木、同所畑くね立木杉・松・雑木売渡に付) 湊町売主与左衛門(印)・証人孫四郎(印)→原黒村源助殿	文化11戌年6月	豎紙/虫損・1通	E-401
相渡申質地証文之事(代錢90貫文にて湯上村下組高の内字あけ沢中畑6畝28歩並びに8歩、土山1ヶ所10ヶ年季質入に付) 加茂郡湊町質地主与左衛門(印)・親類五人組共孫四郎(印)・湯上村下組百姓(マ)代五左衛門(印)・組頭同村小右衛門(印)・名主同村源太郎(印)→原黒村源助殿	文化11戌年9月	豎継紙・1通	E-415
相渡申質地証文之事(質地代錢39貫文にて住吉村高の内字城切はき土山1ヶ所10年季質入に付) 加茂郡住吉村質地主喜兵衛(印)・親類武右衛門(印)・同六右衛門(印)・五人与五左衛門(印)・同藤左衛門(印)・百姓代藤左衛門(印)・組頭次郎左衛門(印)・名主長右衛門(印)→原黒源助殿	文化12年亥3月	豎紙・1通	A-162
覚(城腰太郎助へ買請木9本代錢1貫文相渡し候に付) * 後欠カ	文化12亥3月	豎切紙/虫損・1通	A-167
相渡し申添紙証文之事(我等持所字城の山1ヶ所過分の代錢にて買受の所不案内ゆえ山見巡に付) * (紙縫)「二本 住吉 喜兵衛」 住吉村添証主喜兵衛(印)・五人与請人五左衛門(印)・同武右衛門(印)・同新左衛門(印)・同喜右衛門(印)→原黒村源助殿	文化12亥年3月	豎切紙/虫損・1通	A-168
相渡申質地証文之事(質代錢26貫400文にて原黒村高の内字東野上々田9畝10歩10年季質入に付) 加茂郡湊町質地主北三郎次(印)・親類吉兵衛(印)・百姓代源助(印)・組頭五郎吉(印)・名主源兵衛(印)→同郡原黒村源助殿	文化13子年12月	豎継紙・1通	A-116
相渡申証文之事(原黒村高の内畑譲渡に付) * (紙縫)「下久知 権十郎」 湊町北三郎次(印)・証人太兵衛(印)・同星野順右衛門(印)→原黒村源助殿	文化13子年12月	豎切紙・1通	A-126

相渡申質地証文之事(質代錢26貫400文にて原黒村高の内字東野上畑7畝10歩10年季質入に付) *別紙質地図面貼付/(別紙)「北三郎次(印) 源助殿」 加茂郡湊町質地主北三郎次(印)・親類吉兵衛(印)・百姓代源助(印)・組頭五郎吉(印)・名主源兵衛(印)→原黒村源助殿	文化13子年12月	縦継紙・1通	A-127
相渡申質地証文之事(質代錢27貫600文にて原黒村高の内字浜中畑2ヶ所5畝28歩10年季質入に付) 加茂郡湊町質地主北三郎次(印)・親類太兵衛(印)・百姓代源助(印)・組頭五郎吉(印)・名主源右衛門(印)→同郡原黒村源助殿	文化13子年12月	縦継紙・1通	A-129
相渡申質物証文之事(原黒村高の内諏訪之テ中間田1人前質物に相渡来る巳年6月切に錢3貫100文借用に付) 原黒村借用主権左衛門(印)・田地中間請人左益(印)・名主源右衛門(印)→同村徳兵衛殿	文化13子年12月	縦継紙・1通	E-386
相渡申質地証文之事(質地代錢62貫600文にて字はま屋敷7歩、字家まへ下畑19歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主五郎吉(印)・親類権十郎(印)・五人与長次郎(印)・同断与左衛門(印)・百姓代弥左衛門(印)・組頭源助(印)・名主源右衛門(印)→同村源助殿	文化14年丑ノ11月	縦紙・1通	A-86
相渡申質地証文之事(代錢100貫文にて原黒村高の内字江添上々田8畝歩10ヶ年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主半左衛門(印)・親類覚助(印)・五人組覚左衛門(印)・同断藤左衛門(印)・百姓代弥左衛門(印)・組頭源助(印)・名主源右衛門(印)→同村源助殿	文化14年丑12月	縦紙・1通	E-294
相渡申質地証文之事(質代錢840貫にて城腰村高の内字内ノ坪上々田1反1畝6歩、字宮崎田上々田8畝10歩、字浜つめ上々田2反29歩、字野田上田1反19歩、中田2畝3歩並びに秣場1ヶ所、字くほ田上々田9畝13歩10年季質入に付) 湊町質地主与左衛門(印)・親類清五郎(印)・五人組惣代吉助(印)・城腰村組之内証人三郎左衛門(印)・同村百姓代助次郎(印)・同村組頭九左衛門(印)・同村名主五郎右衛門(印)→原黒村源助殿	文政元寅年9月	縦継紙・1通	A-170
城腰村下々町組田地地位反別分米并堺場所字付控帳所時(マ) 鶴飼源助・城腰村屯長人三國三郎左衛門	文政元寅年11月	横半半・1冊	E-255
相渡申質地証文之事(代錢8貫250文にて原黒村地面の内土山1ヶ所10ヶ年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主与三右衛門(印)・親類弥四郎(印)・五人組権左衛門(印)・同断藤次郎(印)・百姓代五郎吉(印)・組頭弥左衛門(印)・名主源右衛門(印)→同村源助殿	文政元寅年12月	縦紙/紙縫あり・1通	E-358
相渡申質地証文之事(質地代錢30貫文にて原黒村高の内字はま屋敷2歩、字家ノ前下畑6歩10年季質入に付) 加茂郡原黒村質地主権十郎(印)・親類百蔵(印)・五人組六三郎(印)・同断藤蔵(印)・百姓代万右衛門(印)・組頭弥左衛門(印)・名主孫右衛門(印)→同村源助殿	文政3年辰5月	縦紙・1通	A-157
相渡申質物証文之事(原黒村高の内字諏訪之テ中間田1人前質物に相渡来る午年10月切に錢3貫100文借用に付) 原黒村借用主徳兵衛(印)・田地中間請人甚助(印)・名主源右衛門(印)→同村源助殿	文政4年巳12月	縦紙・1通	E-385
相渡申質地証文之事(字諏訪之テ中間田1人前質物に置代錢本紙の通り借用申答の所年々物入多く相勤め難く候に付当巳年より譲渡に付) 原黒村権左衛門(印)→徳兵衛殿	文政4巳年12月	縦切紙・1通	E-388

1. 鶴飼家 / 2. 経営 / 1. 土地 / 1. 貸借・売買・譲渡

相渡申質証文之事(代銭37貫文にて原黒村高の内字見畠町上々田1畝24歩10ヶ年季質入に付) * (端裏書)「文政五」 加茂郡原黒村質地主徳兵衛(印)・親類弥次兵衛(印)・五人組権四郎(印)・同断源蔵(印)・百姓(マ)代源助(印)・組頭五郎吉(印)・名主源右衛門(印)→同村源介(マ)殿	文政5年午10月	縦継紙・1通	E-387
相渡申流地証文之事(代銭162貫文にて巳年10ヶ年季質地の原黒村高の内字江添上々田8畝歩流地に付) 加茂郡原黒村流地主半左衛門(印)・親類覚助(印)・同覚左衛門(印)・五人組政右衛門(印)・同藤左衛門(印)→原黒村源助殿	文政5年午12月	縦紙・1通	E-343
譲渡申証文之事(代銭3貫100文にて原黒村高の内字濁はた中間田1人前譲渡に付) 原黒村譲主徳兵衛(印)・請人権左衛門(印)→源助殿	文政5年午12月	縦紙・1通	E-383
相渡申地所受証文之事(湯端村伊右衛門儀銭借用致し同人持所の畑質入に付) * 宛名記載なし 湯端村地所受人五左衛門(印)	文政6未10月	縦紙・1通	E-326
相渡申質地証文之事(質代銭1500貫文にて城之腰村字上川原上々田2反7畝10歩、字川原通り上田2反7畝9歩、字古川上々田5畝15歩並びに上田4畝6歩、字川窪上田5畝12歩、字内之坪上田2畝24歩10年季質入に付) 加茂湊町質地主貞次郎(印)・同親類長次郎(印)・同五人組甚五左衛門(印)・同同六右衛門(印)・城之腰村百姓代甚之丞(印)・組頭長右衛門(印)・名主三郎左衛門(印)→同郡原黒村源助殿	文政7申年2月	縦継紙・1通	A-175
相渡申端書之事(代銭1500貫にて上河原6反9畝22歩並びに内ノ坪2畝24歩10年季売渡に付) * (包紙上書)「城之腰村上川原反歩合七反式畝拾壹歩文政七申年三月より巳年迄十年季ニ買 塚本より」 湊町端書主貞次郎・証人長次郎・同幸三郎・城腰同伝右衛門・同村同金左衛門→原黒源助殿	文政7申年2月	縦紙/(包紙共)・1通	A-177
相渡申一札之事(我ら持所城腰村高の内本紙証文の通り10年季売渡銭高2割の乗いたし本紙証文渡すべく候に付) 湊町一札主貞次郎(印)・同所証人長次郎(印)→原黒村源助殿	文政7申年3月	縦切紙/虫損・1通	A-176
譲渡申田地証文之事(代銭250貫文にて下久知村高の内字そり町上々田1反6畝8歩譲渡に付) 加茂郡下久知村譲主九右衛門(印)・組頭藤左衛門(印)・五人組甚兵衛(印)・五人組惣右衛門(印)・百姓代孫左衛門(印)・組頭勘左衛門(印)・名主忠右衛門(印)→原黒村源助殿江参ル	文政8酉年12月	縦紙・1通	A-123
譲渡申田地証文之事(代銭306貫500文にて下久知村高の内字池田上々田1反6畝歩譲渡に付) 加茂郡下久知村譲主権十郎(印)・親類九右衛門(印)・五人組助五郎(印)・五人組久右衛門(印)・百姓代孫左衛門(印)・組頭勘左衛門(印)・名主忠右衛門(印)→原黒村源助殿江参ル	文政8酉年12月	縦紙・1通	A-124
(田地書付)	(文政8年12月)	横切紙・1通	E-446
乍恐書付を以御願奉申上候(湊町重立権左衛門10年季質入の年銀支払延滞に付質地流地仰付願) 原黒村願主酒田屋源助・同村親類源五郎・同村名主清右衛門→夷湊御番所	文政9年戌2月	縦紙・1通	A-64
乍恐書付を以奉願上候(湊町重立権左衛門10年季質入の年銀支払延滞に付質地流地仰付願) 原黒村願主酒田屋源助・親類源五郎・名主清右衛門→夷湊御番所	文政9年戌2月	縦継紙・1通	A-66

乍恐書付を以御願奉申上候(湊町権左衛門10年季質入の利息支払滞り候に付流地証文引渡の仰付願) * 後欠カ 原黒村願主酒田屋源助(印)・親類源五郎代り源右衛門(印)・名主清右衛門(印)→夷湊御番所	文政9戌年6月3日	縦紙・1通	A-62
乍恐書付を以奉申上候(湊町重立権左衛門10年季質入の年銀支払の旨確認に付先達て差上候願書取下願) 原黒村願主酒田屋源助・孫右衛門・原黒村名主清右衛門・湊町名主大坂屋貞二郎→夷湊御番所	文政9年戌7月	縦紙・1通	A-65
相渡申一札之事(塩畑質入に付) * (奥書)「湊町権右衛門講事 支配人 善左衛門(印)」 加茂郡湊町証文主清右衛門(印)・親類八兵衛(印)・五人与又吉(印)→半左衛門講□(事カ)支配人衆中	文政9戌年9月	縦紙/虫損に付一部判読不能・1通	A-21
御墨附写(夷湊御巡米御蔵敷地引移に付) * 下書 地方役所→蔵組五十六ヶ村	文政10亥年6月	縦紙/A-59-1~2貼合・1通	A-59-1
相渡申一札之事(地方御役所御手形1通、御蔵組合より御役所へ差上候願書1封、御蔵敷地代銭村々割附帳1封村々へ預置候に付) * 下書 湯上下組名主源太郎・組頭太郎兵衛・百姓代甚八郎→川崎・下久知・城腰・住吉・下湯上ハ上組	文政10亥年7月	縦紙・1通	A-59-2
相渡申質地証文之事(代銭58貫500文にて湯上村下組高の内字渡場殿塚上畑1反8畝、同所下畑1畝12歩、山1ヶ所10年季質入に付) 加茂郡湯上村下組質地主清左衛門(印)・親類惣次郎(印)・五人与孫左衛門(印)・同断茂助(印)・百姓代五左衛門(印)・組頭多郎兵衛(印)・名主源多郎(印)→同郡原黒村源助殿	文政10年亥7月	縦紙・1通	E-303
相渡申添証文之事(湯上村下組高の内字渡場殿塚持所畑山10年季質入に付) 加茂郡湯上村下組添紙主清左衛門(印)・親類惣次郎(印)・五人与惣代孫左衛門(印)→同郡原黒村源助殿	文政10年亥7月	縦紙・1通	E-304
立木売渡し申証文之事(代銭25貫文にて湯上村下組高の内字渡場殿塚立木杉松雑木売渡しに付) 加茂郡湯上村下組清左衛門(印)・新(マ)類惣次郎(印)・証人五左衛門(印)→同郡原黒村源助殿	文政10年亥7月	縦紙・1通	E-305
相渡申質地証文之事(質地代銭10貫文にて原黒村高の内字たま畑下畑2畝27歩10年季質入に付) 加茂郡湊町質地主清六(印)・親類長吉(印)・五人組善兵衛(印)・同断長右衛門(印)・原黒村百姓代弥四郎(印)・組頭源助(印)・名主清右衛門(印)→原黒村源助殿	文政10年亥10月	縦紙・1通	A-112
相渡申一札之事(湯上村佐兵衛へ10年季質入の同村下組高の内字菅ヶ竹上田1反4畝歩に付文政11年迄の先持分代銭42貫文受取に付) 加茂郡湯上村下組先持并一札主共与平(印)・証人延命院(印)→原黒村源助殿	文政11年子11月	縦紙・1通	A-96
相渡申質地証文之事(代銭59貫360文にて湯上村下与高の内字青山下田1反2畝11歩10ヶ年季質入に付) 加茂郡湯上村下与質地主五左衛門(印)・親類伊三郎(印)・五人組喜左衛門(印)・同断長兵衛(印)・百姓(マ)代小左衛門(印)・組頭清左衛門(印)・名主伊右衛門(印)→原黒村源助殿	文政12年丑3月	縦紙・1通	E-364
相渡申引請証文之事(城腰村長三郎持所の上々田1反5畝27歩10年季質入に付) 加茂郡城腰村地所引請人太郎左衛門(印)→湊町星野倭三郎殿	天保3年辰2月	堅切紙・1通	A-107
相渡申質地証文之事(質地代銭63貫文にて城腰村高の内字野崎上々田1反5畝27歩10年季質入に付) 加茂郡城腰村質地主長三郎(印)・親類長吉(印)・五人組仁平次(印)・同断平左衛門(印)・百姓代伝五郎(印)・組頭金左衛門(印)・名主九左衛門(印)→湊町星野倭三郎殿	天保3年辰2月	縦紙・1通	A-109

1. 鶴飼家 /2. 経営 /1. 土地 /1. 貸借・売買・譲渡

譲渡シ申証文之事(湯上村下組高の内字青山肥場1ヶ所譲渡に付) *代銭、五人組、百姓代無記名 加茂郡原黒村譲主源助・親類源五郎・五人組・百姓代・組頭宇右衛門・名主孫左衛門→同郡湯上村下与五左衛門殿	天保3辰年6月	豎紙・1通	E-299
譲渡申証文之事(湯上村高の内肥場1ヶ所譲渡に付) *下書カ 加茂郡原黒村酒田屋源助・親類源五郎・五人与・百姓(マ)代・与頭・名主	天保3辰年6月	豎紙/虫損甚大に付一部判読不能・1通	E-338
譲渡シ申証文之事(湯上村下組高の内肥場1ヶ所譲渡に付証文) *写/譲渡代銭並びに百姓代名空白 加茂郡原黒村譲渡主源助・親類源五郎・五人組下組孫兵衛・百姓(マ)代・組頭宇右衛門・名主孫左衛門→下組譲請主五左衛門殿・湯上村下組御名主所	天保3辰年6月	豎継紙・1通	E-372
相渡申質地証文之事(代銭100貫文にて加茂郡湯上村下組高の内字菖蒲が瀬下々田1畝歩、右同断新下田5畝21歩、同断見取り田13歩10ヶ年季質入に付) 加茂郡湯上村下組質地主三四郎(印)・親類文左衛門(印)・五人組七右衛門(印)・右同断甚五郎(印)・百姓代甚八郎(印)・組頭権十郎(印)・名主忠右衛門(印)→同郡原黒村源助殿	天保3辰年11月	豎紙・1通	E-295
譲渡申田地之事(百姓相続成りがたく下久知村高の内字下之源田上々田2畝15歩、字上之源田上田3畝歩、字杉沢上田4畝8歩譲渡に付) 加茂郡下久知村田地譲主与四郎(印)・親類吉右衛門(印)・五人組伝兵衛(印)・同断八左衛門(印)・百姓代半三郎(印)・組頭助左衛門(印)・名主惣右衛門(印)→同郡原黒村源助殿	天保4巳年12月	豎紙/A-118-1~2折込一括・1通	A-118-1
譲渡申添証文之事(代銭121貫文にて下久知村高の内字下之源田上々田2畝15歩、字上之源田上田3畝歩、字杉沢上田4畝8歩売渡に付) *分米高空白 加茂郡下久知村田地譲主与四郎(印)・親類吉右衛門(印)・五人組八左衛門(印)・同断伝兵衛(印)・百姓代半三郎(印)・組頭助左衛門(印)・名主惣右衛門(印)→同郡原黒村源助殿	天保4巳年12月	豎紙・1通	A-118-2
相渡申質物証文之事(代銀3貫200文にて家1軒質入に付) 原黒村質地主権左衛門(印)・親類受覚助(印)・五人組五郎作(印)→酒田屋源助殿	天保5午年3月	豎切紙・1通	E-381
相渡申質地証文之事(代銭341貫文にて湯上村下組高の内字腰前上田1反6畝15歩、下畑2畝20歩、茅山1ヶ所、字垣之内下々田8歩、字はりの木田中田1反5畝15歩10ヶ年季質入に付) 加茂郡湯上村下組質地主弥左衛門(印)・親類権十郎(印)・五人与清左衛門(印)・同断茂助(印)・百姓代小左衛門(印)・組頭半左衛門(印)・名主忠右衛門(印)→同郡原黒村酒田屋源助殿	天保5午年3月	豎継紙・1通	E-399
相渡申質地証文之事(代銭330貫文にて加茂郡湯上村下組高の内字越戸上々田1反2畝25歩並びに1反5畝歩、字十二ヶ脇上々田7畝24歩並びに5畝26歩、同所中田5畝12歩10ヶ年季質入に付) 湯上村下組質地主清左衛門(印)・親類小左衛門(印)・五人組孫左衛門(印)・右同断与七郎(印)・百姓代多十郎(印)・組頭宗次郎(印)・名主四兵衛(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保6未年4月	豎紙・1通	E-382
乍恐書付を以奉願上候(近年凶作打続村中困窮等に付御憐愍願) 原黒村百姓代弥十郎(印)・組頭源右衛門(印)・名主清右衛門(印)→夷湊御番所	天保7申年10月	豎継紙・1通	A-61
乍恐書付を以奉願上候(稲作不熟に付代上納願) *下書/(端裏書)「申十一月五日 原黒村作損御収納辻御憐愍願」 原黒村百姓代弥十郎(印)・組頭源右衛門(印)・名主清右衛門(印)→御奉行所	天保7申年11月	豎継紙/虫損に付一部判読不能・1通	A-60

乍恐書付を以奉願上候(当村当稲作不熟にて御取納調い兼ね候に付憐愍願) * (端裏書)「申十一月二日 原黒村作損ニ付御取納辻御憐愍願」 原黒村百姓代弥十郎(印)・組頭源左衛門(印)・名主清右衛門(印)→御奉行所	天保7申年11月	縦継紙・1通	A-69
相渡申添紙証文之事(去る文化11年貴殿方より字出口上々田1畝29歩10ヶ年季質地代銭10貫800文借用の処此度6貫200文増し都合17貫文に致し候に付) * (紙縫)「原出口分 万右衛門」 原黒村書付主萬右衛門(印)・親類藤左衛門(印)・五入与徳助(印)・同断佐右衛門(印)・名主清右衛門(印)→酒田屋源介(マ)殿	天保7年申12月	縦切紙・1通	E-424
(一括包紙) * (包紙上書)「天保八酉年十二月 田地二ヶ所 譲請申候」 勘左衛門	(天保8年12月)	包紙/A-121-2 ~3一括・1点	A-121-1
譲渡申田地之事(借用銭313貫500文返済成りがたく下久知村高の内字そり町上々田2反21歩譲渡に付) 加茂郡下久知村譲主勘左衛門(印)・親類助左衛門(印)・五人組久吉(印)・同断伊右衛門(印)・百姓代孫次郎(印)・組頭又次郎(印)・名主九右衛門(印)→同郡原黒村源助殿	天保8酉年12月	縦紙・1通	A-121-2
譲渡田地之事(借用銭250貫文返済成りがたく下久知村高の内字四枚田上々田1反5畝27歩譲渡に付) 加茂郡下久知村譲主勘左衛門(印)・親類助左衛門(印)・五人組久吉(印)・同断伊右衛門(印)・百姓代孫次郎(印)・組頭又次郎(印)・名主九右衛門(印)→同郡原黒村源助殿	天保8酉年12月	縦紙・1通	A-121-3
相渡申畑譲証文之事(代銭250貫文にて原黒村高の内字東野上々畑2反7畝2歩譲渡に付) 加茂郡原黒村譲主六三郎(印)・親類藤左衛門(印)・五人組権助(印)・同断権兵衛(印)・百姓代権助(印)・組頭孫右衛門(印)・名主五良吉(印)→同村酒田屋源助殿江参ル	天保9歳戌12月	縦継紙/端部分 破損甚大・1通	A-80
譲渡申田地証文之事(代銭300貫文にて城腰村高の内字神子沢中田2ヶ所1反8畝22歩並びに下田6畝2歩譲渡に付) 加茂郡城腰村田地譲り主三郎左衛門(印)・親類九左衛門(印)・同断伊右衛門(印)・五入与五郎右衛門(印)・百姓代与四郎(印)・組頭五郎左衛門(印)・名主金左衛門(印)→同郡原黒村酒田屋源助殿	天保10亥年12月	縦継紙/紙縫あり・1通	A-161
相渡申端書証文之事(代銭325貫文にて住吉村高の内字阿ふた上々田7畝11歩、字江ばた上々田6畝2歩、字山崎上々田14歩、同所上々田5畝20歩、字橋詰上々田1畝11歩売渡に付) * 後欠カ 原黒村田地売主弥左衛門(印)・証人弥四郎(印)・同断勘右衛門弥左衛門新(マ)類(印)→酒田屋源助殿	天保11年子2月	縦切紙・1通	A-14
永代譲渡申田地証文之事(譲代銭390貫文にて住吉村高の内字阿ふ田上々田7畝11歩、字紅向上々田6畝2歩、字山崎上々田14歩、同所上々田5畝20歩、字橋詰上々田1畝11歩譲渡に付) 原黒村地主弥左衛門(印)・親類弥四郎(印)・五人組惣兵衛(印)・同断長十郎(印)・住吉村百姓代喜右衛門(印)・組頭次右衛門(印)・名主長右衛門(印)→酒田屋源助殿	天保11年子2月	縦継紙・1通	A-8
乍恐書付ヲ以奉願上候(湯上村上組重助10年季質入の貸付利息不払一件に付) * (端裏書)「子九月七日 原黒村酒田屋源助より湯上々組重助戌出入」 加茂郡原黒村願主酒田屋源助(印墨消)・親類差添源五郎(印墨消)・百姓代藤次郎(印墨消)・組頭清右衛門(印墨消)・名主五郎吉(印墨消)→夷湊御番所	天保11子年9月	縦継紙・1通	A-57

1. 鶴飼家 /2. 経営 /1. 土地 /1. 貸借・売買・譲渡

譲渡申田地証文之事(代81貫文にて城腰村高の内字 内之坪上々田5畝2歩並びに上田2畝18歩譲渡に付) 加茂郡城腰村田地讓主利助(印)・新(マ)類証人長次郎(印)・ 五人組惣代四郎右衛門(印)・右同断助五郎(印)・百姓代六左 衛門(印)・与頭長右衛門(印)・名主甚兵衛(印)→原黒村酒田 屋源助殿	天保11年子12月	豎紙・1通	A-171
譲渡申証文之事(代錢20貫文にて原黒村高の内字浜 下畑2畝27歩譲渡に付) 加茂郡湊町讓主清六(印)・親 類藤四郎(印)・同断長吉(印)・五人組長右衛門(印)・原黒村 百姓代源蔵(印)・組頭五郎吉(印)・名主酒田屋源助(印)→原 黒村酒田屋源助殿	天保12丑年4月	豎紙・1通	A-115
相渡申端書証文之事(増錢14貫文にて字源田中田7畝 11歩、字杉沢上々田3畝20歩替地に付) 原黒村書付 主五郎右衛門(印)→酒田屋源助殿	天保12丑年9月	豎紙・1通	A-49
(一括包紙) * (包紙上書)「下久知高上々田壹反九畝六分永 地」 下久知村久次郎より	(天保13年正月)	包紙/A-122-2 ～3一括・1点	A-122-1
譲渡シ申田地之事(百姓相続成りがたく下久知村高 の内字そり町上々田1反9畝6歩譲渡に付) 加茂郡下 久知村讓主久次郎(印)・親類勘左衛門(印)・五人組源左衛門 (印)・同断弥四郎(印)・百姓代長吉(印)・組頭助左衛門(印)・ 名主又三郎(印)→原黒村源助殿	天保13寅年正月	豎紙/虫損に付 一部判読不能 ・1通	A-122-2
譲渡シ申証文之事(借用錢329貫文返済成りがたく下 久知村高の内字そり町上々田1反9畝6歩譲渡に付) 加茂郡下久知村讓主久次郎(印)・親類勘左衛門(印)・五人組 源左衛門(印)・同断弥四郎(印)・百姓代長吉(印)・組頭助左 衛門(印)・名主又三郎(印)→原黒村源助殿	天保13寅年正月	豎紙/虫損に付 一部判読不能 ・1通	A-122-3
譲渡申田地証文之事(代錢45貫文にて原黒村高の内 字杉沢上々田3畝20歩譲渡に付) 加茂郡原黒村讓主 五郎右衛門(印)・親類五郎吉(印)・五人組長次郎(印)・同断 与右衛門(印)・百姓代重右衛門(印)・組頭清右衛門(印)・名 主源助(印)→同村酒田屋源助殿	天保13寅年3月	豎紙・1通	A-47
譲渡申田地証文之事(讓代錢440貫文にて住吉村高の 内字宮之前上々田9畝18歩、同所上々田2畝1歩、苗 代上々田3畝5歩、同所上々田1反3歩、同所上々田1 反1畝22歩、同所上々田3畝14歩、苗代上々田1畝14 歩譲渡に付) 加茂郡原黒村讓主五郎吉(印)・親類五郎右 衛門(印)・同断藤次郎(印)・五人組清右衛門(印)・住吉村百 姓惣代善右衛門(印)・組頭清右衛門(印)・名主次右衛門(印) →同村源助殿	天保13年寅12月	豎継紙・1通	A-11
相渡申質地証文之事(代錢140貫文にて横谷村高の内 字のた上々田1反1畝12歩並びに下田1反6畝24歩 10ヶ年季質入に付) 横谷村質地主利兵衛(印)・親類幸 三郎(印)・組ノ内清吉(印)・同伊兵衛(印)・百姓代三右衛門 (印)・組頭惣右衛門(印)・名主権兵衛(印)→原黒村酒田屋源 助殿	天保15年辰5月	豎紙・1通	E-316
譲渡シ申証文之事(代錢5貫文にて湯上村下組高の内 字青山肥場1ヶ所譲渡に付) * 下書カ 加茂郡原黒村 讓主酒田屋源助・親類源五郎・五人組惣代湯上村下組	天保	豎紙・1通	E-311
永代譲渡シ申畑証文之事(代錢37貫文にて原黒村高 の内字東野中畑1反2畝24歩譲渡に付) 原黒村讓主 惣右衛門(印)・親類代五郎作(印)・五人組惣代藤四郎(印)・ 組頭藤左衛門(印)・名主五郎吉(印)→同村源助殿	弘化2年巳3月	豎紙・1通	A-43

譲り渡申田地証文之事(潟上下組高の内下々田1畝21歩、同所下々田5畝21歩、同所田見取13歩譲渡に付) * 譲代銭空白 加茂郡潟上下組譲り主三十郎(印)・親類久七(印)・五人与文左衛門(印)・組頭孫左衛門(印)・名主庄次郎(印)→原黒村酒田屋源助殿	弘化2年巳3月	堅紙・1通	E-373
相渡申質地証文之事(代銭20貫文にて原黒村高の内字原野上々畑9畝7歩10ヶ年季質入に付) * (包紙上書)「原黒村 与三右衛門」 加茂郡原黒村質地主与三右衛門(印)・親類長左衛門(印)・五人与五郎作(印)・与頭清右衛門(印)・名主源助(印)→同村酒田屋源介(マ)殿	嘉永5年子7月	堅紙/(包紙共)/E-389~391包紙一括カ・1通	E-389
預り申小作証文之事(原黒村高の内字原野上々畑9畝7歩作徳銭質地年季の内1ヶ年に2貫文相渡候に付) 加茂郡原黒村小作主与三右衛門(印)・親類長左衛門(印)・五人与五郎作(印)・与頭清右衛門(印)・名主源助(印)→酒田屋源介(マ)殿	嘉永5年子7月	堅紙/E-389~391包紙一括カ・1通	E-390
相渡申一札之事(10貫文借用に付) 借用主原黒村与三右衛門(印)・講事請人玄民(印)→同村源助殿	弘化2巳年11月	堅切紙/E-389~391包紙一括カ・1通	E-391
(一括封筒カ) * (封筒表書)「旧瓜生屋常聖庵ニ係ル諸書類」	(弘化3午年3月~元治2年9月)	封筒/E-476~484一括カ・1点	E-476-1
相渡申質地証文之事(代銭250貫文にて瓜生屋村高の内字しりや上田3反3畝歩10ヶ年季質入に付) 加茂郡瓜生屋村質地主常聖庵(印)・親類権三郎(印)・同断久右衛門(印)・与頭金助(印)・名主仲右衛門(印)→原黒村酒田屋源助様	弘化3午年3月	堅紙/E-476~484封筒一括カ・1通	E-476-2
相渡申地所元利受証文之事(瓜生屋村常聖庵銭入用のため持所田地3反3畝歩本紙証文の通質地書入を以て250貫文借用に付) 借用主常聖庵(印)・加茂郡青木村地所請人萬吉(印)・同断元右衛門(印)→原黒村酒田屋源助様	弘化3午年3月	堅紙/E-476~484封筒一括カ・1通	E-477
乍恐(常聖庵持地瓜生屋村高の内字しりや上田3反3畝歩10ヶ年季質入の処年季明け請戻願) * 下書	(弘化3午年3月~元治2年9月)	堅紙/E-476~484封筒一括カ・1通	E-478
相渡申流地証文之事(弘化3年より安政2年まで10ヶ年季質入の瓜生屋村高の内字しりや上田3反3畝歩の作徳米相滞り流地相渡候に付) 一札主瓜生屋村大日別当常聖庵義賢(印)・親類皆川村與治右衛門(印)・証人下寺町真女院空善(印)・組頭甚右衛門(印)・名主長吉(印)→原黒村源助殿	元治2丑年4月	堅紙/E-476~484封筒一括カ・1通	E-479
相渡申一札之事(字しりや上田3反3畝歩質入に付) * 控 原黒村源助判→瓜生屋村名主様・常聖庵様	元治2年丑9月	堅切紙/E-476~484封筒一括カ・1通	E-480
差上申済口証文之事(原黒村源助より瓜生屋村常聖庵義賢へ掛り質地出入内済に付) 訴訟方原黒村源助・与頭助右衛門(印墨消)・名主藤左衛門(印墨消)・相手方瓜生屋村大日別当常聖庵義賢(印墨消)→御奉行所	元治2丑年4月	堅紙/E-476~484封筒一括カ・1通	E-481
乍恐書付ヲ以御歎奉申上候(瓜生屋村常聖庵へ上田3反3畝歩10ヶ年季質地書入を以て貸付の250貫文並びに利息卯年以来返済致しくれ申さず候に付) 加茂郡原黒村願主源助(印)・下久知村親類差添五郎右衛門(印)・与頭源助(印)・名主藤左衛門(印)→夷湊御番所	元治元子11月	堅紙/E-476~484封筒一括カ・虫損・1通	E-482

1. 鵜飼家 / 2. 経営 / 1. 土地 / 1. 貸借・売買・譲渡

相渡申小作証文之事(瓜生屋村高の内字しりや上田3反3畝歩の作徳米1ヶ年に4石5斗ずつの取決に付) 一札主瓜生屋村常聖庵義賢(印)・親類皆川村与治右衛門(印)・証人下寺町真女院(印)・組頭甚右衛門(印)・名主長吉(印)→原黒村源助殿	元治2丑年4月	豎継紙/E-476 ～484封筒一括 カ・1通	E-483
乍恐以書付御訴訟奉申上候(瓜生屋村常聖庵へ10ヶ年季質地書入の上田3反3畝歩年季明け候ても請戻し申さず候に付) *控/(裏面墨書)「元治二年丑四月 常聖庵より田地三反三歩 永地受取控此内ニ有ル 当家より一札相渡候」 訴訟方原黒村源助・相手方瓜生屋村妻帯家常聖庵義賢	(弘化3午年3月～元治2年9月)	豎紙/E-476～ 484封筒一括 カ・1通	E-484
永代田地譲渡証文之事(代銭150貫文にて原黒村高の内字水渡上々田1反5畝29歩譲渡に付) 加茂郡原黒村田地譲主弥左衛門(印)・親類弥四郎(印)・五人組助左衛門(印)・組頭五郎七(印)・名主源右衛門(印)→同村源助殿	弘化4年末2月	豎紙・1通	A-98
相渡申譲り証文之事(代銭40貫100文にて加茂郡湯上村下組高の内字下野下々畑1畝6歩譲渡に付) *(紙経)「越戸 八左衛門」 加茂郡湯上村下組譲り主八左衛門(印)・親類茂助(印)・五人与清左衛門(印)・組頭半左衛門(印)・名主翁助(印)→原黒村酒田屋源助殿	弘化4年末3月	豎紙・1通	E-421
譲り渡申証文之事(代銭150貫文にて湯上村下組高の内字鼠ヶ入上田1反6畝12歩並びに1反5畝6歩、中田4畝23歩、下田3畝10歩譲渡に付) * (端裏書)「湯上半左衛門」 湯上村下組譲り主半左衛門(印)・五人組源五郎(印)・親類伊左衛門(印)・組頭惣次郎(印)・名主五左衛門(印)→原黒村酒田屋源助殿	嘉永元申12月	豎継紙・1通	E-321
(一括封筒カ) * (封筒表書)「栗野江村 金右衛門」	(嘉永3年2月カ)	封筒/E-495～ 497一括カ・1 点	E-495-1
相渡申借用証文之事(金子20両借用に付) 雑太郡栗野江村借用主金右衛門(印)・湯上村請新右衛門(印)・くりのへ村同断佐藤出雲(印)→原黒村酒田屋源助殿	嘉永3庚戌年2月	堅切紙/E-495 ～497封筒一括 カ・1通	E-495-2
(土地面積書付)	(嘉永3年2月カ)	折紙/E-495～ 497封筒一括 カ・1通	E-496
(田畑山林図) * (端裏書)「貳番」	(嘉永3年2月カ)	豎継紙/E-495 ～497封筒一括 カ/E-497-1～ 6折込一括・1 鋪	E-497-1
(田畑山林図) * (裏面墨書)「三番」	(嘉永3年2月カ)	豎継紙・1鋪	E-497-2
(田畑山林図) * (裏面墨書)「五番」	(嘉永3年2月カ)	豎継紙・1鋪	E-497-3
(田畑山林図) * (奥墨書)「六番」	(嘉永3年2月カ)	豎紙・1鋪	E-497-4
(田畑山林図) * (奥墨書)「七番」	(嘉永3年2月カ)	豎紙・1鋪	E-497-5
(田畑山林図) * (端裏書)「九番」	(嘉永3年2月カ)	豎紙・1鋪	E-497-6
乍恐書付を以奉願上候(城腰村高の内字上川原上々田2反7畝10歩の内5畝歩、字川原通上田2反7畝9歩の内2反歩、字古川上々田5畝15歩、上田4畝6歩、字川窪上田5畝12歩大雨出水にて水損に付御見分願) *(端裏貼付札)「子五月廿四日 原黒村源助持所城腰村高之内田地水損見分願」 城腰村入作百姓原黒村源助(印墨消)・城腰村与頭清七郎(印墨消)・名主太郎左衛門(印墨消)→御奉行所	嘉永5子年5月	豎継紙・1通	E-494

永地譲渡申証文之事(代銭140貫文にて原黒村高の内 字外畑下畑9歩譲渡に付) * (奥裏墨書)「五郎吉」 加 茂郡原黒村畑譲主五郎吉(印)・親類沢右衛門(印)・五人与百 蔵(印)・組頭弥左衛門(印)・名主藤左衛門(印)→同村源助殿	安政元年寅12月	縦紙・1通	A-91
(湯上村新右衛門から原黒村源助への譲地一件に付 願書) * 控	(明治3年5月)	半・1冊	T-5-7
譲渡申証文之事(湯上村田地永代譲代金受取に付) * 控カ 加茂郡湯上々組譲主新右衛門・組頭庄兵衛・五人与 武右衛門・与頭富右衛門・名主億右衛門→原黒村酒田屋源助 殿	安政2卯年3月	縦継紙・1通	T-5-8
田地作徳米引受証文之事 * 控カ 湯上上組書付受五兵衛 ・右同断仁右衛門・右同断億右衛門・正明寺村右同断佐治右 衛門→原黒村源助殿	安政2卯年3月	縦継紙・1通	T-5-9
相渡申一札之事(字川尻り上々田近年の内請返に付) * 控カ 原黒村鶴飼源助→湯上村上組新右衛門殿	安政3年辰3月	横切紙・1通	T-5-10
乍恐書付を以奉申上候(湯上村新右衛門への請戻地 に付) * 控/本文のみ	(近世)	半・1冊	T-5-11
湯上村々組高之内(田地面積書付)	(近世)	縦紙/T-5- 12-2挟込・1通	T-5-12-1
湯上村々組高之内(田地面積書付)	(近世)	縦紙/T-5- 12-1に挟込・1 通	T-5-12-2
乍恐書付を以奉願上候(湯上村上組新吉より譲受田 地差戻一件に付) * 下書/(奥書)「原黒村 源次郎、願主名 主 兵吉」 原黒村源次郎・名主兵吉→佐渡県御役所	明治4末年2月4日、(奥 書)明治4末年2月5日上 ル	縦紙・1通	T-5-13
(田地譲請証文) * 控 原黒源次郎印→御役所	明治4末年2月2日	横切紙・1通	T-5-14
相渡申質流地証文之事 * 控/本文のみ	(明治4年カ)	縦紙・1通	T-5-15
為取替申田地証文之事 * 控 源二郎(以下棒線3本)	(明治4年カ)	縦紙・1通	T-5-16
相渡申質地流地証文之事 * 控/本文のみ	(明治4年カ)	縦紙/下ケ札剥 離・1通	T-5-17
乍恐書付を以奉願上候(湯上村新次郎より譲地一件 に付) * 控/後欠	(明治4年カ)	横切継紙・1通	T-5-18
(湯上村新次郎より譲地一件に付伺書) * 控	(明治4年カ)	横切紙・1通	T-5-19
譲渡申田地之事(代銭75貫文にて城腰村高の内上々 田2畝20歩譲渡に付) 加茂郡城腰村田地譲主藤吉(印) ・親類伝三郎(印)・同断与十郎[印]・五人与与七(印)・組頭六 左衛門(印)・同断長右衛門(印)・名主五郎右衛門(印)→原黒 村酒田屋源助殿	安政2卯年12月	縦紙・1通	A-77
永地譲り渡証文之事(代銭330貫文にて加茂郡湯上村 下組高の内字青山中田1反2畝15歩、字同断下田7畝 21歩、字山のテ上田2畝24歩譲渡に付) 加茂郡湯上 村下組譲り主五左衛門(印)・親類藤三郎(印)・五人与平吉 (印)・組頭式部(印)・名主与次郎(印)→原黒村鶴飼源助殿	万延2年酉2月	縦継紙・1通	E-292
永地譲り渡シ申証文之事(代銭120貫文にて加茂郡湯 上村下組高の内字青山新下々田2畝歩譲渡に付) 加茂郡湯上村下組譲り主藤三郎(印)・親類五左衛門(印)・五 人与平吉(印)・組頭式部(印)・名主与次郎(印)→同郡原黒村 鶴飼源助殿	万延2酉年2月	縦紙・1通	E-293

1. 鵜飼家 / 2. 経営 / 1. 土地 / 1. 貸借・売買・譲渡

相渡申証文之事(年貢諸役相勤め難く下潟上村高の内土山1ヶ所、字ふけ中田3歩並びに下々田4畝20歩、字三番蔵下々田2畝歩、字椎崎新下々田1反3畝21歩譲渡に付) 加茂郡潟上村譲主五左衛門(印)・親類藤三郎(印)・五人組平吉(印)・与頭五左衛門(印)・名主主左衛門(印)→原黒村源助殿	文久2戊年12月	縦継紙・1通	E-394
相渡申証文之事(年貢諸役相勤め難く下潟上村高の内下田1ヶ所、下々田3ヶ所、土山1ヶ所、屋敷1ヶ所、下畑1ヶ所、下々畑4ヶ所、茶畑5ヶ所譲渡に付) 加茂郡湊町譲主善左衛門(印)・親類山中屋忠之助(印)・五人組吉助(印)・与頭五左衛門(印)・名主主左衛門(印)→原黒村源助殿	文久2戊年12月	縦継紙・1通	E-395
相渡譲証文之事(代銭22貫821文にて原黒村高の内字そり地上々田3畝歩譲渡に付) 湊町地所譲主善左衛門(印)・親類惣代三左衛門(印)・五人与吉助(印)・原黒村与頭源助(印)・名主藤左衛門(印)→下潟上村藤三郎殿	元治元子年11月	縦継紙・1通	E-410
相渡申添書一札之事(代銭22貫821文にて原黒村高の内字そり地上々田3畝歩質入に付) 潟上下組一札主藤三郎(印)→原黒村鵜飼源助殿	元治元年子11月	堅切紙・1通	E-411
相渡申別添書一札之事(瓜生屋村常聖庵10年季質入貸金返済済に付) *下書あるいは写カ	元治元年子11月20日	縦紙・1通	A-72-1
相渡申証文之事(銭411貫返済仕りたく候に付) *下書 源助殿	(近世)	縦紙・1通	A-72-2
相渡申添紙一札之事(上田3反3畝歩質入の元銭250貫文返済に付) *下書あるいは写カ	(近世)	縦紙・1通	A-72-3
乍恐書付ヲ以奉願上候(瓜生屋村常聖庵持所上田3反3畝歩10年季質入の利息原黒村源助へ不払に付支払督促願) *下書あるいは写カ 原願主・親類・五人組・与頭・名主→夷湊御番所	(近世)	縦紙・1通	A-72-4
相渡申添証文事(湊町伝兵衛方より田地反別5反1畝28歩の古証文、元銭22貫文引渡に付) 加茂郡潟上村下組証文主寛右衛門(印)・親類証人福正院(印)・五人与庄三郎[印]・同五郎助(印)・同義右衛門(印)・百姓代三左衛門(印)・与頭源蔵(印)・名主清左衛門→同村清左衛門殿	(近世)	縦紙・1通	A-31
乍恐書付を以奉願上候(当稲作不熟により年貢上納相立たず候に付代上納願書) *後欠カ/下書	(近世)	縦継紙・1通	A-53
乍恐書付を以御願奉申上候(湊町権左衛門10年季質入の利息支払滞り候に付流地証文引渡の仰付願) *後欠/下書	(近世)	堅切紙・1通	A-63
乍恐書付を以御願奉申上候(瓜生屋村常聖庵10年季質入貸金返済督促願) *下書	(近世)	縦紙・1通	A-71
(原黒村、住吉村、城腰村、下久知村、潟上村下組、潟上村上組、雑太郡下村、加茂村持所書付)	(近世)	半・1冊	E-259
相渡申一札之事(当町長次郎講事に私持所家屋敷質地書入に付) *(端裏書)「湊長次郎講事 同所権左衛門へ引受判 下書付」 湊町権左衛門(印)・請人清四郎(印)・同断大坂屋長左衛門(印)→原黒村源助殿	(近世)	縦継紙・1通	E-324
相渡申引請証文之事(新保(穂の誤カ)村長左衛門儀質地書入を以て其許より銭借用に付) *下書/(端裏書)「湊半左衛門講事 与四右衛門分此方引請入候故則由右衛門より下書付」	(近世)	縦紙・1通	E-438

相渡申質地流地証文之事(安政2年代銀を以て譲渡の 湯上村高の内田地1町1反8畝26歩の内一部請戻に 付) *下書/後欠カ/請戻分田地面積記載なし		縦紙・1通	E-474
差上申済口証文之事(原黒村源助より田野沢村与左 衛門へ懸質地出入一件に付) 訴訟方原黒村与頭とも 源助(印)・名主源右衛門(印)・相手方田野沢村与左衛門(印) ・与頭甚九郎(印)・名主甚左衛門(印)→御奉行所	慶応3卯年4月	縦継紙・1通	A-139
相渡申返り一札之事(与左衛門田地請戻の際その上 の雑木貰いたく候に付) 右与左衛門代正明寺村長四 郎(印)・五人組吉兵衛(印)・右同断与助(印)→原黒村酒田屋 源助様	明治2巳年3月	縦紙/虫損・1 通	A-140-1
相渡し申返り一札之事(与左衛門田地請戻の際その 上の雑木貰いたく候に付) *下書 与左衛門代正明寺 村長四郎・五人組吉兵衛・与助→	(明治2年3月カ)	縦紙/虫損・1 通	A-140-2
(田之沢村字小坂上田面積書上) *控/(奥裏墨書)「慶応 三卯四月御公儀済口一通 流地証文地所受証文 田之沢 与 左衛門」 地主与左衛門・親類市右衛門・五人組吉左衛門・同 断与平・百姓代春右衛門・組頭彦兵衛・名主五郎左衛門→小 作□□□□宛	嘉永2年酉3月	縦紙・1通	A-141-1
差上申一札之事(原黒村源助より田の沢村与左衛門 へ懸質地出入の訴状1通差上に付) *下書 田の沢村 与左衛門・親類誰・与頭誰・名主誰→御奉行所	慶応3卯年3月幾日	堅切紙/虫損・ 1通	A-141-2
覚(金銭など書付)		横長半・1冊	A-141-3
相渡申質地証文之事(代銭65貫文にて加茂郡湯上下 与高の内字下野尾下畑1畝6歩10ヶ年季賃入に付) 加茂郡湯上下与質地主平吉(印)・親類五左衛門(印)・五人組 喜左衛門(印)・組頭政右衛門(印)・名主翁介(印)→原黒村鶴 飼源助殿	明治2巳年3月	縦継紙・1通	E-349
相渡申地所元利請証文之事(当村平吉儀銭入用に付 同人持所の湯上下組高の内字下之尾中畑2畝6歩質 物に書入銭借用に付) *借用銭空白 質地主平吉(印)・ 湯上村下組地所元利請藤三郎(印)→原黒村鶴飼源助殿	明治2巳年3月	縦紙・1通	E-351
奉差上済口証文之事(湯上村新吉より原黒村源次郎 へ譲渡の湯上村高の内田地1町1反8畝26歩の内請 戻残1町8畝26歩請戻に付) *下書	明治4未年2月	縦紙・1通	E-472
(湯上村新右衛門より原黒村源助へ譲渡の湯上村高 の内田地1町1反8畝26歩の内請戻残1町8畝26歩此 度請戻に付) *下書	明治4未2月19日	縦紙・1通	E-471
乍恐書付を以奉願上候(湯上村新吉郎より原黒村源 次郎への懸田地請戻方に付) *下書 訴訟方湯上村上 組新右衛門・差添栗野江金平・相手方原黒村源次郎・名主兵 吉	明治4未年2月19日	縦紙・1通	E-473
相渡申質地流地証文之事(代銭496貫409文にて湯上 村高の内字中瀬中田2反3畝12歩、字道花作上々田1 反2畝20歩、字寺之下上々田1反8畝4歩、字天王前上 田4畝24歩譲渡に付) 湯上村流地主新吉郎(印)・栗野江 村親類金平(印)・五人与武八(印)・与頭兵次(印)・名主半平 (印)→原黒村源次郎殿	明治4未年3月	縦継紙・1通	E-362

1. 鶴飼家 / 2. 経営 / 1. 土地 / 1. 貸借・売買・譲渡

差上申済口証文之事(潟上村上組新吉郎より原黒村源次郎へ懸の潟上村高の内田地1町1反8畝26歩請戻一件に付) 願方潟上村上組新吉郎(印)・差添へ親類栗野江村金平(印)・潟上村与頭兵次(印)・名主半平(印)・相手方原黒村源次郎(印)・与頭覚次郎(印)・名主兵吉(印)→佐渡県御役所	明治4末年3月	縦継紙/紙縋あり・1通	E-363
入置申一札之事(源助殿土蔵並びに権助建家の境不足の分借用に付) 加茂郡原黒村一札主権助(印)・証人長十郎(印)・同断藤左衛門(印)→同村鶴飼源助殿	明治5申年3月	縦紙・1通	E-337
田地書入金子借用証文之事(第26大区小4区加茂郡潟上村高の内556番字飛田上田9畝18歩抵当にて金20円借用に付) * (奥書)「右戸長 谷五郎左衛門(印)」 第廿六大区小四区四番組之内潟上村借用主土屋六左衛門(印)・同請人土屋佐市良(印)・百姓総代北見嘉兵衛(印)→原黒村鶴飼玲吉殿	明治11年寅1月25日	半/1銭印紙2枚貼付/青色罫紙(10行)/(版心)「新潟県管下」・1冊	E-434
引受証書(質入地の新地券への引換に付) * (作成者名貼紙)「正明寺村」 第廿六大区小四区四番組正明寺村引受人谷五郎左衛門(印)→第廿六大区小一区壹番組原黒村鶴飼玲吉殿	明治11年8月31日	縦紙/青色罫紙(10行)/(版心なし)・1通	E-449
地券証借証券(地券証2通を以て明治11年12月25日借用金子の抵当に差上置候処今般父死去に付券状書換のため貴殿へ御無心に付) * (端裏書)「下書反古」加茂郡井内村石井三治→加茂郡原黒村鶴飼玲吉殿	明治13年11月4日	縦紙/青色罫紙(10行)/(版心)「新潟県管下」・1通	E-439
(一括封筒) * (封筒表書)「買受証書 谷五平分」/(封筒表書裏書)「法性寺前ノ田地二十一年地押調セシニ 三百四十七、八、九ニ落地アリシテ一筆ヲ当家ノ所有トシニ 筆ヲ谷五平ノ所有トセシモ其当時一切ノ書類ニ拙者ノ代印セシヲ以テ知ル由ナカリシガ二十三年一月中発露セシヲ以テ詰問セシニ之ニ答フル書状式通アリ二十三年三月十日ノ売渡証ト共ニ保存スルモノナリ」/(封筒裏面墨書)「長嶋より送付ノ二」		封筒/E-273-2 ~11一括・1点	E-273-1
地所売渡証券(代金150円にて加茂郡潟上村の内甲902番字東野町田地2畝28歩、甲903番字同所田地1反9畝18歩、甲904番字同所田地7畝13歩売渡に付) 加茂郡潟上村売渡人谷五平(印)・同郡同村保証人齋藤実義(印)→同郡原黒村鶴飼郁次郎殿	明治23年4月22日	半/1銭証券印紙8枚貼付/紫色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-273-2
地所売渡契約証(代金15円にて佐渡郡正明寺村字新林899番ノ子山林4畝1歩売渡に付) 佐渡郡正明寺村契約人谷信太郎(印)・保証人佐藤仁十郎(印)→全郡明治村大字原黒村鶴飼郁次郎殿	明治33年7月8日	縦紙/1銭収入印紙1枚貼付/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	E-273-3
(田地絵図)		縦継紙・1通	E-273-4
地所売渡証券(代金1円50銭にて加茂郡正明寺村地内字新込348番ノ子原野1反歩並びに字新込349番ノ子原野17歩売渡に付) 加茂郡潟上村売渡人谷五平(印)→加茂郡明治村大字原黒村鶴飼郁次郎殿	明治23年3月10日	半/1銭収入印紙1枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-273-5
地所登記済証下付願(加茂郡潟上村字東野町甲902番田地2畝28歩、同甲903番田地1反9畝18歩、同甲904番田地7畝13歩の地券書換登記済証下付願) * (奥書)「登記済[印]「湊登記所」」 加茂郡原黒村四拾六番地鶴飼郁次郎(印)→湊登記所御中	明治20年4月22日	半/紫色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-273-6

地所売渡之証(代金60円にて加茂郡正明寺村の内合計反別3反1畝6歩売渡に付) * (奥書)「加茂郡湯上邨外四ヶ村 戸長 須田汎[印「戸長須田汎之印」] 加茂郡湯上邨売渡人谷五平(印)・同郡同村保証人石野源榮(印)→同郡原黒鶴飼郁次郎殿	明治19年10月29日	半/E-273-7と折込一括/2銭収入印紙1枚並びに1銭収入印紙2枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-273-7
地所売渡端書約定証(代金150円にて加茂郡湯上村の内合計反別2反9畝29歩売渡に付) 加茂郡湯上邨端書主谷五平(印)・同郡同村保証人石野源榮(印)→同郡原黒鶴飼郁次郎殿	明治19年10月29日	半/E-273-6と折込一括/1銭収入印紙1枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-273-8
土地売買証書(代金3円にて佐渡郡正明寺村字新林899番子山林4畝1歩売渡に付) * (奥書)「[印「相川区裁判所湊出張所之印」] 佐渡郡正明寺村五拾壹番戸谷信太郎(印)→全郡明治村大字原黒九番戸鶴飼郁次郎殿	明治33年7月11日	半/E-273-10と折込一括/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-273-9
土地売買証(代金5円にて佐渡郡明治村大字住吉803番字小松原山林2畝5歩並びに804番山林3畝歩売渡に付) * (奥書)「[印「相川区裁判所湊出張所之印」] 佐渡郡明治村大字住吉渡辺甚四郎(印)→全郡全村大字原黒鶴飼郁次郎殿	明治32年10月7日	半/E-273-9と折込一括/1銭売契印紙貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-273-10
地所建物売渡証(代金21円50銭にて佐渡郡吾湯村青山丙225番原野1反24歩、同所丙224番郡村宅地4畝17歩、同所建物1号木造茅葺家1棟、2号木造茅葺納屋1棟売渡に付) * (奥書)「[印「相川区裁判所湊出張所之印」] 佐渡郡吾湯村北見龍蔵(印)→同郡明治村鶴飼郁次郎殿	明治31年5月16日	半/1銭収入印紙2枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-273-11
(一括封筒) * (封筒表書)「第二回 吾湯村流連中差入契約書」/「第一回分ハ土蔵湯上証文箱ニ入ル」		封筒/E-269-2～10一括・1点	E-269-1
(収支書付)		堅紙綴・1冊	E-269-2
差入申土貰受約定之証 * 下書	(明治)24年11月16日	堅紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	E-269-3
定約差入証之事(吾湯村字青山流工事のため貴殿所有の山林地の内仮江筋及び土貰受に付) 加茂郡吾湯村本間吾市(印)・石川林平(印)・北仁平(印)・菊池藤三郎(印)→加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎殿	明治26年旧10月2日	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-269-4
差入申土貰受約定之証(田地開墾の処理土不足のため貴殿所有の吾湯村字青山丙1830番地の土貰受に付) 加茂郡吾湯村開墾人惣代葉梨丹二郎(印)・全郡同村全北見猪吉(印)・全郡同村立会人柴田新次郎(印)→同郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎殿	明治25年7月12日	半/1銭証券印紙貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-269-5
(吾湯村高字青山惣八郎作りの下湖水に沿ゆる東の境より吾湯村役場に備うる図面に引き合わせ5本杭打立の件に付) 立会人佐々木秀三・野口七蔵・柴田新次郎・菊池平吉・鶴飼源五郎・北見竜蔵	明治25年7月5日	折紙・1通	E-269-6
差入申土貰受約定之証(田地開墾の処理土不足のため貴殿所有の吾湯村字青山丙1830番地の土貰受に付) * 下書控 加茂郡吾湯村開墾人惣代・同郡同村全・同郡同村立会人柴田新次郎印→同郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎殿	明治25年7月	半/青色罫紙(13行)/版心なし・1冊	E-269-7

1. 鵜飼家 /2. 経営 /1. 土地 /1. 貸借・売買・譲渡

差入申土貰受約定之証(田地開墾の処理土不足のため貴殿所有の吾潟村字青山丙1830番地の土貰受に付) *控 加茂郡吾潟村開墾人惣代・同・同立会人柴田新次郎→同郡明治村大字原黒鵜飼郁次郎殿	明治25年7月	縦紙/青色罫紙(13行)/版心なし・1通	E-269-8
差入申土貰受約定之証(田地開墾の処理土不足のため貴殿所有の吾潟村大字吾潟何番地の土貰受に付) *下書	(明治25年7月カ)	縦紙・1通	E-269-9
差入申土貰受約定之証(田地開墾の処理土不足のため貴殿所有の吾潟村大字吾潟何番地の土貰受に付) *下書 吾潟村開墾人惣代・同・立会人柴田新次郎→鵜飼郁次郎殿	(明治25年7月カ)	縦紙/青色罫紙(13行)/版心なし・1通	E-269-10
(一括封筒) * (封筒表書)「他所証書 原黒村分」明治四十年旧八月吉日調べ 長畝 佐藤市之丞 壱通 夷町 小池龍蔵 壱通 夷町 鈴木大吉 壱通」/(裏面墨書)「長嶋より送付ノ三」		封筒/E-274-2~3一括・1点	E-274-1
委任状(明治村大字原黒某を以て部理代人と相定め加茂郡明治村大字原黒鵜飼郁次郎へ売渡したる同郡同村大字原黒の内230番ノ子田地1畝11歩の登記請求代理委任に付) *代理人空白 同郡同村大字原黒鵜飼源五郎(印)	明治25年9月	縦紙/5厘証券印紙貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	E-274-2
地処売買ニ付交換書(代金2000円にて鵜飼郁次郎所有地加茂郡正明寺村高及び潟上村高田地溜池山林原野10ヶ年季買受の定約に付) 佐渡郡新穂村大字長畝地処買受人佐藤市之丞[印]・全郡河崎村大字原黒亡鵜飼郁次郎相続人地処売渡人鵜飼重雄(印)・全郡畑野村大字小倉代書人中村由蔵(印)	明治37年旧暦3月11日	縦紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	E-274-3
(一括郵便封筒) * (表面朱書)「流地一件之事」 佐渡加茂郡明治村留主宅→東京芝区桜田本郷町九番地桜郷軒寓鵜飼郁次郎様	(明治26年11月27日消印)	封筒/E-275-2~3一括・1点	E-275-1
(書状、去る2日送別会場における中山、市橋、笹井、小杉諸氏の相談の儀に付伺等) 御留主宅→御大人様	(明治26年)11月27日	横切継紙・1通	E-275-2
定約差入証之事(吾潟村字青山流工事に付貴殿所有の山林地の内仮江筋及び土貰受に付) 加茂郡吾潟村本間吾市・石川林平・北仁平・菊地藤三郎→加茂郡明治村大字原黒鵜飼郁次郎殿	明治26年旧10月2日	縦紙・1通	E-275-3
(一括封筒) * (封筒表書)「正明寺地所長畝へ売渡該地所書類」		封筒/D-4-16-2~4一括・1点	D-4-16-1
地所売渡証(加茂郡正明寺村田地5ヶ所、溜池2ヶ所、山林2ヶ所、原野5ヶ所、同郡潟上村田地3ヶ所2000円にて売渡に付) *控/(奥書)「加茂郡吾潟村五拾番戸北見龍蔵」 加茂郡明治村大字原黒売渡人鵜飼郁次郎→同郡長畝村佐藤市之丞殿	明治27年5月18日	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	D-4-16-2
地所検印願(加茂郡正明寺村田地5ヶ所、溜池2ヶ所、山林2ヶ所、原野5ヶ所並びに同郡潟上村田地3ヶ所に付) 同郡明治村大字原黒鵜飼郁次郎(印)→加茂郡吾潟村外三ヶ村組合村長池田平左衛門殿	明治27年5月	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	D-4-16-3
地所検印願(加茂郡正明寺村田地5ヶ所、溜池2ヶ所、山林2ヶ所、原野5ヶ所並びに同郡潟上村田地3ヶ所に付) 同郡明治村大字原黒鵜飼郁次郎(印)→加茂郡吾潟村外三ヶ村組合村長池田平左衛門殿	明治27年5月	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	D-4-16-4
(封筒) * (封筒表書)「明治二十八年十二月 山林売買約定書」/(抹消上書)「可決」/「報告演説ニ関スル書類」	(明治28年12月)	封筒/本紙なし・1点	D-4-15
山代金収支心覚 小池龍蔵		横長半・1冊	T-4-68-1

(金銭書付)		横切紙・1通	T-4-68-2
1. 鵜飼家 /2. 経営 /1. 土地 /2. 諸届・取調			
青山屋鋪付覚帳 原黒村鵜飼源助	文化8年末7月14日	横長半/T-4-15~16紙縫一綴・1冊	T-4-15
下野田畑山取帳 原黒村六代目鵜飼源助若名陽平代	文久2年戌12月19日	横長半・1冊	T-4-16
加茂郡湯上村下組越戸屋鋪田畑山林字并ニ境場所附控 原黒村鵜飼源助屋鋪守り新兵衛江	文化10酉年3月	横長半/裏表紙破損・1冊	T-3-2-53
(分限帳綴)		綴/B-11-1~2紙縫一綴・1綴	B-11
分限帳(享保21年から文化12年までの分限帳) 原黒村		横長半・1冊	B-11-1
ふけん帳(寛保2年から文化12年までの分限帳)	戊(文政9年カ)6月朔日	横長半・1冊	B-11-2
永代棚卸控 * (紙縫)「此帳面ハ永久解クベカラズ」	文政8酉年正月	横長半・1冊	T-3-1-21
住吉原黒両村組合溜井御普請御入用積り帳 酒田屋	文政13寅年正月	半・1冊	T-3-2-55
覚(字青山下田1反2畝16歩の境界書付)		横切紙・1通	E-442
覚(肥場四至書付)		横切紙・1通	E-444
記(田地代金分書付) 野町閑蔵上→鵜飼玲吉様・榊屋大人様	12月	横切継紙・1通	E-454
覚(字中瀬ほか3筆田地面積書付)		横切継紙・1通	E-475
(城ノ下の林並びに原絵図)		縦紙・1通	T-5-20-1
(田地水路絵図)		縦紙・1通	T-5-20-2
十七年風損引 * (表紙右上朱書)「仮帳」 酒田屋源助	(明治)17年	横長半・1冊	E-245
地押調異動地明細帳 鵜飼	明治21年	半/茶色罫紙(12行)/版心なし・1冊	E-262
(久地、城腰、久知河内耕地図) * (端裏書)「久知 城腰 久知河内」		縦紙・1通	E-488
(原黒、住吉耕地図) * (端裏書)「原黒 住吉」/(奥裏墨書)「鵜飼」		縦継紙・1通	E-489
明治二十一年地押ノ際吾湯村ニ於テ調製セシ絵図ノ写シ(吾湯村山林図)	(明治21年)	大型(67.0×119.5)・1鋪	E-490
(田地、山林、湖図)		縦継紙・1通	E-491
(土地所有者名訂正関係書類綴)		綴/T-3-2-66-1~2紙縫一綴・1綴	T-3-2-66
土地所有者姓名違訂正願 * 写/(奥書)「加茂郡明治村長三国五郎次」 加茂郡明治村大字原黒渡邊種平・藤井常吉・鵜飼源五郎・鵜飼郁次郎・出国不在ニ付代印柳屋五郎次→新潟県知事千田貞暁殿	(奥書)明治23年12月3日	縦紙/下ケ札あり/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-3-2-66-1

1. 鵜飼家 /2. 経営 /1. 土地 /2. 諸届・取調

第七四号(土地台帳取調の上訂正名の通り相違なき旨証明書) *写/(奥書)「鵜飼郁次郎 明治村長三国五郎次殿」 加茂郡明治村長三国五郎次→新潟県知事籠手田安定殿	明治24年6月9日、(奥書)明治24年9月11日	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-3-2-66-2
吾湯村山林局部図	明治24年	大判(17.1×54.0)・1鋪	T-3-2-67
風損引控	明治24年9月	横長半・1冊	T-2-12
風損木直積帳併売貸控 鵜飼帳場	明治27年9月	横半半・1冊	T-4-73
(立木書付)	(明治27年9月カ)	横半半・1冊	T-4-74
(立木書付)	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-75
治右衛門自壺番至八番立木調帳	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-55
孫兵衛後自壺番至拾貳番立木調帳	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-56
中尾崎自壺番至七番立木調帳	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-57
平吉前自壺番至六番立木調帳	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-58
平吉後自壺番至四番立木調帳	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-59
旧鉢屋持自壺番至拾番立木周囲調帖	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-60
立木周囲調直積帳	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-61
立木見積合計帳	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-62
秘密直積帳	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-63
風損木浦木売立帳 酒田屋	(明治27年9月11日)	横長半・1冊	T-4-64
山林樹木概略帳 酒田屋	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-65-1
記(樹木本数書付)	(明治27年9月カ)	横切紙・1通	T-4-65-2
治右衛門後(樹木本数並びに価格書付)	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-66
八屋の山(樹木本数書付)	(明治27年9月カ)	横長半・1冊	T-4-67
(野取図関係書類綴) * (表紙)「明治貳拾七年 野取図帳 加茂郡吾湯村」	(明治27年11月28日)	半/E-263-1-1～5一綴・1冊	E-263-1
(開墾届捺印箇所に付) * 写カ 湯上組合役場→羽田清次殿	明治27年11月28日	堅切紙・1通	E-263-1-1
無年期開墾着手届(加茂郡吾湯村字青山丙1830番原野、同番ノ子原野、丙149番原野開墾に付) * (奥書)「加茂郡湯上村外三ヶ村組合 村長 池田平左衛門[印「村長池田平左衛門印」]」 加茂郡明治村大字原黒鵜飼郁次郎不在ニ付代印北見龍蔵(印)→新潟県知事籠手田安定殿	明治27年11月28日(奥書同)	縦紙/E-263-1-2-2貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	E-263-1-2-1
(無年期開墾届訂正指示) 相川収税署(印)→明治村役場御中	(明治)28年1月22日	横切紙/E-263-1-2-1に貼付・1通	E-263-1-2-2
(字青山丙149番並びに丙1830番ノ子原野絵図) * (奥書)「加茂郡湯上村外三ヶ村組合 村長 池田平左衛門[印「村長池田平左衛門印」]」 加茂郡明治村大字鵜飼郁次郎不在ニ付代印北見龍蔵(印)→新潟県知事籠手田安定殿	明治27年11月28日(奥書同)	縦紙・1通	E-263-1-3

(地形図付奥書) * (奥書)「加茂郡湯上村外三ヶ村組合 村長 池田平左衛門〔印「村長池田平左衛門印」〕 加茂郡明治村大字鶴飼郁次郎不在二付代印北見龍蔵(印)→新潟県知事 笹手田安定殿	明治27年11月28日(奥書同)	縦継紙・1通	E-263-1-4
(字青山丙149番並びに丙1830番ノ子原野絵図) * 写カ / (奥書)「加茂郡湯上村外三ヶ村組合 村長 池田平左衛門」 加茂郡明治村大字鶴飼郁次郎不在二付代印北見龍蔵(印)→新潟県知事 笹手田安定殿	明治27年11月28日(奥書同)	縦紙・1通	E-263-1-5
(飯料金5円3厘に付書付) 後藤一作発起□部支配人→鶴飼郁次郎殿	明治36年6月19日	縦切紙/ E-263-1-4~5 の間に挟込・1通	E-263-1-6
山帳 竜蔵	明治28年旧4月	横半半・1冊	T-4-69
(立木価格書付)	明治28年10月9日	横半半・1冊	T-4-72
(立木価格書付)	(明治28年カ)10月12日	横半半・1冊	T-4-71
立木直積目安控	明治28年11月10日	横半半・1冊	T-4-70
(絵図) 売渡人鶴飼郁次郎(印)・買受人市橋重次郎(印)	明治29年1月3日	大判(89.0×122.0)・1舗	T-3-2-65
風損引実地検分帳	明治29年10月	横長半・1冊	T-2-13
(本年開墾嶽下年期明届地番号に付通知) 河崎村役場〔印「新潟県佐渡郡河崎村役場印」〕→吾湯村□後藤寅市殿	明治37年4月26日	縦紙/赤色罫紙(11行)/(版心)「河崎村役場」/下ケ札あり・1通	B-41
土地所有権登記申請(佐渡郡河崎村大字原黒畑並びに山林に付) 佐渡郡河崎村大字原黒五拾四番地所有者 鶴飼重雄・全郡両津町大字湊町式百九拾壹番戸右代理人鈴木玲幸→相川区裁判所湊出張所御中	明治40年8月20日	半/申請書並びに土地目録一部抹消/「不動産登記申請用紙」2枚と青色罫紙(10行)3枚/版心なし・1冊	D-4-14-1
土地家林相続ニ付登記申請(佐渡郡真野村大字竹田字鳥井原113番田地7畝18歩並びに字合沢29番ノ2溜池18歩に付) * 一部抹消 佐渡郡河崎村大字原黒五拾四番地鶴飼郁次郎死亡跡家督相続人鶴飼重雄・右未成年ニ付後見人全郡畑野村大字小関全郡右代理人青木永太郎→相川区裁判所湊出張所御中	(明治30年代)	半/「不動産登記申請用紙」・1冊	D-4-14-2
土地所有権登記申請(佐渡郡河崎村大字原黒422番字東野畑地に付) * 全文抹消 佐渡郡河崎村大字原黒五拾四番地鶴飼郁次郎死亡跡家督相続人鶴飼重雄・全郡両津町大字湊町式百九拾壹番戸右代理人鈴木玲幸→相川区裁判所湊出張所御中	明治40年8月27日	半/「不動産登記申請用紙」2枚と青色罫紙(10行)1枚/版心なし・1冊	D-4-14-3
委任状(佐渡郡真野村大字竹田字鳥井原113番田地1筆鶴飼郁次郎死亡跡土地家督一切相続する件に付) * 下書/全文抹消/作成者住所空白あり 佐渡郡河崎村大字原黒五拾四番地鶴飼郁次郎死亡跡家督相続人鶴飼重雄・右未成年ニ付全郡村大字小倉番	明治34年12月	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-4-14-4
委任状(佐渡郡真野村大字竹田字鳥井原113番田地1筆登記所へ申請する一切の件に付) * 下書/空白あり 佐渡郡河崎村大字原黒五拾四番地鶴飼郁次郎死亡跡家督相続人鶴飼重雄・右未成年ニ付後見人全郡村大字小倉番	明治34年12月	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-4-14-5

1. 鵜飼家 /2. 経営 /1. 土地 /2. 諸届・取調

土地家督相続ニ付登記申請(佐渡郡河崎村大字原黒658番字□□崎畑地1反3畝10歩に付) *一部抹消 佐渡郡河崎村大字原黒五拾四番地鵜飼郁次郎死亡跡家督相続人鵜飼重雄・全郡両津町大字湊町貳百九拾壹番戸右代理人鈴木玲幸→相川区裁判所湊出張所御中	明治40年8月27日	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	D-4-14-6
(一括封筒) * (封筒表書)「登記権利書」 鵜飼重雄	大正12年11月	封筒/M-1-2~3一括・1点	M-1-1
報告書(御依頼の田中一雄氏に関する調査報告) (印「東京市麻布区飯倉四丁目六番地日本調査会代表松本通蔵」)[印「日本調査会印」]→鵜飼重雄殿	昭和12年7月1日	半/ステープラー綴じ/赤色罫紙(10行)/(版心)「日本調査会」/謄写版・1冊	M-1-2
(縦帳綴)		綴/M-1-3-1~7紙縫一綴・1綴	M-1-3-1
土地所有権登記申請(佐渡郡河崎村大字城腰字反町112番田地6畝22歩に付) * (奥角印)「相川区裁判所湊出張所之印」 右藤井吉松(印)・司法代書人本間喜吉[印]→相川区裁判所湊出張所御中	大正12年1月20日	半/(版心)「不動産登記申請用紙」・1冊	M-1-3-2
土地売渡証書(佐渡郡河崎村大字吾潟丙229番字青山畑地9畝4歩並びに丙229番字全山林2畝22歩売渡代金30円に付) * (奥角印)「相川区裁判所湊出張所之印」佐渡郡両津町大字夷町百八拾七番戸小池龍蔵(印)→全郡河崎村大字原黒五拾四番地鵜飼重雄殿	明治40年9月5日	半/青色罫紙(10行)/版心なし/2銭収入印紙貼付・1冊	M-1-3-3
土地登記名義人表示変更ニ付登記申請(佐渡郡河崎村大字城腰字神子沢276番田地3反3畝9歩並びに同277番溜池3畝1歩に付) * (奥角印)「相川区裁判所湊出張所之印」 右藤井吉松(印)・代理北鐘蔵[印「きた」]→相川区裁判所湊出張所御中	大正7年3月22日	半/(版心)「不動産登記申請用紙」/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	M-1-3-4
土地所有権登記申請(新潟県佐渡郡河崎村大字原黒字東野370番畑地3反9畝歩、同大字吾潟字越戸丙366番ノ子畑地5歩、字同丙367番田地15歩、字同366番田地3畝16歩、字同丙365番ノ1田地9畝26歩、字同丙364番ノ1田地9畝5歩、字同丙1786番原野3畝25歩に付) * (奥角印)「相川区裁判所湊出張所之印」 右藤井吉松(印)・代理北鐘蔵[印「きた」]→相川区裁判所湊出張所御中	大正7年3月22日	半/(版心)「不動産登記申請用紙」/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	M-1-3-5-1
(書状、名古屋まで外出に付) * 下書カ		B5判/便箋・1通	M-1-3-5-2
土地家督相続ニ付登記申請(佐渡郡河崎村大字原黒213番子字杉沢田地1畝17歩ほか田地11箇所、山林4箇所、原野2箇所、宅地1箇所に付) * (奥角印)「相川区裁判所湊出張所之印」 右鈴木玲幸[印「鈴木玲幸」]→相川区裁判所湊出張所御中	明治40年9月5日	半/(版心)「不動産登記申請用紙」/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	M-1-3-6
土地所有権登記申請(佐渡郡河崎村大字城腰277番字神子沢溜池3畝1歩、同大字住吉140番字上浜塩田1反1畝10歩、同141番字同塩田3畝29歩に付) * (奥角印)「相川区裁判所湊出張所之印」 右鈴木玲幸[印「鈴木玲幸」]→相川区裁判所湊出張所御中	明治40年9月5日	半/(版心)「不動産登記申請用紙」/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	M-1-3-7
土地所有権登記申請(佐渡郡河崎村大字城腰字反町219番田地1反12歩並びに字同220番田地1反12歩に付) 右藤井吉松(印)・司法代書人本田喜吉[印]→相川区裁判所湊出張所御中	大正12年12月13日	半/(版心)「不動産登記申請用紙」/2枚一綴/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	M-1-3-8

代理委任状(登記委任に付) 佐渡郡河崎村大字原黒鶺鴒重雄(印)	大正12年	縦紙/2銭収入印紙貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	M-1-3-9
代理委任状(登記委任に付) 佐渡郡河崎村大字原黒鶺鴒重雄(印)	大正12年	縦紙/2銭収入印紙貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	M-1-3-10
代理委任状(登記委任に付) 佐渡郡河崎村大字原黒鶺鴒重雄(印)	大正12年	縦紙/収入印紙貼付跡あり/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	M-1-3-11
(木材寸法並びに本数に付書付) * (封筒表書)「はらくろニ而 鶺鴒様酒樽添内展 寺久保」[金壹円九十四銭式り 古川へ御渡分 夷 渡邊源三郎方より 夷新町凡七十戸] (寺久保)→(はらくろニ而鶺鴒様酒樽添内展)	(明治期カ)	縦紙/(封筒共)・1通	D-6-7
(旧弥右衛門持樹木本数書付)	(明治期カ)	横半半・1冊	E-257
当家持高地価取調録 鶺鴒玲吉	(明治期カ)	半・1冊	E-260
無年期開墾着手届控	(明治期カ)	半・1冊	E-261
(土地面積、地価、地租記載用紙) * 未記入	(明治期カ)	縦紙/同一用紙8枚折込一括/青色罫紙(12行)/版心なし・8通	I-17
第一区耕地整理確定図(久知沖絵図)	(明治期カ)	大判(79.3×110.8)・1鋪	T-3-2-56
第二区耕地整理確定図(住吉原黒沖絵図)	(明治期カ)	大判(55.0×164.0)・1鋪	T-3-2-57
(字大坪、字一本松、字走出絵図)	(明治期カ)	大判(65.0×71.0)・1鋪	T-3-2-63
(地籍図)	(明治期カ)	大判(68.4×145.6)・1鋪	T-3-2-64
開墾目的地(絵図)	(明治期カ)	大判(36.4×39.7)・1鋪	T-3-2-68
(宅地、畑、原野絵図)	(明治期カ)	大判(50.7×35.8)・1鋪	T-3-2-69
(畑並びに山林絵図)	(明治期カ)	大判(28.1×39.1)・1鋪	T-3-2-70
(1831番山林絵図)	(明治期カ)	大判(32.9×52.3)・1鋪	T-3-2-71
(1829番山林絵図)	(明治期カ)	大判(33.6×43.1)・1鋪	T-3-2-72
(1830番4等原野絵図)	(明治期カ)	大判(24.5×34.9)・1鋪	T-3-2-73
(内の坪、久保田、宮崎絵図) * (端裏書)「内の坪 久保田 宮崎」	(明治期カ)	大判(24.7×91.3)・1鋪	T-3-2-74
証明願(佐渡郡新穂村大字正明寺字新林899番ノ子山林4畝1歩並びに字外畑350番地原野3畝1歩使役証明に付) * (奥書)「大字正明寺区長 本多福太郎[印]新穂村大字正明寺区長之印」 佐渡郡新穂村大字潟上菊池勝[印]・全郡全村全字伊藤スエ(印)・全郡全村全字渡辺磯治[印]→新穂村大字正明寺区長本多福太郎殿	昭和3年	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-264

1. 鶴飼家 /2. 経営 /2. 小作

小作畑預り申証文之事(字あけノ沢中畑6畝28歩作徳 銭4貫700文質地年季の内相渡候に付) 加茂郡湯上 村下組小作主左衛門三郎(印)・親類太兵衛(印)・証人伊右衛 門(印)・五人与太郎兵衛(印)・同多十郎(印)・同惣次郎(印)・ 百姓代与七郎(印)・組頭孫左衛門(印)・名主武左衛門(印)→ 湊町与左衛門殿	明和4年亥3月	縦紙・1通	E-333
小作田地預り証文之事(質地の原黒村高の内字橋詰 上々田6畝9歩の作徳銭1ヶ年に8貫文ずつ支払に 付) 加茂郡原黒村小作主権左衛門(印)・親類証人共覚助 (印)・五人組茂右衛門(印)・同断藤次郎(印)・百姓代六助 (印)・組頭助左衛門(印)・名主清右衛門(印)→源助殿	寛政8年辰10月	縦紙・1通	A-134
小作証文之事(羽田村高の内字大平上畑1畝10歩、字 夏なし上畑1畝12歩、字ねはやち中畑6畝15歩の作 徳銭2250文10月切に相立候に付) 小作人下寺町昌安 寺(印)・上組惣代米や町徳兵衛(印)→原黒村源助殿	文化8未年閏2月	縦紙・1通	D-1-14
小作塩畑預り証文之事(塩畑1反7畝歩10年季質入に 付) * (端裏書)「此証文ハ久吉江貸 弥十郎頼母子質」 加茂郡住吉村小作主久吉(印)・親類五人組共証人次右衛門 (印)・五人組証人甚左衛門(印)・同断伝蔵(印)・百姓代五左 衛門(印)・組頭義左衛門(印)・名主彦左衛門(印)→湊町弥十 郎殿	文化9申年3月	縦紙・1通	A-19
小作田地預り申証文之事(字江添上々田8畝歩作徳米 1ヶ年に1石御渡申候に付) 加茂郡原黒村質地主半左 衛門(印)・親類覚助(印)・五人組覚左衛門(印)・同断藤左衛 門(印)・百姓代弥左衛門(印)・組頭源助(印)・名主源右衛門 (印)→同村源助殿	文化14年丑12月	縦紙・1通	E-322
小作預り証文之事(10年季質入の原黒村高の内字た ま畑下畑2畝27歩の作徳銭1貫200文御渡に付) 加 茂郡湊町小作主清六(印)・親類長吉(印)・五人組善兵衛(印) ・同断長右衛門(印)・原黒村弥四郎(印)・組頭源助(印)・名主 清右衛門(印)→原黒村源助殿	文政10年亥10月	縦紙・1通	A-113
小作田地預り証文之事(10年季質入の城腰村高の内 字野崎上々田1反5畝27歩の作徳銭1ヶ年に6貫600 文ずつ御渡し候に付) * (端裏書)「証文五通 辰二月当 城ノ腰長三郎」 加茂郡城腰村小作主長三郎(印)・親類長吉 (印)・五人組仁平次(印)・同断平左衛門(印)・百姓代伝五郎 (印)・組頭金左衛門(印)・名主九左衛門(印)→湊町星野倭三 郎殿	天保3年辰2月	縦紙・1通	A-108
地所引請証文之事(湯上村下組三四郎持所同村高の 内字菖蒲が瀬下田1畝歩、同下田5畝21歩、同見取り 田13歩の作徳米毎年残らず相済べく候に付) 湯上 村下組三四郎質地田地所引請人同村孫左衛門(印)・右同 断半左衛門(印)→原黒村源助殿	天保3辰年11月	縦紙・1通	E-301
相渡申小作田地証文之事(湯上村下組高の内字菖蒲 が瀬下々田1畝歩、新下田5畝21歩、見取り田13歩の 作徳米質地年季の内1ヶ年に1石6斗7升相渡申候に 付) 加茂郡湯上村下組小作主三四郎(印)・親類久左衛門 (印)・五人組七右衛門(印)・右同断甚五郎(印)・百姓代甚八 郎(印)・組頭権十郎(印)・名主忠右衛門(印)→同郡原黒村源 助殿	天保3辰年11月	縦紙・1通	E-342

相渡申田畑小作証文之事(湯上村下組高の内字腰前 上田1反6畝15歩、下畑2畝20歩、茅山1ヶ所、字垣之 内下々田8歩、字はりの木田中田1反5畝15歩の作合 米1ヶ年に4石ずつ相立候に付) 加茂郡湯上村下組 田地小作主孫左衛門(印)・親類権十郎(印)・五人組清左衛門 (印)→同郡原黒村酒田屋源助殿	天保5年午3月	縦継紙・1通	E-400
田地小作証文之事(加茂郡湯上村下組高の内字越戸 上々田1反25歩、同上々田1反5畝歩、字十二ヶ脇 上々田7畝24歩、同上々田5畝26歩、同中田5畝12歩 の作合米石高7石5斗に付) 加茂郡湯上村下組小作人 清左衛門(印)・親類請小左衛門(印)・五人組請与七郎(印)→ 同郡原黒村酒田屋源助殿	天保6末年4月	縦紙・1通	E-302
田地小作預り証文之事(湯上村高の内田地2ヶ所作徳 米10年限り年々滞りなく相納候に付) * (紙縫)「孫 左衛門田小作人 越戸 七右衛門書付」 加茂郡湯上村小作 人七右衛門(印)・五人組証人嘉兵衛(印)・同断式部(印)→原 黒村酒田屋源助殿	天保10亥3月	縦紙・1通	E-416
小作田地預り証文之事(横谷村字のた上々田1反1畝 12歩並びに下田1反6畝24歩作徳錢相渡候に付) * 作徳錢空白 横谷村小作主利兵衛(印)・親類幸三郎(印)・五 人与清吉(印)・同伊兵衛(印)・百姓代三右衛門(印)・組頭惣 右衛門(印)・名主権兵衛(印)→原黒村源助殿	天保15辰年5月	縦紙・1通	E-317
田地預り小作証文之事(字前之坪上々田2反9畝18歩 並びに字垣之内上々田6畝12歩永地に譲渡候とこ ろ10ヶ年の内私へ預貴候に付) * 写カ 湯上村下組小 作人彦三郎・請人藤三郎・同断権重郎	安政4巳年8月	縦継紙・1通	E-360
相渡申一札之事(湯上村下組高の内字前之坪上々田 並びに字垣之内上々田計3反6畝歩永地に譲受当年 より寅年まで10ヶ年小作相頼候に付別段小作証文 相預け候に付) * 写 原黒村鶴飼源助判→湯上村下組彦 三郎殿	安政4年巳8月	縦紙・1通	E-361
記(金山沢腰前田中村3ヶ所作徳など書付)		横長半・1冊	E-455
(米穀書付)		横切紙・1通	E-459-1
おほへ(米穀書付) 組頭→酒田屋源助殿	11月	横切紙・1通	E-459-2
(田地書付)		横切紙・1通	E-459-3
覚(取米並びに口米書付) 藤三郎→原黒源助殿	6月1日	横切紙・1通	E-459-4
(取米並びに口米書付)		横切紙・1通	E-459-5
おほへ(石高書付)		横切紙・1通	E-459-6
覚(作合米書付) 原黒村源助→越戸藤三郎殿	11月	横切紙・1通	E-459-7
(米穀書付)		横切紙・1通	E-459-8
(作合米書付)		横切紙・1通	E-459-9
(口米書付)		横切紙・1通	E-459-10
小作畑預り証文之事(加茂郡湯上下与高の内字下野 尾下畑1畝6歩作徳錢質地年季の内1ヶ年に5貫200 文相渡候に付) 加茂郡湯上下組小作主平吉(印)・親類五 左衛門(印)・五人与喜左衛門(印)・組頭政右衛門(印)・名主 翁助(印)→原黒村鶴飼源助殿	明治2巳年3月	縦継紙/紙縫あ り・1通	E-350

1. 鵜飼家 / 2. 経営 / 2. 小作

(一括封筒) * (封筒表書)「野町作徳米代目録」 鵜飼		封筒/E-270-2 ～17一括・1点	E-270-1
(書状、昨年の作徳米の件等に付) 鵜飼郁次郎→谷閑蔵様	(明治)24年6月23日	半・1冊	E-270-2
(書状、21年度作徳米代金100円本日差上候件等に付) * (封筒表書)「原黒邨 鵜飼郁次郎様席皮下」[「湯上邨 谷五平拝」]/(封筒表書朱書)「二十一年」 五平拝→鵜飼様	(明治)21年旧12月29日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-270-3
(一括封筒) 野町谷閑蔵→鵜飼郁次郎様御支配人様玉下	1月20日	封筒/E-270-4-2～3一括・1点	E-270-4-1
(書状、作徳米風損引別紙の通りに付) 野谷閑蔵替→鵜飼様御取次中	旧12月21日	横切継紙/E-270-4-3巻込・1通	E-270-4-2
記(加茂郡湯上村字東野町田地作徳米書付) 支配人谷五市不在中閑蔵→原黒鵜飼郁次郎様御支配人中	(明治)24年旧12月	横切継紙/E-270-4-2に巻込・1通	E-270-4-3
(書状、本年作徳米代金50円差上候間御入帳願等に付) * (封筒表書)「明治邨大字原黒 鵜飼郁次郎様御取次衆中」[「湯上邨 谷五平拝」]/(表面朱書)「二十二年」 五平拝→鵜飼郁次郎様	(明治)22年旧閏12月29日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-270-5
(一括封筒) * (表面朱書)「十八年式通ノ乙」 湯上村谷五平→原黒邨鵜飼郁二郎様席皮下	(明治)18年	封筒/E-270-6-2～3一括・1点	E-270-6-1
記(本年作徳米代金50円支払に付) 湯上村谷五平[印「(商標・二瘤山の下に五)佐州湯上野町」]→鵜飼郁二郎殿	(明治)18年旧12月晦日	横切紙・1通	E-270-6-2
(書状、金策漸く都合相成候間差上候に付) 谷五平→鵜飼郁次郎様	(明治)18年旧12月晦日	横切継紙・1通	E-270-6-3
(書状、本年分作徳米代金50円差上候間御入帳願並びに湯上高作徳米3石7斗5升差上の件等に付) * (封筒表書)「原黒邨 鵜飼郁二郎様席皮下」[「湯上邨 谷五平拝」]/(封筒表書朱書)「二十年」 五平拝→鵜飼郁二郎様	(明治)20年旧12月29日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-270-7
(書状、本年作徳米代金例年の通り本日差上候間御入帳願) * (封筒表書)「原黒邨 鵜飼郁二郎様席皮下」[「湯上邨 谷五平拝」]/(封筒表書朱書)「二十年」 五平拝→鵜飼様	(明治)19年旧12月晦日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-270-8
(書状、本年作徳米代先般売却旧25日約定の処金員渡らず候に付旧正月16、7日まで猶予願) * (封筒表書)「原黒邨 鵜飼郁次郎様席皮下」[「湯上邨 谷五平拝」]/(封筒表書朱書)「十八年式通ノ甲」 谷五平→鵜飼郁次郎様	(明治)18年旧12月29日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-270-9
(一括封筒) 湯上埜町谷閑蔵胤老拝→原黒村二而鵜飼郁次郎様頓親展		封筒/E-270-10-2～3一括・1点	E-270-10-1
(書状、裁判執行による家財差押に付払方延滞願等に付) 湯上野町谷閑蔵百拝→原黒邨鵜飼大君様御取次御中	(明治)24年第7月	横切継紙/野線入り・1通	E-270-10-2
(加茂郡湯上村地の内字東野町原野並びに山林の面積及び地価書付)		折紙・1通	E-270-10-3
(一括封筒) * (表面朱書)「二十三年」 湯上野町谷閑蔵胤老拝→明治村大字原黒二而鵜飼郁次郎様頓首親展	(明治23年)旧2月3日	封筒/E-270-11-2～3一括・1点	E-270-11-1
記(湯上村の内字東野町田地2反9畝29歩小作人内訳並びに地稅諸掛書上) 湯上村谷五平不在中代理谷閑蔵→明治村大字原黒鵜飼郁次郎殿	明治23年旧12月	横長半・1冊	E-270-11-2

(書状、大事件御賢察願) 潟上の町谷閑蔵啓白→鶴飼様御支配御中	(明治23年)旧12月24日	横切継紙・1通	E-270-11-3
(一括封筒) 谷閑蔵単老拝→鶴飼郁次郎様頓御親展	2月12日	封筒/E-270-12-2～8一括・1点	E-270-12-1
(金50円に付書付)		横切紙・1通	E-270-12-2
(書状、作徳米勘定引合願) 野町閑蔵拝→鶴飼様御支配御中	旧12月26日	横切継紙・1通	E-270-12-3
記(潟上村地の内字東野町田地2反9畝29歩明治24年度分作徳米石高に付) 潟上村谷五平不在中同人父閑蔵拝→鶴飼様御不在中御支配人様	(明治)25年旧12月	横切継紙・1通	E-270-12-4
(包紙反古紙カ) * (包紙上書)「廿五年旧十二月廿六日朝金五拾円入」		縦紙・1通	E-270-12-5
(金銭書付) * 前欠 野町谷→ひかし熊谷玉吉殿	旧7月12日	横切継紙・1通	E-270-12-6
記(明治25年潟上村組役場納金2円71銭7厘受領証) 潟上村谷閑蔵[印「谷埜町」]→原黒鶴飼様御支配人御中	(明治)25年旧12月25日	横切紙・1通	E-270-12-7
記(明治25年度潟上村高田地作徳米石高書付) 潟上野町五平不在中閑蔵[印「谷埜町」]→鶴飼様御支配人御中	(明治)25年旧12月	横切継紙・1通	E-270-12-8
(一括封筒) * (裏面朱書)「明治貳拾七年」 埜町谷閑蔵単老拝→鶴飼公御支配人御中	(明治27年)1月16日	封筒/E-270-13-2～3一括・1点	E-270-13-1
記(潟上村高の内字東野町田地作徳米石高書付) 野町閑蔵拝→原黒鶴飼様御支配人御中	(明治)26年旧12月10日	横切継紙・1通	E-270-13-2
(書状、潟上村田地作徳米3石代金21円支払失念に付詫状) 閑蔵老拝→鶴飼様御支配人御中	旧12月1日	横切継紙・1通	E-270-13-3
(書状、潟上村田地小作の経緯に付) * (封筒表書)「鶴飼公御留守宅 御支配人御中」「野町 谷閑蔵拝」/(封筒表書朱書)「明治廿六年」 野町谷閑蔵→鶴飼郁次郎様御留守宅御支配人御中	(明治26年)旧11月15日、(封筒)(明治26年)12月23日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-270-14
(一括封筒) * (表面墨書)「金員在中」 の町谷閑蔵単老→原黒ニ而鶴飼郁次郎様御支配人御中	2月1日	封筒/E-270-15-2～5一括・1点	E-270-15-1
(包紙反古紙カ) * (包紙上書)「金五拾円入 外ニ壹円渡」		縦切紙/E-270-15-3～4挟込・1通	E-270-15-2
記(明治26年度潟上村字東野町分作徳米代金並びに石高に付書付) 野町谷閑蔵上→原黒鶴飼様御支配人御中		横切継紙/E-270-15-2に挟込・1通	E-270-15-3
記(明治26年度潟上村地の内字東野町田地2反9畝29歩の分役場地利及び諸入費書付) 潟上谷閑蔵→原黒村鶴飼郁次郎様御支配人御中	(明治)26年旧12月	横切紙/E-270-15-2に挟込・1通	E-270-15-4
(各種租税領収書綴)	(明治26年)	綴/E-270-15-5-1～7一綴・1綴	E-270-15-5
(明治26年度第2期地方税2期上納金22銭4厘領収証) 加茂郡潟上組合村長池田平左衛門[印「村長池田平左衛門印」]→原黒鶴飼郁次郎	明治26年8月29日	小片(8.9×12.5)/印刷物(活版)・1通	E-270-15-5-1
(明治25年度地租第6期潟上村分金40銭1厘領収証) 加茂郡潟上組合助役兼収入役谷五郎左衛門(印「谷」)→原黒鶴飼郁次郎殿	明治26年5月22日	小片(8.9×12.5)/印刷物(活版)・1通	E-270-15-5-2

1. 鵜飼家 / 2. 経営 / 2. 小作

(明治26年度地方税第1期潟上村分金22銭4厘領収証) 加茂郡潟上組合助役兼収入役谷五郎左衛門(印「谷」)→原黒 鵜飼郁次郎殿	明治26年5月5日	小片(8.9× 12.5)/印刷物 (活版)・1通	E-270-15-5-3
(明治25年度地方税追加潟上村分金1銭2厘領収証) 加茂郡潟上組合助役兼収入役谷五郎左衛門(印「谷」)→原黒 鵜飼郁次郎殿	明治26年3月21日	小片(8.9× 12.5)/印刷物 (活版)・1通	E-270-15-5-4
(明治25年度地租第5期潟上村分金40銭1厘領収証) 加茂郡潟上組合助役兼収入役谷五郎左衛門(印「谷」)→原 (黒脱)鵜飼郁次郎殿	明治26年3月21日	小片(8.9× 12.5)/印刷物 (活版)・1通	E-270-15-5-5
(明治26年潟上村税第2期金9銭1厘領収証) 加茂郡潟 上組合助役兼収入役渡辺治作[印「助役渡邊治作之印」]→原 黒鵜飼郁次郎殿	明治26年9月20日	小片(8.9× 12.5)/印刷物 (活版)・1通	E-270-15-5-6
(明治26年度地租第3期潟上村分金40銭2厘領収証) 加茂郡潟上組合助役兼収入役渡辺治作[印「助役渡邊治作之 印」]→原黒鵜飼郁次郎殿	明治26年1月8日	小片(8.9× 12.5)/印刷物 (活版)・1通	E-270-15-5-7
(一括封筒) の町谷閑蔵単老拜→明治村大字原黒鵜飼郁次 郎様御支配人様御中玉座下	1月24日	封筒/E-270- 16-2～3一括・ 1点	E-270-16-1
(書状、延滞の作徳米金本日差上候に付) かた上野町 谷閑蔵上→原黒村鵜飼御大人御支配人御中	旧12月25日	横切継紙・1通	E-270-16-2
記(潟上村地の内字東野町田地2反9畝29歩の掛分書 付) 潟上野町谷閑蔵上→明治村大字原黒鵜飼郁次郎様御 中	明治24年旧12月	横切継紙・1通	E-270-16-3
(一括包紙) * (包紙上書)「野町作徳米代目録式枚 十五年 十七年分 拾六年分見へず」/(包紙朱書)「せんさくすべし」		包紙/E-270- 17-2～5一括・ 1点	E-270-17-1
記(本年作徳米代金50円支払に付) 谷五平[印「(商標・ 二瘤山の下に五)佐州潟上野町」]→鵜飼郁次郎殿	明治14年旧12月30日	横切紙・1通	E-270-17-2
記(本年作徳米代金50円支払に付) 潟上村谷五平不在 中同人父谷閑蔵→明治村大字原黒鵜飼郁次郎殿	(明治)23年旧12月	横切継紙・1通	E-270-17-3
記(明治23年度潟上組役場完納もの諸勘定別紙目録 の上納金差引不足分3円39銭2厘受領証) 潟上村谷 五平不在中代理同人父谷閑蔵(印「谷埜町」)→明治村大字 原黒鵜飼郁次郎殿御支配人御中	明治23年旧12月24日	横切継紙・1通	E-270-17-4
記(本年作徳米代金50円支払に付) 潟上谷五平[印「(商 標・二瘤山の下に五)佐州潟上野町」]→原黒村鵜飼重雄殿	明治15年旧12月29日	横切紙/便箋・ 1通	E-270-17-5
印分帳 * 作成者名は印文より採録 佐州原黒酒田屋	明治20年旧2月27日	横長半・1冊	T-2-15
明治二十二年十一月立会改二十三年ヨリ実行上川原 作得増米明細帳(明治村大字城腰1217番字上川原 田地作徳米に付) 鵜飼	(明治23年)	半/虫損・1冊	D-4-17
田畑小作帳 * (小口墨書)「参拾年田畑小作帳」 鵜飼郁次郎	明治30年1月吉日	横長半・1冊	T-2-11
田畑小作帳 * (小口墨書)「参拾壹年小作帳」 鵜飼郁次郎	明治31年1月吉日	横長半・1冊	T-2-2
田畑小作帳 * (小口墨書)「明治参拾貳年小作帳」 鵜飼郁次 郎	明治32年1月吉日	横長半・1冊	T-2-4
田畑小作帳 * (小口墨書)「参拾参年小作帳」 鵜飼郁次郎	明治33年1月吉日	横長半・1冊	T-2-1
田畑小作帳 * (小口墨書)「参拾四年小作帳」 鵜飼郁次郎	明治34年1月吉日	横長半・1冊	T-2-7
田畑小作帳 * (小口墨書)「参拾五年小作帳」 鵜飼重雄	明治35年1月吉日	横長半・1冊	T-2-10

田畑小作帳 * (小口墨書)「参拾六年小作帳」 鶴飼重雄	明治36年1月吉日	横長半・1冊	T-2-9
記(支払金並びに作徳米書上) 右支配人羽生甚左衛門 (印「はにふ」)→鶴飼様	(明治)36年旧2月27日	折紙・1通	D-6-144
田畑小作帳 鶴飼重雄	明治37年辰旧正月吉日	横長半・1冊	T-2-3
田畑小作帳 * (小口墨書)「明治参拾九(訂正朱書)「八」年小作帳」 鶴飼重雄	明治38年巳旧正月吉日	横長半・1冊	T-2-8
(田畑小作帳) * 前後欠/(小口墨書)「明治参拾九年田畑小作帳」 鶴飼重雄	(明治39年)	横長半・1冊	T-2-14
米取立帳 鶴飼	明治40年旧9月5日	横長半・1冊	E-256
(作徳米関係横帳綴)		綴/T-4-46-1 ～2紙綴一綴・1綴	T-4-46
改正作徳米下調原簿 鶴飼	大正11年1月10日	横長半・1冊	T-4-46-1
実地調査改正作徳米下調帳 鶴飼	大正11年1月10日	横長半・1冊	T-4-46-2
田地小作証文 * 下書 佐渡郡河崎村大字小作人・全郡全村 大字保証人→河崎村大字原黒鶴飼重雄殿	大正11年11月	縦紙/印刷物 (活版)・1通	E-266
昭和7年1月以後作徳米決算記録 鶴飼重雄代理小池龍 蔵	(昭和7年1月)	横長半・1冊	T-2-6
(昭和9年～11年の収支、生産利益、機械設備費用など 書付)	(昭和9～11年)	菊判/便箋10枚 一綴・1冊	M-4
田地小作証文(佐渡郡河崎村大字原黒200番字出口田 地2畝15歩、同所279番字沖田地9畝14歩、同所252番 字杉沢田地3畝2歩、同所252番の子字同田地4歩、同 所209番字杉沢田地4畝13歩、同所227番字同田地7 畝21歩、同所248番字同田地1畝7歩小作に付) * 下 書カ 小作人・保証人→河崎村大字原黒鶴飼重雄殿・右後見 人青木永太郎殿		縦紙/印刷物 (活版)・1通	D-6-95
田地小作証文(佐渡郡河崎村大字原黒200番字出口田 地2畝15歩、同所279番字沖田地1反1畝19歩の内9畝 14歩、同所252番字杉沢田地3畝2歩、同所209番字杉 沢田地4畝13歩、同所227番字同田地7畝21歩、同所 248番字同田地1畝7歩小作に付) * 下書カ 小作人・ 保証人→河崎村大字原黒鶴飼重雄殿・右後見人青木永太郎 殿		縦紙/印刷物 (活版)・1通	D-6-98
(田地面積、石高並びに小作人書付)		折紙・1通	D-6-99
覚(作合米書付)		横長半/E-248 ～249紙綴一綴 ・1冊	E-248
(作合米書付)		横長半・1冊	E-249
覚(作合米書付)		横長半・1冊	E-250
塚本ヨリ取添(作合米書付)		横長半・1冊	E-251
(作合米書付)		横長半・1冊	E-252
(作合米書付)		横長半・1冊	E-253
(小作人名簿用紙)		縦紙/印刷物 (活版)/同一用 紙12枚一組・1 通	E-267

1. 鶴飼家 /2. 経営 /3. 質屋

失物御触流書留帳 質屋組合年行司原黒村酒田屋源助	天保3年壬辰8月ヨリ	横長半・1冊	E-239
相渡シ申一札之事(私儀質屋鑑札申受たく年行司奥印貴殿へ御無心申入候に付) * (紙縫)「椎泊 惣四郎 質屋下書付 海兵衛」 椎泊村惣四郎(印)→長畝組合質屋年行司原黒村酒田屋源助殿	天保5年午10月	縦紙・1通	E-418
相渡申一札之事(私儀質屋商売致したく貴殿へ御無心申入候に付) 加茂郡河崎村書付主安兵衛(印)→長畝二方湯原黒右質屋年行司原黒村酒田屋源助殿	天保5年午12月	縦紙・1通	E-419

1. 鶴飼家 /2. 経営 /4. 金銭貸借・売買

相渡申請取之事(極印銀500にて家屋敷売渡に付) * 代銀単位記載なし 銀受取主五郎吉(印)→源助殿	享保6年丑12月	堅切紙・1通	A-27
請取覚(元銀子60目受取に付) 湊町藤右衛門(印)→原黒村助右衛門殿	元文4年末12月	堅切紙・1通	A-48
借用申銭之事(銭11貫文借用に付) * (端裏書)「貝塚 徳助」 貝塚村銭借用主徳助(印)・証人兼松(印)・同断久左衛門(印)→加茂郡原黒村源助殿	寛政3年亥11月	堅切紙・1通	E-341
仕申添証文之事(当午年より年々12月を限り借用銭8貫文の利息支払に付) * (端裏書)「原 権左衛門」 原黒村借用主権左衛門(印)・請人儀右衛門(印)・同断権兵衛(印)→源助殿	寛政10年午2月	堅切紙・1通	A-130
相渡申書付之事(預手形紛失に付) * (端裏書)「湊町 庄右衛門」 湊町庄右衛門(印)→原黒村源助殿	享和3亥年11月	堅切紙・1通	A-35
借用申証文之事(銭42貫文借用に付) * (端裏書)「権左衛門」/(紙縫)「原黒村 権左衛門」 加茂郡原黒村銭借用主権左衛門(印)・講事親清左衛門(印)・支配人次右衛門(印)→源助殿	文化6年巳6月	堅切紙・1通	E-380
借用申銭之事(酒造道具譲受代銭175貫文相渡すべく候所差懸り書面之銭差捌候に付51貫372文借用に付) 湊町借用主磯六(印)・証人五右衛門(印)・同断次助(印)→原黒村源助殿	文化7午年10月	縦紙・1通	A-81
預り銭之事 * 預銭空白 加茂郡住吉村銭預り主久吉(印)・原黒村証人六三郎(印)・住吉村証人瑞芳寺(印)→湊町弥十郎殿	文化9申年3月	堅切紙・1通	A-16
借用申添証文之事(銭4貫借用に付) * (端裏書)「添紙西年書付 喜兵衛」 住吉村添証主喜兵衛(印)・請人喜右衛門(印)→原黒村源助殿	文化10年酉12月	堅切紙/虫損・1通	A-165
借用申銭之事(30貫文借用に付) * (端裏書)「湊町 塚本」/(奥書)「右講事支配人惣代 湊町 三右衛門(印)」 湊町借用主大坂屋長左衛門(印)→原黒村源助殿	文化13子午11月	縦紙・1通	E-369
借用申銭之事(5貫文借用に付) * (奥裏墨書)「巳十二月迄□取六月迄延ス 湊町 徳兵衛」 湊町借用主徳兵衛[印]・請人源兵衛(印)→原黒源助殿	文政3年辰12月	堅切紙・1通	E-318
預り申銭之事(銭76貫文2度預に付) * (端裏書)「壱ツ半歩 六三郎」 加茂郡原黒村預り主六三郎(印)→当村惣右衛門殿	文政4年巳9月、同5年午5月	堅切紙・1通	E-398

借用申証文事(5貫文借用に付) 加茂郡加茂村証文主五郎兵衛(印)→原黒村源助様	文政6年末12月	堅切紙・1通	E-412
(一括包紙並びに一括紙縫) * (墨書)「相川京町 辻八三郎様」 相川中京町川宅より辻八三郎→原黒村源助様		包紙/D-1-2~3一括・1点	D-1-1
覚(金2両借用に付) 辻八三郎(印)・牧野甚四郎(印)→酒田屋源助殿	文政8酉年12月	堅切紙・1通	D-1-2
(書状、金1両借用願) 辻八三郎(印)→原黒村源助様	閏6月7日	横切継紙・1通	D-1-3
借用申金子之事(金1両借用に付) 牧野甚平[印]・御米蔵役伊藤勝之助(印)→原黒村源助殿	文政9戌年5月	堅切紙・1通	D-1-51
預り申銭之事(銭(マ)3分6貫400文預に付) 加茂郡湊町銭預り主清右衛門(印)・証人惣助(印)・原黒村同断十右衛門(印)・同断長左衛門(印)・同断徳助(印)→原黒村弥左衛門殿	文政9戌年9月	堅紙・1通	A-23
借用申銭之事(5貫文借用に付) 原黒村借用主喜兵衛(印)・支配人六三郎(印)・同断五良右衛門(印)→源助殿	文政10亥年3月	堅紙・1通	E-365
相渡申借用証文之事(銭14貫942文借用に付) 湊町借用主利左衛門(印)→原黒村源助殿	文政11子年8月	堅切紙/紙縫あり・1通	E-348
相渡申借用証文之事(70貫文借用に付) * (紙縫)「夷町清右衛門」 借用主夷町清右衛門(印)・親類夷町与次右衛門(印)・五人与夷町孫助(印)→原黒村源助殿	文政13寅6月	堅紙・1通	E-376
相渡申別紙添証文之事(去る寅年7月借用の元銭70貫文調達致し兼ね来る6月限り元利共返済に付) 夷町借用主清右衛門(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保2卯年正月	堅切紙・1通	E-375
借用申証文之事(190貫文316文借用に付) * (紙縫)「湊町 幸三郎」 湊町借用主幸三郎(印)→原黒村源助殿	文政14卯年正月	堅切紙・1通	E-427
相渡申古手代銭借用証文之事(33貫文借用に付) 湊町借用主幸三郎(印)→原黒村源助殿	天保2卯年5月	堅切紙・1通	E-428
借用申証文之事(金子3両並びに銭30貫文借用に付) 湊町借用主幸三郎(印)→原黒村源助殿	天保2卯年5月	堅切紙・1通	E-429
預り申銭之事(銭21貫文預に付) 原黒村預り主源五郎(印)・請人五郎吉(印)・下久知村同断五良右衛門(印)→同村弥口衛門殿	天保2年卯6月	堅継紙/継紙剥離に付宛名一部判読不能・1通	E-336
覚(金6両借用に付) 松田内蔵次郎(印)→酒田屋源助殿	天保2卯年10月	堅切紙・1通	D-1-46
相渡申一札之事(松田様御借用金子6両受取に付) 相川新五郎町中川定助(印)→原黒村酒田屋源助様	天保2卯年10月24日	横切継紙・1通	D-1-47
相渡申引請証文之事(城腰村長三郎借用銭年4ヶ度1貫570文ずつ支払に付) 原黒村長三郎引請人政右衛門(印)→湊町星野倭三郎殿	天保3辰年2月	堅継紙・1通	A-110
預り申銭証文之事 * 預銭空白/(紙縫)「城腰村 長三郎」 加茂郡城腰村銭預り主長三郎(印)・証人原黒村源助(印)→湊町星野倭三郎殿	天保3年辰2月	堅切紙・1通	A-111
借用証文之事(10貫文借用に付) * (紙縫)「川崎村 徳次郎」 河崎村借用主徳次郎(印)・新(マ)類市左衛門(印)・五人組弥十郎(印)→原黒村源助殿	辰年(天保3年カ)10月18日	堅紙・1通	E-417
借用申金子之事(金3両借用に付) * (包紙上書)「原黒村酒田屋源助様要用 熊本八重吉」 熊本八重吉(印)→酒田屋源助殿	天保2卯年12月	堅切紙/D-1-26~27包紙一括・1通	D-1-26

1. 鵜飼家 /2. 経営 /4. 金銭貸借・売買

(書状・委細御頼申候通り金3両不足に付猶又3両借用願) 熊本八重吉→酒田屋源助殿	極月17日	横切紙・1通	D-1-27
借用申一札之事(銭7貫文借用に付) 加茂郡住吉村借用主弥七郎(印)・原黒請人佐助(印)→原黒酒田屋源助殿	天保3年辰12月	縦紙・1通	E-352
預り申銭之事 *預銭空白 夷町銭預り主鈴木半五郎(印)・請人鈴木彦五郎(印)→湊町星野俊三郎殿	天保4巳年2月	堅切紙・1通	A-106
相渡申借用証文之事(金2両借用に付) 借用主真光寺村照覚寺(印)・証人旦那惣代平清水村和泉や惣左衛門(印)・同断湊町勝広寺(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保4年巳3月	縦紙・1通	E-300
借用申金子之事(金6両借用に付) * (紙縫)「下新村一村新延寺」 御別当教寿院兼帯借主新延寺(印)・証人羽黒村正光寺(印)・同断山之神大光院(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保4巳年5月	縦紙・1通	E-367
借用申証文之事(90貫文借用に付) 夷町借用主加賀屋利右衛門(印)・請人高橋屋忠吉(印)・同断葛屋吉平(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保4巳年9月	縦継紙・1通	E-392
相渡申証文之事(90貫文借用のため請判を以て証文相渡候に付) 夷町借用主加賀屋利右衛門(印)・請人葛屋吉平(印)・同断角屋傳兵衛(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保4巳年9月	堅切紙・1通	E-393
相渡申組中借用証文之事(30貫文借用に付) 賀(マ)茂郡原黒村東組借用書印権左衛門(印)・与三右衛門(印)・五良作(印)・半左衛門(印)・長次郎(印)・与左衛門(印)・権十郎(印)・六三郎(印)・喜兵衛(印)・清十郎(印)・助十郎(印)・与作(印)・藤四郎(印)・惣左衛門(印)・儀右衛門(印)・権助(印)・藤次郎(印)・与四兵衛(印)・権兵衛(印)・政右衛門(印)・五郎右衛門(印)→同村酒田屋源助殿	天保5午年11月	縦継紙・1通	E-414
借用申金子之事(金5両借用に付) 保科安右衛門(印)→坂(マ)田屋源助殿	天保5午年12月28日	縦紙・1通	D-1-34
借用申銭之事(12貫文借用に付) * (紙縫)「原黒村 東組」 原黒借用主儀右衛門(印)・同権助(印)・同藤次郎(印)・同五郎右衛門(印)・同由蔵(印)・同政右衛門(印)・同五郎作(印)→当村酒田屋源助殿	天保7年申12月	縦紙・1通	E-413
乍恐書付を以奉願上候(梅津村茂右衛門元金15両返済督促願) * (端裏貼紙)「酒田屋源助より梅津村茂右衛門御掛り出入一件」 原黒村願主酒田屋源助(印墨消)・夷町親類差添へ清太郎(印墨消)・原黒村名主清右衛門(印墨消)→夷湊御番所	天保8酉年2月	縦継紙・1通	A-67
相渡申質物書入証文之事(質物代銭31貫500文にて建家1軒質入に付) 加茂郡湊町借用主銀助(印)・親類勘右衛門(印)・五人組清七(印)・証人吉助(印)→原黒村弥左衛門殿	天保13年寅2月	縦紙/貼紙あり・1通	A-20
借用申金子之事(金2両借用に付) 湯上村下組越戸組々頭借用主八左衛門・八左衛門印形相川參候故代判請合共惣次郎(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保13寅年2月3日	縦紙・1通	E-330
(正明寺弥九郎差引出入一件願書等) * 写/(端裏書)「正明寺 弥九郎差引出入一件写置」 原黒村願主源助判・親類源五郎判・名主藤左衛門判→夷湊御番所	天保15辰年1月	縦継紙・1通	A-70
相渡申地所元利請証文之事(当村利兵衛儀本紙質地証文を以て元銭140貫文借用に付) 横谷村質地主利兵衛(印)・引請人湊町幸三郎(印)・横谷清吉(印)・同伊兵衛(印)・同惣右衛門(印)・同三右衛門(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保15辰年5月	縦紙・1通	E-315

借用申金子之事(金子1両借用に付) * (紙縫)「湊町 祖兵衛」 湊町借用主祖兵衛(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保15辰年10月	縦継紙・1通	E-422
乍恐書付ヲ以奉願上候(原黒村源助より正明寺村弥九郎へ相掛り差引出入に付)	(天保15辰年12月)	堅切紙/紙縫あり・1通	A-51
乍恐書付ヲ以奉願上候(原黒村源助より正明寺村弥九郎へ相掛り差引出入に付)	(天保15辰年12月)	縦紙・1通	A-52
差上申済口証文之事(原黒村源助より正明寺村弥九郎へ相懸り差引出入に付) 原黒村願方源助(印墨消)・親類源五郎(印墨消)・名主藤左衛門(印墨消)・正明寺村相手方弥九郎(印墨消)・親類平右衛門(印墨消)・五郎右衛門代判十左衛門五郎左衛門(印墨消)・地所請十右衛門(印墨消)・同佐次右衛門(印墨消)・名主半左衛門(印墨消)・湊町取嘆人後藤右衛門(印墨消)→夷湊御番所	天保15辰年12月	縦継紙・1通	A-55
乍恐書付ヲ以奉願上候(正明寺村弥九郎へ相懸り差引出入に付願書) * 下書 原黒村願主源助・親類源五郎・名主五郎七(吉の誤カ)→夷湊御番所	弘化2年巳12月	縦継紙・1通	A-54
(正明寺村弥九郎証文貸高金銭書付) 源助→伝九郎殿・権右衛門殿	午(弘化3年)3月29日	横切紙/紙縫あり・1通	A-75-1
(白紙)		堅切紙・1通	A-75-2
相渡申一札之事(金15両借用に付) 内田東太郎(印)→原黒村鶴飼源助殿	弘化2巳年7月	縦紙・1通	D-1-9
借用申金子事(金3両借用に付) 中山幸司(印)→源助殿	弘化3午年9月	堅切紙・1通	D-1-28
覚(金7両借用に付) 喜多平八(印)・小川喜登次(印)→原黒村源助殿	弘化4未年5月	縦継紙・1通	D-1-8
相渡申借用証文之事(金2両借用に付) * (紙縫)「湊町 円満寺」 湊町借用主円満寺(印)→原黒村源助殿	嘉永4年亥7月	縦継紙・1通	E-406
借用申金子之事(金子50両借用に付) 住吉村借用主五郎右衛門(印)・証人次右衛門(印)→原黒村酒田屋様	嘉永5年子正月	縦紙・1通	E-314
相渡申借用一札之事(50貫425文借用に付) * (紙縫)「青龍寺 三左衛門」 青龍寺村借用主三左衛門(印)→原黒村酒田屋源助様	嘉永5子年極月	縦継紙・1通	E-379
借用申銭之事(銭750貫文借用に付) 加茂郡湯上村上組借用主五兵衛(印)・同郡瓜生屋村証人三郎兵衛(印)・同郡正明寺村同断佐次右衛門(印)→同郡原黒村鶴飼源助殿	安政3辰年12月	縦紙・1通	E-353
入置申一札之事(金7両借用に付) 借主上月桑太郎(印)・証人天野脩蔵(印)→鶴飼源助様	元治元子年12月	縦紙・1通	D-1-5
借用申金子之事(金8両借用に付) 河崎村石眠(印)→原黒村鶴飼源助殿	元治元子年12月	堅切紙・1通	E-402
相渡申一札之事(当年借用の金子10両の返済手段なく以前巳年中屋忠三郎殿相給候講事掛込高を以て返済に付) * (奥書)「忠三郎講事 支配人 與左衛門(印)」 湊町講事議主喜四郎(印)→原黒村酒田屋源助殿	慶応3卯年12月	縦継紙・1通	E-306
乍恐書付を以奉願上候(原黒村五郎右衛門より同村源助指引商売差止られ候に付訴状) * 後欠/A-182-1～4で1通カ		縦紙・1通	A-182-1
(訴状) * 前後欠/A-182-1～4で1通カ		縦紙・1通	A-182-2
(訴状) * 前後欠/A-182-1～4で1通カ		縦紙・1通	A-182-3

1. 鵜飼家 /2. 経営 /4. 金銭貸借・売買

(訴状) *前欠/A-182-1~4で1通カ 親類政右衛門		縦継紙・1通	A-182-4
預り申銭之事 *後欠/金額空白/(端裏書)「原黒 源助」/(裏面墨書)「古証文 原黒高 畑証文□□」		堅切紙/裏面墨書不鮮明に付判読不能・1通	A-26
覚(金3両利足掛けて5月中に御済まし申すべく候に付) 甚兵衛(印「佐州湊町越後屋」)→酒屋(マ)源助様	5月20日	切紙/裏面にも記載あり・1通	A-37
(書状、拙者難渋のため御頼申越候品々用立困難に付) 幸司→源助様	9月30日	横切継紙・1通	D-1-4
(書状、御頼申入候当年の儀返済方来3月頃間違なく取計に付) * (包紙上書)「坂(マ)田屋源介(マ)様用書 保科安右衛門」 安右衛門→源助様用書	12月28日	横切継紙/(包紙共)・1通	D-1-6
(書状、4円落掌に付礼状) *差出人並びに宛名記載なし	10月25日	横切継紙・1通	D-1-7
(書状、伊沢勝之助入用にて金1兩借用に付後日証文差上候に付) 牧野甚平→源助様	6月24日	縦紙・1通	D-1-10
(書状、先々住の借財返済延引願) * (端裏書)「原黒村ニ而 源助様貴下 昌安寺」/「相川寺町」 相川寺町昌安寺→原黒村ニ而源助様貴下	9月29日	横切紙・1通	D-1-11
(書状、相重なる難渋に付返済延引願) * (包紙上書)「原黒村ニ而 酒田屋源助様内申書 相川京町ヨリ 米屋津兵衛」 津兵衛→酒田屋御主人様	8月10日	縦継紙/(包紙共)・1通	D-1-16
(書状、昌安寺からの当年返済分落手願) より(マ)会津町中川津兵衛→原黒村ニ而鵜飼源助様貴下	正月7日	横切継紙・1通	D-1-17
(書状、返済延引願) 津久次→源助様	6月2日	横切紙・1通	D-1-18
(書状、払方多く難渋に付金子借用願) 米屋津久次→酒田屋源助様	5月29日	横切継紙・1通	D-1-19
(書状、先達て御願上候一条に付御勘弁願) * (紙縫)「相川弥十郎町 桑山」/(包紙上書)「□(酒カ)田屋源助様要用 桑山愛ノ助□□」/(端裏書)「坂(マ)田屋様」 弥下町→坂(マ)田屋様	6月6日	横切継紙/(包紙紙縫共)/包紙上部破損に付一部判読不能・1通	D-1-20
(書状、書面の趣にて5枚ほど遣し下さる趣承知に付) 夷より正事→酒田屋様内用	27日	横切継紙・1通	D-1-21
(書状、御迷惑ながら月切に返上致すべく候に付) 酒井正事→酒田屋源助様極内事	12月20日	横切紙・1通	D-1-22
(書状、年末の出費多く都合つき次第返済に付)	12月20日	横切継紙・1通	D-1-33
(書状、別紙金高の通り借用願) 上月桑太郎→鵜飼源助様	12月25日	横切継紙・1通	D-1-35
(書状、一昨酉年冬辻入用向返済先方へ掛合然るべく候に付) 牧野甚四郎→原黒村源助様	8月21日	横切継紙・1通	D-1-38
(書状、金2兩借用願) * (紙縫)「川崎御役屋 高野」 高野文之丞→原黒村酒田屋源助様要用	11月中6日	横切紙/D-1-39~43紙縫一括・1通	D-1-39
(書状、金2、3兩借用願) 高野→原黒村源助殿	5月6日	横切紙・1通	D-1-40
覚(金1兩借用に付) 高野→源助殿	11月5日	横切紙・1通	D-1-41
(書状、入用に付金子借用願) 高野文之丞→酒田屋源助様	25日	横切紙・1通	D-1-42

(書状、借入金返済延期及び4、5両借用願) 川崎御目付役高野文之丞→酒田屋源助殿内簡	5月4日	横切紙・1通	D-1-43
(書状、宜しからざる場所へ立込候所当月節句払方手支難儀に付金7両借用願) * (包紙上書)「原黒村ニ而酒田屋源助様尊報 米屋津兵衛」 米屋津兵衛(印)→酒田屋源助様	5月23日	横切紙/ (包紙共)・1通	D-1-48
(書状、金20両借用願) 松田内蔵次郎→原黒村源助様	10月22日	折紙・1通	D-1-49
(書状、上金沙汰に付借入金返済延引願) * (封筒表書)「原黒村ニ而 鶴飼源助様 山西百太郎平安」 山西→源助様	8月7日	横切紙/ (封筒共)・1通	D-2-1
(書状、昨年借用の宝金返済遅延に付託状) * (封筒表書)「原黒村ニ而 鶴飼源助様 山西百太郎無事」「自相府」百太郎→源助様	3月28日	横切紙/ (封筒共)・1通	D-2-2
乍憚一書を以歎願奉申上候(旧借入金利息滞りその他勘定相違の分は用捨の上決算願)		横切紙・1通	E-453
覚(元借用分50銭子12月切に急度返済に付) 上新惣・宇治三十郎→原黒源介(ママ)殿	10月14日	横切紙・1通	E-457
証(元金35円借用に付) 夷町借用主鈴木半五郎[印「鈴木」]→原黒村鶴飼源助殿	10月5日	横切紙・1通	E-458
借用申一札之事(金1両借用に付) * (紙縫)「入川裏目付大村誠一」 大村誠一(印)→原黒村源助殿	子12月22日	縦紙/D-1-44 ～45紙縫一括 ・1通	D-1-44
(書状、品物差上たく候えども品物御座なく候間此度書付差上候に付) 誠一→原黒村源助様	子12月24日	横切紙・1通	D-1-45
覚(金2両借用に付) 夷町清太郎(印)→原黒村酒田屋源助殿	寅9月13日	横切紙・1通	E-441
覚(譲渡金銭書付) 塚本長左衛門→原黒鶴飼源助様	辰9月2日	横切紙/虫損 ・1通	A-103
覚(譲渡金銭書付) 塚本長左衛門→原黒鶴飼源助様	辰9月2日	横切紙/虫損 ・1通	A-104
覚(金10両借用に付) 酒井徳次郎(印)→源助殿	巳12月	横切紙・1通	D-1-36
覚(金7両借用に付) 酒井徳次郎(印)→源助殿	巳12月27日	横切紙・1通	D-1-37
覚(住吉庄右衛門殿金子代20貫900文受取に付) 越後屋甚兵衛(印「佐州湊町越後屋」)→原黒源助殿	午5月22日	横切紙/ A-36-1～2貼 合・1通	A-36-1
覚(住吉村庄右衛門殿金子代22貫50文済まし候に付) 甚兵衛(印「佐州湊町越後屋」)→佐渡源助様	午9月6日	横切紙・1通	A-36-2
(書状、申年切の借用酉年極月まで延引願) 下寺町昌安寺→原黒源助様	申年極月24日	横切紙/一部破 損甚大・1通	D-1-12
覚(金2両借用に付) * (包紙上書)「原黒村ニ而 酒田屋源助様御内統貫下 ウ佐美」 借用主ウ佐美忠左衛門(印)・証入湊町吉田庄右衛門(印)→原黒村源助殿	酉12月21日	横切紙/ (包紙共)・1通	D-1-23
覚(金5両借用に付) * (包紙上書)「□野勝ノ丞様貴酬奉 太田彦次郎平安」 太田彦次郎(印)	酉12月	横切紙/ (包紙共)/包紙破損 に付一部判読 不能・1通	D-1-24
借用申証文之事(銭100貫文借用に付) * (紙縫)「上町新兵衛」 湊町借用主新兵衛(印)→原黒村鶴飼源助殿	明治3年正月	縦紙・1通	E-359

1. 鵜飼家 / 2. 経営 / 4. 金銭貸借・売買

借用申証文之事(銭674貫413文借用に付) 加茂郡湊町 借主剛三郎(印)・同断新兵衛(印)・同断伊右衛門(印)・夷町 同断八三郎(印)→原黒村鵜飼源助殿	明治4年末11月	縦紙・1通	E-407
借用申証文之事(金12円2分借用に付) * (紙縫)「勝広 寺」 湊町勝広寺広敬(印)→原黒村鵜飼源助殿	明治6年9月	横切紙・1通	E-448
証(金200円請求書) 潟上村谷五平(印)→原黒村鵜飼源一 殿	(明治)9年1月23日	横切紙/便箋・ 1通	E-354-1
記(金銭書付)	(明治9年カ)	横切紙/便箋・ 1通	E-354-2
記(正明寺村三郎兵衛方より貴殿へ相渡べく候金20 円に付) 潟上村谷五平(印)→原黒村鵜飼源一殿	明治9年2月26日	横切継紙/便箋 ・1通	E-355-1
(金銭書付)	(明治9年カ)	折紙/紙縫あり ・1通	E-355-2
(書状、相川行一条差支難長仕候間寿八殿へ45円の分 御渡願) 谷閑蔵拝→鵜飼源一様御願筋	(明治9年カ)旧5月8日	横切継紙・1通	E-356
金子借用証文之事(金子35円借用に付) * (紙縫)「港町 藤井清四郎証書」 新潟県官(マ)下第廿六大区小一区加茂 郡湊町借用主藤井兵吉(印)・証人塚本幸三郎(印)・同断斎藤 善六(印)→鵜飼礼(マ)吉殿	明治10丑年1月	縦紙/1銭印紙3 枚貼付/黒色罫 紙(8行)/版心 なし・1通	E-440
金借用証券(金10円借用に付) * (紙縫)「正明寺 半右衛 門」 加茂郡正明寺村借用主土屋半右衛門(印)・同郡同村弁 償人山本権左衛門(印)→同郡原黒村鵜飼玲吉殿	明治13辰年旧3月23日	縦紙/1銭印紙1 枚貼付/青色罫 紙(10行)/(版 心)「新潟県管 下 佐渡国」・1 通	E-436
故玲吉君負債返却方仮附立帳 鵜飼郁次郎	明治16年12月	横長半・1冊	H-37
金借用延期之証(金50円94銭8厘の返済翌明治18年旧 3月まで延期に付) 加茂郡加茂哥代村借入金延期主市 橋長四郎(印)・全郡全村市橋長蔵(印)→全郡原黒村鵜飼郁 次郎殿	明治17年5月	半/5銭印紙1枚 貼付/青色罫紙 (10行)/版心な し・1冊	E-435
記(金132円47銭受取に付) * (封筒表書)「河崎村字原黒 鵜飼留守宅様 領収書并ニ残金在中」「畑野村字後山 長嶋傳 九郎様」 畑野村字後山長嶋恵一(印)「なかや佐渡後山長島 伝九郎章」→河崎村字原黒鵜飼留守宅様	(明治)25年旧12月19日	A5判/(封筒 共カ)/2銭収入 印紙貼付・1通	D-6-100
(一括郵便封筒) 小木町大字宿根木後藤亮秀拝→佐渡郡河 崎村大字原黒鵜飼重雄様要用	(明治35年7月29日消 印)	封筒/D-4-2-2 ~3一括・1点	D-4-2-1
(書状、御用立申上候金員頼母子講元金にて従来の利 子金とも受領に付) 宿根木称光寺住職後藤亮秀生→原 黒鵜飼重雄様	明治35年旧6月24日	横切継紙・1通	D-4-2-2
受領証(金24円受領に付) 佐渡郡小木町大字宿根木称光 寺住職後藤亮秀(印)→河崎村大字原黒鵜飼重雄殿	明治35年旧6月24日	縦紙/赤色罫紙 (12行)/(版心) 「新潟県下羽茂 郡」・1通	D-4-2-3
(封筒) * (封筒表書)「明治三十六年十二月二十五日限 佐藤 市之丞へ預ケ金証書」	(明治36年12月25日)	封筒/本紙なし ・1点	D-4-21
(一括封筒) * (封筒表書)「貸附証書」 鵜飼		封筒/E-272-2 ~5一括・1点	E-272-1
債権譲渡通知書(河崎村大字原黒藤井吉松へ金500円 債権譲渡に付) * (奥書)「佐渡郡河崎村大字住吉 通知人 石川彦左エ門、全郡兩津町大字夷町六番地 受取人 祝幸太 郎」/「夷郵便局[印]」 佐渡郡河崎村大字住吉通知人石川彦 左エ門→全郡兩津町大字夷町六番地祝幸太郎殿	大正3年1月11日	B5判/E-272- 2-2貼付/青色 罫紙(10行)/版 心なし・1通	E-272-2-1

特殊(通常)(小包)郵便物受領証	(大正3年1月11日消印)	小片(17.3×14.5)/E-272-2-1に貼付・1通	E-272-2-2
債権譲渡通知書(河崎村大字原黒藤井吉松へ金500円債権譲渡に付) * (奥書)「佐渡郡河崎村大字住吉 通知人 石川彦左エ門、全郡両津町大字夷町百六拾貳番地 受取人 磯野重太郎」/「夷郵便局[印「新潟県夷郵便局」]」 佐渡郡河崎村大字住吉通知人石川彦左エ門→全郡両津町大字夷町百六拾貳番地磯野重太郎殿	大正3年1月11日	B5判/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	E-272-3
借入金証書(金800円借用に付) 佐渡郡両津町大字夷百八拾五番戸借用主小池佐兵衛(印)・全郡全町全大字五拾七番戸保証人斎藤次兵衛(印)・全郡全町全大字保証人小池佐左衛門(印)→佐渡郡河崎村大字住吉石川彦左衛門殿	大正1年(マ)12月14日	半/10銭収入印紙4枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	E-272-4
年賦金借用証(金400円借用に付) 佐渡郡両津町大字夷借用主斎藤次兵衛(印)→全郡河崎村大字住吉石川彦左衛門殿	大正2年10月15日	堅紙/10銭収入印紙2枚貼付/印刷物(活版)・1通	E-272-5
記(富樫元吉並びに近藤甚作両名に金86円86銭の証書送付願) 近藤甚作拝→鶴飼郁次郎様	旧12月14日	横切紙・1通	D-6-145
借入金之証(金200円借用に付) * 借用期限、返済先、毎月返済期限空白 東京府豊多摩郡渋谷町字中渋谷七番地借主長島菊枝(印「菊枝」)・東京市芝区白金三光町七一保証人鶴飼重雄(印「鶴飼重雄」)→信田輝吉殿	昭和2年12月20日	堅紙/印刷物(活版)/5銭収入印紙2枚貼付・1通	H-29
(昭和15～17年収支計算帳)	昭和15～17年	ノート(19.5×16.8)・1冊	M-6

1. 鶴飼家 /2. 経営 /5. 酒造

乍恐書付を以奉願上候(酒造屋1軒、酒道具共原黒村源助と申す者へ譲渡に付) * (包紙上書)「天明7年酒造道具買受開業証書」/(奥裏墨書)「湊町 清八 田 寛政元」 湯上村上組酒造譲主十助(印)・原黒村譲請主源助(印)・同村名主藤左衛門→御奉行所	天明7末年11月	堅紙/(包紙共)・1通	E-493
--	----------	-------------	-------

1. 鶴飼家 /2. 経営 /6. 講

相渡申証文之事(大黒講銭受取に付) 湯上村甚次郎(印)・請人六右衛門(印)・同文助(印)→助右衛門殿	延享3年寅7月	堅紙/A-41-1～2巻込一括・1通	A-41-1
覚(金銭書付) 六右衛門→助右衛門殿	辰(延享5年カ)12月7日	横切紙・1通	A-41-2
取替申書付之事(村方困窮に付頼母子銭21貫200文分荷にて御渡し候に付) 原黒村長百姓藤左衛門(印)・同断権左衛門(印)・同断孫右衛門(印)・同断助左衛門(印)・同断源右衛門(印)・名主清右衛門(印)→惣百姓衆中	天明6年午12月	堅紙・1通	A-95
相渡申一札之事(住吉村六兵衛講事掛次銭6貫文に付) * (端裏書)「今(マ)屋村 長太夫」 釜屋村長太夫(印)→原黒村源助殿	文化9年申8月	堅切紙・1通	A-32
相渡申一札之事(住吉村武右衛門頼母子掛込銭受取に付) 一札主喜右衛門(印)→原黒村源助殿	文化12年亥10月	堅切紙・1通	A-46
相渡申証文之事(天神講札当たり候節または講終の節に銭60貫文支払願) * (奥書)「大坂屋長左衛門(印)」 湊町当人大坂屋長左衛門(印)・右講事差配人三右衛門(印)・同断六右衛門(印)・同断河内屋弥藤右衛門(印)→原黒村源助殿	文政2年卯2月	堅紙・1通	E-368

1. 鵜飼家 / 2. 経営 / 6. 講

相渡申一札之事(今般私儀錢5貫文掛の仲間講相始候に付印形相渡申候に付) 上新穂村講事親次左衛門(印)・世話人勘右衛門(印)・同断万右衛門(印)・同断七郎左衛門(印)・同断仲右衛門(印)→原黒村源助殿	文政5午年11月	豎紙/紙縫あり・1通	E-371
相渡申引受証文之事(原黒村惣右衛門殿始候講事湊町作兵衛此度札当り質物書入仕るべきところ質物これなく預り証文にて錢御渡下され候に付) 湊町作兵衛引受人多郎助(印)→原黒村惣右衛門講事支配人中	文政6末年10月	豎切紙・1通	E-325
預り申錢之事 *預錢空白 湊町錢預り主作兵衛(印)・金十郎(印)・岩助(印)・忠次郎(印)・与兵衛(印)→原黒村惣右衛門講事支配人中	文政6末年10月	豎紙・1通	E-327
小作畑預り証文之事(字中野上々畑2反歩並びに字錢上上畑2反15歩の作徳錢質年季の内相渡候に付) *作徳錢空白 加茂郡湯端村質地主伊右衛門(印)・親類伊兵衛(印)・五人与惣左衛門(印)・同断久四郎(印)・百姓代助十郎(印)・組頭又右衛門(印)・名主平次郎(印)→原黒村惣右衛門講事支配人衆中	文政6末10月	豎紙・1通	E-328
相渡申質地証文之事(字中野上々畑2反歩並びに字錢上上畑2反15歩10ヶ年季質入に付) *質地代錢空白 加茂郡湯端村質地主伊右衛門(印)・新(マ)類伊兵衛(印)・五人与惣左衛門(印)・同断久四郎(印)・百姓代助十郎(印)・組頭又右衛門(印)・名主平次郎(印)→原黒村惣右衛門講事支配人衆中	文政6末10月	豎紙・1通	E-329
覚(湊町半左衛門講事、原黒村惣右衛門講事、湊町由右衛門講事金錢来る申年より貴殿方へ掛出に付) * (包紙上書)「湊半左衛門 由右衛門 原惣右衛門 三人掛込未ノ暮頃迄 湊町 譲主 六右衛門」/(紙縫)「取証文 五左衛門 □□□ 藤兵衛」/(紙縫)「湊町 六右衛門」 湊町六右衛門(印)佐州湊町(商標・○に六)□□□→原黒村源助殿	文政6末年11月	豎紙/(包紙共)/包紙巻込/虫損・1通	E-430
相渡申証文之事(当町半左衛門講事錢受取の節持所家屋敷質地入置別紙引受の件其許様引受候に付) 湊町由右衛門(印)・五人組惣代嘉傳次[印]・証人幸三郎(印)→原黒村源助殿	文政6末年11月	豎紙・1通	E-437
相渡申引請証文之事(湊町清右衛門掛質にて講錢御渡に付) 湊町忠三郎(印)→右講事支配人衆中	文政9戌年9月	豎切紙・1通	A-22
相渡申一札之事(湊町権右衛門始候講事此度貴殿へ譲渡に付) 夷町右親代り仁兵衛(印)・支配人大坂屋貞次郎(印)→原黒村酒田屋源助殿	文政9戌年7月	豎切紙・1通	E-404
①相渡申引請証文之事(原黒村半左衛門講事湊町銀助圖札当に付拙者引受一札を以て残らず御渡し候に付)、②預り申錢之事(合錢31貫文受取に付) * ①②同一紙面記載 ①湊町銀助引受人吉助(印)→支配人衆中、②加茂郡湊町錢預り主銀助(印)・請人惣助(印)・同断弥伝(印)・同断清右衛門(印)・同断原黒弥左衛門(印)→原黒村弥右衛門殿	①②文政11年子9月	豎継紙・1通	A-92
相渡し申一札之事(此度頼母子に掛落仕り掛込の分受取に付) 両尾村助八郎(印)→原黒村喜兵衛殿	文政12年丑5月	豎切紙・1通	E-366
相渡申一札之事(10貫500文受取に付) 講事讓主安兵衛(印)・右講事錢集権太郎(印)・支配人左衛門五郎(印)→原黒村源助殿	文政13年寅3月	豎紙・1通	E-397
相渡し申証文之事(今般原黒村半左衛門殿始候講事圖札相当り錢受取たく候えども質地これなく其元様の御名前にて御取下され候に付) *後欠 湊町書付主彦市(印)・原黒請人源太良(印)	文政13年寅6月	豎切紙・1通	E-307

相渡シ申証文之事(半左衛門講事圖札相当たり錢受取の惣八郎質地書入これなく其元名前の書付を貰い講錢残らず受取に付) * (紙縫)「弥右(マ)衛門より下書付 惣八郎」 原黒村書付主弥左衛門(印)→同所酒田屋源助殿	文政13年寅6月	堅紙・1通	E-420
相渡申一札之事(湊町庄左衛門始候講事へ私共組中一統にて今般圖札当たり引受印形差支貴殿へ御頼申候に付) 加茂郡大川村引受人嘉左衛門(印)・同断与三左衛門(印)・同断五郎右衛門(印)→原黒村源助殿	天保2卯年11月	堅紙・1通	E-347
相渡申一札之事(当村主四郎殿相始候伊勢講14貫文掛込に付) 加茂郡田野沢村札主善右衛門(印)・講事親主四郎(印)・支配人左衛門五郎(印)→同郡原黒村源助殿	天保2年卯12月	堅切紙・1通	E-374
相渡申一札之事(湊町忠次郎相始候伊勢講錢湊町権五郎受取たく候えども質地印形これなく貴殿へ御無心申入候に付) * (紙縫)「湊権五郎引受ニ付□書付」湊町当人権五郎(印)・親類引受人□(夷カ)町清太郎(印)・夷新町同断傷三郎(印)→原黒村源助殿	天保3辰年8月	堅切紙/虫損に付差出人情報一部判読不能・1通	E-370
相渡シ申証文之事(権助此度圖札当たり其許当日引受にて講錢残らず受取に付) * (紙縫)「権助引請 弥十郎 吉之丞 弥平 安右衛門」 住吉村書付主安右衛門(印)・原黒村同断弥十郎(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保4年巳7月	堅切紙・1通	E-423
相渡申一札之事(川崎村孫助相始候講事私貰受のため引人数に差支甚だ難渋故貴殿へ御無心申入候に付) 原黒村書付主半左衛門(印)・証人覚左衛門(印)・同断十右衛門(印)→同村酒田屋源助殿	天保5午6月	堅紙・1通	E-377
譲渡申証文之事(当村与八郎相始候講事へ私一人前加入致し候えども当年困窮に付貴殿へ御無心申入候に付) 原黒村書付主藤四郎(印)・親類長吉(印)・五人組惣右衛門(印)→酒田屋源介(マ)殿	天保6年未4月	堅紙・1通	E-405
相渡申一札之事(城腰村源兵衛始候講事へ原黒村孫介加わり居り候処此度講錢残らず受取に付印形其元様御調印成下され候に付) 三輪玄民(印)→酒田屋源助様	天保9戌年8月	堅切紙・1通	E-492
相渡シ申請取手形之事(湯端村八右衛門講事にて42貫文受取に付) 夷産物惣代弥三左衛門(印)・湊孫左衛門(印)→原黒村酒田屋源助殿	天保10亥年4月	堅紙・1通	A-87
大小頼母子取調覚帳 親与八郎・衆同仲間	天保14年7月29日	横長半・1冊	H-3
相渡申一札之事(拙寺本堂再建の講相催し候処金4兩御加入下され候に付) * (紙縫)「河原田 光福寺」 川原田本町講事親光福寺(印)→原黒村鶴飼源助殿	嘉永元申年極月24日	堅紙・1通	E-408
覚(川原田町覚左衛門講錢159貫512文受領証) 佐州新穂町菊屋庄之助万太物売捌所→原黒村酒田屋源助様	1月14日、旧11月26日	横切紙・1通	E-456
頼母子覚帳 □□□(酒田屋カ)	旧正月11日	横長半/表紙摩耗に付年代一部並びに作成者名判読不能/竹並びに和紙の見出しあり・1冊	T-3-1-13-1
(金銭並びに人名書付) * 断簡		横長半/T-3-1-13-1表紙と第1丁の間にある・1冊	T-3-1-13-2

1. 鶴飼家 / 2. 経営 / 6. 講

拾五番改錢渡目録(391貫124文相渡申候に付) □□ 村□□講事組代→原黒村源助殿		折紙/T-3-1-13-1第23丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-3
覚(本屋敷村庄治郎へ得勝寺講事錢9貫文の内4貫500文差上、来る3月残4貫500文差上に付) 本屋敷村得勝寺講事世話人→原黒村源助殿	元治元子11月10日	美/T-3-1-13-1第28丁袋綴じ内にあり/T-3-1-13-4～5折込一括・1通	T-3-1-13-4
覚(丑11月当144貫400文錢渡目録) 本屋敷セわ人→酒田屋源助様	11月10日	折紙/T-3-1-13-1第28丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-5
覚(寅2月当高144貫400文内訳) 世わ人→原黒源助殿	3月7日	折紙/T-3-1-13-1第28丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-6
(人名書付)		横切紙/T-3-1-13-1第30丁袋綴じ内にあり/T-3-1-13-7～8折込一括・1通	T-3-1-13-7
(白紙)		横切紙/T-3-1-13-1第30丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-8
錢渡目録(212貫800文相渡申候に付) 親代傳兵衛・源右衛門→原黒源助殿	慶応4年7月	横切紙/T-3-1-13-1第31丁袋綴じ内にあり/T-3-1-13-9～10折込一括・1通	T-3-1-13-9
拾四番改(224貫400文相渡申候に付) 源右衛門・傳兵衛→原黒源助殿	寅10月28日	横切紙/T-3-1-13-1第31丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-10
覚(金2朱640文先達て目録の通りに付) □屋(カ)半左衛門→原黒丑右衛門様・源助様		横切紙/T-3-1-13-1第34丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-11
(来る18日掛金2貫504文持参願) *前欠カ 湊町二平次→酒田屋様	丑4月18日	横切紙/T-3-1-13-1第34丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-12
湊町半右衛門勘定(金銭書付)		折紙/T-3-1-13-1第35丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-13
塚本講事書置(金銭書付)		横切紙/T-3-1-13-1第36丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-14
(金銭書付)		横切紙/T-3-1-13-1第36丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-15

拾壹番改(220貫800文相渡申候に付) 親代傳兵衛(印) →取主甚三郎殿・源助殿	元治元子年12月3日	横切紙/T-3-1-13-1第38丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-16
(日付書付) *断簡 宿藤左衛門		横切紙/T-3-1-13-1第41丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-17
覚(金銭書付) 支配人衆中殿(マ)→取主原黒村源助殿	慶応4辰10月21日	横切紙/T-3-1-13-1第42丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-18
覚(金銭書付) 住よし藤左衛門→原酒田屋源介(マ)殿	辰(慶応4年カ)10月	横切紙/T-3-1-13-1第42丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-19
銭渡し目録(47貫400文相渡申候に付) 親代傳三郎→ 原黒村源助殿	元治元年子6月10日	横切紙/T-3-1-13-1第44丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-20
覚(金銭書付) 親本傳三郎→原黒村源助殿	子(元治元年カ)12月1日	横切紙/T-3-1-13-1第44丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-21
覚(卯11月当14貫文に付) 夷町親義左衛門→原黒村源助 様	辰(慶応4年カ)6月	横切紙/T-3-1-13-1第50丁 袋綴じ内に貼付・1通	T-3-1-13-22
覚(本間講金卯11月当14貫文御渡下されたく度々催 促これあり困入候に付口上書願) 本間講支配人→酒 田屋様	(慶応4年カ)極月	横切紙/T-3-1-13-1第50丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-23
九番改(金銭書付) 親代為右衛門→住吉為右衛門殿	元治元子年	横切紙/T-3-1-13-1第51丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-24
拾五番改渡目録(金銭書付) 長右衛門講事支配人→原黒 村源助殿	明治3午年11月4日	横切紙/T-3-1-13-1第52丁 袋綴じ内にあり/T-3-1-13-25~26折込一括・1通	T-3-1-13-25
覚(金銭書付) 城こし長右衛門→原黒源助様	午(明治3年カ)3月9日	横切紙/T-3-1-13-1第52丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-26
覚(金28両内訳) 藤右衛門講事支配人(印「(商標)佐州夷町 花屋」)→原黒村酒田屋様	丑8月6日	横切紙/T-3-1-13-1第54丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-27
覚(476貫文の内残465貫500文の質地上々田6反書入 に付) 間山(カ)講事衆同中→はらくろ源助様	霜月20日	横切紙/T-3-1-13-1第56丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-28
覚(金銭並びに人名書付) 八糸(カ)講事□し新拝→鶴飼 様	申2月23日	横切紙/T-3-1-13-1第66丁 袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-29

1. 鵜飼家 / 2. 経営 / 6. 講

覚(50貫文相渡申候に付) 銭請主十右衛門→原黒村源助殿	酉8月	横切紙/T-3-1-13-1第69丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-30
覚(当巳年買銭高37貫100文に付) 新穂町覚左衛門→原黒村酒田屋源助様	巳2月28日	横切紙/T-3-1-13-1第73丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-31
本山講渡目録(26貫100文内訳) 支配人源右衛門・玄民→酒田屋源助様		横切継紙/T-3-1-13-1第80丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-32
①覚(25貫100文渡申べきに付)、②覚(25貫100文内訳) *①の裏面に②記載 ①廿式番改札当支配人源右衛門・玄民→①源助様	①明治4末年8月改	折紙/T-3-1-13-1第80丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-33
覚(六番改26貫250文相渡申候に付) 支配人中→五郎右衛門殿	巳6月22日	横切紙/T-3-1-13-1第82丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-34
(金銭書付) *断簡カ		折紙/T-3-1-13-1第87丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-35
口伸(講主へ7両相渡候に付) かきや店→坂(マ)田屋権(マ)助店	丑11月	横切継紙/T-3-1-13-1第89丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-36
覚(丁丑312貫247文相渡申候に付) *表題右肩に(後筆)「渡し目録」下新穂村浅井源安[印「浅井之印」]→原黒村鵜飼源助様御講中	丑(明治10年カ)旧4月2日	横切紙/T-3-1-13-1第90丁裏頁に貼付・1通	T-3-1-13-37
(金銭書付)		横切継紙/T-3-1-13-1第92丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-38
覚(因領寺講銭書付) *後欠カ		横切継紙/T-3-1-13-1第92丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-39
覚(金銭書付) 支配人助左衛門・佐助→同村鵜飼源助殿	明治9子年9月24日	折紙/T-3-1-13-1第96丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-40
覚(6貫134文に付) 支配中→酒田屋様	3月20日	横切紙/T-3-1-13-1第99丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-41
覚(人名書付)		折紙/T-3-1-13-1第99丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-42
記(金銭書付)		横切紙/T-3-1-13-1第101丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-43

記(人名並びに人名書付)		折紙/T-3-1-13-1第101丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-44
覚(講銭11貫91文に付) 講事忠三郎→酒田屋様	午5月14日	横切紙/T-3-1-13-1第107丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-45
覚(講銭11貫612文に付)		横切紙/T-3-1-13-1第107丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-46
記(金銭書付) 山中屋→原黒村坂(マ)田屋様	旧9月25日	横切紙/T-3-1-13-1第109～110丁の間にあり・1通	T-3-1-13-47
(金銭書付)		横切紙/T-3-1-13-1第112丁袋綴じ内に貼付・1通	T-3-1-13-48
(金銭書付) *断簡カ		折紙/T-3-1-13-1第121丁袋綴じ内にあり/T-3-1-13-49～50折込一括・1通	T-3-1-13-49
正明寺村佐治右衛門六右衛門講事(金銭書付)	(慶応元年～明治7年)	折紙/T-3-1-13-1第121丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-50
①記(金銭並びに人名書付)、②惣八郎講事満会(金銭書上) *①の裏面に②記載 ②右講事世話人原黒村松永佐助・藤井助左衛門→同村鶴飼源助様	②明治18年旧6月5日	折紙/T-3-1-13-1第122～123丁の間にあり・1通	T-3-1-13-51
①酉八月当(金銭書付)、②記(金銭並びに人名書付) *①の裏面に②記載 ①右講事支配人→①鶴飼源助殿	①明治18年酉旧8月26日	折紙/T-3-1-13-1第130丁表頁に貼付・1通	T-3-1-13-52
記(本間甚五郎講金2円31銭受取に付) 右支配人藤井與三吉→鶴飼源助殿	明治34年旧10月21日	横切紙/T-3-1-13-1第130丁とT-3-1-13-52の間にあり・1通	T-3-1-13-53
(金銭書付)		横切紙/T-3-1-13-1第137～138丁の間にあり・1通	T-3-1-13-54
(昼飯願) 親市三郎→勝広寺様		横切紙/T-3-1-13-1第138丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-55
覚(河内屋講掛銭6貫448文に付) 取主之下傳吉→原黒村酒田屋様		横切紙/T-3-1-13-1第141丁袋綴じ内にあり/T-3-1-13-56～57折込一括・1通	T-3-1-13-56
覚(4月当掛銭6貫448文に付) 三十分かはち屋→原黒村さかた屋様	5月13日	横切紙/T-3-1-13-1第141丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-57

1. 鶴飼家 / 2. 経営 / 6. 講

覚(夷越後屋新蔵へ9貫40文御渡下さるべく候につき) 原黒五郎右衛門→原黒村酒田屋源助様	申2月24日	横切紙/T-3-1-13-1第144丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-58
手形(講銭4貫文御渡下さるべく候につき) ニイボ原五郎右衛門(印「商標」佐州原黒□□屋)→原黒村酒田屋源介(マ)様	9月29日	横切紙/T-3-1-13-1第144丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-59
三郎右衛門講事(金銭書付) 城こし甚(カ)右衛門→原黒源助様・住吉次右衛門様	午3月日	横切紙/T-3-1-13-1第148丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-60
五番改銭渡目録(3両5分1貫750文相渡申候に付) 親代長吉・長三郎→源助殿	旧暦12月9日	横切紙/T-3-1-13-1第149丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-61
覚(金銭書付) *後欠カ		横切紙/T-3-1-13-1第149丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-62
覚(金銭書付)		横切紙/T-3-1-13-1第149丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-63
記(金銭書付)		横切紙/T-3-1-13-1第149丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-64
記(405貫417文渡申べく候に付) 正明寺村土屋大五郎世話人→原黒村御性源助殿	明治13年旧7月8日	横切紙/T-3-1-13-1第155丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-65
定(講事規定書付)		横切紙/T-3-1-13-1第155丁袋綴じ内にあり/T-3-1-13-65折込内にあり・1通	T-3-1-13-66
覚(講銭30貫100文御渡下さるべく候に付) 銭集メ寿八→酒田屋御伯母様	7月7日	横切紙/T-3-1-13-1第155丁袋綴じ内にあり/T-3-1-13-65折込内にあり・1通	T-3-1-13-67
記(金銭書付) 新年講事支配人→源助殿	(明治)18年旧3月12日	横切紙/T-3-1-13-1第163丁裏頁に貼付・1通	T-3-1-13-68
覚(金銭書付) 湊町新年講事支配人松永佐助→原黒村鶴飼源助殿	明治17年旧3月12日	折紙/T-3-1-13-1第163丁裏頁に貼付・1通	T-3-1-13-69
記(金銭書付) 金兵衛→源助殿	巳7月25日	横切紙/T-3-1-13-1第165丁袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-13-70
(金銭並びに人名書付) *断簡カ		折紙/T-3-1-13-1第188丁裏頁に紙綴じ・1通	T-3-1-13-71

講銭(金3歩1朱受取に付) 浅井帯刀[印]・粟津大進[印] →原黒村鶴飼源助兌	子3月9日	横切紙・1通	B-50
(書状、先日取決の講事の儀証文に目録差添差上に付) 塚本長左衛門→原黒村鶴飼源助様貴下用立	(辰年ヵ)9月7日	横切継紙/虫損・1通	A-105
(一括封筒) * (封筒表書)「明治十八年一月 新屋ヨリ譲受月掛講事書類」 鶴飼	(明治18年1月)	封筒/D-4-19-2~8一括・1点	D-4-19-1
月掛講御集帳十八年七月ヨリ十九年六月マデ(明治18年7月分集金金額並びに集金先書付) * 写	(明治)18年9月22日	横長半・1冊	D-4-19-2
正金掛込高(金銭並びに人名書付)		折紙・1通	D-4-19-3
新屋帳面ノ写シ月掛(金銭並びに人名書付)		横長半・1冊	D-4-19-4
月掛(1割7分2厘2貫180文に付) 清右衛門		横切紙・1通	D-4-19-5
(掛残並びに飯料金額に付書付)		横切紙/貼紙あり・1通	D-4-19-6
(金銭書付) * (端朱書)「明治22年正月より六月迄湊町兵左衛門買辻算法」 住吉久左衛門	(明治22年1月)	横切紙・1通	D-4-19-7
(月掛講事の大掛並びに小掛の人名書付)		横切紙・1通	D-4-19-8
頼母子覚帳式冊目 * (小口墨書)「頼母子帳」 鶴飼郁次郎	明治30年正月吉日	横長半/竹和紙見出しあり・1冊	T-3-1-12
頼母子願算	(明治35年ヵ)	横長半・1冊	T-4-42

1. 鶴飼家 /2. 経営 /7. 両替

乍恐書付を以奉願上候(酒田屋源助両替屋職御免願書) * 下書 原黒村両替屋酒田屋源助→御奉行所	文政10亥年3月	豎紙・1通	A-56
---	----------	-------	------

1. 鶴飼家 /3. 家政 /1. 家計 /1. 各種税金

昭和27年度、昭和28年度、昭和31年度出資配当支払金並出資払込状況について 河崎農業協同組合組合長理事緒方弥生[印「河崎農業協同組合長」]→鶴飼チヨ殿	昭和32年11月10日	小片(17.5×25.5)/印刷物(活版)・1通	I-1-4
固定資産税徴税令書(昭和33年度税額30350円) * 「固定資産税領収書」も合わせて印刷 両津市長氏田良隆[印]→納税者新潟県両津市鶴飼五郎殿	昭和33年4月20日	小片(15.5×26.5)/印刷物(活版)・1通	I-1-2-1
昭和33年度国民健康保険保険料決定通知書(保険料額2909円) 両津市長氏田良隆[印]→納入鶴飼チヨ殿	昭和33年8月	小片(15.5×26.5)/印刷物(活版)/左上に綴じ糸あり・1通	I-1-1-6
共済掛金・賦課金領収書(昭和33年度麦共済59円領収に付) 両津市東部地区農業共済組合長猪股藤作[印「両津市東部地区農業共済組合之印」]→原黒鶴飼千代殿	昭和33年度(3月18日領収印)	小片(12.5×8.0)/印刷物(活版)・1通	I-1-3
固定資産税徴税令書(昭和34年度税額30300円) * 「固定資産税領収書」も合わせて印刷 両津市長氏田良隆[印]→納税者新潟県両津市鶴飼五郎殿	昭和34年4月20日	小片(15.5×26.5)/印刷物(活版)・1通	I-1-2-2
固定資産税徴税令書(昭和35年度税額30300円) * 大字空白/「固定資産税領収書」も合わせて印刷 両津市長氏田良隆[印]→納税者両津市大字鶴飼五郎殿	昭和35年4月15日	小片(15.5×26.5)/印刷物(活版)・1通	I-1-2-3

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /1. 各種税金

昭和35年度国民健康保険保険料決定通知書(保険料額3276円) *「国民健康保険料領収書」も合わせて印刷 両津市長氏田良隆→納入鵜飼チヨ殿	昭和35年8月	小片(15.5×30.0)/印刷物(活版)・1通	I-1-1-7
昭和36年度国民健康保険保険料決定通知書(保険料額3970円) *「国民健康保険料領収書」も合わせて印刷 両津市長氏田良隆→納付義務者鵜飼チヨ殿	昭和36年8月	小片(15.5×24.0)/印刷物(活版)・1通	I-1-1-5
固定資産税領収書(昭和36年度第2期7680円領収に付) *大字空白 両津市収入役北末次郎・両津市出納員中村悌二郎→納税者両津市大字鵜飼五郎殿	(昭和36年8月4日領収印)	小片(15.5×26.5)/印刷物(活版)・1通	I-1-2-4
固定資産税徴税令書(昭和37年度税額29930円) *大字空白/「固定資産税領収書」も合わせて印刷 両津市長氏田良隆→納税者両津市大字鵜飼五郎殿	昭和37年4月15日	小片(15.5×26.5)/印刷物(活版)・1通	I-1-2-8
国民健康保険料領収書(昭和37年度保険料第1期690円領収に付) 両津市収入役北末次郎→原黒納付義務者鵜飼チヨ殿	(昭和37年5月4日領収印)	小片(15.5×9.8)/印刷物(活版)・1通	I-1-1-2
国民健康保険料領収書(昭和37年度保険料第2期690円領収に付) 両津市収入役北末次郎→原黒納付義務者鵜飼チヨ殿	(昭和37年7月3日領収印)	小片(15.5×9.8)/印刷物(活版)・1通	I-1-1-3
固定資産税領収書(昭和37年度第2期7480円領収に付) *大字空白 両津市収入役北末次郎→納税者両津市大字鵜飼五郎殿	(昭和37年8月6日領収印)	小片(15.5×26.5)/印刷物(活版)・1通	I-1-2-6
固定資産税領収書(昭和37年度第3期7480円領収に付) *大字空白 両津市収入役北末次郎→納税者両津市大字鵜飼五郎殿	(昭和38年1月5日領収印)	小片(15.5×26.5)/印刷物(活版)・1通	I-1-2-5
固定資産税領収書(昭和37年度第4期7480円領収に付) *大字空白 納税者両津市大字鵜飼五郎殿	(昭和38年3月□日領収印)	小片(15.5×26.5)/印刷物(活版)/領収印不鮮明に付日付一部判読不能・1通	I-1-2-7
国民健康保険料領収書(昭和37年度保険料第6期670円領収に付) 両津市収入役北末次郎→原黒納付義務者鵜飼チヨ殿	(昭和38年3月5日領収印)	小片(15.5×9.8)/印刷物(活版)・1通	I-1-1-4
国民健康保険料領収書(昭和38年度保険料第5期870円領収に付) 両津市収入役池田寿作→原黒納付義務者鵜飼チヨ殿	(昭和38年12月2□日領収印)	小片(15.5×9.8)/印刷物(活版)/領収印不鮮明に付日付一部判読不能・1通	I-1-1-1

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /2. 金銭貸借

覚(金5両借用に付) * (紙縫)「夷御番所役 大久保丹治」大久保丹次(印)→鵜飼源助様	卯極月24日	横切紙/D-1-30~32紙縫一括・1通	D-1-30
(書状、御来駕礼状) 大久保丹次→鵜飼源助様内事御急	極月24日	横切紙・1通	D-1-31
(書状、金5両借用に付添状) 大久保丹次→鵜飼源助様内事密披之事	10月4日	横切継紙・1通	D-1-32
(一括袋)	(明治元~22年)	袋/T-5-21-2~9一括・1点	T-5-21-1
(明治元年預高内訳書付)	明治元辰年	横長半・1冊	T-5-21-2

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /2. 金銭貸借

(城ノ下、字さ、神、字寺下田地面積並びに立米書付)		横切紙/T-5-21-3-1~3折込一括・1通	T-5-21-3-1
(字蓮花作、字さ神、天王前、字城ノ下、字百ノ下、字川尻田地面積並びに石高書付)		横切紙・1通	T-5-21-3-2
(百ノ下、蓮花、オノ、天王、川尻田地面積書付)		横切紙・1通	T-5-21-3-3
心覚(済口証文等に付)		横切紙・1通	T-5-21-4
覚(作徳米石高書付) 常□(盤カ)屋五兵衛→鵜飼源助様	寅12月	横切紙・1通	T-5-21-5
覚(金銭書付)		横切紙・1通	T-5-21-6
記(潟上村分並びに正明寺村分明治21年度並びに明治22年度地租書付) 潟上村谷五平(印「谷」)→明治邨大字原黒鵜飼郁次郎殿	明治22年6月6日	横長半・1冊	T-5-21-7
記(潟上村分並びに吾潟村分明治20年度地租書付) 谷五平(印「谷」)→鵜飼郁二郎殿	(明治)21年4月29日	横切紙・1通	T-5-21-8
(人足賃、建材など代金書付) 城腰村富樫兵吉	明治21年旧1月14日	横長半・1冊	T-5-21-9
借用口ひかえ(借入金並びに用途に付書付)	明治24年5月	半/青色罫紙(10行、12行)/版心なし・1冊	B-44
(①金100円借用の共有金借用証、②金320円借用の年賦金借用証) *写 ①佐渡河崎村大字原黒鵜飼重雄→住吉原黒共有金管理人石川彦左衛門殿、②→近藤甚策様・今国五郎治様	②明治35年	横切継紙・1通	D-6-83
鵜飼家借財返済見込帳	明治35年旧正月25日	横長半・1冊	T-4-41

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

覚(銭4貫文にて釜代下り今日受取に付) 近江屋(印「佐川湊町近江屋」)→原黒村源助殿	明和元年申6月27日	横切紙・1通	A-38
(一括包紙カ) 常盤屋五兵衛→原黒村鵜飼源助様		包紙/E-460~468一括カ・1点	E-460-1
覚(利足分書付) 野町酒屋五兵衛→鵜飼源助様御取次	12月	横切継紙・1通	E-460-2
覚(作合米書付) の町酒屋五兵衛→原黒村鵜飼源助様	12月	横切継紙・1通	E-461
覚(利足書付) 野町常盤屋五兵衛→原黒村鵜飼源助様	11月	横切継紙・1通	E-462
(書状、因幡殿より足金用捨願に付) 五兵衛より→鵜飼公御貴下	弥生まつの日	横切紙・1通	E-463
(書状、歎願の通り聞済願) の町閑蔵→鵜飼大人様御取次中	旧4月3日	横切継紙・1通	E-464
(書状、足銭勘定方延行詫状) 谷五兵衛→鵜飼源助様玉机下	2年	横切継紙・1通	E-465
(書状、利足書付) の町五兵衛→原黒村酒田屋源助様	12月28日	横切継紙・1通	E-466
安政六未年作徳勘定 * (封筒表書)「原黒邨 鵜飼源助様玉机下御直披 常盤弥五兵衛」(封筒裏書)「慶応元丑目六入」謹上常盤舎五兵衛→鵜飼源助様	(安政6年)12月	横切紙/(封筒共)・1通	E-467

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

(書状、在寺勘定に付) * (封筒表書)「鵜飼源助様御膝下 教寿院平拜」 教寿院→鵜飼源助様	9月28日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-468
(金銭並びに人名書付)		折紙・1通	D-6-140-1
(石高並びに人名書付) * 前欠カ		横切継紙・1通	D-6-140-2
覚(人名及び金銭書付) 成沢→酒田屋様		横切継紙・1通	A-142-1
覚(金銭書付) 中興助五郎→原黒酒田屋源助様	4月23日	横切継紙・1通	A-142-2
(払方借用控など金銭書付)		横長半・1冊	A-142-3
(上田3反1畝19歩収穫高諸掛差引石高書付)		折紙/折紙を半分に切断して使用・1通	A-142-4
覚(反物代金請取) 古物屋用蔵店→酒田屋源助様	卯2月17日	横切継紙・1通	A-142-5
払方(金銭書付)		折紙・1通	A-142-6
(紙縫) * (墨書)「田之沢 与左衛門 預分一札」		紙縫/A-139～141のいずれかに付属か・1点	A-142-7
(紙縫)		紙縫/A-139～141のいずれかに付属か・1点	A-142-8
酒通ひ 河内屋後藤左衛門(印「佐州湊町河内屋」)→原黒源助様	未年	横半半・1冊	A-79
(金銭など書付) * 表紙並びに前欠 佐州加茂郡原黒鵜飼 □□		横半半/裏表紙摩耗に付判読不能・1冊	B-8
志(金100疋) 飼田大膳[印]・下間民部卿[印]→佐州原黒村酒田屋源助	辰3月25日	堅紙・1通	T-3-2-29
志(金200疋) 川那部図書[印]・横田主水[印]→佐州原黒村鵜飼源助家内中	丑4月4日	堅紙・1通	T-3-2-30
御再建志(金2朱) 池尾伊織[印]・粟津右兵衛尉[印]→原黒村源助	辰5月4日	堅紙・1通	T-3-2-31
五人幹事取替小払簿 鵜飼徳隆	紀元2541(明治14)年4月12日ヨリ	横半半・1冊	T-3-2-38
御止宿中通 山口三治[印]→鵜飼様	明治15年12月	横半半・1冊	D-4-18
(一括封筒) * (封筒表書)「せり代ニ付入用書」		封筒/D-4-20-2～6一括・1点	D-4-20-1
記(本年旧2月15日並びに同月17日の買物代金5円33銭勘定済に付) 湯端村甲斐五郎吉(印)→原黒村鵜飼郁治郎様	明治21年7月8日	横切紙・1通	D-4-20-2
(書状、別紙受取証添付に付) 鈴木拝→鵜飼様	9月30日	B5判/D-4-20-3-2の包紙として利用/青色罫紙断簡に付行数不明/版心なし・1通	D-4-20-3-1
受領証(亡妻鵜飼阿照遺金12円40銭落掌に付) 在東京鈴木治郎(印「鈴木」)→鈴木尊父膝下	明治18年9月19日	横切継紙・1通	D-4-20-3-2

記(せり代金1円3銭7厘内訳に付書付) (印「佐州原黒酒田屋」)→甚五郎殿		横切紙・1通	D-4-20-4
記(100貫文受取に付) □□幸作→原黒源助様	4月21日	横切紙・1通	D-4-20-5
(個数並びに人名書付)		横切継紙・1通	D-4-20-6
未組御客仕出帳 * (表紙朱書)「八冊の内」	明治20年旧2月27日	横長半・1冊	T-3-1-23
金銭取附帳 * (表紙朱書)「八冊の内」 酒田や	明治20年3月27日	横長半・1冊	T-3-1-25
売品積立帳直段付 * (表紙朱書)「八冊の内」 本間幸作	明治21子年3月18日	横長半・1冊	T-3-1-29
他村御客仕出し帳 * (表紙朱書)「八冊の内」/(印字)「佐州原黒上酒田屋」 鶴飼郁二郎 (印「佐州原黒(商標・上)酒田屋」)	明治21年第3月27日	横長半・1冊	T-3-1-24
北組御客仕出帳 * (表紙朱書)「八冊の内」 鶴飼郁治郎	明治21年3月27日	横長半・1冊	T-3-1-32
売品渡し帳 * (表紙朱書)「八冊の内」	(明治21年3月27日カ)	横長半・1冊	T-3-1-4
雑品売立帳 * (表紙朱書)「八冊の内」	明治21年3月27日	横長半・1冊	T-3-1-5
金銭出納簿 * (表紙墨筆)「四冊ノ内」 東京市麹町一番町十五番地鶴飼郁次郎	明治23年庚寅9月良旦、自9月15日至11月28日	横長半・1冊	T-3-1-31
(酒代など請求書) * 前欠 新穂町かとや→明治村鶴飼様	(明治)25年旧7月12日	横切紙・1通	A-181
(目録付土産物調、目録外心覚、明治28年5月8日午前9時30分出立人名簿、先方より菊枝へ祝儀、先方より祝儀書付)	(明治28年5月8日)	横長半・1冊	T-3-2-37
金銭受払帳 * (小口墨書)「貳拾九年金銭受払帳」 鶴飼郁次郎	明治29年□月吉日	横長半/表紙摩耗に付年代一部判読不能・1冊	T-3-1-16
戊戌仕出帳 * (小口墨書)「参拾老年仕出帳」 鶴飼郁次郎	明治31年1月吉日	横長半・1冊	T-3-1-20
金銭受払帳 * (小口墨書)「参拾参年金銭受払帳」 鶴飼郁次郎	明治33年1月吉日	横長半/第34～35丁間に別紙あり(訂正のための別紙が剥離カ)・1冊	T-3-1-17
庚子仕出帳 * (小口墨書)「三十四(訂正朱書)「三」年仕出帳」 鶴飼郁次郎	明治33年1月吉日	横長半/第1～2丁間に剥離インデックス木札「新」あり・1冊	T-3-1-19
記(33年5月人力賃取替35銭に付書付) 中興植田屋→原黒鶴飼様	(明治33年)12月	横切継紙・1通	D-6-91
金銭受払帳 * (小口墨書)「参拾四年金銭受払帳」 鶴飼郁次郎	明治34年1月吉日	横長半・1冊	T-3-1-15
雑品しらべ帳 酒田屋	明治34年7月末日	横長半・1冊	T-3-1-1
(金銭出納関係横帳綴)		綴/T-4-36～37紙綴一綴・1綴	T-4-36
現金払仮帳 酒田屋	(明治34年9月14日以後)	横長半・1冊	T-4-36-1
目録(鶴飼家物品購入勘定) 小池仁左衛門→鶴飼様	明治34年旧9月	横長半・1冊	T-4-36-2

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

七日餅配先心覚	明治34年9月14日	横長半・1冊	T-4-37
覚(人力賃など金8円49銭に付書付) 中村由蔵[印(商標)佐渡郡小倉村中村由蔵]→青木永太郎殿	(明治)34年旧11月24日	横切継紙/商標判読困難・1通	D-6-84
(一括郵便封筒) 佐渡郡河原田町遠藤森造→佐渡郡明治村鵜飼重雄様	(明治)35年2月3日消印)	封筒/D-6-8-2~3一括・1点	D-6-8-1
記(酒代4円5銭に付書付) 柳屋→鵜飼様	(明治)34年旧12月	横切継紙・1通	D-6-8-2
(書状、別紙目録の代金支払願) 遠藤森造→鵜飼重雄様	(明治)34年旧12月25日	横切継紙・1通	D-6-8-3
寅年仕出帳 鵜飼郁次郎	明治35年1月吉日	横長半・1冊	T-3-1-30
金銭受払帳 * (小口墨書)「参拾五年金銭受払帳」 鵜飼重雄	明治35年1月吉日	横長半/第22丁の袋綴じ内にT-3-1-33-2あり・1冊	T-3-1-33-1
第一号証(2~19号代金90銭受取に付) 佐渡誓水会幹事(印「中川」)→鵜飼重雄様	明治35年8月7日	小片(12.6×14.1)/T-3-1-33-1第22丁の袋綴じ内にあり・1通	T-3-1-33-2
記(原黒百蔵講金1円47銭受取に付) 百蔵講事支配人藤井礼助・松永佐助→同村鵜飼源助殿	(明治)35年旧3月18日	横切紙・1通	D-6-92
証(釈尼妙理永代毎月経料10円領収証) * (包紙上書)「永代経領収之証[印「興安寺」]」 興安寺執事[印「本郷区元町二丁目十七番地真宗興安寺」]→鵜飼重雄殿	明治35年7月19日	横切紙/(包紙共)・1通	E-237-26
証(万朝報11月25~30日代金50銭受取に付) 芝三田四国町二番地四号今朝の横丁文栄堂本店横山(印「諸新聞雑誌類代価領収之証文栄堂」)→富陽館方鵜飼様	明治35年11月30日	小片(16.0×14.5)/印刷物(活版)・1通	E-237-11
癸卯仕出帳 鵜飼源助	明治36年1月吉日	横長半・1冊	T-3-1-27
収票(別納骨志3人分1円50銭領収証) 大谷派大谷別院(印)→鵜飼重雄殿	明治36年2月9日	横切紙/印刷物(木版)・1通	E-237-6
記(飲食代金13円75銭2厘領収証) 富陽館[印「富陽館印」]→鵜飼様	(明治36年ヵ)2月27日	横切継紙・1通	E-237-38
記(飲食料金4円60銭2厘領収証) 富陽館[印「富陽館印」]→鵜飼様	(明治36年ヵ)3月10日	横切継紙・1通	E-237-10
記(賄料など代金8円17銭領収証) 西川[印「西川」]→鵜飼様	(明治36年ヵ)3月31日	横切紙・1通	E-237-19
証(15円60銭領収証) 麴町区内幸町一丁目三番地胃腸病院会計[印「胃腸病院会計之印」]→鵜飼重雄殿	明治36年4月6日	小片(14.8×15.8)/印刷物(活版)・1通	E-237-36
キ(衣類取扱代金10銭領収証) 西川[印「西川」]→上	(明治36年ヵ)4月30日	横切紙・1通	E-237-18
証(牛乳代金28銭領収証) 芝区三田三丁目九番地牛乳売捌所小川社出口幹一(印「牛乳搾取販売所小川社」)→西川様	明治36年4月30日	小片(25.3×18.0)/印刷物(活版)・1通	E-237-27
記(飲食料金12円49銭領収証) 富陽館[印「富陽館印」]→鵜飼様	(明治36年ヵ)4月30日	横切継紙・1通	E-237-8
証(31円20銭領収証) 麴町区内幸町一丁目三番地胃腸病院会計[印「胃腸病院会計之印」]→鵜飼重雄殿	明治36年5月9日	小片(14.5×14.5)/印刷物(活版)・1通	E-237-35

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

証(31円20銭領収証) 麴町区内幸町一丁目三番地胃腸病院会計[印「胃腸病院会計之印」]→鵜飼重雄殿	明治36年5月18日	小片(14.0×15.0)/印刷物(活版)・1通	E-237-7
証(受持中へ料金4円領収証) 麴町区内幸町一丁目三番地胃腸病院会計[印「胃腸病院会計之印」]→鵜飼重雄殿	明治36年5月22日	小片(15.0×15.0)/印刷物(活版)・1通	E-237-20
証(12円48銭領収証) 麴町区内幸町一丁目三番地胃腸病院会計[印「胃腸病院会計之印」]→鵜飼重雄殿	明治36年5月22日	小片(15.0×15.1)/印刷物(活版)・1通	E-237-21
領収証(入会金70銭並びに明治36年5月分会費50銭領収に付) 独逸学研究会[印「独逸学研究会主幹印」]→鵜飼重雄殿	明治36年5月26日	小片(18.3×21.2)/印刷物(活版)・1通	E-79
キ(飲食代金1円8銭領収証) 今福(印「金銭受取今福」)→西川様	(明治36年カ)5月28日	横切紙・1通	E-237-28
キ(飲食代金48銭領収証) 松屋[印「芝三田二丁目松屋」]→西川様	(明治36年カ)5月31日	横切紙・1通	E-237-25
記(賄料など代金5円6銭領収証) 西川[印「西川」]→鵜飼様	(明治36年カ)5月31日	横切紙・1通	E-237-29
記(洗濯代金18銭5厘領収証) センタクヤ→ウカイ様	(明治36年カ)5月31日	横切継紙・1通	E-237-31
証(明治36年4月分25日までの万朝報代金18銭5厘領収証) 芝三田四国町二番地四号今朝の横丁文栄堂本店(印)→西川方鵜飼様	(明治36年5月カ)	小片(12.0×16.0)/印刷物(活版)・1通	E-237-39
証(時事新報5月25～31日代金8銭5厘領収証) 芝三田四国町二番地四号今福の横丁文栄堂本店横山(印)→西川方様	明治36年5月	小片(12.0×16.1)/印刷物(活版)・1通	E-237-40
キ(飲食代金2円75銭5厘領収証) 松屋[印「芝三田二丁目松屋」]→西川様	(明治36年カ)6月14日	横切継紙・1通	E-237-13
キ(飲食代金4円3銭領収証) 今福→西川様	(明治36年カ)6月28日	横切継紙・1通	E-237-16
記(衣類取扱代金30銭5厘に付書付) 西川→ウカイ様	(明治36年カ)6月30日	横切紙・1通	E-237-14
記(賄料など11円81銭領収証) 西川[印「西川」]→鵜飼様	明治36年6月30日	横切継紙・1通	E-237-15
キ(飲食代金1円85銭領収証) 松屋[印「芝三田二丁目松屋」]→西川様	(明治36年カ)6月30日	横切継紙・1通	E-237-17
領収証(明治36年6月分会費1円) 独逸学研究会[印「独逸学研究会主幹印」]→鵜飼重雄殿	明治36年6月	小片(21.3×18.2)/印刷物(活版)・1通	E-237-23
キ(牛乳6月1～30日代金1円20銭受取に付) 白金志田町三十乳開所牧場内	(明治36年カ)6月31(マ)日	横切紙・1通	E-237-4
証(明治36年6月分時事新報代金45銭受取に付) 芝三田四国町二番地四号今福の横丁文栄堂本店横山(印「諸新聞雑誌□代価領収之証」)→西川方様	(明治36年7月カ)	小片(17.3×11.9)/印刷物(活版)・1通	E-237-5
口代(来る旧10月湊町北吉蔵方まで出会願) 講主念□□□本間敬蔵→鵜飼重雄殿	(明治)36年旧11月	堅切紙・1通	D-6-93
記(飲食代金2円59銭8厘領収証) 富陽館[印「富陽館印」]→鵜飼様	(明治36年カ)11月30日	横切紙・1通	E-237-22
記(飲食料金9円73銭5厘領収証) 富陽館[印「富陽館印」]→鵜飼様	(明治36年カ)12月22日	横切継紙・1通	E-237-9
(残金1円50銭に付書付) →本間健吉君	(明治36年カ)	小片(8.9×4.5)・1通	E-84

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

記(23～31日代金36銭領収証) 西川[印「西川」]→ウカイ様	(明治36年カ)	横切継紙・1通	E-237-30
甲辰仕出帳 鵜飼源助	明治37年1月吉日	横長半・1冊	T-3-1-22
乙巳仕出帳 * (小口墨書)「明治三十八年仕出帳」 鵜飼源助	明治38年1月吉日	横長半・1冊	T-3-1-28
丙午仕出帳 * (小口墨書)「明治参拾九年仕出帳」 鵜飼重雄	明治39年1月吉日	横長半・1冊	T-3-1-26
金銭出入帳 * (小口墨書)「明治参拾九年金銭出入帳」 鵜飼重雄	明治39年旧3月17日	横長半・1冊	T-4-30
(留守中金銭出納関係横帳綴)	(明治39年旧4月)	綴/T-3-2-32-1～2紙経一綴・1綴	T-3-2-32
留守中控	明治39年旧4月	横長半・1冊	T-3-2-32-1
(米出納書付)	(明治39年旧4月カ)	横長半・1冊	T-3-2-32-2
鵜飼留守中取立金附込帳 石川彦五郎	明治39年旧10月ヨリ	横長半・1冊	T-3-2-35
鵜飼留守中払控 石川彦五郎	明治39年10月より	横長半/表紙袋綴じ内にT-4-31-2あり・1冊	T-4-31-1
(作徳米取立期日通知用紙) 大字原黒鵜飼源助	明治30年11月	小片(19.6×10.2)/T-4-31-1表紙袋綴じ内にあり・1通	T-4-31-2
(石高書付)	(明治39年カ)	横長半・1冊	T-3-2-36
留守中払控 石川彦五郎	明治40年旧正月	横長半・1冊	T-3-2-33
留守中取立金附込帳 石川彦五郎	明治40年旧正月	横長半・1冊	T-3-2-34
金銭受入帳 石川彦五郎	明治40年旧7月25日	横長半・1冊	T-3-1-11
田畑小作帳 * (小口墨書)「四拾年小作帳」 鵜飼重雄	明治40年未旧7月25日	横長半・1冊	T-3-1-18
金銭支払帳 石川彦五郎	明治40年旧7月25日	横長半・1冊	T-3-1-7
糶品見積帳 鵜飼	明治41年旧8月19日より	横長半・1冊	T-3-1-6
糶売品仕出帳 鵜飼	明治41年旧8月19日ヨリ	横長半/和紙見出し一部破損・1冊	T-3-1-8
糶品売立帳 鵜飼源助	明治41年旧8月19日ヨリ23日マテ	横長半・1冊	T-3-1-9
糶売品印分帳 鵜飼	明治41年旧8月19日ヨリ	横長半・1冊	T-3-1-10
糶代受入帳 鵜飼	(明治41年旧8月19日より)	横長半・1冊	T-3-1-14
動産物調帳 鵜飼	明治41年旧8月25日	横長半/第9～10丁間にT-4-38-2挟込・1冊	T-4-38-1
小池龍蔵へ出し(布団書付)	(明治41年旧8月カ)	横切紙/T-4-38-1第9～10丁間に挟込・1通	T-4-38-2

自明治四十三年三月至大正元年八月収支明細書 会 計小池龍蔵→鶴飼重雄殿	大正2年3月	半/裏表紙裏面 にH-11-2貼付 ・1冊	H-11-1
(書状、塩送付願) 石川彦左衛門→小池竜蔵様	(大正2年ヵ)3月13日	横切紙/ H-11-1裏表紙 裏面に貼付・1 通	H-11-2
自大正元年九月一日至大正五年三月十四日収支明細 書 鶴飼留守宅会計小池龍蔵	大正5年3月14日	半/青色罫紙 (12行)/版心な し・1冊	H-12
大正十五年度収支決算報告 鶴飼留守宅小池龍蔵	昭和2年4月1日	菊判・1冊	H-13
昭和五年度収支決算報告 鶴飼留守宅会計小池龍蔵	昭和6年4月1日	A5判/表紙裏 面にH-14-2貼 付・1冊	H-14-1
証明書(昭和6年3月31日現在預金残高金1079円に付) 株式会社第四銀行両津支店[印「株式会社第四銀行両津支 店」]→鶴飼重雄殿	昭和6年4月20日	堅紙/3銭収 入印紙貼付/ H-14-1表紙裏 面に貼付・1通	H-14-2
鶴飼氏田地代差引 青木→小池様	(昭和ヵ)7年11月	横長半・1冊	H-10
納骨式経費収支明細報告 報告者鶴飼角次・渡邊保作	昭和14年12月31日	横長半・1冊	H-26
現金出納簿 鶴飼	昭和18～19年	A5判・1冊	M-7
判取(金銭受取に付) * (背表紙金字)「金銭判取帳」 鶴飼	昭和18年12月～昭和21 年12月	横長半(12.2× 16.3)・1冊	M-5
目録(買物代金、電信料など書付) 夷小島屋商店(印「佐 □(度ヵ)夷港(商標・父の下に二)小島屋商店」)→原黒鶴飼 様		横半半・1冊	D-4-25
(新潟県立文書館2002年8月調査時表題、受領証類16 点一括)		現物なし	D-6-117
(金銭書付)		折紙・1通	D-6-159
記(ガス編2反など衣類代金28円95銭に付書付) きく ゑ→榊屋御老人様		横切継紙・1通	D-6-89
(新潟県立文書館2002年8月調査時表題、生命保険証 書其他重要書類)		国文学研究資 料館にて目録 作成前の2013 年8月に鶴飼氏 へ返却	M-3
(青果など書付) * 前欠ヵ		横長半・1冊	T-1-3
○			
(新潟県立文書館2002年8月調査時表題、木製箱)		木箱/J-5-2～ 57一括ヵ/現物 なし・/	J-5-1
志(金12朱受取に付) 池尾伊織[印]・栗津陸奥介[印]→佐 渡原黒村源助母	丑2月15日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-2
御直令御融通志(金2歩受取に付) 石井隼人[印]・栗津 出羽介(印)→原黒村源助	丑5月18日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-3
両御書志(銅1貫並びに581銭受取に付) 池尾伊織(印) ・下間治部卿[印]→原黒村源助	申12月20日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-4

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

御遠忌志(100銭受取に付) 飼田大膳(印)・下間治部卿 [印]→佐渡国源介(マ)	8月4日	横切紙/汚損並 びに虫損・1通	J-5-5
志(鵜飼源介より金100疋同祖母、同妻、源五郎、小寄 講中より金2朱ずつ受取に付) 下間治部卿[印]・飼田 大膳[印]→原黒村	巳4月18日	横切継紙/虫損 ・1通	J-5-6
御書拝聴御礼(原黒村源助より御融通志金100疋、同 人内より100文、妻せんより415文受取に付) * (包紙 上書)「佐州 勝広寺殿」 粟津出羽介(印)・石井隼人[印]→ 佐州湊町勝広寺門徒	巳9月5日	横切紙/(包紙 共)/虫損・1通	J-5-7
(簡易小学校第2級卒業証書) 新潟県加茂郡簡易科城腰 小学校首座訓導齊藤久吉[印]→新潟県平民鵜飼菊江	明治22年4月8日	横切紙・1通	J-5-8
御再建志(金200疋受取に付) 稲波外記[印]・大場斎龍 [印]→佐州原黒村源助	午4月20日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-9
志(200銅受取に付) 川那部将監(印)・野崎図書[印]→佐 州原黒村源助内	巳4月2日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-10
御融通志(金100疋受取に付) 川那部図書[印]・横田主水 [印]→佐州原黒村源助内	寅5月16日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-11
(御和讃壺部代金受取) * (裏面墨書)「相すミ」 御文会所 [印]→高木や彦兵衛取次	5月14日	横切紙・1通	J-5-12
志(銭15貫文受取に付) 浅井慈雨[印]・粟津琢磨(印)→佐 渡原黒村鵜飼源助	未4月28日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-13
志(金2朱受取に付) 宇野相馬(印)・粟津大進[印]→佐渡 原黒村鵜飼源助弟	午6月4日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-14
(金5両受取に付) 浅井慈雨有政[印]・粟津琢磨元継(印)→ 佐州勝広寺殿	未4月21日	横切継紙・1通	J-5-15
覚(金3両3歩受取並びに銀5匁4分2厘返金に付) 極印 所[印]→佐渡勝広寺一統原黒村廿八日講中	卯5月朔日	横切継紙・1通	J-5-16
(天上覚院御名御裏御染筆頂戴あるべく候に付通達) * (包紙上書)「佐渡国 勝広寺」 粟津琢磨元継(花押)→佐 渡国加茂郡湊町勝広寺願主廣慧・寄進人道徹・妙好・津梁・妙 憲	明治3年10月7日	横切継紙/(包 紙共)・1通	J-5-17
収骨志(佐州源助からの100銅に付) * 後欠カ 東山大 谷(印)	5月8日	横切紙・1通	J-5-18
収骨志(佐渡源助からの銭100文に付) * 後欠カ 東山 大谷(印)	3月2□日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-19
収骨志(佐渡源助からの530文に付) * 後欠カ 東山大 谷(印)	5月12日	横切紙・1通	J-5-20
収骨志(銭300文上納に付) 大谷輪番室地坊(印)→佐州 原黒村源助	5月24日	横切紙・1通	J-5-21
志(金1歩受取に付) 石井隼人[印]・下間治部卿[印]→佐 州原黒村源助	酉4月24日	横切紙/虫損・ 1通	J-5-22
従如様御法事志(100銭受取に付) 池尾伊織[印]・石井 隼人[印]→佐渡西方寺	辰5月20日	横切紙・1通	J-5-23
(御表紙料12匁5分納入証書) 御表補絵会所[印]→佐渡 勝広寺・原黒村廿八日講中	卯5月朔日	横切紙/J-5- 24-1~3紙紐一 括・1通	J-5-24-1
(書状、御書御入礼状) 勝広寺→鵜飼源助様	6月29日	横切紙・1通	J-5-24-2

上納目録(御文御書御礼金子3両上納に付) 極印所白 瀬善次[印]→佐渡勝広寺門徒原黒村廿八日講中	文政2年卯5月朔日	横切紙/虫損・1通	J-5-24-3
御本山御賄志(200銭受取に付) 横田内記[印]・池尾伊織 [印]→佐渡勝広寺門徒助右衛門	7月22日	横切紙/虫損・1通	J-5-25
志(500文受取に付) 石井隼人[印]・粟津出羽介[印]→佐 州はら黒源助	丑3月29日	横切紙/虫損・1通	J-5-26
志(金2朱受取に付) 石井隼人[印]・下間式部卿[印]→佐 渡原黒村源助	戌5月7日	横切紙/虫損・1通	J-5-27
志(200銅受取に付) 川那部図書[印]・横田主水[印]→佐 渡原黒村鶴飼源助母	子5月3日	横切紙・1通	J-5-28
収骨志(佐渡政右衛門からの2人分銀10匁に付) *後 欠カ 東山大谷(印)	5月7日	横切紙/虫損・1通	J-5-29
志(金100疋受取に付) 下間式部卿[印]・下間治部卿[印] →佐渡原黒村鶴飼源助	未8月5日	横切紙/虫損・1通	J-5-30
御書御礼(青銅800文並びに同300文参銭受取に付) 下間治部卿[印]・粟津日向守(印)→(原黒村助右衛門)	閏5月10日	横切紙・1通	J-5-31
収骨志(政右衛門並びに源助より200文ずつ上納に 付) 東山大谷(印)→佐渡	6月7日	横切紙/虫損・1通	J-5-32
御融通志(金100疋受取に付) 川那部図書[印]・横田主水 [印]→佐州原黒村源助	寅5月16日	横切紙/虫損・1通	J-5-33
志(金3朱受取に付) 池尾伊織[印]・粟津陸奥介[印]→佐 渡原黒村源助	丑2月15日	横切紙・1通	J-5-34
御直令御機嫌伺(原黒村源助より金2朱、1貫200銅3銭 受取に付) 粟津出羽介(印)・石井隼人[印]→(原黒村源 助)	丑6月18日	横切紙・1通	J-5-35
月牌安置之証状(鶴飼家先祖代々菩提に付) 蓮花院 (印)→佐州賀(マ)茂郡原黒村鶴飼源助殿	明治3年4月吉日	縦紙/虫損甚大に付一部判読不能・1通	J-5-36
(札、南無阿弥陀仏) * (包紙上書)「霊牌安置之証状 信州善 光寺 蓮華院知事」		横切紙/(包紙共)/2枚一組・1通	J-5-37
(文政7申年7月5日子の刻無御滞御遷座御直令並びに 本邸の回縁に付文政7申年初夏第15日御懇願御書) *写		横切継紙/虫損・1通	J-5-38
入門(俳句書付)		横切紙・1通	J-5-39
(僧侶名など書付)		横切継紙・1通	J-5-40
覚(御本尊様1幅ほか代金1歩50文受取に付) 神間宗兵 衛(印「あけす通上づ、下ル神間」)→佐渡酒田屋源助様	4月13日	横切紙/虫損・1通	J-5-41
(説法書付カ) * (端裏書)「實如様」		横切紙・1通	J-5-42
(受領証) * 前欠 萬屋(印「福野商廬」)→上	明治27年6月26日	横切紙・1通	J-5-43
(説法書付) * 断簡		横切継紙・1通	J-5-44
覚(御本尊様1幅代金2朱222文受取に付) 神間宗兵衛 (印「あけす通上づ、下ル神間」)→佐渡酒田屋源助様	4月13日	横切紙/虫損・1通	J-5-45
(説法書付) * 前欠カ 越後刈羽郡灰爪村忠之助		横切紙・1通	J-5-46

1. 鶴飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

覚(貨銭金1歩並びに箱1つ、油紙代249文に付) 越中 屋五郎治→佐州長畝村因領寺様御納所	未正月13日	横切紙・1通	J-5-47
御本門伝来改悔文		縦紙・1通	J-5-48
覚(三幅対、御本尊様1幅代金1両3歩2朱1貫447文受取 に付) 神間宗兵衛(印「あけす通上づ、下ル神間」)→佐渡 酒田屋源助様	4月13日	横切紙・1通	J-5-49
(金銭書付)		横切紙・1通	J-5-50
(簡易小学校第3級卒業証書) 新潟県加茂郡簡易科城腰 小学校首座訓導鈴木寅雄[印「新潟県加茂郡簡易科城腰小学 校訓導印」]→新潟県平民鶴飼きくゑ	明治21年4月7日	横切紙/J-5- 51-1~2折込一 括・1通	J-5-51-1
(簡易小学校第1級卒業証書) 新潟県加茂郡簡易科明治 小学校首座訓導斎藤久吉[印「新潟県加茂郡簡易科城腰小学 校訓導印」]→新潟県平民鶴飼菊恵	明治23年4月12日	横切紙・1通	J-5-51-2
覚(表具など代金1匁3分受取に付) 京東六条森幸右衛 門→佐渡みなと河内屋太左衛門様・源助様まいる	午2月10日	横切継紙・1通	J-5-52
志(金1円受取に付) * (包紙上書)「佐渡原黒村 鶴飼源助」 本山志納場(印「□□課志納場」)→佐渡原黒村鶴飼源助	丑6月1日	横切紙/(包紙 共)・1通	J-5-53
志(50銭受取に付) * (包紙上書)「佐渡湊町勝広寺小寄講 佐藤十左衛門」 本山志納所(印「志納所」)→佐渡湊町勝広 寺小寄講佐藤十左衛門	亥5月13日	横切紙/(包紙 共)/虫損・1通	J-5-54
覚(葬儀料明細書) 雲城→鶴飼源助様	酉4月	横切継紙・1通	J-5-55
覚(鶴飼一族遠忌御冥加金など書付) →御本山様へ	万延2年酉3月	横切継紙・1通	J-5-56
(書状、白骨法名巨細目録、引合印判など差上、御陰門 様御製作の御書取扱等に付) * 後欠に付宛名不明 同 領寺内雲城	5月23日	横切継紙・1通	J-5-57
○			
記(立木代金書上) 羽茂郡小木町北村義造(印)→原黒村鶴 飼源助殿	旧4月28日	横半半・1冊	D-5-1
明治参拾九年旧九月ヨリ米売立代納共控	(明治39年旧9月)	横半半・1冊	D-5-2
小払附込帳	明治16年1月5日	横長半・1冊	D-5-3
金銭(判取帳カ) 賀(マ)茂郡明治村鶴飼郁次郎	明治23年1月~明治26 年11月	横半半/表紙摩 耗に付表題一 部判読不能・1 冊	D-5-4
金銭判取帳 佐渡郡河崎村大字原黒鶴飼重雄	明治35年1月	横半半・1冊	D-5-5
金銭判取帳 加茂郡明治村鶴飼郁次郎	明治27~30年	横半半/表紙汚 損に付一部判 読不能・1冊	D-5-6
(御祝儀目録) 鶴飼郁次郎		横長半・1冊	D-5-7
宿泊其他諸事通 新潟西堀通り壱番町壱番地山口三次→佐 州加茂郡原黒村鶴飼様	午12月3日	横長半・1冊	D-5-8
記(受取金銭に付書上) 湊町藤井新平(印「佐渡国湊町七 番地藤新」)→原黒村鶴飼郁二郎様	明治16年旧12月27日	横長半・1冊	D-5-9

(家計関係書類綴)		綴/D-5-10-1 ～8紙綴一綴・ 1綴	D-5-10
記(金76円受取に付) 宗次郎[印]→原黒鵜飼源助殿	旧11月28日	横切継紙・1通	D-5-10-1
受取(御取替金の内金124円受取に付) 小倉青木永太郎[印]→原黒酒田屋様	(明治)16年旧4月1日	横切継紙・1通	D-5-10-2
(金123円5銭に付書上) □□鵜飼源五郎(印)→鵜飼源助様	(明治)16年12月27日	横切紙・1通	D-5-10-3
覚(明治15年酒代金23円75銭受取に付) 栢屋(印「サド(商標・□の中に斜線)夷本町栢屋」)→酒田屋様	明治17年未1月15日	横切紙・1通	D-5-10-4
記(鵜飼玲吉殿酒肴料金33円23銭2厘受取に付) 夷町市橋□□□□・同町磯野藤起(印)→原黒村鵜飼郁二郎殿	(明治)17年1月26日	横切紙・1通	D-5-10-5
請取証書(証書貸代金40円並びに今年分利子3円56銭7厘受取に付) 藤井能太郎(印)→鵜飼郁次郎殿	12月21日	横切紙・1通	D-5-10-6
記(明治15年旧11月貸し元金17円並びに利子1円84銭2リ受取に付) 原黒村そね→おいつさま	(明治)16年12月8日	横切紙・1通	D-5-10-7
記(旧10月24日貸金100円受取に付) 湊町伊藤清右衛門(印)→原黒村鵜飼様	明治16年11月29日	横切継紙・1通	D-5-10-8
(書状、料理代支払の件に付返答) * (封筒表書)「中村御老台玉皮下」「砂糖麦粉紙綿各種雑品卸商 佐渡夷港(佐渡銀行向側) 小島屋商座 発電略号(コイケ)又ハ(ニ)」 小嶋屋→中村御老台皮下	3月7日	横切継紙/(封筒共)/虫損に付一部判読不能/封筒活版・1通	D-5-11
(金子借用証文綴)		綴/D-5-12-1-1～5一綴・1綴	D-5-12-1
金子借用証券(利子金30円借用に付) * (後筆)「明治十九年一月十五日消印 鵜飼郁次郎(印「鵜飼」)」 当村鵜飼玲吉(印墨消)→原黒村藤井玉治郎殿	明治13年4月2日	堅紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-1-1
金借端書(金76円2銭借用に付) * (後筆)「十九年一月十五日消印 鵜飼郁次郎(印「鵜飼」)」 鵜飼玲吉(印墨消)→藤井玉治郎殿	明治14年3月5日	堅紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-1-2
金借証券(金30円借用に付) * (後筆)「明治十九年一月十五日消印 鵜飼郁次郎(印「鵜飼」)」 原黒村借主鵜飼玲吉(印墨消)・保償藤井万蔵(印墨消)→湊街家本文都殿	明治14年旧9月22日	堅紙/1銭印紙3枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-1-3
金借証券(金200円借用に付) * (後筆)「十九年一月十五日消印 鵜飼郁次郎(印「鵜飼」)」 加茂郡原黒村四十六番地鵜飼玲吉(印墨消)→同郡同村藤井玉治郎殿	明治15年旧正月6日	堅紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-1-4
田地書入金借証券(加茂郡原黒村の内265番字沖田地8畝18歩書入として金100円借用に付) * (後筆)「明治十九年一月十五日消印 鵜飼郁次郎(印「鵜飼」)」 加茂郡原黒村借主藤井玉治郎(印墨消)・保証人鵜飼玲吉(印墨消)→同郡湊街水井清吉郎殿	明治15年旧正月17日	堅紙/青色罫紙(10行)/(版心)「新潟県管下 佐渡国」・1通	D-5-12-1-5
(金子借用証文綴)		綴/D-5-12-2-1～2一綴・1綴	D-5-12-2
金借証券(金200円借用に付) * (端朱書)「十五年九月廿九日借用前ノ証書ナルベシ 故玲吉君ノ手記ニ係ル 郁次郎(印「鵜飼」)」/(朱書奥書)「旧十六年十二月晦日彦五郎殿ヨリ請取」 住吉村借主石川彦五郎(印墨消)・原黒村保証鵜飼源五郎(印墨消)→湊街藤井新平殿	明治15年1月6日	堅紙/10銭印紙2枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-2-1

1. 鶴飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

金借証券(金200円借用に付) * (朱書奥書)「新潟客中ニ認メ青木方へ郵送セシモノナリ証書ノミニシテ金ハ貸与セサルハ旧十七年正月十一日同二月九日附中村由造(マ)ノ手紙ニ詳ナリ 郁次郎手記(印「鶴飼」)」 加茂郡原黒村四拾六番地鶴飼玲吉(印墨消)→雑太郡小倉村青木宗三郎殿	明治16年1月7日	堅紙/10銭印紙2枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-2-2
(金子借用証文綴)		綴/D-5-12-3-1~5一綴・1綴	D-5-12-3
金子借用之証券(金100円借用に付) * (端朱書)「明治十七年一月廿四日源五郎より請取」 住吉村借用主榊屋五郎治(印墨消)・同村保証人石川彦五郎(印墨消)→夷物産会社社長中村清三郎殿	明治15年12月	堅紙/貼紙あり/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-3-1
米預り証(上等玄米5斗入50俵預に付) 住吉村石川彦五郎(印墨消)→物産会社社長中村清三郎殿	明治15年12月20日	堅紙/貼紙あり/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-3-2
金借証券(金300円借用に付) * (奥書)「鶴飼郁次郎手記(印)」 加茂郡原黒村借主鶴飼玲吉(印墨消)・証人鶴飼源五郎(印墨消)→同郡湊街水井清助殿	明治15年旧3月20日	堅紙/10銭印紙3枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-3-3
金借証券(金40円借用に付) * (奥書)「鶴飼郁次郎(印)」 原黒村鶴飼玲吉(印墨消)→同村藤井惣太郎殿	明治15年6月23日	堅紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-12-3-4
借用証券(金200円借用に付) * 石川彦五郎署名抹消/(奥書)「石川彦五郎 新や」 加茂郡原黒村借用主鶴飼源五郎(印墨消)・全郡住吉村弁償人石川彦五郎(印墨消)→全郡湊町藤井新平殿	明治15年旧9月29日	堅紙/青色罫紙(10行)/(版心)「新潟県管下」/10銭印紙2枚貼付・1通	D-5-12-3-5
(封筒) * (封筒表書)「故玲吉君負債ニ関スル書類」 鶴飼郁次郎	明治16年12月	封筒/本紙なし/裏面に内容物の表記あり・1点	D-5-13
(株券借用証文綴)		綴/D-5-14-1~2一綴・1綴	D-5-14
株金抵当借用之証(株券8枚抵当として金224円借用に付) 右借用之原黒村鶴飼ナヲ・後家弁償人共同村鶴飼源五郎(印墨消)→夷町物産会社々長岩原伊三次殿	明治16年8月12日	堅紙/D-5-14-1-2貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-14-1-1
(書状、株券書換により該株券8葉差上候間裏面への御調印願) 藤井新太郎拝→鶴飼様玉机下	2月16日	横切紙/D-5-14-1-1に貼付・1通	D-5-14-1-2
株券抵当増貸之証(金32円借用に付) 借主鶴飼玲吉代理鶴飼源五郎(印墨消)→物産会社々長岩原伊三次殿	明治16年10月5日	堅紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-14-2
金借証券(金110円借用に付) 借主鶴飼玲吉(印墨消)→松永佐太郎殿	(明治)15年旧正月12日	堅紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-15
貸渡金請取証書(故鶴飼玲吉殿借入金404円17銭9厘返済に付) 加茂郡原黒村五十六番地藤井玉次郎(印)→同郡同村鶴飼郁次郎殿	明治19年1月15日	堅紙/1銭証券印紙貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-16
(金子借用証文綴)		綴/D-5-17-1~2一綴・1綴	D-5-17
請取証書(故鶴飼玲吉殿借用の元金300円返済に付) 湊町水井清吉郎(印)→原黒村鶴飼源助様	旧11月4日	堅紙・1通	D-5-17-1

1. 鶴飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

金員請取証書(原黒村鶴飼源五郎借入金200円返済に付) 加茂郡湊町藤井新平(印)→全郡原黒村鶴飼郁次郎殿	明治16年12月28日	堅紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-5-17-2
金借証券(金200円借用に付) 加茂郡はらくろ邸借主鶴飼玲吉(印墨消)・同郡同村保償藤井五郎吉(印墨消)→湊町藤井新平殿	明治14年旧正月20日	堅紙/青色罫紙(10行)/(版心)「新潟県管下」・1通	D-5-18
記(明治13年4月2日から明治15年旧9月22日までの借入金に付書上) * (端裏書)「助十郎諸目録」 借用主藤井玉次郎・証人鶴飼玲吉→水井清吉郎宛	(明治15年9月)	折紙・1通	D-5-19
(一括封筒) * (封筒表書)「青木宗三郎へ差入タル証書ノ理由 中村由蔵書簡式通」		封筒/D-5-20-2~3一括・1点	D-5-20-1
(書状、一昨年玲吉殿より預置候証書今日返納の件等に付) 宗三郎代理中村由蔵→鶴飼郁次郎様	旧2月9日	横切継紙・1通	D-5-20-2
(書状、200円の内残金76円に付伺) * (封筒表書)「原黒村 鶴飼源助様御玉几下 小倉 青木宗三郎」 青木代理由蔵→郁次郎様梧下	正月11日、(封筒)2月7日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-5-20-3
(書状、証拠として写しくれ候手紙は貴殿とは無関係に付) * (封筒表書)「故玲吉君手記 新兵衛ニ答フル手紙ノ稿二枚 新年山口屋ニテ認メシ貸 坐敷借用ノ予算書二枚」		堅紙/(封筒共)/2枚一組・1通	D-5-21
(金銭書付綴)		綴/D-5-22-1~2一綴・1綴	D-5-22
記(金銭書付)		横切紙・1通	D-5-22-1
記(金銭並びに人名書付)		横切継紙・1通	D-5-22-2
○			
買入取替(購入物品並びに代金書上) 清十郎→鶴飼様		横切継紙/D-4-26-1~138条一括・1通	D-4-26-1
記(金3円35銭受取に付) * 写カ 枳屋五郎右衛門→市橋長蔵殿		横切紙・1通	D-4-26-2
記(金銭書上) 清田→原黒酒田屋様	12月	横切継紙/D-4-26-3-1~8紙繕一括・1通	D-4-26-3-1
キ(12月29日の半割5升代金1円40銭に付) 佐渡郡湊町清田修吉→酒田屋様	12月29日	横切紙・1通	D-4-26-3-2
記(12月17日の代金18銭に付) ミナト谷□□→原源助様	12月	横切紙/破損甚大に付一部判読不能・1通	D-4-26-3-3
(白紙)		横切紙・1通	D-4-26-3-4
記(買物代金等2円98銭2厘に付書上) 善六→酒田屋様	(明治)35年旧12月	横切継紙・1通	D-4-26-3-5
記(昨年度名刺代金60銭に付書上) 夷斎藤八郎兵衛→鶴飼様	旧12月	横切紙・1通	D-4-26-3-6
記(酒代金等7円53銭に付書上) 原黒酒屋作助→同村鶴飼源助様		横切継紙・1通	D-4-26-3-7

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

記(新正味3升代金84銭に付書上) 住よし酒屋九右衛門店→原黑源助様	寅年(明治35年カ)	横切紙・1通	D-4-26-3-8
記(食料品代金36銭に付書上) ミナト武左衛門→原黒村酒田屋様	(明治)35年旧12月	横切継紙・1通	D-4-26-4
記(薬代金48銭領収に付) ニイボ本間葉室[印「新穂村本間葉室之印」]→原黒鵜飼重雄様	(明治)35年旧1月24日	横切継紙・1通	D-4-26-5
記(五郎右衛門貸地料など金銭書上) 原源五→村鵜飼源助様	寅(明治35年カ)12月30日	横切継紙/D-4-26-6-1～4紙経一括・1通	D-4-26-6-1
記(書籍購入代金など書上) ミナト藤新→原鵜飼様	寅(明治35年カ)12月	横切継紙・1通	D-4-26-6-2
覚(売物代金42円32銭7厘に付書上) 庄八→原酒田や殿	11月	横切紙・1通	D-4-26-6-3
キ(衣類代金5円85銭に付書上) ヤハタ伊平次→湊町清田嫁様	12月	横切継紙・1通	D-4-26-6-4
記(源右衛門取替分50銭並びに酒3升代金35銭に付書上) 本間幸作→原黒村鵜飼様	寅(明治35年カ)12月24日	横切紙/破損甚大・1通	D-4-26-7
記(衣類代金書付) *後欠カ		横切紙・1通	D-4-26-8
記(食料品代金等2円51銭6厘に付書上) *本文抹消 原権助→村源助様	壬寅(明治35年カ)旧3月26日	横切継紙・1通	D-4-26-9
キ(半紙5束代金1円30銭に付書上) 小島屋→栢屋五郎右衛門様	旧12月	横切継紙/破損甚大・1通	D-4-26-10
覚(薬代金1円8銭に付書上) 夷町鈴木薬局→原黒酒田屋様	(明治)35年旧12月	横切紙・1通	D-4-26-11
キ(セル1反代金7円80銭に付書上) ニイボ町荒井忠平→原黒源助様	(明治)35年12月	横切紙・1通	D-4-26-12
藤左衛門講事三番当(金2円22銭9厘受取に付) 宿清十郎→源助様	(明治)35年旧10月25日	横切紙・1通	D-4-26-13
御買物通 新潟県佐渡郡両津町大字湊藤井新太郎→鵜飼様	明治36年正月	横半半・1冊	D-4-26-14
(書状、金100円利子付にて借用の件等に付) 末吉→父上様		横切紙・1通	D-4-26-15
記(雑貨代金32円91銭に付書上) 夷小島屋→原黒酒田屋様	旧12月	折紙・1通	D-4-26-16
覚(住吉原黒共有金利子8円受取に付) 右管理者石川彦右衛門(印「石川」)→鵜飼重雄殿	(明治)36年旧12月28日	横切紙・1通	D-4-26-17
記(金1円50銭受取に付) 本間郁蔵→源助様	(明治)37年2月7日	横切継紙・1通	D-4-26-18
キ(銀行利子など金151円26銭受取に付) 中屋(印「なかや佐渡後山長島伝八郎章」)→鵜飼重雄様	(明治)36年旧11月30日	竖紙/青色罫紙(14行)/版心なし・1通	D-4-26-19
受領証(利子金12円受取に付) 宿根本称光寺住職後藤亮秀(印)→鵜飼重雄殿代人羽生甚左衛門殿	明治36年旧12月	堅切紙・1通	D-4-26-20
元明治高等小学校講事(第5回後期講金5円47銭4厘持参願) 宿元明治高等小学校→鵜飼重雄殿	明治36年旧12月	横切紙/印刷物(活版)・1通	D-4-26-21
記(酒代金3円17銭に付書上) ニイボ高喜→原黒鵜飼様	(明治)36年12月	横切継紙・1通	D-4-26-22

(株式配当金支払通知書) 株式会社佐渡銀行[印「株式会社佐渡銀行」]→株主鶴飼郁次郎殿	明治37年1月27日	小片(16.4×8.4)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-23
記(酒代金10円勘定に付書上) 原源五→鶴飼様	卯(明治36年カ)旧12月20日	横切継紙・1通	D-4-26-24
記(湯桶代金など金1円54銭5厘に付書上) 善六→酒田屋様	癸卯(明治36年カ)12月	横切紙・1通	D-4-26-25
記(新11月26日貸分など金3円90銭8厘に付書上) 小嶋屋→鶴飼様	旧10月19日	横切紙・1通	D-4-26-26
記(花立代金等2円92銭に付書上) 小嶋屋→平山様	旧12月20日	横切紙・1通	D-4-26-27
おほへ(小池等より受取の金43円97銭7厘に付書上) 佐渡国河原田町中山和吉→鶴飼源助様	卯(明治36年カ)12月	横切継紙・1通	D-4-26-28
(書状、原黒鶴飼様の目録同封致し候間目録送付願) 中山和吉→小池龍蔵様	旧12月17日	横切継紙・1通	D-4-26-29
記(酒代金など金5円45銭2厘に付書上) 酒屋九右衛門→酒田屋様	旧12月20日	横切継紙・1通	D-4-26-30
記(トタン板1枚代金2円12銭に付書上) 三倉店→野口五三郎様	2月10日	横切紙・1通	D-4-26-31
記(酒代金6円33銭1厘勘定済に付) 原黒酒屋佐助(印「松永」)→同村鶴飼源助様	(明治)31年旧12月19日	横切継紙・1通	D-4-26-32
記(車賃など金1円67銭に付書上) * (裏面墨書)「同村 権助[印「明治村字□□ 藤井□(権カ)助」] 酒田屋様」 村権助→村酒田屋様	(明治)36年旧12月	横切継紙・1通	D-4-26-33
郵便物受領証 夷小島屋布店→芝区三田功運町西川万吉方 鶴飼重雄	(明治36年12月7日消印)	小片(8.6×14.2)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-34
証(東京渡り為換手形金30円に対する手数料8銭受取に付) 株式会社佐渡銀行[印「株式会社佐渡銀行」]	明治36年12月7日	小片(13.6×8.6)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-35
記(明治36年分住吉神社御明シ料10銭納付願) 社掌 藤井久枝[印「社掌之印」]→鶴飼源助様		横切紙・1通	D-4-26-36
証(売物代金43円97銭7厘受取に付) 佐渡国河原田町中山和吉(印「(商標・三角屋根の下にウ) 佐渡河原田中山和吉 商舗金銭受取之章」)→原黒鶴飼源助様	明治36年旧12月19日	小片(13.1×14.2)・1通	D-4-26-37
(書状、河崎役場へ問合の上至急手続を了し東京へ電信を以て報知致したく候間猶予願の件許可証添付願) 小嶋屋→平山様	旧2月10日	横切継紙・1通	D-4-26-38
記(粉薬代金3円4銭受取に付) ニイボ本問葉室[印「新穂村本問葉室之〇」]→原黒鶴飼重雄様	(明治)36年12月23日	横切継紙・1通	D-4-26-39
記(硝子代金96銭受取に付) 佐渡夷町佐野喜平次(印「(商標・三角屋根の下にキ) サド夷港佐野商店」)→酒田屋様	(明治)36年旧7月21日	横切継紙・1通	D-4-26-40
記(水薬代金等2円42銭受取に付) ニイボ本問葉室[印「新穂村本問葉室之〇」]→小倉中村由蔵様	12月23日	横切継紙・1通	D-4-26-41
金請取証(かや代並びに小麦わら代金4円47銭8厘受取に付) ユイト藤三郎→原黒源助殿	(明治)36年5月20日	横切紙・1通	D-4-26-42
記(はり大縄代金20銭受取に付) 元吾舘孫兵衛→原黒源助殿	旧4月24日	横切紙・1通	D-4-26-43

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

惣助日当分(豆腐代金など書付) 当年年番久右衛門		横切紙・1通	D-4-26-44
記(鯛塩焼代金60銭に付書付) 吉田屋→鵜飼様	寅(明治35年ヵ)旧12月	横切紙/破損甚大・1通	D-4-26-45
記(酒2升受取に付) 佐渡国夷港渡邊兼吉[印]→出荷主中村由三殿	明治36年4月4日	小片(12.6×21.2)・1通	D-4-26-46
キ(去年の代金12円71銭7厘に付書付) 店→原酒田屋様	卯(明治36年ヵ)5月	横切継紙・1通	D-4-26-47
記(大麦わら並びに小麦わら引取代金に付書付) やしき→原黒酒田屋様	旧4月23日	横切継紙・1通	D-4-26-48
記(酒粕代金11貫700目に付書付) 酒屋九右衛門→酒田屋様	旧12月	横切継紙・1通	D-4-26-49
記(藤井末蔵講事旧3月当掛金1円54銭9厘受取に付) 全村藤井末蔵講支配人藤井与之吉・松永佐太郎→鵜飼源助殿	(明治)36年旧3月18日	横切紙・1通	D-4-26-50
記(明治35年売物代金62円17銭7厘に付書付) 佐渡河原田町中山和吉(印「商標・三角屋根の下にワ」佐渡雑太郎川原田町中山和吉)→鵜飼源助様	(明治36年ヵ)旧4月	横切紙・1通	D-4-26-51
記(衣類代金3円50銭に付書付) ニイボ(商標・○に商)[印]→原黒源助様	□3月28日	横切継紙/破損甚大に付一部判読不能/作成者名商標のみ・1通	D-4-26-52
記(食料品など代金58銭に付書付) ミナト吉左衛門→源助様		横切継紙/破損甚大に付一部判読不能・1通	D-4-26-53
記(24～32号代金65銭受取に付) 東京神田猿楽町二幹事神主甚久郎[印]→鵜飼繁(マ)雄様	(明治)36年9月26日	小片(13.0×14.2)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-54
記(20～32号代金65銭受取に付) 東京神田猿楽町二幹事神主甚久郎[印]→中村由蔵様	(明治)36年9月26日	小片(13.0×14.2)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-55
記(7月25日～8月31日代金43銭4厘受取に付) 佐渡新聞社(印「佐渡相川町佐渡新聞社」)→鵜飼重雄様	明治36年9月19日	小片(12.2×12.7)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-56
宝栄丸積送券 新潟港礎町通三之町野口五三郎[印]→鵜飼重雄殿内	明治34年9月11日	縦切紙/印刷物(木版)・1通	D-4-26-57
記(糸つた代金32銭4厘受取に付) 港市兵衛→原黒酒田屋様	(明治)36年7月末	横切紙/破損・1通	D-4-26-58
記(ネル代金33銭に付書付) 荒井忠平→上様	7月12日	横切紙・1通	D-4-26-59
記(帳面代金99銭受取に付) 藤新→上様	10月21日	横切継紙・1通	D-4-26-60
い(シ立)新聞代領収書(新聞代金16銭8厘領収に付) 佐渡(毎日新聞社会計部)前田仙太郎(印「前田」)→鵜飼様	(明治)36年3月15日	小片(12.2×9.7)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-61
記(売物など代金3円66銭に付書付) ミナト弥吉→原黒村酒田屋様	6月晦日	横切紙・1通	D-4-26-62
記(旧7月23日より旧8月30日までの牛乳代金1円44銭に付書上) [印「□□□牛乳舎」]→原黒源助様	(明治)35年旧8月30日	横切継紙/印字不鮮明に付差出人名一部判読不能・1通	D-4-26-63

記(明治35年8月分並びに9月分代金48銭受取に付) 佐渡新聞社[印「佐渡新聞社印」]→鶴飼重雄殿	明治36年1月12日	小片(15.0×20.3)/印刷物 (活版)・1通	D-4-26-64
キ(食料品代金5円4銭に付書上) 佐渡両津町枳口慶治 郎・枳屋→酒田や様		横切継紙/破損 甚大に付一部 判読不能・1通	D-4-26-65
記(旧7月28日渡津丸船賃など金2円40銭5厘に付書 上) 新屋→酒田屋殿	(明治)34年8月	横切紙・1通	D-4-26-66
記(金24円支払願) 原黒酒田屋→夷中町小嶋や様	旧12月29日	横切紙・1通	D-4-26-67
金子預り証書(利子1ヶ年元金の1割にて金20円預に 付)* (奥書)「羽田清七郎」 明治村鶴飼郁次郎(花押)→長 畝村羽田清七郎殿	明治31年4月	堅紙/赤色罫紙 (10行)/(版心) 「新潟県会」・1 通	D-4-26-68
(高野豆腐並びに酒代金90銭受取に付書付) 林儀太郎 [印「(商標・三角屋根の下に木)佐渡川原田林商店」]→吉田 や様		堅切紙/青色罫 紙(12行)/版心 なし・1通	D-4-26-69
記(上醤油代金64銭に付書上) ミナト大上→原黒酒田屋 殿	寅(明治35年カ)12月	横切継紙・1通	D-4-26-70
記(小嶋屋様より金6円56銭3厘落手に付) 中川事(印 「中川」)→原黒酒田屋様	(明治)35年旧8月16日	横切紙・1通	D-4-26-71
電信為替金受領証書(金50円受領に付) 夷郵便電信局 長鈴木廣吉[印]→鶴飼重雄		小片(17.0× 15.0)/印刷物 (活版)/消印不 鮮明に付年月 日判読不能・1 通	D-4-26-72
電信為替金受領証書(金50円受領に付) 夷郵便電信局 長鈴木廣吉[印]→鶴飼重雄	(明治34年消印)	小片(17.0× 15.0)/印刷物 (活版)/消印不 鮮明に付年月 日一部判読不 能・1通	D-4-26-73
記(明治35年売物代金等43円97銭7厘に付書付) 河原 田町中山和吉→鶴飼源助様	旧12月9日	横切紙・1通	D-4-26-74
小為替金受領証書(金1円領収に付) (佐渡夷郵便電信 局消印)	(明治35年8月27日消 印)	小片(16.3× 10.9)/印刷物 (活版)・1通	D-4-26-75
キ(衣類など代金1円60銭並びに布団代金1円92銭に 付書付) ニイホ町(商標・○に商)→小倉村中村由蔵様	旧2月10日	横切継紙/作成 者名商標のみ ・1通	D-4-26-76
記(衣類代金16円37銭4厘に付書上) 新潟県佐渡畑野本 間藤七→長嶋様	明治36年正月4日	菊判/赤色罫紙 (10行)/版心な し・1通	D-4-26-77
記(新町山本桂講金70円預に付) 小池龍蔵(印「佐渡夷 港(商標・父の下に二)小島屋商店」)→枳屋老人様	旧11月23日	横切紙・1通	D-4-26-78
(明治34年度地租第4期田租金20円68銭4厘領収書) 河崎村歌直吉[印「新潟県佐渡郡河崎村長之印」]→大字鶴飼 郁次郎納	明治35年2月20日	小片(12.5× 9.0)/印刷物 (活版)・1通	D-4-26-79
記(食器類代金4円42銭受取に付) 菊池九郎→上様	旧9月3日	横切継紙/破損 ・1通	D-4-26-80
領収証(明治34年度県税地租割第3期金6厘領収に付) 新潟県相川支金庫[印「新潟県相川支金庫印」]→河崎村大字 原黒鶴飼郁次郎	明治35年1月17日	小片(20.0× 9.3)/印刷物 (木版)・1通	D-4-26-81

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

記(石灰代金78銭受取に付) 湊町利右衛門(印「商標・三角屋根の下に」佐渡両津字湊塚本利右衛門)→原黒村酒田屋様	旧9月20日	横切継紙・1通	D-4-26-82
受領書(佐渡教育会基本金寄付の分金3円受領に付) 勸募委員小島房磨(印「小島」)→鵜飼重雄殿	明治35年9月10日	堅切紙/印刷物(謄写版)・1通	D-4-26-83
通常為替金受領証書(金9円70銭領収に付) 夷郵便局長鈴木廣吉(印「夷郵便局長」)	(明治36年10月19日消印)	小片(17.5×12.5)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-84
郵便物受領証 畑野村大字小倉中村由蔵→東京市神田区五軒町拾九番地日本授産館	(明治36年10月19日消印)	小片(8.8×14.0)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-85
受領証(大字後山山本勘次郎殿への明治35年度利子金24円受取に付) 小木町大字宿根本称光寺住職後藤亮秀(印)→河崎村大字原黒鵜飼重雄殿	明治36年旧5月20日	堅紙・1通	D-4-26-86
(書状、樟脳油代金送付の件等に付) 小池龍蔵→中村御老台	旧7月20日	横切継紙/破損甚大に付一部判読不能・1通	D-4-26-87
証(東京渡り小切手金20円に対する手数料金8銭受取に付) 株式会社佐渡銀行[印「株式会社佐渡銀行印」]	明治36年10月21日	小片(13.6×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-88
記(硝子代金3円受取に付) 佐野商店→酒田屋様	(明治)36年9月10日	横切紙・1通	D-4-26-89
記(瓦など代金7円18銭2厘受取に付) ハタノ藤内(印「商標・一と三角屋根と」新潟県佐渡郡畑野本間商店)→酒田屋様	旧6月30日	横切継紙・1通	D-4-26-90
記(立替金並びに売物代の内金10円受取に付) 夷小池龍蔵(印「佐渡夷港(商標・父の下に二)小島屋商店」)→鵜飼重雄様	旧8月25日	横切紙・1通	D-4-26-91
記(荒物並びに米代金書付) *後欠カ		横切紙・1通	D-4-26-92
①記(明治36年旧6月27日までの売物代金等81円25銭領収記帳済に付通知)、②記(手桶代金など書上) *①②同一紙面記載 ①夷港小池龍蔵(印)→酒田屋様、②小島屋→酒田屋様	①明治36年旧7月19日、 ②旧7月19日	横切継紙・1通	D-4-26-93
キ(半切200俵ほか代金45銭受取に付) 小嶋屋→鵜飼様	旧7月20日	横切紙・1通	D-4-26-94
記(城ノ下出分金100円預入に付) 小池龍蔵(印「佐渡夷港(商標・父の下に二)小島屋商店」)→鵜飼留守宅枡屋御老人殿尊下	(明治)36年旧4月1日	横切継紙・1通	D-4-26-95
記(御買物代金など19円97銭4厘領収に付) 近江屋藤七[印]→鵜飼様	7月15日	横切紙・1通	D-4-26-96
記(サリシル錠並びにサフス代金2円10銭に付書上) ニイホ町□□薬舗(印)→原黒鵜飼様	(明治)36年7月18日	横切紙・1通	D-4-26-97
記(金100円預に付) 小池龍蔵(印「佐渡夷港(商標・父の下に二)小島屋商店」)→枡屋御老人様	旧11月30日	堅紙・1通	D-4-26-98
借入金証書(金50円借用に付) *差出人押印抹消/(奥書)「佐渡銀行[印「株式会社佐渡銀行」]」新潟県佐渡郡両津町大字夷百八十一番戸借用主小池龍蔵・新潟県佐渡郡同一所大字番戸保証人渡辺仁平→新潟県佐渡郡両津町大字夷五拾式番戸株式会社佐渡銀行御中	明治36年6月23日	堅紙/印刷物(活版)/2銭収入印紙1枚並びに1銭収入印紙貼付・1通	D-4-26-99
記(ネル等代金3円50銭領収に付) (商標・○に商)→原黒源助様	卯(明治36年カ)旧7月14日	横切継紙/作成者名商標のみ・1通	D-4-26-100

記(金1円入金に付) 忠次郎→当人中村様	卯(明治36年カ)4月15日	横切紙・1通	D-4-26-101
キ(金銭書上) 文四郎→酒田屋殿		横切紙・1通	D-4-26-102
(書状、御照会の件函館にては相談まとり兼ね候やに考えられ候に付回答) 修理留守宅→中村由蔵様		横切紙・1通	D-4-26-103
溟北先生建碑醸金精算ニ関スル書類(収入並びに支出金額書付)		縦紙・1通	D-4-26-104
記(硝子並びに半紙代金3円受取に付) 佐渡夷町佐野喜平次(印「サド(商標・三角屋根の下にキ)佐渡夷町佐野商店」)→鶴飼源助様	(明治)36年旧9月13日	横切紙・1通	D-4-26-105
記(3口売物代金84銭受取に付) 本間作吉→酒田屋様	10月13日	折紙・1通	D-4-26-106
記(□□4つ代金28銭受取に付) 古金や[印「(商標・三角屋根の下に古)佐渡夷町古金屋商店」]→客様		横切紙・1通	D-4-26-107
証(東京渡為換手形金23円に対する手数料金8銭受取に付) 株式会社佐渡銀行[印「株式会社佐渡銀行」]	明治36年11月24日	小片(13.7×8.5)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-108
郵便物受領証 原黒中村由蔵→東京芝区三田功運町二〇ハシチ鶴飼重雄	(明治36年11月24日消印)	小片(8.9×14.0)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-109
(明治35年度村税第3期地租割金9銭領収書) 真野村収入役遠藤甚平(印「遠藤」)→鶴飼郁次郎納	明治35年4月11日	小片(14.4×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-110
(明治35年度県税第3期並びに追加地租割金58銭領収書) 真野村収入役遠藤甚平[印「新潟県佐渡郡真野村収入役」]→鶴飼郁次郎納	明治35年12月21日	小片(14.4×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-111
(明治35年度県税第2期並びに追加共地租割金37銭領収書) *宛名大字空白 真野村収入役遠藤甚平[印「新潟県佐渡郡真野村収入役」]→大字鶴飼郁次郎納	明治35年9月1日	小片(14.4×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-112
(明治35年度村税第2期地租割金9銭8厘領収書) 真野村収入役遠藤甚平[印「新潟県佐渡郡真野村収入役」]→鶴飼郁次郎納	明治35年9月1日	小片(14.4×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-113
(明治35年度村税第1期地租割金9銭2厘領収書) 真野村収入役遠藤甚平[印「新潟県佐渡郡真野村収入役」]→鶴飼郁次郎納	明治35年6月23日	小片(14.4×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-114
(明治34年度租税地租第6期田租金45銭5厘領収書) 真野村収入役遠藤甚平[印「新潟県佐渡郡真野村収入役」]→鶴飼郁次郎納	明治35年5月28日	小片(14.4×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-115
(明治35年度県税第1期地租割金37銭7厘領収書) 真野村収入役遠藤甚平[印「新潟県佐渡郡真野村収入役」]→鶴飼郁次郎納	明治35年4月29日	小片(14.4×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-116
(明治34年度租税地租第5期田租金45銭5厘領収書) 真野村長白木啓藏(印)→鶴飼郁次郎納	明治35年3月27日	小片(12.4×6.8)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-117
記(チカ2銭6厘に付書上) 大字竹田惣代[印]→原黒鶴飼郁治郎様		横切紙・1通	D-4-26-118
(明治35年度租税地租第5期田租金45銭領収書) 真野村収入役遠藤甚平[印「新潟県佐渡郡真野村収入役」]→鶴飼郁次郎納	明治36年3月24日	小片(12.4×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-119

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

(明治35年度租税地租第3期分田租金47銭領収書) 真野村収入役遠藤甚平(印「遠藤」)→鵜飼郁次郎納	明治36年1月11日	小片(16.2×12.5)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-120
領収証(明治34年度県税金5銭領収書) 新潟県相川支金庫[印「新潟県相川支金庫」]→河崎村大字原黒鵜飼郁次郎	明治35年1月17日	小片(19.8×10.4)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-121
小為替金受領証書(金5円領収に付) (印「谷口」)	(明治35年10月9日消印)	小片(16.3×10.8)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-122
領収証書(明治34年度租税地租第2期分雑地租8厘領収に付) 新穂村長事務取扱原田清作(印)→鵜飼郁次郎納	明治34年11月23日	小片(16.7×12.0)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-123
記(明治34年9月28日から10月2日までの広告料など代金8円78銭受取に付) 佐渡新聞社高野林蔵(印)→鵜飼様	(明治)34年11月23日	横切紙・1通	D-4-26-124
(明治34年度地租第4期田租金3円99銭3厘領収書) 河崎村歌直吉[印「新潟県佐渡郡河崎村長之印」]→大字八鵜飼郁次郎納	明治35年2月20日	小片(12.4×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-125
(教育費第1期地租割金1厘領収書) 新穂村長事務取扱者原田清作→新穂村大字鵜飼郁次郎納	明治34年1月11日	小片(12.8×8.9)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-126
領収証書(明治34年度村税第1期地租割1厘領収に付) 新穂村長事務取扱者原田清作→大字原黒鵜飼郁次郎納	明治35年1月11日	小片(17.7×11.8)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-127
記(昨年残金代金27円61銭に付書上) 金/中川屋→原源助様	7日	横切継紙・1通	D-4-26-128
記(明治36年9月18日懸銭1円54銭5厘受取に付) 右講支配人→鵜飼源助殿		横切紙・1通	D-4-26-129
証(明治36年9月28日から12月31日までの新聞代金1円39銭5厘受取に付) 新潟新聞社(印「新潟新聞社諸代価領収印」)(印「新潟新聞社契□」)→中村由蔵殿	明治36年10月20日	小片(14.8×15.4)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-130
覚(金銭書上) 中村由蔵→鵜飼重雄殿	(明治)36年旧12月	横切継紙・1通	D-4-26-131
(金銭書付)		横切紙・1通	D-4-26-132
記(食料品など代金61円25銭に付書上) 夷小嶋屋→原黒酒田屋様	旧7月	横切紙/破損甚大・1通	D-4-26-133
通知書(第12期配当金11円67銭支払に付通知) 株式会社佐渡銀行→株主鵜飼郁次郎殿	明治36年7月25日	小片(17.2×12.2)/印刷物(活版)・1通	D-4-26-134
(白紙)		折紙・1通	D-4-26-135
キ(金350円受取に付) 小池龍蔵(印「佐渡夷港(商標・父の下に二)小島屋商店」)→枅屋老人様	旧11月30日	堅切紙/赤色罫紙(11行)/版心なし・1通	D-4-26-136
キ(金300円受取に付) 小池龍蔵(印「佐渡夷港(商標・父の下に二)小島屋商店」)→枅屋御老人御中	(明治)35年12月13日	堅切紙/赤色罫紙(11行)/版心なし・1通	D-4-26-137
記(金400円本日佐渡銀行へ預入に付) 小池龍蔵(印「佐渡夷港(商標・父の下に二)小島屋商店」)→枅屋御老人様	(明治)35年旧11月6日	堅切紙/赤色罫紙(11行)/版心なし・1通	D-4-26-138

(一括紙袋、金銭覚) * (袋上書)「棚卸目録 明治四十二年改」	明治42年	紙袋/B-65-2 ～62一括/一部 破損・1点	B-65-1
丙子年々始帳(御年始金品並びに人名書付)		折紙/B-65-2 ～4折込一括/ 虫損に付表題 一部判読不能 ・1通	B-65-2
記(金銭並びに人名書付)		折紙・1通	B-65-3
(金銭並びに人名書付) * 前欠カ		折紙・1通	B-65-4
覚(金銭書付) * 後欠カ		横切紙/ B-65-5～11折 込一括・1通	B-65-5
覚(金銭書付) * 後欠		横切紙・1通	B-65-6
(金銭書付) * 前欠	文化10酉正月6日	横切継紙・1通	B-65-7
覚(金銭書付) * 後欠		横切継紙・1通	B-65-8
(金銭書付) * 前欠	未年(文化8年)正月6日	横切紙・1通	B-65-9
覚(金銭書付)	文化7年午正月	横切継紙・1通	B-65-10
(金銭書付) * 前欠	文化14年丑正月4日	横切継紙・1通	B-65-11
覚(金銭書付)		横切紙/B-65- 12～16折込一 括・1通	B-65-12
覚(金銭書付) * 後欠カ	文化4年卯正月3日	横切継紙・1通	B-65-13
覚(金銭書付) * 後欠カ	巳(文化6年)正月3日	横切継紙・1通	B-65-14
覚(金銭書付)	文化15年寅正月6日	横切継紙・1通	B-65-15
(金銭書付) * 前欠	文化9年申正月5日	横切継紙・1通	B-65-16
覚(金銭書付) * (紙縫)「天明年中 八枚」	丑(天明元年)正月3日	横切継紙/ B-65-17～24 紙縫一括・1通	B-65-17
覚(金銭書付)	寅(天明2年)正月3日	横切継紙・1通	B-65-18
午年分覚(金銭など書付)	未(天明7年)之正月5日	横切継紙・1通	B-65-19
覚(金銭など書付)	申(天明8年)正月3日	横切継紙・1通	B-65-20
覚(金銭など書付)	巳(天明5年)正月7日	横切継紙・1通	B-65-21
覚(金銭など書付)	正月4日	折紙・1通	B-65-22
覚巳年分(金銭など書付)	午(天明6年)正月3日	横切継紙・1通	B-65-23
覚(金銭など書付)	辰年(天明4年正月カ)5 日	横切継紙・1通	B-65-24
覚(金銭など書付) * 端裏書「巳」	巳正月4日	横切紙/B-65- 25～33紙縫一 括・1通	B-65-25

1. 鶴飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

覚(金銭など書付)	子正月4日	横切紙・1通	B-65-26
覚(金銭など書付)	亥年正月4日	横切継紙・1通	B-65-27
覚(金銭など書付)	戌正月14日	横切継紙・1通	B-65-28
覚(金銭など書付)	酉正月	横切継紙・1通	B-65-29
覚(金銭など書付)	申正月4日	横切継紙・1通	B-65-30
覚(金銭など書付)	未正月4日	横切継紙・1通	B-65-31
覚(金銭など書付)	午之正月5日	横切継紙・1通	B-65-32
(金銭書付) * 前欠		横切紙・1通	B-65-33
覚(金銭など書付)	文化11戌年正月4日	横切継紙/ B-65-34~38 紙縫一括・1通	B-65-34
覚(金銭など書付)	文化13子正月6日	横切継紙・1通	B-65-35
覚(金銭など書付)	文化12年亥正月	横切継紙・1通	B-65-36
覚(金銭など書付)	文化5年辰正月4日	横切継紙・1通	B-65-37
覚(金銭など書付)	文化2年丑正月4日	横切継紙・1通	B-65-38
覚(金銭など書付)	文政4年巳正月8日	横切継紙/ B-65-39~47 紙縫一括・1通	B-65-39
覚(金銭書付)	文政2年卯正月4日~ 9日	横切継紙・1通	B-65-40
覚(金銭書付)	文政3年辰正月4日	横切継紙/虫損 甚大・1通	B-65-41
覚(金銭書付)	文政5年午正月6日	横切継紙・1通	B-65-42
覚(金銭書付)	文政6年未正月4日	横切継紙・1通	B-65-43
覚(金銭書付)	文政7年申正月7日	横切継紙・1通	B-65-44
覚(金銭書付)	文政8年酉正月3日	横切継紙・1通	B-65-45
覚(金銭書付)	文政9戌年正月12日	横切継紙・1通	B-65-46
(戌ノ春金銭書付) * 前欠	文政10亥年正月12日	横切継紙・1通	B-65-47
覚(金銭書付) * (紙縫)「享和四巳年迄 ノ四枚」	享和3年亥正月3日	横切継紙/ B-65-48~50 紙縫一括・1通	B-65-48
覚(金銭書付)	享和4年子正月3日	横切継紙・1通	B-65-49
覚(金銭書付)	享和2年戌正月4日	横切継紙・1通	B-65-50
覚(金銭書付) * (紙縫)「寛政年中 十二 十五枚」	寛政12年申正月3日	横切継紙/ B-65-51~62 紙縫一括/紙縫 結目解け・1通	B-65-51
覚(金銭書付)	寛政11年未正月4日	横切継紙・1通	B-65-52
覚(金銭書付)	寛政10年午正月4日	横切継紙・1通	B-65-53
覚(金銭書付)	寛政9年巳正月2日	横切継紙・1通	B-65-54

覚(金銭書付)	寛政8年辰正月2日	横切継紙・1通	B-65-55
(金銭書付)	寛政7年卯正月3日	横切継紙/虫損に付開披不能・1通	B-65-56
覚(金銭書付)	寛政3年亥正月2日	横切継紙・1通	B-65-57
覚(金銭書付)	寛政6年寅正月2日	横切継紙・1通	B-65-58
覚(金銭書付)	寛政5年巳(マ)ノ正月2日	横切紙・1通	B-65-59
覚(金銭書付)	寛政4年子正月3日	横切継紙・1通	B-65-60
覚(金銭書付)	寛政2年戌正月3日	横切紙・1通	B-65-61
覚(金銭書付) * (後筆)「寛政元年」	西(寛政元年)ノ正月4日	横切紙・1通	B-65-62



(一括ポーチ)		ポーチ(12.0×24.8)/J-2-2～30一括・1点	J-2-1
陳情書(梅津部落字簗野地区における山林原野に対する未墾地買収計画に付)	昭和23年7月28日	堅紙/3枚クリップ綴/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	J-2-2
意見書(今般の梅津全平坦地区に及ぶ広範な買収計画に付)	昭和23年7月28日	堅紙/2枚クリップ綴/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	J-2-3
受領証(12年度小作収得米9石8斗代金275円受領に付) * 裏面に11月24日付支出書付記載 河崎村原黒松永佐太郎[印墨消]→佐藤角蔵様・鶴飼角次様	昭和12年3月30日	堅紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	J-2-4
記(魚介代金1643円受領に付) ミナト文助→うかい様	8月23日	横切紙・1通	J-2-5
支出(収支書付)		折紙・1通	J-2-6
(香典金額並びに人名書付)		折紙・1通	J-2-7
酒田屋目録(金銭書付)		小片(10.4×14.9)・1通	J-2-8
昭和22年7月分(収支書上) 新屋→鶴飼様	(昭和22年)8月4日	B6判・1通	J-2-9
八月分(収支書付)		B6判・1通	J-2-10
十月分(収支書付)		B6判・1通	J-2-11
(昭和24年12月収入書上) 新屋→鶴飼様	(昭和)25年5月10日	堅紙/2枚一綴/裏面に河崎村信用販売購買利用組合の通知印刷・1冊	J-2-12
(昭和25年4月収支書上) 新屋→鶴飼様	(昭和25年4月)	横切紙/裏面に河崎村信用販売購買利用組合の通知印刷・1通	J-2-13

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

(昭和25年12月収支書付)	(昭和25年12月)	縦紙/3枚一綴/ 裏面に河崎村 信用販売購買 利用組合の通 知印刷・1冊	J-2-14
(5～8月収支書付)		折紙・1通	J-2-15
(5月分収支書付)		B6判・1通	J-2-16
計算書(622円8銭受領に付) 佐渡木材林産組合[印「佐渡 木材林産組合印」]・(印「本間」)→伊藤五郎殿		縦紙/印刷物 (謄写版)・1通	J-2-17
鵜飼昭和廿三年秋繁期雇傭目録(人足貸付借入人数 並びに日数書付)	(昭和23年)	折紙・1通	J-2-18
6月5日支出(金銭書付)		小片(17.7× 26.3)・1通	J-2-19
(7～10月収支書付)		折紙・1通	J-2-20
記(釘、松、杉代金書上) ウカイ様		小片(11.8× 17.2)/便箋/書 状断簡の裏面 使用・1通	J-2-21
固定資産税領収書(昭和26年度村税第2期1420円領収 に付) 河崎村収入役伊藤次作(印)→納人鵜飼五郎	(昭和26年6月29日領収 印)	小片(12.8× 8.7)/印刷物 (活版)・1通	J-2-22
市町村民税徴税令書(昭和26年度税額400円に付) *「市町村民税領収書」も合わせて印刷 河崎村長角坂仁三 次[印]→納税人佐渡郡河崎村大字鵜飼ちよ殿	昭和26年7月21日	小片(15.1× 27.1)/印刷物 (活版)・1通	J-2-23
固定資産税徴税令書(昭和26年度税額5710円に付) *「市町村民税領収書」も合わせて印刷 河崎村長代理助役 金田作治[印]→納税人佐渡郡河崎村大字鵜飼(重雄)五郎	昭和26年4月18日	小片(15.1× 27.1)/印刷物 (活版)・1通	J-2-24
固定資産税徴税令書(昭和25年度税額6020円に付) *「市町村民税領収書」も合わせて印刷 河崎村長角坂仁三 次[印]→納税人佐渡郡河崎村鵜飼五郎	昭和25年8月21日	小片(15.1× 27.1)/印刷物 (活版)・1通	J-2-25
十月分(支出書付)	11月27日	菊判/裏面に 「給飼伝票」印 刷・1通	J-2-26
(昭和23年1月分収支書付)	(昭和23年1月)	折紙・1通	J-2-27
(食品など代金書付)		折紙・1通	J-2-28
領収書(森林資源造成法に基づく払込金880円領収に 付) 追補責任河崎村森林組合[印「追補責任河崎村森林組 合印」]→鵜飼五郎殿	昭和22年1月20日	小片(12.6× 18.2)/印刷物 (謄写版)・1通	J-2-29
記(9月分人足人名並びに賃金書付)		A4判/ノート 断片・1通	J-2-30
○			
通用講証文箱 *一括木箱カ 講仲間中	嘉永5稔(マ)子4月	木箱/C-2～18 一括カ・1点	C-1
覚(金銭書上) 正明寺佐次右衛門→原黒村鵜飼源助様	寅極月大晦日	横切継紙・1通	C-2
覚(借入金並びに利息返納に付) 井内甚左衛門→原黒 村ニ而酒田屋源助様	慶応3卯12月23日	横切継紙・1通	C-3

当三月長四郎江御貸付之分内訳(長四郎借用の300貫文の内92貫文拙者取替に付) 酒屋佐次右衛門→原黒村鵜飼源助様	大晦日	横切継紙・1通	C-4
手形(講金2両引渡に付) 大沢重左衛門→原黒村源助様御取次	丑11月26日	横切紙・1通	C-5
おぼへ(金銭書上) 舟つ間山→原黒酒田屋様	未12月25日	横切紙・1通	C-6
(書状、利足支払延引願) *後欠カ	12月13日	横切継紙・1通	C-7
覚(食料品など代金書上) ふし新拝→鵜飼源助様	未12月	横切継紙・1通	C-8
(柴山売買代金書付)		横長半/C-9-1 ~3紙縫一括カ ・1冊	C-9-1
(金銭書付)		折紙/C-9-2~ 3折込一括・1 通	C-9-2
記(雑木代金書付)		折紙・1通	C-9-3
(書状、湯馳運上に付伺) 藤井弥左衛門拝→原黒村渡邊源右衛門様	2月21日	横切継紙・1通	C-10
(祝儀目録)		折紙/C-11-1 ~5折込一括/ 綴じ穴跡あり /3枚一組・1通	C-11-1
(人名及び人数書上) *後欠		横切継紙/虫 食い跡により C-11-3と接着 ・1通	C-11-2
目録(祝儀目録)		折紙/虫食い跡 によりC-11-2 と接着・1通	C-11-3
覚(上訛縮緬など代金書上) 夷町喜平次店→鍵屋様・酒田屋様	2月21日	横切継紙/ C-11-3~5間 にあり/C-11- 4-1~2折込一 括・1通	C-11-4-1
覚(扇など代金書上) 喜平次店→酒田屋様	卯2月23日	横切継紙・1通	C-11-4-2
(祝儀入用書付)		折紙・1通	C-11-5
(見舞金品書付断簡)		折紙/C-12-1 ~3折込一括・ 1通	C-12-1
目録(縮緬など書付) 鵜飼重雄		折紙・1通	C-12-2
(饅頭など書付断簡)		折紙・1通	C-12-3
覚(亥年暮掛金銭書上) 原黒村鵜飼源介(マ)様		横切継紙/ C-13-1~2折 込一括・1通	C-13-1
覚(預高17石8斗内訳書上) 湯上村藤五郎→原黒村鵜飼源助様	慶応2寅年12月大晦日	横切継紙・1通	C-13-2
覚(慶応三卯年(17石8斗内訳書上) 湯上村藤五郎(印「佐州湯上(商標・○に五)佐藤」)→鵜飼源助様	卯12月	横切継紙・1通	C-14

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

(石高内訳書上) 湯上藤五郎(印「佐州湯上(商標・○に五)佐藤」)	亥12月	横切継紙/虫損に付途中から開披不能・1通	C-15
覚(利息金書上) 湯上藤五郎(印「佐州湯上(商標・○に五)佐藤」)→原黒村鵜飼源助様	酉大年	横切紙/ C-16-1~2折込一括・1通	C-16-1
(書状、我等村組新兵衛石引の件に付出头願) 湯上佐藤々(マ)五郎→原黒村ニテ鵜飼源助様	10月20日	横切継紙・1通	C-16-2
覚(石高内訳書上) 湯上藤五郎(印「佐州湯上(商標・○に五)佐藤」)→原黒村鵜飼源助様	酉12月	横切継紙・1通	C-17
(包紙断片) 常磐屋五兵衛→鵜飼源助様貴下伺		包紙/本紙なし・1点	C-18



(一括袋) * (袋上書)「大正拾年度以後 鵜飼精算報告書」 小池龍蔵	(大正10年~昭和8年)	袋/H-9-2~23 一括・1点	H-9-1
金借用証(300円借用に付) 佐渡郡両津町字夷借用主小池龍蔵(印墨消)・全郡河崎村大字原黒保償人鵜飼角次(印墨消)・全郡全村大字全保償人渡邊保作[印墨消]→佐渡郡両津町出山奥四蔵殿	昭和7年5月16日	縦紙/2銭収入 印紙5枚貼付/ 青色罫紙(12行)/版心なし・1通	H-9-2
差引残米取分昭和八年度	昭和8年度	横長半/第3~4丁間にH-9-3-2挟込・1冊	H-9-3-1
記(昭和7年産粳玄米代金書上) 佐渡物産株式会社→鵜飼様	昭和7年	横切紙/H-9-3-1第3~4丁間に挟込・1通	H-9-3-2
大正拾年度収支明細簿 * (表紙左上墨書)「壱号」	大正11年6月21日	菊判・1冊	H-9-4
大正十一年度収支明細簿(拾六頁)全仕訳表(一頁)大正十年度作徳米収支明細表(一頁)大正十年度作徳米売却明細表(一頁) * (表紙左上墨書)「貳号」	大正10~11年度	菊判・1冊	H-9-5
大正十二年度収支明細簿 * (表紙左上墨書)「参号」 鵜飼留守宅会計小池龍蔵	大正13年3月31日	菊判・1冊	H-9-6
大正十三年度収支決算報告 * (表紙左上墨書)「四号」 鵜飼留守宅会計小池龍蔵	大正14年5月25日	菊判・1冊	H-9-7-1
(鵜飼重雄特別当座預金残高329円22銭証明願) * 写/(奥書)「佐渡銀行」 小池龍蔵[印「小池」]→株式会社佐渡銀行御中	大正14年6月1日	小片(11.5×7.0)/H-9-7-1 表紙裏面に貼付・1通	H-9-7-2
大正十四年度収支決算報告 * (表紙左上墨書)「五号」 鵜飼留守宅会計小池龍蔵	大正15年4月5日	菊判/第7~8丁間にH-9-8-3挟込・1冊	H-9-8-1
(鵜飼重雄特別当座預金大正15年3月31日残高139円18銭証明願) * (奥書)「佐渡両津町 佐渡銀行[印「株式会社佐渡銀行」]」 小池龍蔵(印「小池」)→株式会社佐渡銀行御中	(奥書)大正15年4月6日	小片(11.5×9.0)/H-9-8-1 表紙裏面に貼付・1通	H-9-8-2
(書状、鵜飼精算書調印差上に付) 青木永太郎→小池龍蔵様	6月8日	菊判/H-9-8-1 第7~8丁間に挟込/便箋・1通	H-9-8-3

大正十五年度(昭和元年)収支決算報告書 *(表紙右上墨書)「三冊ノ内」/(表紙右上墨書)「六号 貳冊ノ内」 鶴飼留守宅会計小池龍蔵	昭和2年4月1日	菊判・1冊	H-9-9
土蔵三棟移転修築諸費明細簿 *(表紙右上墨書)「三冊ノ内」/(表紙右上墨書)「六号 貳冊ノ内」	昭和2年4月1日	菊判・1冊	H-9-10
昭和二年度収支決算報告 *(表紙左上墨書)「七号」 鶴飼留守宅会計小池龍蔵	昭和3年4月1日	菊判/表紙裏面にH-9-11-2貼付・1冊	H-9-11-1
(鶴飼重雄特別当座預金昭和3年3月31日残高178円64銭証明願) *(奥書)「株式会社第四銀行両津支店[印「株式会社第四銀行両津支店」]」 小池龍蔵(印「小池」)→株式会社第四銀行支店御中	(奥書)昭和3年4月13日	小片(12.5×10.5)/H-9-11-1表紙裏面に貼付・1通	H-9-11-2
昭和三年度収支決算報告 *(表紙左上墨書)「八号」 鶴飼留守宅会計小池龍蔵	昭和4年4月1日	菊判・1冊	H-9-12
昭和四年度収支決算報告 *(表紙左上墨書)「九号」 鶴飼留守宅会計小池龍蔵	昭和5年4月1日	菊判・1冊	H-9-13
昭和五年度収支決算報告 *(表紙左上墨書)「拾号」 鶴飼留守宅会計小池龍蔵	昭和6年4月1日	菊判・1冊	H-9-14
昭和七年度収支決算報告 *(表紙左上墨書)「第拾貳号」 鶴飼留守宅小池龍蔵	昭和8年4月1日	菊判・1冊	H-9-15
昭和六年度比例毎月支出参考書 鶴飼		菊判/表紙と第1丁の間にH-9-15-2~6挟込・1冊	H-9-16-1
(書類捺印の上送付願) 猪股角蔵→鶴飼角次様		小片(8.7×25.0)・1通	H-9-16-2
(売場の件に付願) 佐渡物産株式会社→小池様	6月26日	横切継紙・1通	H-9-16-3
(米価書付)		横切継紙・1通	H-9-16-4
入庫伝票(梗玄254俵) 夷港佐渡物産株式会社→出人原黒鶴飼殿	昭和7年6月26日	小片(10.5×17.8)・1通	H-9-16-5
売米(俵数書上)		横切継紙・1通	H-9-16-6
昭和四年度作徳米調書 鶴飼	昭和5年1月7日	AB判・1冊	H-9-17
昭和五年度作徳米調書 鶴飼	昭和6年1月20日	AB判・1冊	H-9-18
大正十四年全十五年(昭和元年)作徳米収支明細簿 *(表紙右上墨書)「三冊ノ内」/(表紙左上墨書)「六号ノ内」 鶴飼	昭和2年4月1日	菊判・1冊	H-9-19
昭和六年度作徳米調書 *(表紙上書)「小作人四拾貳人タ飯米一升三十貳人 ヲ壹升五合拾人」/「代納全廃スル事」/「奨励米 四斗入壹俵ニ付 貳等米壹升五合 三等米壹升 四等米五合 等外米ハ貳ツ判罰米壹升 全壹ツ判増取ノ事式升」 鶴飼	昭和7年1月6日	AB判・1冊	H-9-20
昭和七年度作徳米調書 *(表紙上書)「代納全廃」/「夕飯米壹升三十二人 壹升五合拾人」/「奨励米 四斗入壹俵ニ付 貳等米壹升五合 三等米壹升 四等米五合」/「罰米 四斗入壹俵ニ付 貳ツ判壹升 壹ツ判貳升」 鶴飼	昭和8年1月8日	AB判・1冊	H-9-21
昭和三年度予算 *(内題)「昭和二年度支出標準鶴飼家昭和三年度予算」/(内題作成者)「小池龍蔵」 鶴飼	昭和3年度	菊判/表紙と第1丁の間にH-9-22-2挟込・1冊	H-9-22-1

1. 鵜飼家 /3. 家政 /1. 家計 /3. 金銭受払覚

罫引雛形		縦紙/H-9-22-1表紙と第1丁の間に挟込・1通	H-9-22-2
(会計関係書類綴)		綴/H-9-23-1~2紙縫一綴・1綴	H-9-23
証(当座預金受領証) *金額、通帳番号、年月日空白 鵜飼重雄代理鵜飼角次(印)・小池潜蔵(印)→株式会社第四銀行 両津支店御中	昭和	小片(13.5×10.2)・1通	H-9-23-1
鵜飼家留守宅会計方改正 石川彦左衛門・小池龍蔵	昭和7年11月	縦紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	H-9-23-2

1. 鵜飼家 /3. 家政 /2. 普請

上川原畔普請入用帳 原黒村酒田屋	文政12年丑7月	横長半・1冊	E-244
上河原畔普請入用帳 城腰村三郎左衛門	天保5午年8月吉日	横長半・1冊	E-243
新座敷普請帳 原黒邑鵜飼源輔	嘉永元年申11月2日	横長半/右下部分破損・1冊	T-4-11
納屋并牛小屋譜(マ)請帳 六代目鵜飼源輔繪	文久元歳酉3月吉日	横長半・1冊	T-4-17
伏樋埋換諸事附込帳 鵜飼源助	明治16年10月1日着手 同月16日落成	横長半・1冊	T-4-29
(一括封筒) * (封筒表書)「上河原堤普請目論見帳并図面」 鵜飼	明治18年6月	封筒/E-271-2~20一括・1点	E-271-1
(上河原堤普請関係書類綴)		綴/E-271-2-1~3一綴・1綴	E-271-2
上河原畔普請木材代価積帳		半・1冊	E-271-2-1
木材代価表		折紙/2枚一組・1通	E-271-2-2
請負人積帳(人足並びに日当書付)		縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	E-271-2-3
上河原堤普請目論見帳 鵜飼郁次郎・川上賢吉	明治18年6月12日	半・1冊	E-271-3
(上河原堤図面)		縦紙・1通	E-271-4
(上河原堤構造図)		縦紙・1通	E-271-5
上河原仕様(人足並びに木材寸法本数書付) *控	明治24年9月	半・1冊	E-271-6
(上河原堤構造など書付)		縦紙綴・1冊	E-271-7
記(元馬首村岩間勘平へ請負方相談の木材寸法並びに本数書上) * (封筒表書)「明治村大字原黒 鵜飼郁次郎様」内浦 川上賢吉/(封筒表書朱書)「明治廿四年」内浦 川上賢吉拜→うかひ様	(明治24年)旧8月1日、 (封筒)(明治24年)9月3日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-271-8
(書状、畔普請仕様不慣の様子に付長岡惣吉雇傭の所同人事故出張致し兼ね候に付拙者参り指図致すべき所只今繁忙出張成り難く候に付至急人足兼教師として1人派遣願) 内浦川上賢吉→平泉村役場二而北見新平殿・高橋磯次郎殿	旧10月6日	横切継紙・1通	E-271-9

記(木材寸法並びに本数書上) 内浦町村大字馬首岩間勘平(印)→明治村藤井権四郎殿	旧4月16日	横切紙/ E-271-10-2と 巻込一括/虫損 ・1通	E-271-10-1
(木材書上綴)		綴/E-271- 10-1と巻込一 括/E-271-10- 2-1~3一綴・1 綴	E-271-10-2
記(木材本数書上) 馬首村岩間與十郎→原黒村藤井権四郎殿	旧5月5日	横切紙/虫損・ 1通	E-271-10-2-1
記(木材本数書上) 馬首村岩間與十郎→原黒村藤井権四郎殿		横切紙/虫損・ 1通	E-271-10-2-2
記(木材寸法並びに本数書上) 平泉村長岡惣吉→明治村藤井権四郎殿	丑6月14日	横切継紙/虫損 ・1通	E-271-10-2-3
(書状、木材運搬船運賃に付通知並びに久知川尻の木材揚場御掛合願) 鶴飼郁次郎→川上賢吉様	(明治24年)9月10日	横切紙/便箋・ 1通	E-271-11
記(木材寸法本数代金書上) 馬首勘平→原黒村鶴飼源助殿	(明治)24年旧9月25日	横切紙・1通	E-271-12
記(上川原人足賃金書上) 長岡惣吉→(商標・山の下に上)様	(明治)24年11月11日	横切紙・1通	E-271-13
口代(先日高波により流失の丸太7本代価弁償願) 原黒鶴飼留守宅様	9月4日	横切継紙・1通	E-271-14
記(金5円10銭6厘受取に付) 内浦村大字馬首岩間勘平→明治村大字原黒菊地喜平様	(明治)24年旧8月11日	横切紙・1通	E-271-15
記(上川原畔普請入費書付)		横切継紙・1通	E-271-16
記(人足日当など書付)		横切継紙・1通	E-271-17
記(人足酒代金50銭借用に付) 雑太郡泉村長岡惣吉→加茂郡明治村酒田屋様	(明治)23年8月11日	横切継紙・1通	E-271-18
記(金銭書上) 平泉村長岡惣吉→明治村酒田や御番頭様	(明治)23年8月4日	横切紙・1通	E-271-19
記(人足賃金など書付)		横切継紙・1通	E-271-20
築品高(粗朶、帯梢、小杭代金385円17銭に付書上) 住吉村近藤甚作→原黒村鶴飼郁次郎殿	(明治20年10月ヵ)	堅紙/青色罫紙 (10行)/版心な し・1通	D-6-126
受領証(粗朶、帯梢、小杭受領に付) 大野雄三郎(印)→加茂郡原黒村鶴飼郁次郎殿	(明治)20年10月18日	堅紙/桃色罫紙 (10行)/版心な し・1通	D-6-154
稻荷丸玉木石松へ則チ小嶋倉次郎ノ船(粗朶、帯梢、小杭数量書上) 加茂郡夷新町中田金三郎→原黒村鶴飼様	(明治20年10月ヵ)	堅紙/桃色罫紙 (13行)/版心な し・1通	D-6-155
記(小山新田御普請割金12銭8厘に付書上) 城腰惣代→原黒源助殿	(明治20年ヵ)12月7日	横切紙・1通	D-6-156
一時流触記臆 鶴飼郁次郎代小池龍藏	明治34年旧6月	横長半・1冊	T-4-34-2
耕地整理地均工事費支払控 鶴飼重雄	明治43年11月	横長半・1冊	T-4-34-1
整理区見積	(明治43年11月ヵ)	横切継紙・1通	T-4-35
類焼記録 鶴飼留守宅	大正15年4月10日	横長半・1冊	T-4-48

1. 鶴飼家 /3. 家政 /2. 普請

土蔵三棟移転及修繕費附込帳 鶴飼重雄代理小池龍藏	大正15年5月	横長半・1冊	T-4-49
見積(修繕費に付) 渡辺六平	(大正15年5月カ)	横長半・1冊	T-4-50

1. 鶴飼家 /3. 家政 /3. 冠婚葬祭・見舞

音信経調色着覚之帳 原黒村助右衛門	天明5年巳正月26日	横長半/H-1~2紙縫一綴・1冊	H-1
音信経調色着覚之帳 原黒村助右衛門	天明6年午3月16日	横長半・1冊	H-2
前土蔵普請祝言請納并諸入用附立覚帳 酒田屋源助	文政3年辰5月より	横長半・1冊	T-4-18
釈尼妙念いろ着并香典請納帳 御番坊真念寺	文政6年未8月3日	横長半・1冊	T-1-2
長百姓面出祝儀受納帳 当家四代之孫	文政11子年5月	横長半・1冊	T-4-14
婚礼祝儀献立 *写 鶴飼源助	天保2卯年10月	横長半・1冊	T-4-20
相残申送物状之事(拙者死後の仕分に付) 当家四代目半五郎事鶴飼源助(花押)→同人粹同姓源次郎殿	天保3辰年7月	横切継紙・1通	T-5-6
釈浄信死去録(当家3代目祖父行年79歳葬儀に付)	天保3壬辰11月7日	横長半・1冊	T-1-7
釈諦念葬斎記(当家4代の主俗名半五良政右衛門次男享年58歳葬儀に付)	天保5甲午5月7日	横長半・1冊	T-1-1
下屋敷屋根葺替帳当家代々控	天保6稔(マ)未7月	横長半・1冊	T-4-19
寺社寄附困窮救 原黒村酒田屋店	天保9年戌弥生中旬(～明治24年9月6日)	横長半・1冊	T-2-5
住吉判取振舞帳 原黒村酒田屋源助	天保12年丑閏正月10日	横長半・1冊	T-4-13
(結婚式記録) *表紙欠カ	弘化3午年12月19日	横長半/T-4-24~25紙縫一綴/第1丁半分欠損・1冊	T-4-24-1
陶輔郷帰り往返録	弘化4稔(マ)未2月2日 二行同月13日二帰る	横長半・1冊	T-4-24-2
本間萬古様祝儀返し為 酒田屋控	弘化5稔(マ)申2月29日	横長半・1冊	T-4-25
美左女出産之記	弘化5戌申年正月11日	横長半/T-3-2-43~45紙縫一綴・1冊	T-3-2-43
貞蔵出産記	嘉永7寅年10月22日	横長半・1冊	T-3-2-44
貞蔵上下祝請帳 鶴飼源助	安政5午年11月15日	横長半・1冊	T-3-2-45-1
初触御祝儀受納帳控(原黒村鶴飼源助粹貞蔵9歳に付)	文久2年戌11月19日	横長半・1冊	T-3-2-45-2
釈円摂死去録(当家5代目孫幼名竹治3歳葬儀に付)	安政5午年2月13日	横長半・1冊	T-1-4
安政5午年八月十七日没釈諦道諷経帳 * (裏表紙墨書)「表紙及前後数葉ヲ逸ス」五代目鶴飼檀	安政5午年8月17日	横長半/表紙と裏表紙は後から作成したものカ・1冊	T-1-5
釈尼妙証葬送記	安政6未年8月13日	横長半・1冊	T-1-6

积尼妙閑葬式記(当家4代目内方行年78歳葬儀に付)	安政6己未年10月29日 死去	横長半・1冊	T-1-8
鈴木半五郎祝儀返シ諸入用附立帳 原黒村鵜飼源助	文久4年子11月20日	横長半/T-4-21~23紙縫一綴・1冊	T-4-21
結納酒祝儀婚礼諸事記録 原黒村鵜飼源助横め	文久2年戌9月25日	横長半/T-4-22-1~2紙縫一綴・1冊	T-4-22-1
本光寺御祝儀返し	文久2年戌年4月8日	横長半・1冊	T-4-22-2
五十里本光寺へ於登女結納控	安政7年申閏3月18日	横長半/T-4-23-1~4紙縫一綴・1冊	T-4-23-1
とめお産記	(文久元年酉2月27日)	横長半・1冊	T-4-23-2
勝広寺利恵結納控	慶応元丑11月4日	横長半・1冊	T-4-23-3
勝広寺江りゑ女結納より凡記録帳 原黒村鵜飼源介(マ)	慶応元丑11月3日より	横長半・1冊	T-4-23-4
御遠忌御書御請口志 川那部図書[印]・下間大蔵[印]→ 勝広寺門徒原黒村鵜飼源助	西4月4日	横切紙/虫損甚大に付一部判読不能・1通	F-2
(祝儀目録)		横長半/綴じ部分並びに表紙欠損・1冊	B-13
积尼妙実葬祭記(長畝重右衛門方より嫁に参る俗名 おりつ行年17歳葬儀に付)	明治4年8月15日死す	横長半・1冊	T-1-10
积恭誠尼いろ着并音信請拔書(蛭子町鈴木半五郎重 縁の室俗名操女享年24歳葬儀に付)	明治4辛未年10月19日 没	横長半・1冊	T-1-12
見舞帳并ニおッうほうそう見舞(病人源助見舞に付)	明治5年申2月15日ヨリ 服薬	横長半・1冊	T-3-2-41
积道徹葬祭記事(通称鵜飼源助享年49歳葬儀に付)	明治5壬申年4月27日終 焉	横長半・1冊	T-1-11
鵜飼貞造合□(丞の下に巳)諸記事	明治5壬申年11月2日	横長半・1冊	T-3-2-40
病中見舞録 鵜飼源助	明治7戌年4月	横長半・1冊	B-12
おきわ結納ヨリ婚姻記事	明治7甲戌年4月2日	横長半・1冊	T-4-26
积道証葬祭記(通称鵜飼源助享年21歳葬儀に付)	明治7甲戌年5月28日終 焉	横長半・1冊	T-1-9
积尼妙好葬祭記(鵜飼源助母俗名阿順享年47歳葬儀 に付)	明治7戌年甲8月27日没	横長半・1冊	T-1-13
母様病中見舞記 鵜飼氏	明治7戌年8月	横長半・1冊	T-4-10
先祖代々以来追善帳 海嶽楼主人	明治10歳丁丑2月15日	横長半・1冊	H-30
玲吉婚姻帳 鵜飼主	明治10丑年2月	横長半・1冊	T-3-2-42
屋敷納屋建換入用記 鵜飼玲吉	明治13辰年3月	横長半・1冊	T-4-27
菊恵出産帳 鵜飼玲吉	明治13庚辰8月27日旧7 月22日	横長半・1冊	T-3-2-47
届(鵜飼菊恵出生届) 鵜飼玲吉(印)→戸長役場御中	明治14年2月5日	縦紙・1通	B-42

1. 鵜飼家 /3. 家政 /3. 冠婚葬祭・見舞

積善量送終祭記(鵜飼玲吉享年22歳葬儀に付)	明治16年癸未1月23日 没	横長半/インデックス札一部 破損・1冊	T-1-14
積尼妙海葬祭記(鵜飼スエ享年25歳葬儀に付)	明治24辛卯年11月6日 終焉	横長半・1冊	T-1-15
当家六代目八代目追薦之記(釈道徹23回忌、釈善量13回忌御布施等書付) 施主都次郎文(カ)	明治27年4月27日	横長半/表紙汚損に付作成者名一部判読困難・1冊	H-34
菊枝嫁入之記 * (表題訂正)「婚儀記事」 鵜飼氏	明治28年5月8日	横長半・1冊	T-3-2-46
出湘中宿元迄来訪人名控	明治29年3月21日	横長半/紙縫破損・1冊	H-32
明治二十九年十一月六日追善帳(釈尼妙到150回忌、釈道証23回忌、釈尼妙実27回忌、釈尼妙好23回忌、釈尼妙海7回忌御布施等書付) 施主控	明治29年11月6日	横長半・1冊	H-36
明治三十拾一年三月十七日追善帳 * (表紙)「儉約中ニ付万事節略」 施主控	明治31年3月17日	横長半・1冊	H-16
(書状、御尊母様逝去に付弔辞並びに葬式不参列に付託状) * (封筒表書)「佐渡国明治村原黒 鵜飼重雄様侍史」 「卅四年九月十八日 仙台市東二番丁十三番地 鈴木治郎」 鈴木治郎再拜→鵜飼重雄様・全親類御中	(明治)34年9月18日	横切継紙/(封筒共)・1通	A-180
亡父母遺服調控帳	明治34年9月30日	横長半・1冊	H-33
明治参拾六年旧曆式月廿七日追善帳 * (表紙)「当時戸主鵜飼雄東都慶應義塾ニ在学中ニテ親族中協議ニテ営ム」	明治36年2月27日	横長半・1冊	H-17
積善量廿参回忌追薦帳(御布施など書付) 鵜飼重雄	明治38年3月23日	横長半・1冊	H-35
鵜飼家過去帳写 小池龍蔵	昭和6年5月	冊子/鵜飼氏に返却/画像あり・1冊	G-1-1
竹田鵜飼君碑(農林大臣従三位勲二等山本悌二郎題額並撰文碑文)		B4判/印刷物(活版)/鵜飼氏に返却/画像あり・1通	G-1-2
(一括木箱)		木箱/G-2~16一括・1点	G-2-1
(法名、釈善量並びに釈尼妙理) 釈彰如(印)		卷子本・1巻	G-2-2
(法名、釈吼雷) 釈彰如(印)		卷子本・1巻	G-3
(法名、釈尼妙海) 釈彰如(印)		卷子本・1巻	G-4
(法名、釈諦入並びに釈尼妙諦) 釈乗如(花押)		卷子本・1巻	G-5
(法名、釈賢成並びに釈円摂) 釈嚴如(花押)		卷子本/吊り紐破損・1巻	G-6
(法名、釈道証並びに釈尼妙実) 釈現如(印)		卷子本・1巻	G-7
(法名、釈尼妙信、釈教蓮、釈尼妙慈) 釈達如(花押)		卷子本・1巻	G-8
(法名、釈浄信並びに釈尼妙念) 釈蓮如(花押)		卷子本/吊り紐破損・1巻	G-9
(法名、釈諦念、釈尼妙閑、釈慈念) 釈達如(花押)		卷子本・1巻	G-10
(法名、釈道徹並びに釈尼妙好) 釈現如(印)		卷子本・1巻	G-11

(法名、釈諦道並びに釈尼妙澄) 釈巖如(花押)		卷子本/吊り紐 破損・1巻	G-12
(浄土真宗御文) □□□(花押)		卷子本/軸分離 ・1巻	G-13
(本尊)		小片(開披前) 7.0×4.0、(開披 後)7.0×8.6、 (紙縫)20.0/紙 縫あり・1点	G-14
御和讃		豆本(8.5× 6.5)・1冊	G-15
(包紙) * (包紙上書)「過去帖」 河崎村大字原黒鵜飼源助	明治40年旧6月	包紙/本紙なし ・1点	G-16-1
記(金銭書付) * 後欠		横切紙・1通	G-16-2
記(金銭書付) * 後欠		横切紙・1通	G-16-3
(金銭書付)		横長半・1冊	D-6-118-1
死亡診断書(当病院内にて明治34年9月14日午前5時 鵜飼ナヲ死亡に付証明書) 神田区袋町拾参番地東京 産科婦人科病院医神尾三省(印「神尾」)	明治34年9月14日	堅紙/印刷物 (活版)・1通	D-6-118-2
(粗朶など数量並びに代金書付)		横切紙・1通	D-6-118-3
記(旧信越鉄道会社創立費金5円60銭受領に付) 旧信 越鉄道会社残務取扱委員丸山新十郎(印)・金子齊一郎(印)・ 室孝次郎(印)・大井茂作(印)・矢沢綱四郎(印)→鵜飼郁次郎 殿	明治19年4月1日	小片(15.3× 21.0)/印刷物 (活版)・1通	D-6-118-4
記(代金1円54銭書上) 本間郁蔵→鵜飼様	9月26日	横切継紙・1通	D-6-118-5
(金銭書付) * 断簡カ		折紙・1通	D-6-118-6
旧十一月廿七日ヨリ覚(金銭書付)		折紙・1通	D-6-118-7
記(紺羅紗合羽代金6円20銭受取に付) 古町四芳屋店 (印「芳屋商店」)→上様	12月16日	横切紙・1通	D-6-118-8
(一括包紙) * (包紙上書)「入札及保償金入」		包紙/D-6- 118-9-2~7一 括・1点	D-6-118-9-1
(代金111円50銭に付書付) * (封筒表書)「内海府村大字鷺 崎 市橋重次郎」 内海府村大字鷺崎市橋重次郎		横切紙/(封筒 共)・1通	D-6-118-9-2
(金25円に付書付) * (封筒表書)「中興」		横切紙/(封筒 共)・1通	D-6-118-9-3
(金11円11銭1厘に付書付) * (封筒表書)「羽茂」 本間馬 蔵		横切紙/(封筒 共)・1通	D-6-118-9-4
増し(本間馬蔵坂田泰蔵市橋重二郎金銭に付書付)		折紙・1通	D-6-118-9-5
(市橋重次郎坂田泰蔵本間馬蔵金銭書付)		折紙・1通	D-6-118-9-6
(親類出入奉公人料理人名面人数書付)		折紙・1通	D-6-118-9-7
御祝儀(品名書上) * (袋上書)「上」 長嶋傳九良→鵜飼郁 治良様		折紙/(袋共)・1 通	D-6-118-10
(書状、竹田傳内方兄様ひきわた20枚送り下されと申 し帰り候間使派遣願) * 断簡カ		横切紙・1通	D-6-118-11

1. 鶴飼家 /3. 家政 /3. 冠婚葬祭・見舞

感謝状 *作成途中に付内容不明		竪紙・1通	D-6-118-12
御祝儀(品名書上) 中屋組・江口組		折紙・1通	D-6-118-13
(書状、新兵衛、庄八、赤酒等への手形並びに銀行への 支払金60円取計願) 小池龍蔵→榊屋御老人様・鶴飼常 吉様	旧12月29日	横切継紙・1通	D-6-118-14
原案(田地風虫害見分方など担当者名書付)		折紙・1通	D-6-118-15
(見舞先並びに見舞品書付)		小片(10.3× 30.6)/赤色罫 紙(10行)/版心 なし・1通	F-18
(追善供養関係金銭出納書付)		横長半/表紙欠 落/虫損並びに 汚損甚大・1冊	H-15-1
(人名並びに料理書付)		折紙/H-15-1 第94丁袋綴じ 内にあり・1通	H-15-2
(人名並びに料理書付)		横切継紙/ H-15-1第110 丁袋綴じ内に あり・1通	H-15-3
(人名並びに献立書付)		折紙/H-15-1 第113丁袋綴じ 内にあり・1通	H-15-4
(白紙)		横切紙/ H-15-1第113 丁袋綴じ内に あり・1通	H-15-5
(住所録) *前後欠カ		小本(19.6× 15.6)・1冊	T-4-9
越海噺焼失見舞受		横長半/表紙下 部欠損・1冊	T-4-12
やよい(衣類書付)	6月3日	横長半・1冊	T-4-28
(祝儀目録綴)		綴/T-5-23-1 ~12紙綴一括/ T-5-23-1-1~ 8紙綴一綴・1 綴	T-5-23-1
目録(御祝儀3点に付) 青木宗三郎		折紙・1通	T-5-23-1-1
目録(贈答品並びに受取人書付)		横長半/水引に て綴じ・1冊	T-5-23-1-2
目録(御祝儀2点に付) 松ヶ崎中楯庄吉		折紙・1通	T-5-23-1-3
目録(御祝儀2点に付) 松ヶ崎渡邊覺重郎		折紙・1通	T-5-23-1-4
目録(御祝儀2点に付) 小倉櫓(マ)宗五郎		折紙・1通	T-5-23-1-5
目録(御祝儀2点に付) 後山長嶋傳九郎		折紙・1通	T-5-23-1-6
目録(御祝儀2点に付) 後藤五郎次		折紙/熨斗貼付 剥離・1通	T-5-23-1-7
目録(御祝儀2点に付) 小倉中村由蔵		折紙・1通	T-5-23-1-8
(御祝儀書付)		横長半/水引に て綴じ・1通	T-5-23-2

目録(贈答品並びに受取人書上) 本光寺→鵜飼源助様		横切紙/2枚一組・1通	T-5-23-3-1
目録(御祝儀2点に付) 茨木九兵衛		横切紙・1通	T-5-23-3-2
(御祝儀目録) 金子弥五右衛門		横切紙・1通	T-5-23-3-3
(御祝儀目録) 土屋忠右衛門		横切紙・1通	T-5-23-3-4
(御祝儀目録) 本光寺		横切紙・1通	T-5-23-3-5
目録(御祝儀2点に付) 矢崎作之丞		横切紙・1通	T-5-23-3-6
目録(御祝儀3点に付) 本福寺		横切紙・1通	T-5-23-3-7
(御祝儀目録) 鈴木彦五郎		横切紙/T-5-23-4-1~4水引一括・1通	T-5-23-4-1
(御祝儀目録) 本間儀左衛門		横切紙・1通	T-5-23-4-2
(御祝儀目録) 浅井快安		横切紙・1通	T-5-23-4-3
目録(御祝儀3点に付) 鈴木半五郎→鵜飼ミさほと		横切紙・1通	T-5-23-4-4
(御祝儀目録) 本間萬吉		横切紙/T-5-23-5-1~10水引一括・1通	T-5-23-5-1
目録(贈答品並びに受取人書上) 本間萬吉→鵜飼源助様		横切紙/3枚一組・1通	T-5-23-5-2
(御祝儀目録) 渡邊鬼平治		横切紙・1通	T-5-23-5-3
(御祝儀目録) 本間源七		横切紙・1通	T-5-23-5-4
(御祝儀目録) 清田僖左衛門		横切紙・1通	T-5-23-5-5
(御祝儀目録) 本間善右衛門		横切紙・1通	T-5-23-5-6
(御祝儀目録) 青木清右衛門		横切紙・1通	T-5-23-5-7
(御祝儀目録) 青木重四郎		横切紙・1通	T-5-23-5-8
(御祝儀目録) 河原祐左衛門		横切紙・1通	T-5-23-5-9
(御祝儀目録) 本間庄之助		横切紙・1通	T-5-23-5-10
目録(贈答品並びに受取人書付)		横長半/水引にて綴じ・1冊	T-5-23-6
(贈答品並びに受取人書付)		横長半/水引にて綴じ・1冊	T-5-23-7
目録(御祝儀5点に付) 佐藤重右衛門		横切紙・1通	T-5-23-8
(御祝儀目録) * (包紙上書)「上」 長嶋傳九郎→鵜飼郁治郎様		横切紙/(包紙共)・1通	T-5-23-9
(尋常小学科並びに高等小学科書画見本帳) 筆者瀧和亭[印]東京市神田区駿河台東紅梅町河岸六番地・編者小島耕圃東京市神田区駿河台東紅梅町河岸六番地瀧和亭方・発行者吉川半七(印)東京市京橋区南伝馬町壱丁目十二番地・関西大売捌所松村九兵衛大坂(マ)市南区心齋橋筋壱丁目・彫刻兼印刷者木邨徳太郎東京市神田区旅籠町壱丁目七番地	明治27年2月6日	小本(18.0×24.2)/表紙欠損に付原表題判読不能/印刷物(活版)・1冊	T-5-23-10
(御祝儀目録)		横切紙・1通	T-5-23-11

1. 鵜飼家 /3. 家政 /3. 冠婚葬祭・見舞

(包紙) * (包紙上書)「上」		包紙/本紙なし /T-5-23-11の 包紙カ・1点	T-5-23-12
(金銭出納関係書類綴)		綴/T-4-39-1 ～7紙縫一綴・ 1綴	T-4-39
御墓建築人足賃諸費控帳 鵜飼	大正2年8月	横長半・1冊	T-4-39-1
記(9石船並びに舎舂水夫4名代金に付) →小島屋様	(大正2年)8月13日	横切紙・1通	T-4-39-2
記(石材運搬賃並びに原黒組合6名代金に付) →小島屋様	(大正2年)8月13日	横切紙・1通	T-4-39-3
記(食料並びに燃料代金に付) *宛名記載なし 原黒藤井権助→殿	大正2年8月	横切継紙・1通	T-4-39-4
記(酒2升代金に付) 原黒酒屋佐助→夷町仁左衛門様	(大正2年)8月	横切紙・1通	T-4-39-5
記(六助借家費、食料、與助講事取替費に付) 原黒権助→夷町仁左衛門殿	(大正2年8月)	横切継紙・1通	T-4-39-6
御墓除幕式入用	大正2年8月17日	横長半・1冊	T-4-39-7
(一括封筒) * (封筒表書)「披露会」	(大正2年8月18日)	封筒/T-4-44 ～45一括・1点	T-4-44-1
(葉書、結婚披露会案内) 両津町大字夷小池龍蔵方鵜飼重雄	大正2年8月18日	葉書/印刷物 (活版)・1通	T-4-44-2
(葉書、結婚披露会案内) 両津町大字夷小池龍蔵方鵜飼重雄	大正2年8月18日	葉書/印刷物 (活版)・1通	T-4-44-3
(葉書、亡父母遠忌案内) 両津町大字夷小池龍蔵方鵜飼重雄	大正2年8月18日	葉書/同一葉書 2枚一組/印刷 物(活版)・1通	T-4-45
披露会記録 両津町大字夷小池龍蔵方鵜飼重雄	大正2年8月22日	横長半・1冊	T-4-43
(納骨式関係横帳綴) * (表紙)「追善帳歴代過去帳写附釈智華童子納骨式受納」		綴/T-4-40-1 ～2紙縫一綴・ 1綴	T-4-40
追善帳歴代過去帳写附釈智華童子納骨式受納 鵜飼重雄	大正2年8月23日	横長半・1冊	T-4-40-1
釈智華童子納骨式記録	(大正4年3月10日)	横長半・1冊	T-4-40-2
和順院釈豊彦居士鵜飼関係吊問者(弔問者並びに香典金額書付)	昭和7年7月10日	横長半・1冊	E-238
昭和十四年十月十八日逝去故鵜飼重雄葬儀費用控	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-18
御吊問御芳名控 鵜飼家	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-19
(会葬者名簿横帳綴)		綴/H-20-2～7 一綴・1綴	H-20-1
会葬者御芳名(鵜飼重雄葬儀会葬者名イからチまで)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-20-2
会葬者御芳名(鵜飼重雄葬儀会葬者名オ、ワからカまで)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-20-3
会葬者御芳名(鵜飼重雄葬儀会葬者名タからウまで)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-20-4
会葬者御芳名(鵜飼重雄葬儀会葬者名ノからフまで)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-20-5
会葬者御芳名(鵜飼重雄葬儀会葬者名コからサまで)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-20-6

1. 鵜飼家 /3. 家政 /3. 冠婚葬祭・見舞

会葬者御芳名(鵜飼重雄葬儀会葬者名キからスまで)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-20-7
浄心院釈重誓居士(鵜飼重雄葬儀香典など金銭並びに人名書付)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-21
御香典帳知人関係(鵜飼重雄葬儀香典金額並びに人名書付)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-22
葬儀諸費用控(鵜飼重雄葬儀諸費用書付)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-23
御供物控(鵜飼重雄葬儀御供物並びに贈主名書付)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-24
御香典帳親類并ニ佐渡関係(鵜飼重雄葬儀香典金額並びに人名書付)	昭和14年11月18日	横長半・1冊	H-25
弔詞(鵜飼重雄君逝去に付)＊(包紙上書)「弔詞 帝国鉄道協会」 帝国鉄道協会会長子爵井上匡四郎	昭和14年11月20日	横切紙/(包紙共)・1通	H-7
弔辞(専務取締役鵜飼重雄氏逝去に付)＊(包紙上書)「弔詞」 東都乗合自動車株式会社・鳩ヶ谷自動車株式会社	昭和14年11月20日	横切継紙/(包紙共)・1通	H-8

1. 鵜飼家 /3. 家政 /4. 諸届・願・証書

(長畝村十右衛門忤夫婦病気の湯治に付御判願)＊前後欠カ(貼紙)「名主病氣ニ付 代重立清右衛門」	卯5月	堅切紙・1通	A-73
証(鵜飼重雄種痘済証明書) 新潟県佐渡国加茂郡川崎邑二百三拾六番地種痘医角坂長琢[印「新潟県佐渡国加茂郡河崎邑種痘医之印」]	明治17年6月5日	横切紙/印刷物(木版)・1通	F-20
受取証(溟北先生建碑に関する往復書信綴込5冊など預に付)＊(包紙上書)「圓山先生建碑書類預り証 預り人玉置由岐丸」 玉置由岐丸(印「玉置」)→鵜飼御親類御中	(明治)34年9月25日	堅紙/(包紙共)・1通	D-4-4
小包受取証 功運町二十西川方鵜飼重雄→長島菊枝	(明治)36年6月7日日付印)	小片(8.6×9.6)/印刷物(活版)・1通	E-20

1. 鵜飼家 /3. 家政 /5. 辞令

(一括郵便封筒) 雑太加茂羽茂郡役所→原黒村鵜飼玲吉殿	(5月14日消印)	封筒/D-6-36-2～6一括カ・1点	D-6-36-1
(加茂郡住吉村、原黒村、城腰村戸長辞令) 新潟県[印「新潟県」]→鵜飼玲吉	明治15年5月13日	堅紙・1通	D-6-36-2
(第16中学区第22小学区内学務委員辞令) 新潟県[印「新潟県」]→鵜飼玲吉	明治15年5月9日	堅紙・1通	D-6-36-3
奉願上事(戸籍登録の名前禮吉から玲吉への変更願)＊下書 鵜飼玲吉・戸長→郡長宛カ・亦ハ県令宛カ		堅紙・1通	D-6-36-4
(辞令書訂正相成送付候間去る13日付添書を以て送付せし辞令書2通返戻督促) 佐渡三郡役所[印「新潟県雑太加茂羽茂郡役所」]→原黒村外二ヶ村戸長鵜飼玲吉殿	明治15年5月16日	堅紙/桃色罫紙(12行)/(版心)「新潟県雑太加茂羽茂郡役所」・1通	D-6-36-5
(書状、名字更正出願本県への照会結果通知) 郡役所定務掛(印「磯部」)(印「岩間」)→原黒村戸長鵜飼玲吉殿	明治15年5月13日	堅紙/桃色罫紙(12行)/(版心)「新潟県雑太加茂羽茂郡役所」・1通	D-6-36-6

1. 鶴飼家 /3. 家政 /5. 辞令

(陸軍二等計手任命書) [印「第一師団經理部印」]→鶴飼重雄	明治42年11月30日	縦紙・1通	M-8
--------------------------------	-------------	-------	-----

1. 鶴飼家 /3. 家政 /6. 徴兵

(徴兵猶予証交付通知) 河崎村役場[印「新潟県佐渡郡河崎村役場印」]→鶴飼重雄殿	明治35年7月28日	B5判/E-237-1-2と貼合/「河崎村役場」便箋・1通	E-237-1-1
(徴兵猶予証) 柏崎聯隊区徴兵署[印「柏崎聯隊区徴兵署印」]→新潟県佐渡郡河崎村戸主鶴飼重雄	明治35年7月22日	小片(15.2×9.1)/E-237-1-1と貼合/印刷物(活版)・1通	E-237-1-2

1. 鶴飼家 /3. 家政 /7. 教育

(最寄学校へ金60円寄付により木盃下賜に付) 新潟県庁[印「新潟県」]→鶴飼禮(マ)吉	明治11年6月28日	縦紙・1通	D-6-136
(簡易科卒業の際学力優等により半紙2帖賞与賞状) 明治小学校[印「新潟県加茂郡簡易科城腰(マ)小学校之印」]→鶴飼重雄	明治22年4月12日	縦紙・1通	T-3-2-61
(習字優等により第1等賞墨1挺並びに筆1本付与賞状) 加茂郡小学教育展覧会総理嶋田則正[印「嶋田」]→城ノ腰小学校生徒鶴飼重雄	明治22年9月	縦紙・1通	T-3-2-59
(簡易小学科第3級卒業賞状) 新潟県加茂郡簡易科明治小学校首座訓導齋藤久吉[印「新潟県加茂郡簡易科城腰小学校訓導印」]→新潟県平民鶴飼重雄	明治23年4月12日	縦紙・1通	T-3-2-60
明治貳拾七年三月廿五日領収修業証書	明治27年3月25日	封筒/本紙なし・1点	T-3-2-62
賞状(学術優等品行方正に付) 新潟県加茂郡組合立明治高等小学校→鶴飼重雄	明治29年3月31日	縦紙・1通	E-485
証明書(県立宮城県第一中学校卒業証) 県立宮城県第一中学校長西谷虎二[印「県立宮城県第一中学校長印」]→新潟県平民鶴飼重雄明治十五年九月廿三日生	明治35年10月24日	A4判/E-237-2-1~2紙綴一綴/印刷物(活版)/「宮城県第一中学校」便箋・1通	E-237-2-1
明治三十五年三月第五学年試験成績表 県立宮城県第一中学校[印「県立宮城県第一中学校印」]→卒業生鶴飼重雄百四拾人中ノ二十七番	明治35年10月24日	小片(29.8×13.3)/印刷物(活版)・1通	E-237-2-2
証(入学金3円領収証) 慶應義塾会計部[印「慶應義塾会計部之印」]→鶴飼重雄君	明治35年10月29日	小片(15.3×15.3)/印刷物(活版)・1通	E-237-24
証(第2期分授業料、教場費、体育会費合計10円受取に付) 慶應義塾会計部[印「慶應義塾会計部之印」]→鶴飼重雄君	明治35年11月4日	小片(14.0×15.5)/印刷物(活版)・1通	E-237-12
証(第3期授業料、教場費、体育会費合計10円領収証) 慶應義塾会計部[印「慶應義塾会計部之印」]→鶴飼重雄君	明治36年1月20日	小片(14.0×15.3)/印刷物(活版)・1通	E-237-34
(佐渡教育会総集会出席願) 佐渡教育会[印「佐渡教育会」]→鶴飼重雄殿	明治36年4月19日	縦紙/印刷物(活版)・1通	D-6-94

証(第1期授業料、教場費、体育会費合計13円51銭領収証) 慶應義塾会計部[印「慶應義塾会計部之印」]→鶴飼重雄君	明治36年5月23日	小片(15.5×14.8)/印刷物(活版)・1通	E-237-33
---	------------	--------------------------	----------

1. 鶴飼家 /3. 家政 /8. 家内行事

(包紙) * (包紙上書)「法名在中」	(明治10年6月ヵ)	包紙/F-11内包・1点	F-10
(法名伝灯大阿闍梨大和尚賢見本不生位書付) 国分寺住大響師	(明治10年6月)	横切紙/F-10に内包・1通	F-11
証(金3円受領証) 遊行上人派出先会計課[印「遊行上人会計課之印」]→鶴飼源助殿	明治16年10月19日	縦紙/印刷物(活版)・1通	F-12
収票(御消息御披露金1円領収証) 米北教校[印]→米北第東組原黒村鶴飼郁二郎殿	明治17年5月19日	小片(15.5×17.0)/破損甚大/印刷物(活版)・1通	F-3
年中行事	(明治21年5月ヵ)	横長半/第7丁袋綴じ内にE-242-2あり・1冊	E-242-1
(明治21年5月5日改正餅まきに付)	(明治21年5月5日)	横切紙/E-242-1第7丁袋綴じ内にあり・1通	E-242-2
(相続講金1円進納に付5等商品授与通知) 大谷派本山寺務所→鶴飼きくゑ	明治26年4月13日	横切紙/印刷物(木版)・1通	F-4
年中行事(餅など数量並びに配布先書付)	明治26年	横長半・1冊	H-28
領受之証(拙寺楼門造営費御寄附金10円受領証) 明治村大字城腰不動院住職伏見諦識(印)・右会計主住後藤一作(印)→鶴飼郁次郎殿	明治28年1月12日	縦紙・1通	F-9
志(御染筆3幅御礼金5円納付証) 本山旅中出納掛[印「旅中出納掛」]→勝広寺殿申次	明治37年6月14日	横切紙・1通	F-8
年中行事控 鶴飼重雄不在跡	明治37年甲辰10月6日	横長半・1冊	T-3-1-2
年中行事旧帳		横長半・1冊	E-247
(一括包紙)		包紙/F-14~17一括・1点	F-13
(賦算札)		横切紙・1通	F-14
(賦算札)		横切紙・1通	F-15
(賦算札)		横切紙・1通	F-16
(賦算札)		横切紙・1通	F-17
(一括包紙) 本山寺務所		包紙/F-6~7一括・1点	F-5
真宗大谷派相続講員之章(鶴飼なつ名前書付)		小片(12.0×6.0)/印刷物(木版)・1通	F-6
真宗大谷派相続講員之章(鶴飼きくゑ名前書付)		小片(12.0×6.0)/印刷物(木版)・1通	F-7

1. 鵜飼家 /3. 家政 /8. 家内行事

(新潟県立文書館2002年8月調査時表題、御文収録4巻 (木製特製箱入)) 釈達如		木箱/J-6-2~5 一括カ/現物なし・1点	J-6-1
(浄土真宗説御文集第1巻) * (背墨書)「一」 釈達如(花押)		美/印刷物(木版)/表紙摩耗・1冊	J-6-2
(浄土真宗説御文集第2巻) * 前欠/(背墨書)「二」 釈達如(花押)		美/印刷物(木版)/表紙と綴紐欠損・1冊	J-6-3
(浄土真宗説御文集第3巻) * (背墨書)「三」 釈達如(花押)		美/印刷物(木版)/表紙摩耗・1冊	J-6-4
(浄土真宗説御文集第4巻) * (背墨書)「四」 釈達如(花押)		美/印刷物(木版)/表紙摩耗・1冊	J-6-5
(釈尼真空法名書付) * (包紙上書)「法名 女」 釈闡如[印]		横切紙/(包紙共)・1通	L-2
(信州善光寺六字名号) * (包紙上書)「信州善光寺上人 六字名号」		横切紙/(包紙共)・1通	L-3
(数珠)		数珠・2点	L-4
(西本願寺東京真宗婦人会襷) * (箱印字)「白木屋謹製」		襷(64.5×5.5)/(箱共)・1点	L-5
(御入仏記念散華) * (包紙上書)「散華 御入仏記念 白鳥山 西蓮寺」 香具調進所京都市東六条中珠数屋町小玉薫玉堂		散華/(包紙共)・2点	L-6
(文様図) * (方印)「白雲」		横切紙・1通	L-7
(護摩経御札) * (包紙上書)「護摩経御札」 成田山新勝寺		横切紙/(包紙共)・1通	L-8
(信州善光寺南無阿弥陀仏掛軸) 信州善光寺		掛軸・1点	L-9

1. 鵜飼家 /3. 家政 /9. 茶道

(一括紙箱)		紙箱/J-4-2~65一括・1点	J-4-1
(郵便封筒) * (封筒表書)「(夏期講習の件)」 京都市上京区 小川通寺ノ内上ル社団法人茶道裏千家淡交会総本部澤木敬 →新潟県両津市原黒鵜飼宗賢様	昭和44年4月22日	封筒/本紙なし・1点	J-4-2
(書状、正教授申請到着の有無に付返答) * (封筒表書) 「新潟県両津市原黒 鵜飼宗賢様 正教上申の件」京都市上 京区小川通寺ノ内上ル 社団法人 茶道裏千家淡交会総本部 (今井支部長にお願いしておいたのでき、合わせをした)」 沢木敬→鵜飼宗賢様	昭和47年8月24日	B5判/(封筒共)/封筒活版/便箋・1通	J-4-3
正教申請に付て(申請時のやりとりに付書付)		B5判/便箋/反古紙の裏面使用・1通	J-4-4
(書状、十段申請の事情に付) * (封筒表書)「東京都渋谷 区恵比寿南 鵜飼宗賢先生 十段に付いて」佐渡郡金井町吉 井 源田ヒサ」 源田ヒサ→鵜飼宗賢様	(昭和51年3月13日消印)	B5判/(封筒共)/便箋/2枚一組・1通	J-4-5
許状申込控32年1月より		A5判・1冊	J-4-6-1

書留郵便物受領証(本間宗雅より現金送付に付) (新 潟両津湊局印)→鶴飼千代殿	(昭和37年5月26日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-6-1 第10～11丁間 に挟込・1通	J-4-6-2
書留郵便物受領証(本間宗雅先生より現金送付に付) (新潟両津湊局印)→鶴飼千代殿	(昭和36年4月28日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-6-1 第17丁に貼 付・1通	J-4-6-3
書留郵便物受領証(本間宗雅より現金送付に付) (新 潟両津湊局印)→鶴飼千代殿	(昭和36年5月19日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-6-1 第21丁に貼 付・1通	J-4-6-4
書留郵便物受領証(本間宗雅より現金送付に付) (新 潟両津湊局印)→鶴飼千代殿	(昭和36年5月25日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-6-1 第22丁に貼 付・1通	J-4-6-5
書留郵便物受領証(本間宗雅より現金送付に付) (新 潟両津湊局印)→鶴飼千代殿	(昭和37年2月26日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-6-1 第24丁に貼 付・1通	J-4-6-6
書留郵便物受領証(本間宗雅より現金送付に付) (新 潟両津湊局印)→鶴飼千代殿	(昭和37年2月21日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-6-1 第24丁に貼 付・1通	J-4-6-7
書留郵便物受領証(本間宗雅より現金送付に付) (新 潟両津湊局印)→鶴飼千代殿	(昭和37年3月30日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-6-1 第24丁に貼 付・1通	J-4-6-8
(書留郵便受領証) (新潟両津湊局印)	(昭和41年6月16日受付 印)	小片(3.7×8.2) /J-4-6-1第31 丁に貼付・1通	J-4-6-9
(人名書付)		小片(12.1× 9.5)/J-4-6-1 第31丁に貼 付・1通	J-4-6-10
(書留郵便受領証) (新潟両津湊局印)	(昭和42年4月24日受付 印)	小片(3.7×8.2) /J-4-6-1第32 丁に貼付・1通	J-4-6-11
書留郵便受領証(沢木敬より速達郵便送付に付) (新 潟両津湊局印)→鶴飼宗賢殿	(昭和42年4月24日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-6-1 第32丁に貼 付・1通	J-4-6-12
定額小為替金受領証書 (新潟両津湊局印)	(昭和42年4月24日受付 印)	小片(7.0×4.7) /J-4-6-1第33 丁に貼付・1通	J-4-6-13
淡交会(人名書付) 鶴飼	昭和33年4月	A5判・1冊	J-4-7-1
書留郵便物受領証(服部宗耽より現金送付に付) (新 潟両津湊局印)→鶴飼宗賢殿	(昭和36年3月22日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-7-1 第12丁に貼 付・1通	J-4-7-2
書留郵便物受領証(服部宗耽より現金送付に付) (新 潟両津湊局印)→鶴飼宗賢殿	(昭和36年5月1日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-7-1 第13丁に貼 付・1通	J-4-7-3
書留郵便物受領証(服部宗耽並びに松田宗公より現 金送付に付) (新潟両津湊局印)→鶴飼宗賢殿	(昭和36年5月30日受付 印)	小片(9.0× 11.6)/J-4-7-1 第13丁に貼 付・1通	J-4-7-4

1. 鶴飼家 /3. 家政 /9. 茶道

許状申込書(横川セキ許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)[印]	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-8
(一括封筒) * (封筒表書)「岩原明子、阿部静枝、中村芳子 山本千鶴子 斉藤アヤ 本間ノブ(本部) 本間従子 渡辺一枝 (しいや) 池田陽子 斉藤保枝 斉藤きよみ(五泉屋) 能登愛子 平岩せつ 斉藤睦(薬局) 藤原一 十五通」	封筒/J-4-9-2～15一括・1点	J-4-9-1
許状申込書(藤原悦男許状申込) * (作成者名)「淡交会新潟支部」抹消 (印「裏千家流淡交会佐渡支部裏千家流」)[印]・(印「松田」)	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-2
許状申込書(岩原明子許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)[印](印「小島」)	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-3
許状申込書(阿部静枝許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)[印](印「小島」)	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-4
許状申込書(中村芳子許状申込) (印「裏千家流淡交会新潟県支部」)(印「本間」)	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-5
許状申込書(山本千鶴子許状申込) (印「裏千家流淡交会新潟県支部」)(印「本間」)	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-6
許状申込書(斉藤アヤ許状申込) (印「裏千家流淡交会新潟県支部」)[印]	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-7
許状申込書(本間ノブ許状申込) (印「裏千家流淡交会新潟県支部」)[印]	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-8
許状申込書(渡辺一枝許状申込)	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-9
許状申込書(能登愛子許状申込) (印「裏千家流淡交会新潟支部」)[印]	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-10
許状申込書(平岩セツ子許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)[印](印「小島」)	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-11
許状申込書(斎藤睦子許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)[印](印「小島」)	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-12
許状申込書(斉藤きよみ許状申込) (印「裏千家流淡交会新潟支部」)[印]	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-13
許状申込書(池田陽子許状申込) (印「裏千家流淡交会新潟支部」)[印]	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-14
許状申込書(斉藤康枝許状申込) (印「裏千家流淡交会新潟支部」)[印]	小片(16.9×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-9-15
(書状、許状申請取下に付) * (封筒表書)「新潟県両津市原黒 鶴飼宗賢様 (正教取り下げの件) 一回」(印「京都市上京区堀川通寺之内上ル 淡交会総本部 澤木敬」) 澤木敬→鶴飼宗賢様	(昭和52年)5月2日、(封筒)(昭和52年)5月3日 B5判/(封筒共)/便箋/2枚一組・1通	J-4-10

(書状、正教申請取下に付) * (封筒表書)「新潟県両津市原黒 鶴飼千代様 正教下げてからのお手紙」(印「京都市上京区堀川通寺之内上ル 淡交会総本部 澤木敬」) 澤木敬→鶴飼宗賢様	(昭和52年)6月21日	B5判/(封筒共)/便箋/2枚一組・1通	J-4-11
高台寺蒔絵(高台寺に付書付)		B5判/便箋/4枚一組・1通	J-4-12
(書状、正教申請取下願) * (封筒表書)「新潟県両津市原黒 鶴飼宗賢様 二回(正教取り下げの件)」(印「京都市上京区小川通寺ノ内上ル 社団法人 茶道裏千家淡交会総本部 澤木敬」) 澤木敬→鶴飼宗賢様	昭和52年5月21日	B5判/(封筒共)/封筒活版/便箋/2枚一組・1通	J-4-13
(封筒) * (封筒表書)「正教申請取り下げ 昭和四十七年八月五十二年五月 沢木先生よりの手紙」	(昭和47年8月、昭和52年5月)	封筒/本紙なし・1点	J-4-14
会員名簿作成資料(鶴飼宗賢教授の会員名書付)	昭和35年4月30日	A3判・1通	J-4-15
(一括封筒) * (封筒表書)「許状申込に付いて」		封筒/J-4-16-2~4一括・1点	J-4-16-1
当庵許状取次並に申込に就て 茶道裏千家々元財団法人 今日庵執事長		縦紙・1通	J-4-16-2
当庵許状取次並びに申込について 茶道裏千家財団法人 今日庵		B4判/印刷物(活版)・1通	J-4-16-3
許状のしおり 京都市上京区小川通寺ノ内上ル今日庵		B7判・1冊	J-4-16-4
連絡箋(準教授挨拶料など請求) 許状室より→鶴飼宗賢殿	7月29日	小片(17.8×12.9)/印刷物(活版)・1通	J-4-17
(書状、小川屋の二色漬送付礼状) * (封筒表書)「新潟県両津市原黒 鶴飼宗賢様 (たら子の礼状)」(印「京都市上京区堀川通寺之内上ル 淡交会総本部 澤木敬」) 澤木敬→鶴飼宗賢様	(昭和49年)4月1日	B5判/(封筒共)/便箋/2枚一組・1通	J-4-18
(郵便封筒) * (封筒表書)「10146 10147 10148 10149」/「十一月八日着 準教申請書四名分の許状申請書をお送り下さい」 裏千家財団法人今日庵京都市上京区小川通寺之内上ル許状室→両津市原黒鶴飼宗賢様	(1977年5月11日消印)	封筒/本紙なし・1点	J-4-19
(一括封筒) * (封筒表書)「挨拶規定 昭和五十二年七月末八月一日 準教に付いての書き付け」	昭和52年8月1日	封筒/J-4-20-2~5一括・1点	J-4-20-1
昭和48年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第10号財団法人今日庵執事長	(昭和48年5月1日)	小片(18.2×12.7)/印刷物(活版)・1通	J-4-20-2
昭和48年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第10号財団法人今日庵執事長	(昭和48年5月1日)	小片(18.2×12.7)/印刷物(活版)・1通	J-4-20-3
昭和48年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) * (裏面ペン書)「少し改定」 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第10号財団法人今日庵執事長	(昭和48年5月1日)	小片(18.2×12.7)/印刷物(活版)・1通	J-4-20-4
昭和48年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) * (裏面ペン書)「少し改定」 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第10号財団法人今日庵執事長	(昭和48年5月1日)	小片(18.2×12.7)/印刷物(活版)・1通	J-4-20-5
(書状、十段並びに正教申請許可の遅延に付返答) * (封筒表書)「新潟県両津市原黒 鶴飼宗賢様 (宮川さん十段)」(印「京都市上京区堀川通寺ノ内上ル 社団法人 茶道裏千家淡交会総本部 澤木敬」) 澤木敬→鶴飼宗賢様	昭和49年10月19日	B5判/(封筒共)/封筒活版/便箋/2枚一組・1通	J-4-21

1. 鶴飼家 /3. 家政 /9. 茶道

(書状、奥許の問合返答) * (封筒表書)「新潟県両津市原黒 鶴飼宗賢様 (宮川さん十段)」「京都市上京区堀川通寺ノ内 上ル 社団法人 茶道裏千家淡交会総本部 澤木敬」 沢木敬 →鶴飼宗賢様	昭和49年12月1日	B5判/(封筒 共)/封筒活版 /便箋/2枚一 組・1通	J-4-22
(書状、宮川美晴奥許に付返答) * (封筒表書)「新潟県両 津市原黒 鶴飼千代様 (宮川十段)」「京都市上京区堀川通寺 ノ内上ル 社団法人 茶道裏千家淡交会総本部」 沢木敬→ 鶴飼千代様	(昭和46年)9月18日	B5判/(封筒 共)/封筒活版/ 便箋・1通	J-4-23
(書状、十段許可の問合返答) * (封筒表書)「新潟県両津 市原黒 鶴飼宗賢様 (十段に付いて)」「京都市上京区堀川通 寺ノ内上ル 社団法人 茶道裏千家淡交会総本部 澤木敬」 沢木敬→鶴飼宗賢様	昭和46年2月5日	B5判/(封筒 共)/封筒活版 /便箋/2枚一 組・1通	J-4-24
(一括郵便封筒) * (封筒表書)「準教許状 北九州支部」 淡 交社→新潟県両津市原黒鶴飼千代様		封筒/J-4-25-2 ~5一括/淡交 社封筒・1点	J-4-25-1
(北九州市小倉北区砂津1-11-19梶銀方淡交会北九州 支部事務所住所書付) * 断簡		封筒・1点	J-4-25-2
(許状誤送のため開封並びに転送通知) * 断簡 淡交会 北九州支部事務所		封筒・1点	J-4-25-3
(郵便葉書、北九州支部への許状誤送詫状) 京都市上 京区小川通寺之内上ル裏千家今日庵許状室→新潟県両津市 原黒鶴飼宗賢様	(1978年8月7日消印)	葉書・1通	J-4-25-4
(書状、許状送料礼状) * (封筒表書)「新潟県両津市原黒 鶴飼宗賢様」「北九州市小倉北区清水五丁目二-八 福田宗 英」 淡交会北九州支部事務所内幹事長福田宗英→鶴飼宗 賢様	(1978年)8月9日	B5判/(封筒 共)/便箋/2枚 一組・1通	J-4-25-5
許状申込書(中川光子許状申込) 淡交会新潟支部[印]		小片(16.6× 24.2)/印刷物 (活版)・1通	J-4-26-1
許状申込書(小嶋都許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目 三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)・(印「小 島」)		小片(16.6× 24.2)/印刷物 (活版)・1通	J-4-26-2
許状申込書(山本睦子許状申込) (印「裏千家淡交会佐 渡支部」)[印]		小片(16.6× 24.2)/印刷物 (活版)・1通	J-4-26-3
許状申込書(齊藤導許状申込) * 作成者印のみ [印]		小片(16.6× 24.2)/印刷物 (活版)・1通	J-4-26-4
許状申込書(鈴木洋子許状申込) (印「新潟市入舟町三 丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)・(印 「小島」)		小片(16.6× 24.2)/印刷物 (活版)・1通	J-4-26-5
許状申込書(子安嘉子許状申込) (印「裏千家淡交会佐 渡支部」)[印]		小片(16.6× 24.2)/印刷物 (活版)・1通	J-4-26-6
許状申込書(本間善子許状申込) (印「裏千家淡交会佐 渡支部」)[印]		小片(16.6× 24.2)/印刷物 (活版)・1通	J-4-26-7
(郵便葉書、取次の件返答) 京都市上京区小川通寺之内 上ル裏千家今日庵許状室→両津市原黒鶴飼宗賢様	(1977年9月28日消印)	葉書・1通	J-4-27
(入門小習料など金銭並びに人名書付)		小片(25.6× 9.9)・1通	J-4-28
(一括封筒) * (封筒表書)「昭和四十八年五月一日 挨拶規 定」	昭和48年5月1日	封筒/J-4-29-2 ~8一括・1点	J-4-29-1

昭和42年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第拾号 財団法人今日庵執事長	(昭和42年5月1日)	小片(18.2×12.7)/J-4-29-2~3折込一括/印刷物(活版)・1通	J-4-29-2
昭和42年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) * (裏面ペン書)「四十二年」京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第拾号財団法人今日庵執事長	(昭和42年5月1日)	小片(18.2×12.7)/印刷物(活版)・1通	J-4-29-3
昭和36年6月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第拾号 財団法人今日庵執事長	(昭和36年6月1日)	小片(18.2×12.7)/J-4-29-4~5折込一括/印刷物(活版)・1通	J-4-29-4
昭和36年6月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) * (裏面ペン書)「三十六年」京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第拾号財団法人今日庵執事長	(昭和36年6月1日)	小片(18.2×12.7)/印刷物(活版)・1通	J-4-29-5
昭和32年4月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第拾号 財団法人今日庵執事長	(昭和32年4月1日)	小片(18.2×12.7)/J-4-29-6~7折込一括/印刷物(活版)・1通	J-4-29-6
昭和32年4月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) * (裏面ペン書)「三十二年」京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第拾号財団法人今日庵執事長	(昭和32年4月1日)	小片(18.2×12.7)/印刷物(活版)・1通	J-4-29-7
昭和48年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第10号 財団法人今日庵執事長	(昭和48年5月1日)	小片(18.2×12.7)・1通	J-4-29-8
(一括封筒) * (封筒表書)「古るいあいさつ」[会員証番号4145 バツヂ94る]		封筒/J-4-30-2~4一括・1点	J-4-30-1
昭和42年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第拾号 財団法人今日庵執事長	(昭和42年5月1日)	小片(16.0×12.2)/印刷物(活版)・1通	J-4-30-2
昭和48年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第10号 財団法人今日庵執事長	(昭和48年5月1日)	小片(18.2×12.7)/J-4-30-3~4折込一括・1通	J-4-30-3
昭和48年5月1日改正挨拶規定(相伝種目挨拶料に付) 京都市(西陣局区内)小川通寺之内上ル西陣局私書函第10号 財団法人今日庵執事長	(昭和48年5月1日)	小片(18.2×12.7)・1通	J-4-30-4
(一括郵便封筒) * (封筒表書)「紋許のき、合せの返事」 裏千家財団法人今日庵京都市上京区小川通寺之内上ル→新潟県両津市原黒鶴飼千代様	昭和49年4月17日	封筒/J-4-31-2~3一括・1点	J-4-31-1
(準教授昇格申請書新規作成通知) 今日庵	昭和47年7月	B5判/印刷物(活版)・1通	J-4-31-2
(書状、紋許と準教の許状同時申請可否返答) 今日庵 許状部→鶴飼宗賢様		B5判/「裏千家 今日庵用箋」便箋・1通	J-4-31-3
特別資格昇格上申書(鶴飼ちよ正教授御詮議願) * (封筒表書)「新潟県両津市原黒 鶴飼宗賢殿 ○不備で返送された申請書在中 ○正教上申不備返送され用紙一枚在中書直して上申した」[裏千家 財団法人 今日庵 京都市上京区小川通寺之内上ル] 上申者新潟県両津市原黒鶴飼宗賢(印)→利休居士十五世千宗室殿	昭和47年8月、(封筒)昭和47年10月12日	堅紙/(封筒共)/印刷物(活版)・1通	J-4-32

1. 鶴飼家 /3. 家政 /9. 茶道

(一括封筒) * (封筒表書)「岩原美智子 尾湯律子 酒井睦子 水井照子 奥田一子 中村篤子 青木むさし 伊藤せき 三輪トキ 磯野洋子 桑崎千文(真念寺) 関東千枝 小池勢津子 (関東千枝猪股さんに渡す 49年5月) 十二通」		封筒/J-4-33-2 ～13一括・1点	J-4-33-1
許状申込書(尾湯律子許状申込) 淡交会新潟支部[印]		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-2
許状申込書(岩原美智子許状申込) 淡交会新潟支部[印]		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-3
許状申込書(奥田一子許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)・(印「小島」)		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-4
許状申込書(中村篤子許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)・(印「小島」)		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-5
許状申込書(青木むさし許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)・(印「小島」)		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-6
許状申込書(伊藤せき許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)・(印「小島」)		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-7
許状申込書(三輪トキ許状申込) * 作成者印のみ [印]		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-8
許状申込書(小池勢津子許状申込) 淡交会新潟支部[印]		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-9
許状申込書(磯野洋子許状申込) * 作成者印のみ [印]		小片(17.2×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-10
許状申込書(酒井睦江許状申込) (印「裏千家淡交会佐渡支部」)・[印]		小片(17.2×24.0)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-11
許状申込書(水井照子許状申込) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」) (印「小島」)		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-12
許状申込書(桑崎千文許状申込) (印「裏千家流淡交会新潟支部」) [印]		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-33-13
淡交共済会のしおり * (表題下ペン書)「昭和四十六年十二月」	(昭和46年12月)	B4判/印刷物(活版)・1通	J-4-34
(一括封筒) * (封筒表書)「猪股宮川中村」/「旧準教について この外に利休堂へお香料一〇〇〇円 係りへお菓子料一〇〇〇円」		封筒/J-4-35-2 ～5一括・1点	J-4-35-1
(書状、準教挨拶料金額問合返答) 京都市上京区小川通寺ノ内上ル裏千家今日庵許状係		B5判/「裏千家今日庵用箋」便箋・1通	J-4-35-2
(郵便葉書、御菓子料送金礼状) 京都市上京区小川頭今日庵執事→鶴飼様社中岩野宗順様	(昭和)41年6月18日	葉書/J-4-35-3 ～5折込一括/印刷物(活版)・1通	J-4-35-3
(郵便葉書、御香料送金礼状) 京都市上京区小川頭今日庵執事→鶴飼様社中岩野宗順様	(昭和)41年6月18日	葉書/印刷物(活版)・1通	J-4-35-4

(郵便葉書、許状申込書受理通知) 京都市上京区小川通寺ノ内上ル裏千家財団法人今日庵許状係→新潟県両津市原黒鶴飼宗賢様	昭和41年6月18日	葉書/印刷物(活版)・1通	J-4-35-5
昭和51年度会費受領証終身正会員(淡交会終身正会員佐渡支部ウカイチヨ) 社団法人茶道裏千家淡交会理事長千宗室[印]	昭和51年度	小片(6.5×10.4)・1点	J-4-36
昭和52年度会費受領証終身正会員(淡交会終身正会員佐渡支部ウカイチヨ) 社団法人茶道裏千家淡交会理事長千宗室[印]	昭和52年度	小片(6.5×10.4)・1点	J-4-37
(一括封筒) * (封筒表書)「規約共済」		封筒/J-4-38-2~3一括・1点	J-4-38-1
淡交共済会のしおり		縦紙/印刷物(活版)・1通	J-4-38-2
淡交共済会実施についてのお知らせと入会のおすめ 淡交会総本部内淡交共済会事務局		縦紙/印刷物(活版)・1通	J-4-38-3
(書状、奥秘の特別申請等の問合回答) 澤木敬→鶴飼宗賢様	4月22日	B5判/3枚一組/便箋・1通	J-4-39
許状申込書(授伝者澤初佑の取次) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)(印「小島」)		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-40
継続会費納入書(記載例) 茶道裏千家淡交会京都支部		B5判/印刷物(活版)・1通	J-4-41
許状及び門標の申請について 今日庵許状部		B5判/印刷物(活版)・1通	J-4-42
「事務講習テキスト」より抜粋(運営、会費改正、淡交共済会の制度一部変更に付) * (端ペン書)「鶴飼先生」		B4判/藁半紙/印刷物(謄写版)・1通	J-4-43
準教紋許御礼金		ノート(10.5×7.3)・1冊	J-4-44
(岩見、清田、日野、塚本、阿部、佐藤、有田よりの預金並びに御礼金書付) * (封筒表書)「準教七名 紋許 四名(清田日野佐藤阿部) 岩見清田日野塚本阿部佐藤有田フミエ」	(昭和)49年9月4日	B5判/(封筒共)/4枚一組/便箋・1通	J-4-45
許状申込書(授伝者土屋洋子の取次)		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-46
(郵便葉書、許状申請書受取通知) 京都市上京区小川通寺ノ内上ル裏千家財団法人今日庵→両津市原黒鶴飼宗賢様	(1977年11月14日消印)	葉書/印刷物(活版)・1通	J-4-47
(書状、佐々木栄子、島田登美子、菊池千代美、仲川美津子準教授昇格許可通知) * (封筒表書)「両津市原黒鶴飼宗賢様 五十三年六月十九日月曜午前四名の準教許下(ママ)の通知受取る 通知書在中」裏千家 財団法人 今日庵 京都市上京区小川通寺ノ内上ル(西陣郵便局私書箱10号)(印「許状室」) 裏千家今日庵→取次者鶴飼宗賢殿	昭和53年6月15日	縦紙/(封筒共)/印刷物(活版)・1通	J-4-48
(封筒) * (封筒表書)「十段に関する手紙 沢木先生二通取り下げについて 源田様一通 十段についてそのた」	(昭和)52年5月21日	封筒/本紙なし・1点	J-4-49
許状及び門標の書替料について * (封筒表書)「許状門標について」新潟県両津市原黒 鶴飼千代 今日庵	昭和48年5月1日、(封筒)昭和49年7月17日	B5判/印刷物(活版)・1通	J-4-50
許状申込書(高橋まゆみの取次に付) 裏千家流淡交会新潟支部[印]		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-51

1. 鶴飼家 /3. 家政 /9. 茶道

許状申込書(後藤百世の取次に付) 裏千家流淡交会新潟支部[印]		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-52
許状申込書(後藤かほるの取次に付) 淡交会新潟支部[印]		小片(16.6×24.1)/印刷物(活版)・1通	J-4-53
会員証番号4145許状申請控		A6判・1冊	J-4-54
(伝授者への伝授履歴用紙)		小片(15.0×11.5)/同一用紙17枚一組・1通	J-4-55
(一括封筒)* (封筒表書)「川辺千鶴子 中井笙子 長嶋のり子 矢崎ひさ子」		封筒/J-4-56-2～5一括・1点	J-4-56-1
許状申込書(川辺千鶴子の取次に付) (印「新潟市入舟町三丁目三七〇二番地裏千家流淡交会新潟県支部事務所」)(印「小島」)		小片(16.3×24.2)/印刷物(活版)・1通	J-4-56-2
許状申込書(長嶋のり子の取次に付) 裏千家淡交会佐渡支部[印]		小片(17.4×24.7)/印刷物(活版)・1通	J-4-56-3
許状申込書(中井笙子の取次に付) 裏千家淡交会佐渡支部[印]		小片(17.4×24.7)/印刷物(活版)・1通	J-4-56-4
許状申込書(矢崎ヒサコの取次に付) 裏千家淡交会佐渡支部[印]		小片(17.4×24.7)/2枚一組/印刷物(活版)/ステープラー綴じ跡あり・1通	J-4-56-5
(郵便封筒)* (封筒表書)「仲川様佐々木様 申請書終身会員証明」/「準教申請に付いて 八月一日着」 京都市上京区小川通寺之内上ル(西陣郵便局私書函第拾号)裏千家財団法人 今日常庵→新潟県両津市原黒鶴飼宗賢様	(昭和52年7月□日消印)	封筒/本紙なし/印刷物(活版)・1点	J-4-57
(茶道伝授許状)* (包紙上書)「許状のよみ方 許状 今日庵」 千宗室(花押)→横川セキ殿	昭和28年5月1日	横切紙/後筆ルビ記載・1通	J-4-58
(一括封筒)* (封筒表書)「ふくさ」		封筒/J-4-59-2～5一括・1点	J-4-59-1
(熨斗紙に付書付)		小片(22.9×10.3)/便箋・1通	J-4-59-2
(人名並びに残枚数書付)		B5判/便箋・1通	J-4-59-3
(11月2日調の人名並びに帛紗枚数書付)		B5判/便箋・1通	J-4-59-4
(米寿祝帛紗配布先書付)		B5判/便箋・1通	J-4-59-5
(一括封筒)* (封筒表書)「萩焼5枚 織部3枚」		封筒/J-4-60-2～6一括・1点	J-4-60-1
見ごたえある図版小山富士夫ほか「金襴手名品集」(新聞記事スクラップ)	昭和42年5月1日	小片(11.8×14.0)/J-4-60-2～5折込一括・1通	J-4-60-2
織部角形蓋物(新聞記事スクラップ)		小片(13.9×13.2)・1通	J-4-60-3

黒織部茶碗(銘・冬枯)(新聞記事スクラップ)		小片(14.0×11.5)・1通	J-4-60-4
大正茶道記名物石灯籠(十)(新聞記事スクラップ) 箒庵		小片(4.1×19.8)・1通	J-4-60-5
職人に徹したい(新聞記事スクラップ) 語る人三輪休雪氏・聞き手・西部本社編集委員河谷日出男		小片(26.3×13.2)/5枚ネームピン一綴・1通	J-4-60-6
(一括封筒) * (封筒表書)「大正茶会記切ぬき」		封筒/J-4-61-2～6一括・1点	J-4-61-1
大正茶道記如月茶会(中)(新聞記事スクラップ) 箒庵		小片(4.1×20.7)・1通	J-4-61-2
大正茶道記灌仏茶会(新聞記事スクラップ) 箒庵		小片(8.5×15.1)/3枚安全ピン一綴・1通	J-4-61-3
大正茶道記伏見大宮(第1～7話新聞記事スクラップ) * 第2～4話なし 高橋義雄		小片(8.3×15.1)/4枚一組・1通	J-4-61-4
大正茶道記口禍茶会(新聞記事スクラップ) 箒庵		小片(9.1×14.5)/8枚安全ピン一綴・1通	J-4-61-5
(料理コース書付)		A5判・1通	J-4-61-6
(鶴飼宗賢名札)		名札・1点	J-4-62
(新潟鶴飼宗賢名札)		名札・1点	J-4-63
(一括紙箱)		紙箱/J-4-64-2～3一括・1点	J-4-64-1
(今日庵会員バッジ)		バッジ・2点	J-4-64-2
(淡交会会員バッジ)		バッジ・2点	J-4-64-3
(淡交会会員バッジ)		バッジ/(紙箱共)・2点	J-4-65
昭和四十九年度御家元鵬雲斎宗匠指導方針 社団法人茶道裏千家淡交会	昭和49年度	B4判/印刷物(活版)・1冊	I-12

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /1. 明治期以前

(新潟県立文書館2002年8月調査時表題、書状) 上月 桑太郎→鶴飼源助	12月25日	現物なし	D-1-25
(書状、飛脚料、湯留など御待願) 谷右衛門→源助様貴下内	10月7日	横切継紙・1通	D-1-50
(書状、拙家他方へ参り未だ参り兼ね候に付せり買物猶予願) 夷町柳屋拝→原黒村鶴飼源助様貴下	3月	横切継紙・1通	D-4-9
(書状、公載録ほか高藤長蔵に貸した証拠なく行方不明の件等に付)		横切継紙・1通	E-443
(書状、金子借用の書付御一覽願) 星野求作→原黒村鶴飼源助様尊下	8月22日	横切継紙・1通	E-450
(書状、封金この者に支払願) 星野倭三郎→鶴飼源助様尊下	8月22日	横切紙/紐2点あり・1通	E-451

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /1. 明治期以前

(書状、地券証差上の処不慮の目録に預かり当惑に付) の町閑蔵→鶴飼玲吉様・榊屋御主人様御店中	旧11月13日	横切継紙・1通	E-452
(一括封筒カ) 新穂中川治郎右衛門		封筒/E-469～470一括カ・1点	E-469-1
(書状、50両恩借願) 新穂中川次郎右衛門→原黒村鶴飼源助様尊下	2月3日	横切継紙・1通	E-469-2
(書状、恩借の分来春まで返済延期願) * (封筒表書)「原黒ニ而 鶴飼源助様尊下 中川次郎右衛門 中川次郎右衛門→鶴飼源助様	卯12月25日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-470

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(書状、拙者病状の件等に付) * (封筒表書)「佐渡加茂郡原黒村四拾六番地鶴飼玲吉宅ニテ 榊屋五郎治様席皮下」 「新潟西堀通り壱番丁壱番地山口三治方止宿 鶴飼玲吉拜上」 玲吉→榊屋老君・新屋伯母様・佐藤十右衛門様	(明治12年10月8日消印)	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-38
(一括郵便封筒) 大坂府下日本橋通り榊屋市兵衛方止宿鶴飼玲吉平安→新潟県下佐渡国加茂郡原黒駅四拾六番地ニテ 鶴飼玲吉宅行尊下	明治14年5月8日	封筒/D-6-43-2～3一括/切手貼付に付差出人名一部判読不能・1点	D-6-43-1
(書状、一昨日大坂表着府にて昨日大埜庄太郎様方へ訪問に付) 大坂府日本橋区橋詰榊屋市兵衛方止宿鶴飼玲吉→(商標・□に斜線)屋伯母様・新屋伯母様・佐藤伯父様・同祖母様・新屋伯母様・鈴木半五郎様	(明治14年)5月8日	横切継紙/便箋・1通	D-6-43-2
(書状、先達て申上候金5、60円送金願) 後ヨリ藤井五郎吉拜→前江ニテ鶴飼源助様貴下	旧6月晦日	横切紙/便箋・1通	D-6-43-3
口演(病気快方に付) * (封筒表書)「新潟県下佐渡国加茂郡原黒駅四十六番地ニテ 鶴飼玲吉宅行」 「信州長野駅藤屋平左衛門方ヨリ 鶴飼玲吉上」/(封筒朱書)「四、二四九」 鶴飼玲吉拜→佐藤老母様・榊屋伯父様・しんや伯父様・佐藤伯父様	(明治15年カ)4月9日	横切継紙/(封筒共)/封筒破損甚大/便箋・1通	D-6-101
(一括郵便封筒) 新潟西堀通三番町北辰自由党[印「北辰自由党本部理事委員印」]→佐渡国加茂郡原黒村鶴飼玲吉殿貴答	(明治)15年8月12日	封筒/D-6-28-2～4一括カ・1点	D-6-28-1
(書状、北辰自由党加盟願) 北辰自由党理事委員代理新喜太郎[印「北辰自由党本部理事委員印」]→鶴飼玲吉殿	(明治)15年8月12日	縦紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	D-6-28-2
北辰自由党員証 * 記名なし		小片(15.0×7.5)/印刷物(活版)・1通	D-6-28-3
(郵便葉書、北辰自由党定期総会議決通知) 北辰自由党事務所理事委員→佐渡国加茂郡原黒村鶴飼玲吉殿	(明治)16年4月10日	葉書/印刷物(活版)・1通	D-6-28-4
(書状、拙者病状快方通知) * (封筒表書)「佐渡加茂郡原黒村四拾六番地鶴飼玲吉方ニテ 榊屋五郎治様席皮下」 「新潟西堀通り壱番町山口屋三治方止宿 鶴飼玲吉拜上 明治十五年十二月七日投函」 鶴飼玲吉→榊屋五郎治様	明治15年12月7日	横切紙/(封筒共)/封筒破損甚大・1通	D-6-102
(書状、2、3月までは当港において療治仕りたく候に付) * (封筒表書)「佐渡加茂郡原黒村四拾六番地鶴飼玲吉宅ニテ 榊屋五郎次殿」 「新潟西堀通山口屋方止宿 鶴飼玲吉」/(封筒表書朱書)「右□八八五」 鶴飼玲吉→榊屋老人	(明治15年)12月26日	横切継紙/(封筒共)/消印一部不鮮明に付年代判読不能・1通	D-6-45

(書状、拙者二代の儀に付伺) * (封筒表書)「住吉村 榊屋五郎次様御依頼状 石川善平」「托ス鶴飼源五郎氏」新潟西堀通り壱番丁壱番地山口三次方止宿石川善平拜白→佐渡原黒村鶴飼方にて榊屋五郎次様	(明治)16年1月6日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-29
(郵便封筒) 新潟区西堀通り壱番丁壱番地山口三次方寓鶴飼玲吉→佐渡加茂郡原黒村四拾六番地鶴飼玲吉方にて榊屋五郎次殿尊下	(明治)16年1月16日消印)	封筒/本紙なし・1点	D-6-113
(一括郵便封筒) 新潟区西堀通り一番町吉井きいニ而石川善平→佐渡国加茂郡原黒村四十番地鶴飼源五郎殿尊下大至急用書	(明治)16年1月18日	封筒/D-4-3-2~3一括(D-4-3-4~5も一括カ)・1点	D-4-3-1
(書状、鶴飼例(マ)吉様容態並びに石川様の病用に付報告) 新潟区西堀通り壱番町吉井きい方にて吉井文一郎拝→鶴飼源五郎様	(明治)16年1月18日	横切継紙・1通	D-4-3-2
(書状、御渡海の節金円御持参願) 石川善平→鶴飼源五郎殿	1月19日	横切紙・1通	D-4-3-3
(書状、今日より例(マ)吉様御あつかへに付) * 断簡		横切紙・1通	D-4-3-4
(書状、小子家内より貴君に御願いの品物取計願) * 断簡		横切継紙・1通	D-4-3-5
(一括封筒) 中村亀三→酒田屋様貴下	(明治)18年)1月9日	封筒/D-6-40-2~3一括・1点	D-6-40-1
(書状、新年挨拶並びに御注文の品別紙目録の通り高値に付実考の上の送金願) 中村亀三→鶴飼様貴下	(明治)18年1月9日	横切継紙・1通	D-6-40-2
堀治作方ニテ買入(ろいろずみ、金粉極上等、極上等金4寸箔値段に付書上) 酒田や→中村様	(明治)17年カ)12月15日	横切紙・1通	D-6-40-3
(書状、新年挨拶) * (封筒表書)「原黒村 鶴飼様 中田金三郎[印「サト(商標、×の下にキ)加茂郡夷新町中津屋」]拝 従夷新町」 金三郎拝→鶴飼様	明治21年、(封筒)1月4日	縦紙/(封筒共)/青色罫紙(10行)と桃色罫紙(11行)/ともに版心なし/2枚一組・1通	D-6-33
(一括郵便封筒) (印「新潟市本町通五番町本田寅□(吉カ)」)→佐渡郡河崎村大字明治村鶴飼重雄様	明治24年12月26日	封筒/D-6-71-2~3一括/一部破損に付差出人名一部判読不能・1点	D-6-71-1
(書状、帳簿整理の都合により別紙越後縮代金送金願) 新潟市本町通五番町大坂屋本田寅吉→鶴飼様	明治24年12月26日	横切継紙・1通	D-6-71-2
記(明治23年7月12日分白越後縮1反代金5円80銭に付書上) 新潟市本町通五番町本田寅吉[印「本町通五番町(商標・○に大)本田寅吉」]→佐渡鶴飼様	明治24年12月26日	横切紙・1通	D-6-71-3
(封筒) * (封筒表書)「桜田本郷町桜郷軒 鶴飼郁次郎殿」抹消/(裏面墨書)「二十六年七月より九月まで 浦汐へゆきそこないのとき」/(裏面朱書)「本代目録入」	(明治)26年7~9月)	封筒/本紙なし・1点	E-276
(封筒) 羽生英三→鶴飼郁次郎宅鶴飼なをとの	(明治)28年4月カ)	封筒/本紙なし・1点	D-6-160-1
(郵便封筒) 大字石田御中にてるいより→加茂郡明治村鶴飼郁次郎様方おなをどの	(明治)28年)4月27日	封筒/本紙なし・1点	D-6-160-2
(食器並びに人名書付)	(明治)28年4月カ)	縦紙/2枚一組/「電報頼信紙」白紙使用・1通	D-6-160-3

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(書状、私参り候まで御見合相成たく候に付返信) * (封筒表書)「明治村大字原黒 鶴飼なを様返酬」小倉 青木かつ かつより→おなほ様	(明治29年)5月31日	横切継紙/(封筒共)/封筒表面摩耗に付差出人名一部判読不能・1通	D-6-15
(郵便封筒) 三宮村字後山なかやかたにて鶴飼菊枝拝→明治村大字原黒にて鶴飼重雄殿へ	(明治29年6月10日消印)	封筒/D-6-32-2内包/切手部分切取に付差出人名一部判読不能・1点	D-6-32-1
(封筒) うしろ山にてきくえ拝→はらくろにて鶴飼様	(明治29年カ)4月28日	封筒/D-6-32-1に内包/本紙なし・1点	D-6-32-2
(書状、見舞礼状) * (封筒表書)「佐渡郡明治村字原黒酒田屋ニテ 鶴飼おなを様」石田 近藤利兵衛 近藤利兵衛→鶴飼おなをさま	旧4月26日 (明治30年5月28日消印)	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-26
(書状、小倉長女骨折の見舞に付通知) * (封筒表書)「佐渡郡明治村大字原黒 酒田屋おなを様」石田 田中るいより七月十九日ニ参り」るいより→おなを様	(明治30年)旧6月18日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-41
(郵便葉書、悔状) 東京神田猿楽町廿角田真平→新潟県佐渡国明治村鶴飼重雄殿	(明治34年)10月2日	葉書・1通	D-4-22
(書状、先年舟下後藤翁に関する事件中御亡父との差引にて頂戴すべき金14円7、80銭ばかりの件に付) * (封筒表書)「明治村大字原黒 鶴飼重雄様御親剪」金沢村大字中興 石塚秀策 石塚秀策→鶴飼重雄様	(明治34年)11月9日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-56
(郵便葉書、東京へ御出発後の心情に付) 仙台市立町気仙はまより→東京市神田区駿河台鈴木町拾七番地日下部方鶴飼重雄様	(明治35年)7月16日	葉書・1通	E-119
(書状、別れの辞) * (封筒表書)「東京市神田区駿河台鈴木町拾七番地日下部方 鶴飼重雄様」五城楼下のしげ子より」ふりすてられたしげ子より→重さん江	明治35年7月17日	縦紙/(封筒共)/2枚一組・1通	E-19
(郵便葉書、当地専門学校受験結果等に付) 五城楼下にて大川太郎拝→東京市神田区駿河台鈴木町拾七番地日下部方鶴飼重雄様	(明治35年)7月20日	葉書・1通	E-88
(郵便葉書、写真1葉送付通知) せんだいにて大川太郎より→新潟県佐渡郡川崎村原黒鶴飼重雄様	(明治35年)7月22日	葉書・1通	E-87
(書状、近況報告) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡河崎村字原黒九番地 鶴飼重雄様要急件」仙台市立町百番地 気仙徳三郎拝」後欠カ はまより→うかいしげ子様	(明治35年)7月24日、(封筒) (明治35年)7月26日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-136
(郵便葉書、海陸無事御安着にて安心に付) 東京市下谷区二長町三拾八番地牧野賤雄法律事務所→新潟県佐渡郡川崎村鶴飼重雄様	(明治36年)7月25日	葉書/印刷物(活版)・1通	E-166
(郵便葉書、近況報告) 東京麹町胃腸病院芳賀甚吉→新潟県佐渡国川崎村鶴飼重雄君	(明治36年)7月26日	葉書・1通	E-165
(書状、帰郷後近況報告) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村原黒 鶴飼重雄様必親展」東奥の山下にて 大川太郎より」大川太郎→山下一郎様	(明治35年)7月26日、(封筒)明治35年8月16日	縦紙/(封筒共)/4枚一組・1通	E-178
(郵便葉書、無事下着の趣にて安心に付) 東京(三田消印)ふようかん→新潟県佐渡郡河崎村鶴飼重雄様	(明治36年)7月28日	葉書・1通	E-164

(書状、14日出発途中にて御面会を得ざる件等に付) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡明治村 鶴飼重雄様机下」[福島県相馬郡駒ヶ峰村 木村遠樹] 遠樹→愛する友の君に	明治35年7月晦日	小片(12.3×17.1)/(封筒共)/2枚一組/ノート切れ端・1通	E-9
(郵便葉書、病状伺) 相馬郡鹿島町船田三郎→新潟県佐渡郡川崎村字原黒鶴飼重雄様	(明治35年8月6日消印)	葉書・1通	E-141
(一括郵便封筒) 東京市日本橋区通三丁目丸善株式会社→新潟県佐渡国川崎村鶴飼重雄様	明治35年8月8日	封筒/E-53-2~3一括/印刷物(活版)/宛名部分インク焼け劣化甚大・1点	E-53-1
(洋書代金書付) MARUZEN-KABUSHIKI-KAISHA	明治35年8月8日	小片(15.6×20.5)・1通	E-53-2
(郵便葉書、洋書代金書上) 東京市日本橋区通三丁目丸善株式会社書店	明治35年8月8日	葉書/印刷物(活版)・1通	E-53-3
(電報、ナカヤマ九四八ダイシヨリ) ナカ→ハラクロウカヒシゲラ	(明治35年8月12日消印)	B5判/電報送達紙・1通	E-86
(書状、妻君問題等に付) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡河崎村大字原黒 鶴飼重雄君親展」[福岡県浮羽郡船越 怡土東] 御存しより→重雄様	(明治35年)8月16日	B5判/(封筒共)/4枚一組/便箋・1通	E-153
(書状、長雨による飢饉の可能性等に付) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村原黒 鶴飼重雄様」[宮城県栗原郡川口町 大川太郎] 太郎より→重さむ江	(明治35年)8月16日	縦紙/(封筒共)/5枚一組・1通	E-22
(書状、東都にて獣医学修業の件等に付) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡河崎村 鶴飼重雄様大至急」[鴨川のほとり うさみ拜] (山城京都五条消印)寛より→重雄様	(明治35年)8月18日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-67
(郵便葉書、来月上旬上仙予定等に付) 陸前国栗原郡川口佐藤重雄→新潟県佐渡郡川崎村字原黒鶴飼重雄様	(明治35年)8月22日	葉書・1通	E-177
(書状、借宅見合の件等に付) * (封筒表書)「佐渡郡明治村 鶴飼重雄殿親展」[新潟市学校町 柏倉一徳] 柏倉一徳→鶴飼重雄様	(明治35年)8月22日	B5判/(封筒共)/2枚一組/便箋/「柏倉一徳用箋」・1通	E-32
(書状、先日再盗難届の件書面を以て早速差出願) * (封筒表書)「大字原黒 鶴飼重雄殿親展」[坂井祥次] 坂井祥次→原黒村鶴飼重雄様	(明治)35年8月24日	縦紙/(封筒共)・1通	E-16
(書状、遊学並びに在国の得失に付意見) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村字原黒 鶴飼重雄様貴酬」[陸前国栗原郡川口町 佐藤重雄]/前欠 重雄より→重雄様貴酬	(明治35年)8月25日	横切紙/(封筒共)/5枚一組・1通	E-75
(書状、農学の現状に関する意見願並びに金2円送付礼状) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村字原黒 鶴飼繁雄様」[在京 宇佐美] 佐藤うさみ→(新潟県佐渡郡川崎村字原黒鶴飼繁(マ)雄様)	(明治35年)8月31日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-65
(書状、7、8日頃までには上仙する次第等に付) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村 鶴飼重雄様必親展」[陸前国栗原郡川口町 佐藤重雄] 重雄より→重雄大兄ミもとに	(明治35年)9月2日	横切紙/(封筒共)/4枚一組・1通	E-36
(郵便葉書、荷物置場所に付伺) 仙台市袋町三佐藤重雄→新潟県佐渡郡川崎村鶴飼重雄様	(明治35年)9月8日	葉書・1通	E-152
(書状、近況報告) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村 鶴飼重雄様」[青葉城下 源氏車] 重雄より→重雄大兄	(明治)35年9月17日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-139

1. 鵜飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡国明治村 鵜飼重雄様親展」[仙台市東三番丁七拾三番伊庭野方 丹野真一郎] 真一郎よりはるばる→重雄さん	明治35年9月18日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-35
(書状、高等学校入学試験不合格慰安等に付) * (封筒表書)「佐渡国川崎村原黒 鵜飼重雄様親展」[仙台市東二番丁十三番地鈴木治郎法律事務所 鈴木治郎] 鈴木治郎→鵜飼重雄様	明治35年9月30日	横切継紙/(封筒共)/封筒活版・1通	E-131
(一括郵便封筒) 広瀬河畔にて源氏車→佐渡国佐渡郡川崎村鵜飼重雄様必親展	(明治)35年10月1日	封筒/E-14-2～3一括・1点	E-14-1
(書状、去る28日の暴風雨の様子等に付) 重雄より→重雄大兄	(明治35年)10月1日	横切継紙・1通	E-14-2
(書状、苦境慰問)		縦紙・1通	E-14-3
(書状、株購入願) * (封筒表書)「佐渡郡明治村大字原黒 鵜飼重雄殿」[畑野村大字小倉 中村由蔵] 中村由蔵→鵜飼重雄殿	(明治35年)10月5日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-72
(書状、先日の暴雨風等に付) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様」[五城楼下 歓喜生] 重雄より→重雄大兄	(明治35年)10月5日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-33
(書状、音信願) * (封筒表書)「東京赤坂区溜池町三番地小林様方 鵜飼重雄様」[佐渡両津清田方 鵜飼満津□] 鵜飼まつより→御兄上様御前に	(明治35年)旧10月7日(11月6日消印)	横切継紙/(封筒共)・1通	E-28-1
(郵便葉書、貴下所有の柳行李2個、毛布夜具包1個、木箱1個、机1個、時計1個当方にて預置通知) 仙台市東二番丁十三番地鈴木治郎→新潟県佐渡郡河崎村大字原黒鵜飼繁(マ)雄殿	(明治35年)10月8日	葉書・1通	E-134
(書状、仙台の米ちゃんの近況報告等に付) * (封筒表書)「東京市赤坂区溜池町三番地北陽館方 鵜飼重雄様」[仙台市東三番丁七拾三番地伊庭乃方 丹野真一郎] 真一→重さん江	(明治35年)10月10日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-40
(書状、近況報告) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様」[陸前国登米郡登米町前小路守屋方 鈴木保治] 登米にて保治→重雄兄	(明治35年)10月11日	縦紙/(封筒共)/3枚一組/赤色罫紙(13行)/(版心)「登米高等小学校」・1通	E-231
(書状、転居の件等に付) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様親展」[仙台市元鍛冶丁拾六番地小野寺方 源氏車重雄] 重雄より→重雄大兄	(明治35年)10月15日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-3
(書状、金16円送付の件等に付) * (封筒表書)「東京赤坂区溜池町三小方 鵜飼重雄様」[佐渡夷港 小池龍蔵]/(封筒朱書)「書留」 小池龍蔵→鵜飼兄	(明治35年)旧10月19日、(封筒) (明治35年)11月18日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-15
(書状、慶應義塾入学不許可に付相談先斡旋) * (封筒表書)「東京牛込区矢来町五十一一橋方 鵜飼重雄様」[仙台市東二番丁十三 鈴木治郎] 鈴木治郎→鵜飼重雄様	(明治35年)10月20日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-4
(書状、御照会の入学試験日程に付返答) * (封筒表書)「牛込区矢来町五十一番地一橋方 鵜飼重雄殿」[早稲田大学(印「早稲田大学庶務課」) 電話番町一千三百四十番] 早稲田大学(印「早稲田大学庶務課」)→鵜飼重雄殿	明治35年10月21日	A4判/(封筒共)/2枚一組/「早稲田大学」便箋・1通	E-163
(書状、証明書送付願末報告並びに詫状) * (封筒表書)「東京市牛込区矢来丁五十一一橋方 鵜飼重雄様(大至急)」[仙台市元鍛冶丁拾六番地小野寺方 佐藤重雄] 重雄より→鵜飼大兄	(明治35年)10月24日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-27

(書状、証明書送付願末報告並びに叱責) * (封筒表書) 「東京牛込区矢来丁五一一橋様方 鶴飼重雄様」[「仙台市東三番丁 丹野真一郎」 真一→重防(マ)様]	(明治35年)10月25日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-5
(書状、慶應義塾入学祝辞など) * (封筒表書)「東京市赤坂区溜池町三北陽館方 鶴飼重雄様」[「五城楼下 源氏車」 しげおよび→重さんまいる]	(明治35年)10月29日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-7
(書状、理財奨励等に付) * (封筒表書)「東京市赤坂区溜池町三番地北陽館方 鶴飼重雄様」[「五城楼下 源氏車」 源氏車より→我愛する重ちゃんのミもとに]	(明治35年)11月4日	縦紙/(封筒共)/4枚一組・1通	E-2
(書状、帰省報告等に付) * (封筒表書)「東京市赤坂区溜池町三番地北陽館内 鶴飼重雄様」[「陸前栗原郡川口町 佐藤重雄」 紅葉ちる山里にて源氏車重雄→重雄兄もとに]	(明治35年)11月10日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-26
(一括郵便封筒) 地主協会顧問吉田愛信→サド河崎村鶴飼重雄殿	(明治35年)11月20日消印)	封筒/D-6-103-2~4一括・1点	D-6-103-1
(書状、別紙の通規約改定に付) 地主協会顧問吉田愛信→鶴飼重雄殿	明治35年11月20日	縦紙/印刷物(謄写版)・1通	D-6-103-2
新潟県地主協会規約		縦紙/印刷物(活版)・1通	D-6-103-3
新潟県地主協会入会申込書 * 未記入 私儀→新潟県地主協会々頭柏田盛文殿		小片(28.2×10.1)/印刷物(活版)・1通	D-6-103-4
(書状、病気見舞の件等に付) * (封筒表書)「東京市赤坂区溜池町三北陽館方 鶴飼重雄様必親展」[「五城樓内 源氏車 しげ子より」 源氏車より→山下重雄様御もとに]	(明治35年)11月21日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-8
(郵便葉書、招魂祭に中島の君上仙の件等に付) 五城楼下げんじより→東京市芝区三田功運町二十四番地富陽館方鶴飼重雄様	(明治35年)11月27日	葉書・1通	E-120
(書状、写真送付の件等に付) * (封筒表書)「東京市芝区三田功運町式拾四番地富陽館方 鶴飼重雄殿親展」[「佐渡郡畑野村大字後山 長島菊枝」 姉きくゑ→重雄殿]	(明治35年)11月28日、(封筒)(明治35年)11月27日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-126
(書状、仙台への招待等に付) * (封筒表書)「東京市芝区三田功運町二十四番地富陽館方 鶴飼重雄様親展」[「五城樓にて 源氏車しげより」 しげをより→前六守今米將軍鶴飼兼山下一郎様]	(明治35年)12月1日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-73
(一括郵便封筒) 佐渡夷港小池龍蔵→東京芝区三田功運町二十四番地富陽館方鶴飼重雄様	(明治35年)12月8日	封筒/E-59-2~3一括・1点	E-59-1
(書状、作徳米金額変動並びに本日12円60銭にて35石売却の件等に付) 小池龍蔵→鶴飼重雄様	(明治35年)12月8日	横切継紙・1通	E-59-2
(書状、講のため運動致し後山1株並びに原黒1株の承諾を得て決定し加入希望に付伺) 中村由蔵→小池竜蔵様尊下	旧11月8日	横切紙・1通	E-59-3
(書状、小為替にて3枚だけ送金等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十四番地富陽館方 鶴飼重雄様」[「仙台市元鍛冶丁拾六番地小野寺方 佐藤重雄」 重雄→鶴飼大兄御もとに]	(明治35年)12月14日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-118
(書状、本年当地作柄宜しからず小作難渋に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町廿四番富陽館方 鶴飼重雄様」[「新潟県佐渡郡畑野村大字後山 本間紋市郎拝」 本間紋一郎→鶴飼重雄様]	(明治35年)12月15日	横切継紙/(封筒共)/継紙剥離・1通	E-61

1. 鶺鴒家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(郵便葉書、傳雅坊(鈴保兄)めでたく候補生となり29連隊入隊の件並びに近況報告) 仙台市土樋旧二番地岡方鈴木東八→東京府芝区三田功運町二四富陽館内鶺鴒重雄君	(明治35年12月15日消印)	葉書・1通	E-72
(書状、追悼会後の詩歌募集の依頼文原稿の件に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町廿四番地富陽館方 鶺鴒重雄様」「佐渡夷港 小池龍蔵」 小池龍蔵→鶺鴒重雄様	(明治35年)12月16日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-21
(郵便葉書、謹賀新年) 新潟下大川前通壺之町万代橋上側 深見善次→東京市芝区三田功運町二四富陽館ニテ鶺鴒重雄様	明治36年1月1日	葉書・1通	E-71
(郵便葉書、恭賀新正) 砂糖麦粉紙綿各種雑品卸商佐渡夷港(佐渡銀行向側)(商標・父の下に二)小島屋商廬主小池龍蔵→東京芝区三田功運町廿四番地富陽館内鶺鴒重雄殿	明治36年1月元旦	葉書/印刷物(活版)・1通	E-83
(書状、年賀) * (封筒表書)「芝区三田功運町二十四番地番(マ)陽館内 鶺鴒重雄様御返事」「本郷区湯島新花町五番地荒木様方 碓田登勢」 碓田とせ→鶺鴒重雄様	明治36年1月6日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-13
(書状、金具の儀兄様御喜びの件等に付) * 前欠カ 長島方姉より→弟重雄様	(明治36年カ)1月8日	横切継紙・1通	E-78
(書状、金15円為替にて送金に付御入手の上返信願等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町式四富陽館方 鶺鴒重雄様至急」「砂糖麦粉紙綿各種雑品卸売 佐渡夷港(佐渡銀行向側)(商標・父の下に二)小島屋商廬 発電略号(コイケ)又ハ(ニ)」/(封筒表書朱書)「書留」 小池龍蔵→鶺鴒重雄様	(明治36年)1月16日	横切継紙/(封筒共)/封筒活版・1通	E-174
(書状、御申越の金18円50銭本日送金等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町式四番地富陽館方 鶺鴒重雄様」「砂糖麦粉紙綿各種雑品卸商 佐渡夷港(佐渡銀行向側)(商標・父の下に二)小島屋商廬 発電略号(コイケ)又ハ(ニ)」/(封筒表書朱書)「書留」 小池龍蔵→鶺鴒重雄様	旧正月18日(明治36年2月16日消印)	横切継紙/(封筒共)/封筒活版・1通	E-122
(書状、送付の小包受取等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十四番地富陽館方 鶺鴒重雄様必親展」「五城楼 源氏車」 重雄より→重雄兄	(明治36年)1月20日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-154
(郵便葉書、神田区猿楽町21尾谷きく方へ転宿通知) 神田区猿楽町二十一尾谷きく方阿部儀作→芝区三田功運町二四番地富陽館鶺鴒重雄君	(明治3□(6カ)年2月3日消印)	葉書/消印不鮮明に付年代一部判読不能・1通	E-123
(郵便葉書、音信願) 源氏車→東京芝区三田功運町二四富陽館方鶺鴒重雄様	(明治36年)2月3日	葉書・1通	E-124
(書状、未着の手紙に付状況報告) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二四富陽館方 鶺鴒重雄様必親展」「仙台市元鍛冶丁拾六小野寺方 佐藤重雄(印)」 重雄→重雄兄	(明治36年)2月5日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-106
(書状、御機嫌伺並びに近況報告) * (封筒表書)「東京市芝三田功運町二拾四番地富陽館 鶺鴒重雄様」「佐渡両津湊 清田方 鶺鴒まつ」 鶺鴒まつ→御兄上様御前に	(明治36年2月5日消印)	横切継紙/(封筒共)・1通	E-31
(郵便葉書、正月にて忙しきため着物仕立並びに送付延引に付) 佐渡郡畑野村字後山長島きくゑ拝→東京市芝区三田功運町二十四番地富陽館にて鶺鴒重雄殿	(明治36年2月5日消印)	葉書・1通	E-68
(書状、御機嫌伺並びに近況報告) * (封筒表書)「東京市芝区三田功運町二十四番地富陽館にて 鶺鴒重雄様御前に」「佐渡両津湊町清田脩吉方 鶺鴒まつより」 まつより→御兄上様御前に	(明治36年)2月7日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-66

(書状、かの書信未着の件等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二四富陽館方 鶴飼重雄様」[仙台市 佐藤重雄] 源氏生→重雄様	(明治36年)2月7日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-76
(郵便葉書、先年御送りの金具代金送金延引詫状) 新潟県佐渡郡畑野村大字後山長嶋恵一(印)→東京市芝区三田功運町二四富陽館内鶴飼重雄殿	(明治36年)2月10日	葉書・1通	E-70
(書状、今月下旬宿料2両(マ)借用願等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十四番地富陽館方 鶴飼重雄様」[五城楼下 源氏車より] 重雄より→重雄大兄	(明治36年)2月13日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-91
(書状、近況報告等) * (封筒表書)「東京市芝区三田功運町二十四番地富陽館内にて 鶴飼重雄殿至急」[新潟県佐渡郡畑野村大字後山 長嶋きくゑ拜] 国元姉より→東京弟重雄殿	(明治36年)2月26日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-125
(書状、送金御礼並びに故郷からの送金による返金の件等に付) * (封筒表書)「東京市芝区三田功運町二十四番地富陽館方 鶴飼重雄様」[仙台市元鍛冶丁一六 佐藤重雄] 重雄→鶴飼様	(明治36年)2月28日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-34
(郵便葉書、中山一郎殿御死去の電信の件報告) 神田一ツ橋通二〇高沢勇蔵→芝区三田功運町廿四富陽館鶴飼重雄様	(明治36年)3月1日消印)	葉書・1通	E-69
(郵便葉書、次の日曜の御都合伺) 早稲田たんぼ案山子→芝区功運町二四富陽館の二階鶴飼重雄様	(明治36年)3月)弥生の7日	葉書・1通	E-10
(書状、書籍代余分の5円は来月分へ御回願等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町富陽館方 鶴飼重雄様」[佐渡夷港 小池龍蔵] 小池龍蔵→鶴飼様	(明治36年)3月10日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-44
(郵便葉書、千葉吾妻町1丁目1093番地長谷川源吉方に本間君寄宿通知) 櫻台佐藤重雄→東京芝区三田功運町二拾四番地富陽館方鶴飼重雄君	(明治36年)3月11日	葉書/消印不鮮明に付年代一部判読不能・1通	E-56
(郵便葉書、転居を知らず富陽館宛に葉書差上候に付通知) 櫻台重雄より→東京市芝区三田功運町廿番地西川萬吉方鶴飼重雄様	(明治36年)3月12日	葉書・1通	E-140
(郵便葉書、面黒(マ)き事柄もあれば明日訪問に付在宅願) 牛込矢来木村生→芝三田功運町廿番地西川方鶴飼重雄君	(明治36年)3月14日消印)	葉書・1通	E-52
(書状、財政調手伝の件等に付) * (抹消封筒表書)「鶴飼重雄殿直披 鶴飼源助方 中村由蔵」/(封筒表書)「東京日本橋区」 中村由蔵→鶴飼重雄殿	(明治36年)3月16日、旧2月18日	横切継紙/(封筒共)/貼付切手に消印なし・1通	E-65
(郵便封筒) * (封筒表書朱書)「書留」 砂糖麦粉紙綿各種雑品卸商佐渡夷港(佐渡銀行向側)(商標・父の下に二)小島屋商廬→東京芝区三田功運町廿番地西川萬吉方鶴飼重雄様	(明治36年)3月18日消印)	封筒/本紙なし/印刷物(活版)・1点	E-121
(書状、来る旧26、27両日亡父母の3回忌追福通知等に付) 小池龍蔵→鶴飼重雄様	(明治36年)新3月18日、旧2月20日	横切紙・1通	E-24
(書状、東京滞在中世話御礼等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田聖坂西川殿方 鶴飼重雄様」[信濃上田々町 鷺澤与四二拜] 信山にて與四二より→重雄さん	(明治36年)4月)6日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-97
(書状、近況報告) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町廿番地西川様方 鶴飼重雄様」[磐城国亙理郡亙理町六百八十一番地 丹野真一郎] 真一郎拜→重雄様	(明治36年)4月12日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-148
(郵便葉書、上京の際のご厄介礼状) 千葉にてH.K.→東京芝区三田功運町廿番地西川様方鶴飼重雄君	(明治36年)4月13日	葉書・1通	E-1

1. 鵜飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(書状、御預の錦私入用のため20枚消費に付詫状) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十番地西川方 鵜飼重雄様」[「櫻台 ミちのく生」 礫(マ)区春日町六渡邊一串堂方 三国たく→鵜飼殿	(明治36年4月)14日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-55
(郵便葉書、明日午後神戸へ出発のため御願申置候儀 認置通知) 千葉保→芝功運町二十番地下宿屋鵜飼重雄様	(明治36年4月)18日	葉書/下部破損・1通	E-111
(一括郵便封筒) 佐渡郡畑野村大字後山長嶋さくゑ拝→東京市芝区三田功運町二十番地西川萬吉様方鵜飼重雄殿親展	(明治36年)4月19日	封筒/E-193-2~4一括・1点	E-193-1
(一括封筒) 国元姉より→在東京にてなつかしき重雄殿	(明治36年)4月19日	封筒/E-193-3~4一括・1点	E-193-2
(書状、近況報告並びに入学試験結果伺) 国元姉より→東京にて重雄殿まいる	(明治36年)4月18日	横切継紙・1通	E-193-3
(書状、借金返済のため田地1町8反を390円にて新町本郷滝次郎へ売却の件並びに仏事日程通知) 姉より→重雄殿	(明治36年4月カ)	横切継紙・1通	E-193-4
(郵便葉書、湘陽の地に旅立通知) ともあき→芝三田功運町卅二西川かたにて鵜飼重雄様	(明治36年4月)19日	葉書・1通	E-90
(書状、娘ヨシの眼病全癒等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十番地西川萬吉様方 鵜飼重雄様机下」[新潟県佐渡郡兩津町大字湊 清田修吉] 清田タツ→鵜飼重雄様机下	(明治36年)4月22日	横切継紙/(封筒共)/封筒裏面破損甚大・1通	E-25
(郵便葉書、神戸葺合南本町6丁目丸石旅館内に千葉保氏落付に付通知) 千葉吾妻町H.K.→東京市芝区三田功運町廿番地西川様方鵜飼重雄様	(明治36年)4月23日	葉書・1通	E-89
(電報、容態並びに病院名伺) コイケ→ミタコウウンマチニ○パンチニシカワマンキチカウカヒシゲラ	(明治36年4月24日消印)	B5判/電報送達紙・1通	E-67
(書状、入院料1日3円に候ゆえ100円送金の打電仕りに付) * (封筒表書)「新潟県佐渡国川崎村大字原黒鵜飼方 中村由蔵様要用」[東京麹町区内幸町一丁目胃腸病院第二二号室 鵜飼重雄] 鵜飼重雄→中村由蔵様・榊屋音治様・小池龍蔵様・長嶋菊枝様・鵜飼まつ様	(明治36年4月25日消印)	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-12
(書状、御依頼の別封気仙方へ持参の件等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十番地西川方 鵜飼重雄様」[「五城楼下 留秋」 留秋→重雄兄	(明治36年)4月25日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-192
(書状、御申越の保証書別紙の通り差上候に付) * (封筒表書)「麹町区内幸町一丁目胃腸病院第二二号室 鵜飼重雄様親展」[「印」東京市下谷区二長町三十八 牧野賤雄法律事務所] 牧野賤雄 まきの生→鵜飼君几下	(明治36年)4月25日	縦紙/(封筒共)/赤色罫紙(12行)/(版心)「牧野賤雄法律事務所用紙」・1通	E-96
(郵便葉書、芝の下宿宛の郵便物取寄願) (陸前仙台北消印)重雄→東京麹町区内幸町一丁目胃腸病院第二二号室 鵜飼重雄様	(明治36年)4月25日夜	葉書・1通	E-99
(郵便葉書、病氣見舞) 牛込矢来町木村→麹町区内幸町胃腸病院方二二号室鵜飼重雄様	(明治36年4月27日消印)	葉書・1通	E-104
(郵便葉書、病氣見舞) 宮城県亘理郡亘理町河柳より→東京麹町区内幸町一丁目胃腸病院第二二号室鵜飼重雄様	(明治36年4月28日消印)	葉書・1通	E-105
(郵便葉書、病氣見舞) 千葉吾妻町長谷川方本間健吉→東京麹町区内幸町一胃腸病院第二二号室鵜飼重雄君	(明治36年)4月28日	葉書・1通	E-107

(書状、病気見舞) * (封筒表書)「麹町区内幸町長与胃腸病院ニテ 鶴飼重雄様」「芝区三田功運町富陽館 関根」 ふち子→うかひ様もとへ	(明治36年)4月28日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-199
(郵便葉書、この状着次第目下の御病状御通知願) * (表面貼紙)「宛名之方目下麹町区内幸町胃腸病院内へ入院中に付其方へ御回送被下度願上候 四月廿九日 三田功運町20番地 西川 三田郵便局御中 (消印)」 本郷駒込千駄木林町一四中山小四郎→芝区三田功運町廿四番地富陽館方 鶴飼繁(マ)雄殿	(明治36年)4月28日	葉書・1通	E-42
(電報、タカスオルカスグカイセ) ウチサイワイマチイ チヨウビヨインヘコウウンテウニ四フヨウカンカタウカイ シゲオ	(明治36年)4月28日消印)	B5判/電報送達紙・1通	E-85
(書状、小生の姉梯子より墜落のため目下伺い兼ね 近々御見舞に付) * (封筒表書)「麹町区内幸町二丁目一番地胃腸病院内にて 鶴飼重雄様」下谷御徒士町三ノ八十三 松山美嘉 美嘉→鶴飼老台膝下	(明治36年)4月30日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-108
(書状、退院の有無伺) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町廿番地西川萬吉方 鶴飼重雄様」佐渡郡河崎村大字原黒 志戸摩清十郎 清十郎→鶴飼重雄様	明治36年4月30日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-138
(書状、病気見舞) * (封筒表書)「東京麹町区内幸町一丁目胃腸病院内 鶴飼重雄様必親展」信山の幽谷にて よしじ 拝」 よしじ→重ちゃん	(明治36年)4月30日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-50
(書状、政治並びに国際情勢に付意見) * (封筒表書)「麹町区胃腸病院内 鶴飼重雄君親展 六」芝二本榎二ノ三九 梶原生」 陽州生→重雄君机下	(明治36年)4月30日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-95
(書状、本間兄様上京し見舞の件並びに現在の病状に付) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡畑野村大字後山 長嶋菊枝様 昨七日着仕り候ニ付御廻シ申上候 長嶋」「東京市麹町区内幸町一丁目胃腸病院内 鶴飼重雄」 重雄拝→長嶋兄様・全姉上様・中村由蔵様・小池龍蔵様・清田まつ様	(明治36年)5月1日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-63
(郵便葉書、明日か明後日の御見舞訪問通知) 牛込矢来木村→麹町区内幸町胃腸病院二二号内鶴飼重雄様	(明治36年)5月1日	葉書・1通	E-102
(書状、病気見舞) * (封筒表書)「東京麹町区内幸町一丁目胃腸病院内 鶴飼重雄殿」新潟県佐渡郡河崎村大字原黒鶴飼方 中村由蔵 中村由蔵→鶴飼重雄殿	(明治36年)5月1日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-186
(郵便葉書、病気見舞) 佐渡郡両津町大字湊塚本快次(印「塚本」)→東京麹町区内幸町一丁目胃腸病院内鶴飼重雄殿	(明治36年)5月2日	葉書・1通	E-101
(書状、病気見舞) * (封筒表書)「東京麹町区内幸町一丁目胃腸病院内 鶴飼重雄殿」佐渡郡両津町字湊 清田脩吉 清田脩吉→鶴飼重雄殿	(明治36年)5月2日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-48
(書状、来月15日頃帰国の件承知等に付) * (封筒表書)「東京市芝区三田功運町二十番地西川萬吉様方 鶴飼重雄殿親展」佐渡郡畑野村大字後山 長嶋菊枝より」 きくゑ→重雄どの	(明治36年)うる旧5月3日、(封筒)(明治36年)6月27日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-127
(書状、病気見舞) * (封筒表書)「東京市麹町区内幸町一丁目胃腸病院内 鶴飼重雄様貴下」新潟県佐渡郡畑野村 長嶋恵一拝 佐渡畑野長嶋恵一拝→東京麹町胃腸病院内鶴飼重雄様	(明治36年)5月3日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-145
(書状、病気見舞) * (封筒表書)「東京市麹町区内幸町一丁目胃腸病院内にて 鶴飼重雄殿親展」新潟県佐渡郡畑野村大字後山 長嶋きくゑ 旧四月六日出ス」 きくゑ→重雄殿	(明治36年)5月3日、(封筒)(明治36年)旧4月6日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-187

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(書状、入院見舞並びに近況報告) * (封筒表書)「東京市麹町区内幸町一丁目胃腸病院第二号室 鶴飼重雄様」「青葉城下 留秋より」 小弟重雄より→重雄大兄ミもとに	(明治36年)5月4日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-39
(書状、病気見舞) 佐渡郡河崎村字原黒松永佐太郎→□(東)京芝区三田功運町廿七番地□(西)川万吉方鶴飼重雄様	(明治36年)5月4日	横切継紙/(封筒共)/封筒上部破損に付一部判読不能・1通	E-49
(郵便葉書、病気見舞) * 差出人名記載なし 芝区新幸橋胃腸病院内鶴飼重雄様	(明治36年)5月6日消印)	葉書・1通	E-103
(書状、目下の御容体伺等に付) * (封筒表書)「東京市麹町区内幸町老丁目胃腸病院にて 鶴飼重雄様」「新潟県佐渡郡畑野村大字小倉 青木永太郎」 青木永太郎→鶴飼重雄様	(明治36年)5月8日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-98
(書状、病気見舞並びに別紙欠席届捺印の上送付に付受取願) * (封筒表書)「桃(マ)町区内幸町一丁目胃腸病院内 鶴飼重雄様」「東京市下谷区二長町三十八番地 牧野賤雄法律事務所(電話下谷二千百三十二番) 牧野賤雄」 牧野→鶴飼重雄様	(明治36年)5月9日	縦紙/(封筒共)/封筒活版/赤色罫紙(12行)/(版心)「牧野賤雄法律事務所用紙」・1通	E-100
(書状、病気見舞) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町式十番地西川萬吉様方 鶴飼重雄様御前に」「佐渡両津字湊清田 たつ方 鶴飼まつ拝」 まつより→御兄上様	(明治36年)5月10日消印)	横切継紙/(封筒共)・1通	E-109
(郵便葉書、尚志会10周年大会も去る10日の運動会でもって終了に付) * (表面貼紙)「芝口町 (印「集十八号」)(消印)」 五城の地重雄→東京市麹町区一丁目胃腸病院第二号室内鶴飼重雄様	(明治36年)5月12日	葉書・1通	E-51
(一括郵便封筒) 砂糖麦粉紙綿各種雜品卸商佐渡夷港(佐渡銀行向側)(商標・父の下に二)小島屋商廬→東京芝区三田功運町廿番地西川萬吉方鶴飼重雄様至急	(明治36年)5月14日消印)	封筒/E-41-2 ~3一括/印刷物(活版)・1点	E-41-1
(書状、本日金30円送金に付) 小池龍藏→鶴飼尊兄	(明治36年)5月13日	横切継紙・1通	E-41-2
(書状、身体健全の御守り送付に付) 志度摩清十郎→鶴飼様	(明治36年)5月13日	横切継紙・1通	E-41-3
(書状、病気見舞) * (封筒表書)「東京麹町内幸町胃腸病院内 鶴飼重雄様親展」「佐渡国畑野村大字後山 本間紋市郎」町閑居本間紋市郎→鶴飼重雄様	(明治36年)5月14日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-194
(書状、重雄病状見舞等に付) * (封筒表書)「東京市芝区三田功運町二十番地西川萬吉様方 鶴飼重雄殿親展」「新潟県佐渡郡畑の村大字後山 長嶋菊枝」 姉より→重雄殿	(明治36年)5月14日、(封筒)(明治36年)5月15日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-501
(郵便葉書、御全快祝辞) 佐渡郡両津町字湊塚本快次(印「塚本」)→東京麹町区内幸町胃腸病院鶴飼重雄殿	(明治36年)5月15日	葉書・1通	E-45
(郵便葉書、入院見舞) 仙台市立町気仙家内より→東京市麹町区内幸町一丁目胃腸病院第二号室鶴飼重雄様	(明治36年)5月)15日	葉書/消印不鮮明に付年代一部判読不能・1通	E-93
(郵便葉書、転居通知) 今川小路三ノ九野田重(□明館)方千葉保→芝功運町二十番地下宿屋鶴飼重雄様	(明治36年)5月)17日	葉書・1通	E-94
(電報、昨日30(円カ)郵便為替送金に付) * 金銭單位記載なし ロホ→コウウンマチニ○パンチニシカワマンキチカタクカヒシヨ一	(明治36年)5月18日	B5判/電報用紙・1通	E-38
(郵便葉書、昨夜金杉病院に入院し今日手術に付通知) 駿河台南甲賀町東京耳鼻咽喉科病院芳賀甚吉→麹町内幸町一ノ三胃腸病院内鶴飼重雄君	(明治36年)5月18日	葉書/消印不鮮明に付年代一部判読不能・1通	E-46

(書状、病気見舞並びに御問合のドイツ語教師の件に付返答) * (封筒表書)「鵜飼重雄様□□山君」「木村勇」 木村生→鵜飼重雄様	(明治36年カ)5月18日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-110
(書状、退院予定日延引にて予算変更に付25円送金願) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡夷町 小池龍蔵様 中村由蔵様大至急」「東京麹町区内幸町一丁目胃腸病院内 鵜飼重雄 十九日午後一時投函」 病院にて重雄(印「鵜飼」)→小池龍蔵様・中村由蔵様	(明治36年5月)19日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-74
(書状、依頼の件に付昨日木村先生を訪問の件通知) * (封筒表書)「麹町内幸町胃腸病院内にて 鵜飼重雄様平信」「芝之仮寓にて ともあき」 美嘉→鵜飼老台机下江	(明治36年5月)19日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-92
(郵便葉書、本日帰宅に付今晩不在通知) 芝の仮寓にてともあきより→麹町区内幸町胃腸病院内にて鵜飼重雄様	(明治36年)5月20日	葉書・1通	E-47
(書状、病気快方見舞) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二拾七番地西川万吉方 鵜飼重雄様」「佐渡両津町字夷 斎藤千代」 ちよより→重雄様	(明治36年)5月21日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-63
(郵便葉書、2、3日風邪にて引込中のため折を伺い参る予定に付) 牛込木村→芝区三田功運町廿西川方鵜飼重雄様	(明治36年5月23日消印)	葉書・1通	E-43
(書状、病後見舞等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十番地西川方 鵜飼重雄様」「五城の地にて 留秋より」 重雄より→重雄大兄	(明治36年)5月24日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-77
(一括郵便封筒) 新潟県佐渡郡河崎村大字原黒鵜飼重雄留守宅ニテ中村由蔵→東京芝区三田功運町廿番地西川方鵜飼重雄殿	(明治36年5月28日消印)	封筒/E-173-2~3一括・1点	E-173-1
(書状、別紙佐藤寛からの手紙の件等に付) 中村由蔵→鵜飼重雄殿	(明治36年)5月27日	横切継紙・1通	E-173-2
(書状、4月の学年試験及第に付) 寛より→重雄様	(明治36年カ)	横切継紙・1通	E-173-3
(郵便葉書、転院並びに治療経過報告) 麹町内幸町胃腸病院内芳賀甚吉→芝区三田功運町二十番地西川方鵜飼重雄君	(明治36年)5月28日	葉書・1通	E-11
(一括郵便封筒) 小倉青木留守宅→原黒鵜飼源助様	(明治36年)旧閏5月28日	封筒/E-128-2~3一括・1点	E-128-1
(書状、折悪く主人不在に付詫状) (小倉青木留守宅)→(原黒鵜飼源助様)	(明治36年旧閏5月28日)	横切継紙・1通	E-128-2
(書状、来る百か日の煮しめに付伺) ミツ→平山様	(明治36年旧閏5月28日)	横切継紙・1通	E-128-3
(書状、退院祝辞) * (封筒表書)「東京市芝区三田功運町貳拾番地西川萬吉様方 鵜飼重雄様貴下」「(印「新潟県佐渡郡畑野村字後山 長嶋恵一」)」 恵市(マ)拜→鵜飼重雄様	(明治36年)6月6日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-23
(書状、病気全快退院祝辞並びに近況報告) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十番地西川様方 鵜飼重雄様御前に」「佐渡国両津字湊清田方 鵜飼まつ」 妹より→御なつかしき御兄上様御前	(明治36年6月6日消印)	横切継紙/(封筒共)・1通	E-175
(書状、退院祝辞並びに当地概況報告) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町貳拾番地西川様方 鵜飼重雄様座右」「新潟県佐渡郡両津町大字湊 清田修吉」 清田修吉→御兄上様玉案下	(明治36年)6月8日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-81

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(書状、平山へ虫干日程問合の件報告) * (封筒表書)「本郡河崎村大字原黒 鶴飼重雄様平信」「畑の村大字後山 長嶋さくゑ」 姉より→重雄どの	(明治36年)6月12日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-189
(書状、父急病のため帰省通知) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十二番地西川方 鶴飼重雄様」「陸前栗原郡川口町 佐藤重雄」 重雄より→重雄兄	(明治36年)6月21日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-80
(書状、過日中村老へ宛金円御入用の趣御申越しに付本日50円送金通知) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町廿番地西川萬吉方 鶴飼重雄様大至急必親展」砂糖麦粉紙綿各種雑品卸売 佐渡夷港(佐渡銀行向側) 小島屋商廬 発電略号(コイケ)又ハ(ニ)」 小池龍蔵→鶴飼重雄様	(明治36年)6月23日	横切継紙/(封筒共)/封筒活版・1通	E-62
(書状、病気快方見舞) * (封筒表書)「東京芝三田功運町二〇西川様方 鶴飼重雄様御許へ」佐渡両津湊清田方 鶴飼まつ」 妹より→御兄上様御許へ	(明治36年)6月24日消印)	横切継紙/(封筒共)・1通	E-64
(郵便葉書、小学生学年試験明日終了のため早速御訪問申上たく御都合伺) 牛込矢来五一橋方木村恕→芝区三田巧運町廿四? (マ)西川方鶴飼重雄様	(明治36年)6月24日	葉書/右側破損・1通	E-114
(郵便葉書、暑中帰国勧告) 新潟国中頸城郡水上村東條忠如→東京芝三田功運町(聖坂)二十番地西川方鶴飼重雄君	(明治36年)6月26日	葉書・1通	E-60
(書状、父病気見舞礼状) * (封筒表書)「東京市芝区三田功運町二十番地西川方 鶴飼重雄様」陸前国栗原郡川口町 佐藤重雄」 父二代りて重雄より→重雄大兄ミもとに	(明治36年)6月26日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-74
(書状、明7月1日旧五人組の地境の立会のため2日に参上に付) * (封筒表書)「鶴飼重雄殿」中村由蔵」 中村由蔵→鶴飼重雄殿	(明治36年)6月晦日	横切紙/(封筒共)・1通	E-149
(書状、不足分の15円郵便為替にて送金の件等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町貳拾番地西川萬吉方 鶴飼重雄様」砂糖麦粉紙綿各種雑品卸商 佐渡夷港(佐渡銀行向側) (商標、父の下に二)小島屋商廬 発電略号(コイケ)又ハ(ニ)」/(封筒朱書)「書留」 小池龍蔵→鶴飼重雄様	(明治36年)7月2日	横切継紙/(封筒共)/封筒活版・1通	E-29
(書状、父の病気快方等に付) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二十番地西川方 鶴飼重雄様」仙台市東三番丁宮城病院第一号六番 佐藤重雄」 病院内にて重雄→重雄大兄	(明治36年)7月2日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-30
(郵便葉書、藍原みな本日死去致し明後6日葬式出席願) 新穂本間萬吉拜→佐渡郡原黒村鶴飼重雄様	(明治36年)旧7月4日	葉書・1通	E-169
(郵便葉書、今日の外交界に付所見) 病院にて梶原生→芝区功運町聖坂中坂下宿西川様方鶴飼重雄君	(明治36年)7月5日	葉書・1通	E-57
(書状、畑野藤吉方買物代盆勘定願) * (封筒表書)「佐渡郡河崎村大字原黒 鶴飼重雄殿平信」「畑の村大字後山 長嶋さくゑ拜」 (畑の村大字後山長嶋さくゑ拜)→重雄どの	(明治36年)盆月8日、(封筒)7月8日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-14
(郵便葉書、叔母大病のため帰宅通知延引詫状) 佐渡郡新穂本間健吉拜→東京市芝区三田聖坂廿番地西川様方鶴飼重雄君	(明治36年)7月11日	葉書・1通	E-155
(郵便葉書、父病気快方により昨日帰省通知) * (表面貼紙)「右ノ御方ハ何国之村御県郡村へ御廻し被下度新潟県佐渡郡河崎村大字原黒九番地鶴飼重雄様に 西川」 陸前国栗原郡川口町佐藤重雄→東京市三田功運町二十番地西川方鶴飼重雄君	(明治36年)7月14日	葉書・1通	E-156
(郵便葉書、身体衰弱のため当地浴場入浴に付帰郷次第訪問通知) 羽前国西田川郡湯温海(マ)鶴や方志戸摩本蔵→新潟県佐渡郡河崎村大字原黒鶴飼重雄様	(明治36年)7月19日消印)	葉書・1通	E-135

(一括封筒) 中屋ニテ龍より→原黒御兄様貴下	(明治36年カ)7月23日	封筒/E-157-2 ～3一括・1点	E-157-1
(書状、御機嫌伺) 龍→兄様	(明治36年7月23日カ)	横切紙・1通	E-157-2
(書状、来訪願) ヤヨヒ→ラジサマ	(明治36年7月23日カ)	横切紙・1通	E-157-3
(郵便葉書、22日に仙台に下り本日松島見物に付) 陸前松島の客窓にて美嘉→新潟県佐渡郡川崎村鵜飼重雄様	(明治36年)7月24日	葉書・1通	E-133
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様」「陸前国栗原郡川口 佐藤重雄」重雄より→重雄大兄	(明治36年)7月27日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-179
(書状、近況報告並びに年旧の社会問題所見) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鵜飼重雄様乞親展」「神戸市相生町二丁目五一 梶原万吉」陽州→重雄君	(明治36年)7月29日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-184
(書状、松島より帰仙等に付) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様親展」「栃木県塩谷郡氏家町 松山美嘉」美嘉→鵜飼老台膝下	(明治36年)7月30日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-151
(郵便葉書、議員諸君の送稿の件等に付) 信濃上田々町鷺澤与四二→佐渡国川崎村鵜飼重雄様	(明治36年7月)31日	葉書・1通	E-171
(郵便葉書、病気全快帰国に付祝辞) 仙台市東二番丁十三鈴木治郎→佐渡国川崎村原黒鵜飼重雄様	(明治36年)8月1日	葉書・1通	E-197
(郵便葉書、来る旧6月14日、15日母上1回忌通知) 石田近藤利兵衛→本郡明治村字原黒鵜飼源助様	(明治36年)8月3日	葉書・1通	E-198
(書状、珍しき物贈与礼状並びに近況報告等) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様」「陸前国栗原郡川口町 佐藤重雄」小弟重雄より	(明治36年)8月7日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-62
(郵便葉書、今日明日羽後酒田付近までの漫遊通知) 相馬(磐城新地消印)木村恕→新潟県佐渡郡川崎村鵜飼重雄様	(明治36年8月8日消印)	葉書・1通	E-170
(書状、休稿の件並びに文務(マ)省存廃問題所見) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鵜飼重雄様親展」「神戸市相生町二ノ五一小野氏方 梶原万吉」陽州→重雄大兄	(明治36年)8月16日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-185
(郵便葉書、これまでの旅程並びに今後の予定通知) 羽後酒田より木村遼樹→新潟県佐渡郡川崎村鵜飼重雄様	(明治36年8月19日消印)	葉書・1通	E-172
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡川崎村 鵜飼重雄様親展」「信濃上田々町 鷺澤与四二拝」よしじ→重雄様	(明治36年8月)19日、(封筒)(明治36年8月)21日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-176
(郵便葉書、両三日中贈稿催促指示) 信山上田々町公議編輯局→佐渡川崎村鵜飼重雄様	(明治36年8月カ)21日	葉書/消印不鮮明に付年代一部判読不能・1通	E-236
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様」「陸前国川口町 佐藤重雄」しげをより→重雄大兄	(明治36年)8月22日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-182
(書状、近況報告) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様親展」「かた田舎の里にて ともあき□□」ともあき→北洲老台御もとに	(明治36年)8月22日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-188
(書状、兼ねての事件の再盗難届に付伺) * (封筒表書)「小倉にて 鵜飼重雄様」「夷 小池龍蔵」小池龍蔵→鵜飼様	(明治36年カ)8月23日、(封筒)旧7月21日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-191
(郵便葉書、来る29日訪問通知) 真野新町山本恣拝→明治村大字原黒鵜飼重雄様	(明治36年)8月26日	葉書・1通	E-168

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(郵便葉書、東京の住所通知願) 京都健(マ)仁寺町浅井貞吉方佐藤→新潟県佐渡郡川崎村字原黒鶴飼重雄様	(明治36年9月1日消印)	葉書・1通	E-195
(郵便葉書、避暑船旅の様子報告) 瀬戸内海航海中香川丸にて陽洲→佐渡国川崎村鶴飼重雄様	(明治36年)9月1日	葉書・1通	E-235
(書状、茶器本日拝受等に付) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鶴飼重雄様」「陸前国栗原郡川口町 佐藤重雄」重雄→重雄大兄机下	(明治36年)9月2日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-180
(郵便葉書、明後4日帰京のため下宿の件東京の宅へ御発信願) 大津ニテ金澤平次→新潟県佐渡郡川崎村鶴飼重雄様	(明治36年)9月2日	葉書・1通	E-196
(郵便葉書、小倉青木と後山伊藤の新盆見舞に付伺)小倉平山→河崎村大字原黒鶴飼重雄殿	(明治36年)9月2日	葉書・1通	E-200
(書状、今日まで到着の御送稿の件等に付) * (封筒表書)「佐渡国河崎村 鶴飼重雄様」「信濃上田々町 鷺澤与四二拝」よしじ→北州様	(明治36年)9月3日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-181
(書状、申越の下女の儀極上々受合のもの出来等に付) 姉より→重雄殿	(明治36年)9月7日	横切継紙・1通	E-137
(封筒) 畑野村大字後山長嶋さくゑ→河崎村大字原黒鶴飼重雄殿	(明治36年)9月7日	封筒/本紙なし・1点	E-190
(書状、鶴飼家盆勘定等に付伺) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡河崎村鶴飼源助方 中村由蔵様」「東京芝三田功運町二十番地西川方 鶴飼重雄」重雄→御叔父様	(明治36年)9月18日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-13
(書状、近況報告) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡明治村 鶴飼重雄様」「福島県相馬郡駒ヶ峰村 木村達樹」木村→鶴飼兄	(明治36年)10月22日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-183
(書状、慶應義塾入学許可祝辞) * (封筒表書)「東京市牛込区矢来町五十一番地一橋方 鶴飼重雄殿至急」「新潟市学校町二番町百六十一 柏倉一徳 牧野若シ不在ナラハ其母ニ依頼セヨ」柏倉一徳→重雄殿	(明治36年)10月26日	B5判/(封筒共)/2枚一組/便箋・1通	E-6
(郵便葉書、本月29日頃より下総印旛地方へ研究出張通知) (東京三田消印)奥村幸次郎→新潟県佐渡郡河崎村大字原黒鶴飼重雄殿	(明治36年)10月28日消印)	葉書・1通	E-162
(郵便封筒) 東京市芝区三田功運町二〇西川方鶴飼重雄拝→新潟県佐渡国川崎村鶴飼源助方中村由蔵様至急	(明治36年)11月17日	封筒/本紙なし・1点	D-6-114
(一括封筒) * (裏面墨書)「托中山様」佐渡夷港小池龍蔵→東京赤阪(マ)区溜池町三小林方鶴飼重雄様	(明治36年)11月17日	封筒/E-82-2~3一括・1点	E-82-1
(書状、明日郵便為替にて16円送金の件等に付) 龍蔵→鶴飼様	(明治36年)11月17日	横切継紙/E-82-3巻込・1通	E-82-2
(鶴飼郁次郎1周忌に寄せた詩歌新聞記事切抜)		小片綴(10.0×18.0)/E-82-2に巻込/7枚一組虫ピン綴・1点	E-82-3
(書状、金円小包とも落手の件等に付) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村鶴飼源助方 中村由蔵様要用」「東京市芝区三田功運町二十番地西川方 鶴飼重雄様」重雄→御叔父様	(明治36年)12月3日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-111

(書状、当方より鶴飼氏への貸金200円並びに利子24円受領通知) * (封筒表書)「佐渡郡河崎村大字原黒鶴飼重雄殿方ニテ 中村由蔵殿至急」「小木町大字宿根木 称光寺住職 後藤亮秀」 宿根木称光寺住職後藤亮秀拝→鶴飼重雄殿留守居中村由蔵殿	明治36年旧12月17日 (明治37年2月3日消印)	縦紙/(封筒共)・1通	D-6-80
(書状、黄疸病療養の様子報告並びに仕送り願) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡夷町 小池龍蔵様 中村由蔵様」「東京麹町区内幸町胃腸病院内 鶴飼重雄」 鶴飼重雄→中村由蔵様・小池龍蔵様	(明治36年□月)6日	横切継紙/(封筒共)/消印一部不鮮明に付年代判読不能・1通	D-6-11
(書状、近況報告) しげをより→鶴飼兄	(明治36年カ)13日	縦紙/5枚一組・1通	E-54
(郵便葉書、今般三崎町3丁目1番地北横町13番松浦方へ転居通知) * (表面下部墨書)「吾妻町一、一九〇四 長谷川方 本間」 神田今川小路三ノ九佐原方千葉保→東京芝区三田功運町二十四番地富陽館内鶴飼重雄君	(明治36年カ)27日	葉書/消印不鮮明に付年代一部判読不能・1通	E-58
(書状、御申越の自転車の件に付) * (封筒表書)「原黒 鶴飼様貴酬」「猪輪子」 猪輪子→鶴飼様	(明治36年カ)	B5判/(封筒共)/2枚一組/罫紙(カ)・1通	E-117
(書状、小倉と谷地への見舞並びに新宅の香典に付後山姉様より伝言) * (封筒表書)「御兄上様御前に」清田方 まつより」 妹より→御兄上様御前	(明治36年カ)	横切継紙/(封筒共)・1通	E-130
(郵便葉書、御在方国元より預り物御渡のため御足労御光駕願) 上野停車場前井筒や方三國タケ→府下芝区三田功運町廿四番地富陽館方鶴飼重雄殿	(明治36年□月14日消印)	葉書/消印不鮮明に付年代一部判読不能・1通	E-132
(書状、金銭借用願) * (封筒表書)「原黒 御兄上様御前に」清田方 うかひまつ」 まつより→御兄上様御前に	(明治36年カ)	縦紙/(封筒共)/2枚一組・1通	E-150
(封筒)	(明治36年カ)	封筒/本紙なし・1点	E-237-3
(書状、昨日御馳走礼状草稿)	(明治36年カ)	横切紙・1通	E-237-37
(一括郵便封筒) 東京芝三田功運町二〇西川方鶴飼重雄→新潟県佐渡国川崎村鶴飼源助方中村由蔵様要用	(明治37年2月)4日	封筒/D-6-16-2~3一括・1点	D-6-16-1
(書状、與助より一昨年と昨年の塩作合受取の件等に付) 重雄→平山伯父様	(明治37年)2月5日	横切継紙・1通	D-6-16-2
(書状、久知河内文左衛門の頼母子拙者売りとく存ずる訳に付)		横切継紙・1通	D-6-16-3
(書状、祝辞返礼等に付) * (封筒表書)「佐渡国河崎村 鶴飼重雄様親展」「東京 梶原可吉」 居の楼上にて梶原可吉→鶴飼重雄兄	(明治37年)5月12日、 (封筒)(明治37年)5月13日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-227
(書状、御相談したき件これあり候に付) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鶴飼重雄様親展」東京芝三田三ノ八七海からにて 桧山美嘉」 美嘉→鶴飼老台御もとに	(明治37年)5月13日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-226
(書状、看護人への夜食に付) * (封筒表書)「鶴飼重雄様」小池龍蔵 住吉両石川枡屋へ訪問せしや三輪へも御席御立寄り被下」 小池龍蔵→鶴飼重雄様	(明治37年カ)旧6月10日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-225
(書状、まつ様病気見舞並びに過日出京の際の愚妻の事に付詫状) * (封筒表書)「東京芝区三田功運町二〇番地西川萬吉様方 鶴飼重雄様平信」新潟県佐渡郡両津町字湊 清田修吉」 修拝→鶴飼重雄様	(明治37年)7月9日	横切紙/(封筒共)・1通	E-229

1. 鵜飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(書状、令妹松子殿病気見舞等に付) * (封筒表書)「佐渡国川崎村住吉 鵜飼重雄様親展」仙台市東二番丁十三番地 鈴木治郎法律事務所(電話四一八番) 鈴木治郎 鈴木治郎→鵜飼重雄様机下	明治37年7月18日	横切継紙/(封筒共)/封筒活版・1通	E-224
(書状、挨拶) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様」芝区三田功運町二〇西川内/差出人名記載なし 鵜飼重雄様・甲賀清平様	(明治37年)7月18日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-228
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村字原黒 鵜飼重雄様」東京牛込東五軒町五一大村方 中田 四郎→重雄様	(明治37年)7月22日	B5判/2枚一組/虫ピン綴じ・1通	E-212
(書状、御注文の画報送付の件等に付) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様親展」東京本郷森川町一 金澤老公 御老公より→重雄様御許へ	(明治37年)7月23日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-223
(郵便葉書、画報4種送付通知) 東京本郷森川一老公→佐渡国佐渡郡川崎村鵜飼重雄様	(明治37年)7月24日	葉書・1通	E-202
(書状、仙台より新潟に至る間の汽車の有様及び宿泊所伺) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様」陸前国川口町 佐藤重雄 重雄より→重雄大兄	(明治37年)7月24日	縦紙/(封筒共)/3枚一組・1通	E-221
(書状、檜山の手紙に対する所見等に付) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鵜飼重雄様平信」(下野氏家、消印)うつの幸の里にて 友より 美嘉より→鵜飼雅兄御もとに	(明治37年)7月26日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-220
(郵便葉書、妹君御重病に付見舞) 相馬原町三郎→新潟県佐渡郡川崎村鵜飼重雄様	(明治37年)7月27日	葉書・1通	E-207
(郵便葉書、本日本間君に問うべき件に付) 夷ニテ中村由蔵→河崎村大字原黒鵜飼重雄殿	(明治37年カ)7月27日	葉書/消印不鮮明に付年代一部判読不能・1通	E-209
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鵜飼重雄様梧下」東京三田功運町廿四富陽館 伊都東 東拝→重雄君	(明治37年7月)27日、(封筒)(明治37年7月)28日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-218
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様貴酬」北魚沼郡広瀬村 佐藤堅象 空想冥裡ニありて象生→鵜飼詞契梧下	(明治37年)7月28日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-219
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様返信」東京市芝区下高輪町五十五番地 渡邊惇拝 於東京渡邊惇→鵜飼雅兄机下	(明治37年)7月29日	B5判/(封筒共)・1通	E-222
(郵便葉書、御注文の品々大磯出発の間際にて送付延引通知) 東京市牛込東五軒町大村彦太郎方中田四郎→佐渡国佐渡郡川崎村字原黒鵜飼重雄様	(明治37年7月)30日	葉書・1通	E-206
(書状、約束の品発送の件等に付) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村字原黒 鵜飼重雄様親展」東京牛込東五軒町五十一番地大村方 中田四郎 四郎→重雄様	(明治37年7月)31日、(封筒)(明治37年)8月1日	B5判/(封筒共)/2枚一組・1通	E-211
(書状、御注文のハム送付の件等に付) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村 鵜飼重雄様親展」東京市牛込東五軒町五拾壹番大村方 中田四郎 (東京市牛込東五軒町五拾壹番大村方中田四郎)→重さん	(明治37年8月)1日	B5判/(封筒共)/3枚一組・1通	E-201
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鵜飼重雄様親展」兵庫県武庫郡御影石屋村小野別宅にて 梶原可吉 石屋村閑居にて可吉→重雄兄	(明治37年)8月1日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-230

(書状、小生旧7月2、3日頃まで滞佐通知) * (封筒表書)「佐渡郡河崎村大字原黒 鶴飼重雄様」[「相川二丁目立身館ニテ 青木永太郎」][「印」長野税務監督局用]] 永太郎→中村叔父様・重雄様	(明治37年8月2日消印)	堅紙/(封筒共)/茶色罫紙(12行)/(版心)「長野税務監督局」・1通	E-214
(郵便葉書、昨日塩原温泉福渡戸松屋到着通知) 野州塩原温泉福渡戸松屋方中田四郎→佐渡国川崎村鶴飼重雄様	(明治37年)8月4日	葉書・1通	E-203
(郵便葉書、明6日当地出発し仙台にて一兩日滞在の上御地へ参上通知) 陸前川口町佐藤重雄→佐渡国佐渡郡川崎村鶴飼重雄様	(明治37年)8月5日	葉書・1通	E-204
(郵便葉書、挨拶) (下野氏家消印) うつの幸なる里にて美嘉より→佐渡国川崎村鶴飼重雄様侍史	(明治37年)8月5日	葉書・1通	E-208
(書状、為替券御預の件に付返答願) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鶴飼重雄様至急親展」[「野州塩谷郡塩原温泉福渡松屋方 中田四郎」 四郎→重ちゃん	(明治37年)8月6日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-217
(郵便葉書、姉上様御病状並びに山本君様子伺) 福島県相馬郡駒ヶ峰村木村恕→新潟県佐渡郡川崎村鶴飼重雄様	(明治37年)8月7日	葉書・1通	E-205
(書状、洋菓子注文の件等に付) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡河崎村 鶴飼重雄様親展」[「東京にて 老体」 老公→重雄様御許へ	(明治37年)8月8日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-233
(郵便葉書、喜四蔵のところ今日親類の不幸の件等に付) 上田々町よしじ拝→佐渡国川崎村鶴飼重雄様	(明治37年8月)12日	葉書・1通	E-210
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鶴飼重雄様親展」[「野洲塩原温泉福渡松屋方 中田四郎発」 四郎→重ちゃん	(明治37年8月)12日	堅紙/(封筒共)/3組一組・1通	E-232
(書状、休夏近況報告) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鶴飼重雄様」[「石屋村小野宅ニテ 可」 可→重兄	(明治37年)8月19日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-215
(書状、挨拶) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鶴飼重雄様親展」[「塩之舎之里にて 友より」 半太之字より→重様御もとまる	(明治37年)8月25日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-216
(一括封筒) みなと鶴飼まつ→原黒御兄上様	(明治37年カ)	封筒/E-213-2~3一括・1点	E-213-1
(書状、学校入学許可願等に付) 妹より→兄上様	(明治37年カ)	横切継紙・1通	E-213-2
(書状、通院にて3円7、80銭出費に付送金願)	(明治37年カ)	横切継紙・1通	E-213-3
(書状、金26銭返済に付) * (封筒表書)「鶴飼様親展」[「国治」 国治→うかひ様	(明治37年カ)19日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-234
(一括郵便封筒) 東京市麻布区我善坊町三十八番地金澤市次→佐渡国川崎村鶴飼重雄様用事	(明治38年)7月20日	封筒/E-161-2~3一括・1点	E-161-1
(書状、御依頼の朝報社の件小生不手際詫状) 市次→重雄様	(明治38年)7月20日	横切継紙・1通	E-161-2
(為替にて金1円送金に付万朝報と郵税1円送付願) 佐渡国川崎村鶴飼重雄→万朝報社御中	(明治38年)7月19日	B5判/便箋・1通	E-161-3
(書状、近況報告) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川崎村原黒 鶴飼重雄様必親展」[「陸前国川口町 佐藤重雄」 しげをより→重雄兄ミもとに	(明治38年)7月25日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-112
(書状、本郷座各幕批評) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鶴飼重雄様親展」[「東京我善町三八 金澤市次」 市次→重雄様	(明治38年7月29日)	横切継紙/(封筒共)・1通	E-142

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(書状、本日無事着潟通知) * (封筒表書)「佐渡川崎村原黒 鶴飼重雄様貴下」「新潟港近江屋方 盛田保三 山田又司拜」 盛田保三・山田又司拜→鶴飼重雄様	(明治38年)7月30日	横切紙/(封筒 共)・1通	E-143
(書状、上京期日などに付) * (封筒表書)「佐渡国佐渡郡川 崎村原黒 鶴飼重雄様」「陸前川口 佐藤重雄」 重雄より→ 重雄兄ミもとに	(明治38年)8月4日	横切継紙/(封 筒共)・1通	E-144
(書状、上京願) * (封筒表書)「新がた県佐渡郡河崎村 鶴飼 重雄様御前に いそぎ」「東京にて 鈴木拜」 すみ→懐しき 恋しき御兄君様御机下	(明治38年カ)8月8日	A4判/(封筒 共)/便箋/消印 不鮮明に付年 代一部判読不 能・1通	E-159
(書状、近況報告) 京都青畔拜→新潟県佐渡郡川崎村字原 黒鶴飼重雄様	(明治38年8月13日消 印)	私製郵便書簡 ・1通	E-113
(書状、老母の世話等に付) * (封筒表書)「佐渡国川崎村原 黒 鶴飼重雄様親展」「仙台市東二番丁十三 鈴木治郎」 鈴 木治郎→鶴飼重雄様侍史	(明治38年)8月13日	横切継紙/(封 筒共)・1通	E-158
(書状、山奥避暑等に付) * (封筒表書)「佐渡国川崎村 鶴 飼重雄兄」「野洲塩原福渡松屋方 中田四郎」 四郎まほす→ 重さん	(明治38年)8月17日	横切継紙/(封 筒共)・1通	E-116
(書状、近況報告) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡川崎村字原 黒 鶴飼重雄様」「陸前川口 佐藤重雄」 重雄より→重雄兄 ミもとに	(明治38年)8月18日	横切継紙・1通	E-115
(郵便葉書、近況伺) 長岡町山田又司拜→佐渡郡川崎村原 黒鶴飼重雄様	(明治38年8月31日消 印)	葉書・1通	E-160
(書状、近況報告) しげをより→しげを様ミもとに	4月12日	横切継紙・1通	A-101
(書状、在京中の重雄病氣にて入院との電報参り候間 重雄の様子聴取願) * (封筒表書)「本郡畑野村大字小倉 青木宗三郎様方 平山叔父様大至急」「畑の村字後山 長嶋き くゑ」 きくゑ→叔父様へ	(明治□年)3月29日	横切継紙/(封 筒共)/消印一 部不鮮明に付 年代判読不 能・1通	D-6-1
(書状、長畝の白粉のふく柿送付願) 鶴飼玲吉→榊屋老 人様・新屋伯父様・同伯母様・青木猶女様	1月15日	横切継紙・1通	D-6-34
(書状、御無心申上候30年の米かじ町車屋伝吉に送付 に付礼状) * (封筒表書)「佐渡郡明治村字原黒酒田屋ニテ 鶴飼をなを様至急書」「石田 近藤利兵衛」 近藤利兵衛→鶴 飼おなを様	旧4月12日	横切継紙/(封 筒共)/消印一 部不鮮明に付 年代判読不 能・1通	D-6-77
(書状、御父母様3回忌墓参すべき所良人只今在京に 付詫状) * (封筒表書)「鶴飼重雄様」「河原田町 中山東一」 中山東一妻→鶴飼重雄様	旧2月20日	横切継紙/(封 筒共)・1通	D-6-108
(書状、当日は亡兄57日追善のため亡竹田君3周忌追 福法要欠席に付) * (封筒表書)「原黒鶴飼氏方 中村由蔵 様貴展」「印「佐渡国河原田本町 中山小四郎」」 中山小四 郎→鶴飼氏方中村老兄几下	3月22日	横切継紙/(封 筒共)・1通	D-6-109
(書状、金40円送金願) 重雄→平山御伯父様	4月14日	原稿用紙/2枚 一組/「慶應義 塾作文用紙」・ 1通	D-6-124
(書状、学資金など金23円送金願) 重雄→御伯父様	11月16日	横切継紙・1通	D-6-135
(書状、仙台へ出発前の御来車願) 了寛→繁(マ)雄様	旧4日	横切継紙・1通	D-6-147
(書状、下宿代など金36円送金願等に付) 重雄→平山 御叔父様		横切継紙・1通	D-6-150

1. 鵜飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /2. 明治期

(書状、1日延書は界紙印形添印差上候間貴君御文面の上に進下さるべく候件等に付) 玲吉→弥君		横切継紙・1通	D-6-152-1
(書状、老父たちの消息伺) *前欠カ 玲吉→榎屋老父	12月9日	横切継紙・1通	D-6-152-2
(書状、御約束致し候時計の代金郵便為替にて至急送金願) 鵜飼玲吉→鵜飼源五郎様	1月15日	横切継紙・1通	D-6-152-3
(書状、病状報告)		横切継紙・1通	D-6-152-4
(書状、魚の子の粕漬持参願) *後欠		横切継紙・1通	D-6-152-5
(郵便葉書、宮城県第一中学校35年度卒業生同窓会開催通知) 本郷区東片町一四二鈴木方下条幸雄→東京市芝区三田功運町廿四番地富陽館方鵜飼重雄様	(6日消印)	葉書/消印不鮮明に付年代一部判読不能・1通	E-12
(書状、御申越次第送金に付御承引願) *前欠カ 新潟県佐渡畑の村大字後山長嶋恵一→鵜飼重雄様		横切紙・1通	E-17
(書状、代金至急送金願) *後欠カ		横切紙・1通	E-18
(書状、盆のつかいもの等の件に付) *(封筒表書)「河崎村大字原黒 鵜飼重雄殿至急用」「畑野村大字後山 長島きくゑより」 姉より→重雄殿	7月11日	横切継紙/(封筒共)・1通	E-37
(書状、清田内儀帰国のため托し候に付)		横切紙・1通	E-445

1. 鵜飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /3. 大正期

(葉書) * (墨書)「大正四年三月十二日 鵜飼源太郎葬儀」	(大正4年3月12日)	葉書/鵜飼氏に返却/画像あり・1通	G-35
(郵便封筒) 兵庫県揖保郡龍野町川東堀方鵜飼千代子→新潟県佐渡郡夷小池龍蔵様	(大正11年11月)24日	封筒/本紙なし・1点	E-268

1. 鵜飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /4. 昭和期

(一括封筒)	(昭和期カ)	封筒/J-7-2～18一括・1点	J-7-1
(書状、山番人選に付) *断簡	(昭和期カ)	B5判/便箋・1通	J-7-2
仕入伝票(米等数量並びに金額書上) 鵜飼重雄殿	昭和14年2月14日	小片(8.2×16.7)/J-7-3-1～2虫ピン一綴/印刷物(謄写版)・1通	J-7-3-1
(書状、別紙の通り米仕入に付) 新潟県佐渡郡両津町夷(商標・○に三)佐渡物産株式会社→鵜飼千代殿	(昭和14年2月17日印)	B5判/「新潟県佐渡郡両津町夷 佐渡物産株式会社」便箋・1通	J-7-3-2
(書状、原黒山売却の件等に付) 角次→奥さん	(昭和)14年7月1日	B5判/4枚一組/便箋・1通	J-7-4
昭和拾三年度作徳米調書(作徳米石高並びに品種書付) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊(マ)」)	昭和14年1月	折紙・1通	J-7-5
故竹田鵜飼君紀功碑建設費精算報告書 発起人代表石川彦左衛門・小池龍蔵	昭和6年	小片(9.0×14.1)/印刷物(活版)・1通	J-7-6

1. 鵜飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /4. 昭和期

昭和十三年三月十四日松山透シ代金明細報告書	昭和13年3月14日	菊判/J-7-7-1 ～2糊付一括/ 便箋・1通	J-7-7-1
昭和十三年十一月二十日柴山売却代金明細報告書 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊(マ)」)	(昭和)14年2月28日	菊判/便箋・1 通	J-7-7-2
昭和十五年(収支書付)	昭和15年度	菊判/2枚一組 ・1通	J-7-8
請求書(物品代金45円79銭請求に付) 新潟県佐渡郡両 津町夷来帆楼本間旅館(印「佐渡両津町本間金□□旅館□廻 港部金銭受領印」)→鵜飼様	昭和14年10月22日	小片(13.3× 19.1)/J-7-9-1 ～2糊付一括/3 銭収入印紙貼 付・1通	J-7-9-1
請求書(食料品など代金36円56銭請求に付) 新潟県佐 渡郡両津町夷来帆楼本間旅館(印「佐渡両津町本間金□□旅 館□廻港部金銭受領印」)→鵜飼様	昭和14年	小片(13.3× 19.1)・1通	J-7-9-2
(書状、売却の米品種並びに俵数に付) *断簡カ	2月28日	B5判/便箋・1 通	J-7-10
(昭和14年上期役員賞与金、株主配当金、6月分役員 報酬計1898円74銭書上) 東京都王子区稲付町四丁目 四九二番地東都乗合自動車株式会社鳩ヶ谷自動車株式会社 (印「植野」)	昭和(14年カ)	B5判/「東京都 王子区稲付町 四丁目四九二 番地 東都乗合 自動車株式会 社、鳩ヶ谷自 動車株式会社」便 箋・1通	J-7-11
昭和十四年15/10～22/11(マ)佐渡帰国費用内訳(マ)	昭和14年10月15日～11 月22日	B5判/便箋・1 通	J-7-12
(乗客輸送量など書付)	(昭和期カ)	B7判/J-7-13 ～14折込一括/ 「玉川電気鉄道 株式会社」メモ 用紙・1通	J-7-13
小切手(1000円) 山本悌二郎[印]→東京市麹町区丸ノ内1 丁目株式会社住友銀行東京支店	昭和8年12月16日	小切手・1通	J-7-14
領収証(所得税、同附加税金536円52銭領収に付) 芝 区役所税務課(印)→高輪北町48番地鵜飼重雄殿納	昭和11年3月30日	小片(11.9× 14.3)/J-7- 15-1～2折込一 括・1通	J-7-15-1
領収証(所得税、同附加税金5円87銭領収に付) 芝区 役所税務課(印)→高輪北町48番地鵜飼ヨシ子殿納	昭和11年3月30日	小片(11.9× 14.3)・1通	J-7-15-2
記(3月分収支報告書) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印 「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)14年4月6日	小片(14.6× 22.2)/J-7- 16-1～8クリッ プ一括・1通	J-7-16-1
記(4月分収支報告書) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印 「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)14年4月30日	小片(14.6× 22.2)・1通	J-7-16-2
受領証(栗釘代金17円2銭受領に付) 新穂村田之沢菊池 忠吉(印「菊池(マ)」)→鵜飼角次様	(昭和)14年5月18日	小片(12.2× 20.7)・1通	J-7-16-3
記(5月分収支報告書) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印 「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)14年7月1日	小片(14.6× 22.2)・1通	J-7-16-4
記(6月分収支報告書) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印 「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)14年7月1日	小片(14.6× 22.2)・1通	J-7-16-5
記(7月分収支報告書) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印 「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)14年8月5日	小片(14.6× 22.2)・1通	J-7-16-6

1. 鵜飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /4. 昭和期

記(8月分収支報告書) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)14年9月15日	小片(14.6×22.2)・1通	J-7-16-7
記(9月分収支報告書) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊(マ)」)→鵜飼様	(昭和)14年10月17日	小片(14.6×22.2)・1通	J-7-16-8
昭和十四年度(渋谷税務署調)(所得税決定額、株主配当金額、東都並びに鳩ヶ谷給料書付)	昭和14年度	A4判・1通	J-7-17
(一括郵便封筒) *宛名抹消/(封筒表書)「松江先生手紙 信ちゃんその頃の写真(5枚)」 佐渡支部月堂座主一同→両津市原黒鵜飼宗賢様	(昭和41年11月1日消印)	封筒/J-7-18-2～5一括・1点	J-7-18-1
(書状、佐渡の思い出に付) 栄拝→おばあさま	(昭和期カ)	B5判/3枚一組/「青山学院中等部」便箋・1通	J-7-18-2
(書状、佐渡旅行の際の世話礼状) 松江→鵜飼様	(昭和期カ)8日	B5判/「青山学院中等部」便箋・1通	J-7-18-3
(書状、台風被害伺) 栄→おばあ様へ	(昭和期カ)	B5判/3枚一組/「青山学院中等部」便箋・1通	J-7-18-4
(郵便葉書、佐渡旅行の際の世話礼状) 目黒区上目黒8-521松江・幸雄・栄→新潟県両津市原黒鵜飼千代様	(昭和31年8月6日消印)	葉書・1通	J-7-18-5
(一括郵便封筒) 新潟県佐渡郡新穂村佐藤瀧次郎→東京都渋谷区恵比寿南二ノ二九鵜飼五郎様	(昭和53年3月16日消印)	封筒/B-49-2～3一括・1点	B-49-1
(書状、村誌部落史編纂の折先々代郁次郎翁の書発見に付通知) 鵜飼五郎様侍史	(昭和53年)3月15日	横切紙/2枚一組・1通	B-49-2
稀品、鵜飼郁次郎翁の書(郁次郎並びに郁次郎作漢詩に付解説) →長畝部落史ノ内逸話集に寄す佐藤瀧次郎記	昭和53年3月	縦紙/印刷物(蒟蒻版)/3枚一組ステープラー綴じ・1通	B-49-3
(千葉吾妻町壺丁め千〇九三長谷川源吉方本間健吉名刺)		小片(8.6×4.7)・1通	E-129
(葛西周禎他12名鵜飼郁次郎関連人物解説) 東京都板橋区氷川町45広田方松本健一		B5判/3枚一組/「おとづれ」便箋・1通	E-285
(新潟県立文書館2002年8月調査時表題、〔名刺〕後藤近昭)		現物なし	E-286
(後藤近昭名刺) 株式会社ゴトー建築事務所所長後藤近昭		名刺/鵜飼氏に返却/画像あり・1点	G-18+
(封筒) 宇都宮大学農学部大崎六郎→両津市原黒鵜飼正太郎様	8月26日	封筒/本紙なし/「前橋営林局」封筒/印刷物(活版)・1点	I-18

1. 鵜飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /5. 年代不明

(書状、老母儀死去に付葬儀通知) * (封筒表書)「原黒 鵜飼重雄様」「旧六月廿日認ム 竹田 羽生甚右衛門」 羽生甚右衛門→原黒鵜飼重雄様	旧6月20日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-2
---	--------	--------------	-------

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /5. 年代不明

(書簡、石田宛悔状並びに石塚柏倉宛御礼状今朝出し候に付) * (封筒表書)「原黒 志戸摩清十郎様」「夷にて」/破損後欠 原黒志戸摩清十郎様	旧6月4日	堅紙/(封筒共)/「有隣生命保険株式会社被保人大募集広告」裏面使用・1通	D-6-3
(書状、新年挨拶) * (封筒表書)「佐渡郡河崎村大字原黒鶴飼源助様方 中村由蔵様」「新潟県立高等女学校寄宿舎内 清田よし」 清田よし→中村様	1月元旦、(封筒)1月2日	横切継紙/(封筒共)/消印一部不鮮明に付年代判読不能・1通	D-6-17
(書状、買い物代金10円勘定に付後山より下女派遣通知) * (封筒表書)「原黒村酒田屋方にて 平山叔父さま足下」「後山 菊枝」 きくゑ→平山叔父様	極月18日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-18
(一括封筒) * (封筒表書)「宴会時間ハ三時間ト見積り居候」龍蔵→鶴飼御内室様		封筒/D-6-20-2~4一括・1点	D-6-20-1
(書状、宴会準備願) 北見→鶴飼御内室様		横切継紙・1通	D-6-20-2
(書状、山の木取調願) * 前後欠		横切紙・1通	D-6-20-3
(書状) * 本文全欠 あいかわにて→御かゝさま	4月21日	横切紙・1通	D-6-20-4
(書状、武田谷地待ち候えども未だ来たらず候件等に付) 佐藤弟之丞→老人不在中鶴飼おなを様	旧5月24日	横切継紙・1通	D-6-21
(書状、榊屋おじ様へあなたよりの御取成に付姉様よりの伝言等に付) * (封筒表書)「夷 小池仁左衛門様御前に」「みたと 鶴飼アツ拝」 あつより→おちい様		横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-24
(書状、盗難犯人現れ候やに付伺) * (封筒表書)「佐渡河崎村大字原黒 鶴飼重雄様」「畑野村字小倉 青木永太郎」 青木永太郎→鶴飼重雄様	旧7月15日(8月18日消印)	横切継紙/(封筒共)/消印一部不鮮明に付年代判読不能・1通	D-6-25
(書状、禁酒の件並びに今般約定築品出来通知) * (封筒表書)「原黒村ニテ 鶴飼御尊人様御通報」「近藤長策」 近藤長作拝→鶴飼御尊人様	旧12月28日	堅紙/(封筒共)・1通	D-6-35
(書状、病気全快次第には参上仕り候に付) * (封筒表書)「明治村 鶴飼重雄様」「本光寺」 上川寿栄→鶴飼重雄様	旧8月14日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-46
(書状、近況報告) * (封筒表書)「新潟県佐渡国川崎村 鶴飼重雄様親展」「相州三浦郡大津村勝口館ニテ 金澤市次」 市次→重雄様	8月30日	堅紙/(封筒共)/封筒破損甚大並びに消印不鮮明に付一部判読不能/赤色罫紙(10行)/版心なし/5枚一組・1通	D-6-48
(書状、買物代金勘定願) * (封筒表書)「原黒 鶴飼重雄殿」「後山 姉より」 姉より→重雄殿	6月26日	B5判/(封筒共)/便箋/2枚一組・1通	D-6-49
(書状、湯上の田地手続に付返事願) * (封筒表書)「京都市下京区大和大路通り松原上ル弓矢町浅井貞吉様方 佐藤市之丞様」「新潟県佐渡郡河崎村大字原黒鶴飼方 中村由蔵」 鶴飼留守居人中村由蔵→在西京佐藤市之丞様	1月7日	横切紙/(封筒共)/切手部分切取並びに消印不鮮明に付年代判読不能・1通	D-6-52
(書状、仰越の善右衛門素性に付) 石塚秀策→羽田清次君	12月15日	横切継紙・1通	D-6-55

(書状、御話の金200円借用の件並びに本日入用の50円取替の件に付) * (封筒表書)「鵜飼重雄様 一時二借入御損哉ト存入候両度ニハ如申」「砂糖麦粉紙綿各種雜品卸商(商標、父の下に二)佐渡夷港(佐渡銀行向側) 小島屋商廬」小嶋屋→鵜飼様	8月24日	横切継紙/(封筒共)/封筒活版・1通	D-6-58
(書状、胸痛にて今日川原田元養院様へ参候件等に付) * (封筒表書)「原黒にて 鵜飼重雄殿 金六円拾銭在中」「後山 姉より」 きくゑより→重雄殿	8月8日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-59
(書状、小生只今到着仕り候に付鵜飼重雄子へ御通知願) * (封筒表書)「小池龍蔵殿 鵜飼重雄殿」「野村方 柏倉一徳」 柏倉一徳→小池龍蔵殿		横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-60
(書状、小倉より平山の事に付何とか便宜これあり候件等に付) * (封筒表書)「原黒にて 重雄殿」「後山 姉より」 きくゑ→重雄殿	8月26日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-61
(書状、シク子ギ利息夷より郵便為替にてやる方がよろしくとて金円持ち帰り候に付) 小池龍蔵拜→榊屋御老人	旧6月17日	横切継紙・1通	D-6-64
(書状、寺島兄弟宿泊に付鮮魚並びに茸周旋願) * (封筒表書)「佐渡郡河崎村字原黒 鵜飼重雄君机下」「新穂 本間健吉拜」 健吉拜→鵜飼君玉案下	旧7月11日	縦紙/(封筒共)/3枚一組/封筒表面汚損により消印不鮮明に付年代判読不能・1通	D-6-66
(書状、相談致したき事これあり候間参れとの旨喜平より伝言受け取り候えども兄様外用務め難く候に付) * (封筒表書)「原黒留守宅ニテ 住吉御老人様足下」「後山 きくゑより」 きくゑより→原黒留守宅御老人様	12月12日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-68
(書状、和木の川上賢吉並びに石塚林平参り今春玄米70石貸付代金700余円返済申し来たり候間証書とともに御光駕願) * (封筒表書)「原黒 鵜飼重雄様 托熊夫」「夷 小池龍蔵」 小池龍蔵→鵜飼重雄様		横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-69
(書状、昨日相談相成候清田の件等に付) * (封筒表書)「原黒にて 鵜飼御主人様」「姉より」 きくゑより→重雄殿	8月14日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-70
(書状、餅の儀は御申越に從い1石搗税差上に付) * (封筒表書)「鵜飼重雄様」「青木永太郎」 永太郎→重雄様		横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-73
(書状、五郎八姉様忘れ候みなと孫兵衛行き手紙受取また私より遣わし申候件等に付) * (封筒表書)「原黒志度摩清十郎様」「夷権七方 龍蔵」 龍蔵→さかたやか、さま	7月2日	縦紙/(封筒共)/「有隣生命保険株式会社被保人大募集広告」裏面使用・1通	D-6-78
(書状、父母ともに死亡候事にて財産整理致したく当家にて御用立申の金100円返金願) * (封筒表書)「山本悌二郎様 托佐野様 乞御返事」「鵜飼重雄」 鵜飼重雄(印「鵜飼」)・他親族→山本悌二郎様貴下	9月16日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-79
(書状、当今の容態伺) 小池龍蔵→鈴木治郎様	5月6日	横切継紙・1通	D-6-81
(書状、亡竹田兄記念品礼状) 中山小四郎→鵜飼重雄様文几下	12月23日	横切継紙・1通	D-6-82
(書状、越佐汽船会社へ振込の金100円落手の件等に付) * 下書		縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-6-85
(書状、金3円の返礼等に付) 中屋方にてきくゑより→母上さま	4月28日	横切継紙・1通	D-6-87

1. 鶴飼家 /3. 家政 /10. 書翰・葉書類 /5. 年代不明

(書状、協議願たく候に付旧25日御光駕願) *前欠 榊屋五郎右衛門・石川弥八・鶴飼五郎吉・小池龍蔵・濱松廣敬→青木永太郎様	旧11月18日	横切継紙・1通	D-6-96
(書状、地面売買の件等に付) * (封筒表書)「川崎村大字原黒鶴飼方 中村由蔵様」「佐藤市之丞」 佐藤市之丞→中村由蔵様	12月10日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-104
(書状、書留郵便送金落手願) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡河崎村字原黒鶴飼方 中村由蔵様」「(印「京都市下京区大和大路通松原上ル弓矢町五十九番戸 浅井貞吉」)」 浅野生拝→中村由蔵様玉机下	1月25日	縦紙/(封筒共)/青色罫紙(10行)/(版心)「浅井診察所用紙」・1通	D-6-105
(書状、去る旧6日京都より電報到着との急電あり父8日京都到着に付通知) * (封筒表書)「字原黒 鶴飼源助様」「字長畝 佐藤ふじ拝」 佐藤ふじ拝→鶴飼源助様	旧10月11日	横切紙/(封筒共)/消印一部不鮮明に付年代判読不能・1通	D-6-106
(書状、貴所へ送金に付) * (封筒表書)「石塚郁蔵様 小池龍蔵様 鶴飼□の手紙ハ石塚君へ保存被下度他日参考ニほしく候」「川上賢吉」 川上賢吉→小池龍蔵様	旧7月3日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-107
記(元金一部並びに旧正月より11月までの利子金588円受取に付) * (封筒表書)「原黒鶴飼重雄代 小池龍蔵様」「小倉 青木永太郎留守宅 (印「うかひ」) (印)」 青木永太郎(印)→鶴飼重雄代小池龍蔵様	12月28日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-110
(封筒) 後山姉より→原黒鶴飼重雄殿	8月1日	封筒/本紙なし・1点	D-6-115
(封筒) 金沢村石塚秀策拝→原黒鶴飼氏方にて羽田清次様貴酬		封筒/本紙なし・1点	D-6-116
(書状、縮緬の羽織近々必要に付無心願) るいより→おなをどの		横切継紙・1通	D-6-119
(書状、小倉老母御遣の事に付手紙差上候件等に付) 鶴飼源五郎→榊屋五郎右衛門様	12月19日	横切継紙・1通	D-6-120
(書状、銀行より150円借入に付帳簿訂正願) 龍蔵→中村老台尊下	旧7月19日	横切継紙/破損甚大・1通	D-6-122
(書状断簡、一昨日佐藤兄宿元出立に付) *後欠		横切紙・1通	D-6-123
(書状、川原田和吉殿より目録参り候ゆえ御届け申上候に付) きくゑ→平山伯父さま足下	極月13日	横切継紙・1通	D-6-127
(書状、竹田高作得米買入に付伺) 竹田羽生甚左衛門→鶴飼様方中村大人	旧10月22日	横切紙/破損甚大・1通	D-6-128
(書状、心を入れ換え原黒兄様の元に厄介相成日々勉強致し候に付) 龍より→御叔父様		横切紙・1通	D-6-129
(書状、池田頼母子御返済願) →中村叔父様	旧11月23日	横切継紙・1通	D-6-130
(書状、御申越のおとよ給金金額に付伺) きくゑ→平山叔父様		横切継紙・1通	D-6-131
(書状、御来臨礼状) 東京にて鶴飼重雄→親類御一同様	24日	横切継紙・1通	D-6-132
(書状、青柳氏書画目録問合候処別紙の通り申参り候件等に付)	2月2日	横切継紙・1通	D-6-133
(書状、縮購入代金の残金1円20銭差上候に付) 姉より→重雄殿	8月10日	縦紙・1通	D-6-137

(書状、下地購入のため金入用に付反物にて綿入とともに送付願) 重雄拝→平山御叔父様膝下	(旧18日)4日	縦紙・1通	D-6-138
(書状、7日定の儀に付通知) 竹田羽生甚左衛門→鶴飼重雄様	旧6月28日	横切紙/虫損甚大・1通	D-6-141
(書状、清田娘せいほの儀清田おまつ殿へ問合拙店より買入申すべく候へば至急御使願) * (封筒表書)「桝屋五郎右衛門様」「龍蔵」 小嶋や→鶴飼常吉様・桝屋御老人様	旧12月28日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-142
用事(要事ごと書付)		原稿用紙/4枚一組/「新聞原稿用紙」・1通	D-6-143
(書状、借財返納願) 有田善吉→鶴飼御令息様	旧9月7日	横切継紙・1通	D-6-146
(書状、お松に掛金5円ほど給付願) きくゑ→鶴飼方おばさま		横切継紙・1通	D-6-148-1
(書状、倉と家の屋根の瓦葺に付) * 後欠		横切継紙・1通	D-6-148-2
(書状、盆前に参りたく思い候に付) * 前欠 うしろ山中屋さくえ→原黒御母上様まへる	6月27日	横切継紙・1通	D-6-148-3
(書状、玄米15石にて御申越の金100円だけ用立に付) 中屋→平山叔父様	5月8日	横切継紙・1通	D-6-148-4
(書状、貝塚村長右衛門持所田地の儀相調い証文印形受取候ゆえこの者へ代銀支払願) 得勝寺(印)→鶴飼源助様	閏3月6日	横切継紙・1通	D-6-149
(書状、御取替申上候金110円29日銀行へ返却仕るべき金円ゆえ明日午前中に送金願) 小池龍蔵→中村御老台尊下	5月28日	横切継紙/下部破損・1通	D-6-151-1
(書状、柏倉様野村様宿に今晚一泊に付御繰合御光駕願) 小池→鶴飼様	旧8月8日	横切継紙・1通	D-6-151-2
(書状、送金不足分6円本日送金の件等に付) * 前欠 小池龍蔵→鶴飼重雄様	5月6日	横切継紙・1通	D-6-151-3
(書状、長畝書類御取調願) 小嶋屋→鶴飼様		横切継紙/虫損甚大・1通	D-6-153
(書状、来春まで金8円御取替下され候儀に付伺) * 前欠	8月23日	横切紙・1通	D-6-157
(書状、至急御協議仕りたく明早朝御光駕願) * (裏面朱書)「21.537」/(裏面墨書)「26667」 鶴飼留守宅ニ而桝屋五郎右衛門・鶴飼常吉・小池龍蔵→佐藤市之丞様・本間芳太郎様・青木永太郎様・羽生甚左衛門様・勝広寺様	旧7月17日	横切紙・1通	D-6-158

1. 鶴飼家 /3. 家政 /11. 蔵書・書画・詠草

救民妙薬 書舗柳枝軒松雲齋版	元禄8乙亥孟秋吉旦	小本(10.5×15.9)/印刷物(木版)/表紙並びに裏表紙破損甚大・1冊	T-3-2-90
安芸国府道隆寺本尊略縁起 道隆寺法主和尚	宝永7年寅3月日	縦紙/印刷物(木版)/印刷不鮮明に付一部判読困難・1通	B-20

1. 鶴飼家 /3. 家政 /11. 蔵書・書画・詠草

(遠寺晩鐘卷上) 義門齊丹雪行年六十有七	享保16年3月28日	半/表紙摩耗に付判読困難・1冊	T-5-2
小木赤泊兩湊見分伺留 * (表紙朱書)「岩木氏雜書三冊之一」	享和3亥年	半・1冊	H-31
(信後相統歎喜嘆御当流順仰一すじ道絵図) 京都書林 文華堂北村太助	天保2年辛卯之春	半/印刷物(木版)・1冊	F-25
(甲斐国山梨郡鎮目村延喜式所戴山梨岡神社神宝菱神図) * 写 詩籙子印施	天保壬辰(3年)正月	豎紙・1通	B-17-1
(甲斐国山梨郡鎮目村延喜式所戴山梨岡神社神宝菱神図) * 写 詩籙子印施	天保壬辰(3年)正月	豎紙・1通	B-17-2
詩語碎錦卷下 * (小口墨書)「詩語碎錦下」/(裏表紙墨書)「天保十二年ヨリ財光坊所持」	(天保12年ヨリ)	小本(15.6×11.0)・1冊	T-3-2-54
正信念仏偈三帖御和讃 * (奥付)「真宗末弟 浪花西信坊謹誌、大阪書林 柏原屋清右衛門、松屋宅兵衛、秋田屋市兵衛」 大阪書林 柏原屋清右衛門・松屋宅兵衛・秋田屋市兵衛	天保14癸卯9月	小本(15.2×9.4)・1冊	B-7
阿蘭陀船始末	天保15甲辰年7月	半/虫損・1冊	B-34
(連歌入門認可状) 法眼昌同[印]→鶴飼源助海弓殿	嘉永6丑年卯月	折紙・1通	T-5-5
(法主消息) * 写 釈達如花押→勝広寺門徒佐渡国加茂郡原黒村本山廿八日講中	万延元年5月20日	半・1冊	F-1
日本水滸伝卷之九		半/印刷物(木版)/破損甚大/第1頁に(印「佐州原黒酒田屋」)・1冊	B-6
(安国寺利生塔解説文) 矢田求→鶴飼詞兄	9月3日	半・1冊	B-14
雜集(漢詩筆写本)		半・1冊	B-15
大日本大蔵経縁起略并附録明教新誌九百九号摘録(大日本大蔵経縁起略序)		半・1冊	B-16
安国寺追考 矢田求→鶴飼詞兄	3月19日	菊倍判2枚一組・1通	B-18
(漢詩詠草)		横切継紙・1通	B-19
(落穂集書拔)		半/第1葉のみ/黒色罫紙(10行)/(版心)「佐州古文書謄写用紙」・1冊	B-22
安芸院桑多山道隆寺略記(寺院絵図)		豎切紙/印刷物(木版)・1通	B-25
佐渡国真野御廟歌一首并短歌 平安岩本田長(花押)		半/黒色罫紙(10行)/(版心)「佐州古文書謄写用紙」・1冊	B-26
尚齒会序(漢詩詠草)		豎紙/奥上部切除・1通	B-27
(文化12年発兌俳諧兄弟百首3冊、文政2卯年7月出版 俳諧歌相撲長1冊、俳諧歌陸玉百首2冊、文化13年丙子正月発兌俳諧歌□、俳諧歌清涼集1冊、蘆荻集書拔)		半・1冊	B-28

(長谷寺由緒)		半/青色罫紙 (10行)/版心なし・1冊	B-29
(琉球国へ異国船来航に付書状等) * 写		半/虫損・1冊	B-30
日本武尊ノ名ノ訓		半/「稲垣家蔵」 原稿用紙・1冊	B-31
西河合集序目西河先生傳十六枚目 * 断簡カ		縦紙・1通	B-32
□□道人墓銘		半・1冊	B-33
奥州宮城郡市川村多賀城址壺碑図		縦紙/印刷物 (木版)・1通	B-36
(花色紙) 画院土佐光武七十九筆[印]		色紙(18.7× 17.0)/絹本・1 通	D-1-52
(瓢箪並びに花色紙) 抱一筆(印)		色紙(18.4× 15.5)/絹本・1 通	D-1-53
詩語碎錦 * (奥書)「享保年中財光坊克深所持」		小本(16.0× 11.0)・1冊	E-258
古暦目録		半/第3～4丁間 にE-265-2～4 挟込・1冊	E-265-1
(札カ、家忠日記十一冊)		横切紙/ E-265-1第3～ 4丁間に挟込・ 1通	E-265-2
覚(1分3匁受取に付) □□□□助[印]→小林様	2月18日	横切紙/ E-265-1第3～ 4丁間に挟込・ 1通	E-265-3
(人名書付)		横切紙/ E-265-1第3～ 4丁間に挟込・ 1通	E-265-4
(題簽、日本外史補里見氏伊達氏十一、十二)		題簽(19.5× 3.3)・1点	E-498-1
(題簽、闕疑抄三、四、五)		題簽(16.1× 3.7)・1点	E-498-2
(題簽、神器考証完)		題簽(15.5× 3.6)・1点	E-498-3
(題簽、湖月抄 い□のほ)		題簽(18.4× 3.7)・1点	E-498-4
(題簽、うそ娘物語 下)		題簽(18.3× 3.2)・1点	E-498-5
(題簽、三国仏教略史下)		題簽(16.0× 3.0)・1点	E-498-6
(題簽、綏寇紀略全)		題簽(12.8× 2.8)・1点	E-498-7
(題簽、搏桑名賢文集卷之二)		題簽(18.4× 4.0)/破損甚 大・1点	E-498-8
御念仏御縁結艸 * (裏表紙墨書)「原黒 酒田屋」		半・1冊	F-22

(親鸞聖人御一代記上)	半/印刷物(木版)/第34~35丁間に広告切抜あり・1冊	F-24
(携帯用経本)	豆本(10.5×7.2)/印刷物(木版)・1冊	F-26
鏡御真影略縁起(七宝山聖徳寺畧縁起) 尾州名古屋七宝山小笠原聖徳寺	半/印刷物(木版)・1冊	F-27
扇谷洪々宿略縁起 越後国頸城郡柿崎駅扇谷園	半/印刷物(木版)・1冊	F-28
御旧跡数珠掛桜由来略縁起 越後国蒲原郡白川庄小島村梅護廬	堅紙/印刷物(木版)・1通	F-29
繁柳略縁起 越後国蒲原郡田上邑	堅紙/印刷物(木版)・1通	F-30
八房梅御旧跡略縁起 越後国蒲原郡小島村梅護廬	堅紙/印刷物(木版)・1通	F-31
簾阿弥陀如来略縁起 越後国高田中戸山西光院常敬寺役者	堅紙/印刷物(木版)・1通	F-32
祖師聖人御真筆九字御名号略縁起 信州水内郡平出村彦坂藤兵衛	堅紙/印刷物(木版)・1通	F-33
略縁起(親鸞聖人植髪尊像由来)	堅紙/印刷物(木版)・1通	F-34
親鸞聖人御往生の御旧跡を報知す(法宝物案内) 西洞院通り万寿寺角花その大泉寺講中	横切紙/印刷物(木版)・1通	F-35
(文政6年4月9日東御門主御入興祖師聖人御腰掛石の札) 越後国蒲原郡大室村遠藤伊右衛門印]	横切紙/印刷物(木版)・1通	F-36
(親鸞聖人28歳御自刻蕎麦喰ノ木像縁起) 三十三間堂前大興徳院	横切紙/印刷物(木版)・1通	F-37
祖師聖人御旧跡三度栗略絵図 焼栗山孝順寺[印]	堅紙/印刷物(木版)・1鋪	F-38
(親鸞聖人並びに釈親海絵図)	横切紙/印刷物(木版)・1鋪	F-39
(越後国高田常敬寺靈宝阿弥陀像絵図)	横切紙/印刷物(木版)・1鋪	F-40
(仏像絵図)	横切紙/印刷物(木版)・1鋪	F-41
越後国七不思議ノ内ノ二蒲原郡柄目木の火艸生水邑煮坪(新津絵図) 火屋丈七出判	堅紙(30.0×39.5)/印刷物(木版)・1鋪	F-42
信濃国善光寺略絵図 御免御絵図開板所書林蔭屋伴五郎[印]	大判(39.5×59.0)/印刷物(木版)・1鋪	F-43
(鹿伏村並びに下戸村周辺絵図)	堅紙・1鋪	H-4-1
(相川町絵図)	堅紙・1鋪	H-4-2
(相川町絵図)	堅紙・1鋪	H-4-3
(相川町絵図)	堅紙・1鋪	H-4-4
(相川町絵図)	堅紙・1鋪	H-4-5

(相川町全体絵図)	縦紙・1鋪	H-4-6
(相川町寺院絵図)	縦紙・1鋪	H-4-7
(相川町絵図)	縦紙・1鋪	H-4-8
(相川町絵図)	縦紙・1鋪	H-4-9
(左沢周辺絵図)	縦紙・1鋪	H-4-10
(相川町絵図)	縦紙・1鋪	H-4-11
(一括木箱)	木箱/K-2~24 一括/3段2列の 引出、ただし 第1段右側は引 出なし・1点	K-1
大無量寿経 上	折本・1冊	K-2
大無量寿経 下	折本・1冊	K-3
仏説阿弥陀経	折本・1冊	K-4
仏説観無量寿経	折本・1冊	K-5
三部経典 *後欠(K-8の一部カ)	折本/継目剥離 ・1冊	K-6
弘化三部妙典□続清濁片仮名付 全	折本/継目剥離 /題簽一部摩耗 につき表題一 部判読不能・1 冊	K-7
(経典) *前欠(K-6の一部カ)	折本/継目剥離 ・1冊	K-8
大無量寿経 上	折本・1冊	K-9
大無量寿経 下	折本・1冊	K-10
仏説観無量寿経	折本・1冊	K-11
仏説阿弥陀経	折本・1冊	K-12
仏説観無量寿経	折本・1冊	K-13
大無量寿経 下	折本・1冊	K-14
大無量寿経 上	折本・1冊	K-15
仏説阿弥陀経	折本・1冊	K-16
仏説阿弥陀経	折本・1冊	K-17
仏説観無量寿経	折本・1冊	K-18
大無量寿経 下	折本・1冊	K-19
大無量寿 上	折本・1冊	K-20
仏説観無量寿経	折本・1冊	K-21
大無量寿経 上	折本・1冊	K-22
大無量寿経 下	折本・1冊	K-23

仏説阿弥陀經		折本・1冊	K-24
発句集 海歌楼主人鶴飼檀詠吟		半・1冊	T-3-2-52
商売往来 * (裏表紙墨書)「北見龍蔵持」 鶴飼玲吉	明治壬申歳首夏望後1日 (明治5年4月)	半・1冊	T-3-2-80
ペラツク北部之図 (馬來半島)	1877年	大型 (49.0×34.0)/E-284-2 に挟込/印刷物 (木版)・1鋪	E-284-1
(地図) * 断簡		断片 (25.0×28.0)/E-284-1 挟込/印刷物 (木版)・1鋪	E-284-2
遊鴻台記 (漢詩詠草) * (末尾朱書)「梅山妄評」 第六房二 号室一級三課生石井為伏乞	明治16年3月26日	半・1冊	B-24
北亜米利加十三州人民独立ノ檄文 * 写 佐渡国之百姓 羽生郁次郎手写	(明治16年以前カ)	半・1冊	B-35
(越後国柿崎扇屋縁起他) * 写 大和国広瀬郡箸尾南村廿 九番地已之吉	明治17年4月26日	半・1冊	F-23
政論第二号 * (表紙朱書)「金玉均転地療養の風説」 東京々 橋区采女町十五番地発行所政論社・発行人兼編輯人大澤惣 蔵・印刷人諸橋淺三郎	明治21年6月15日	菊判/印刷物 (活版)・1冊	E-280
多賀城古趾の図 権利者宮城県□□郡□□□□□□番地菊 地蔵之助・印刷者同県同郡□□番地菊地甚助	明治22年4月3日	豎紙/印刷物 (木版)/印字不 鮮明に付一部 判読不能・1鋪	B-37
法義相続喜草全 * 写	明治23年中秋	半・1冊	F-21
(浮世絵展覧会品目) 東京浅草駒形町七番地会主小林文 七	(明治25年11月7日)	四六判/印刷物 (木版)・1冊	B-2
日本農民ノ疲弊及其救治策完 前大蔵省顧問太政官会計 部顧問農商務省調役李国博士政治学士ベ・マイエット著・日 本齋藤鐵太郎・曲淵景章・藤井善衍・青山大太郎共訳	明治26年5月	菊判/印刷物 (活版)・1冊	E-281
北支那三省地図直隸盛京山東三省及朝鮮西岸 東 京地学協会・編纂兼発行人猪間収三郎東京市小石川区表町 三十五番地・印刷人横井静三郎芝区田村町十九番地・印刷所 株式会社東京築地活版製造所京橋区築地二丁目十七番地・ 発売所丸善株式会社書店日本橋区通三丁目十四番地・全敬 業社神田区裏神保町	明治27年11月27日	大型 (75.0×87.0)/印刷物 (木版)・1鋪	E-283
書籍月報第四十四号 発行兼印刷者大阪市東区安土町四 丁目百十五番邸鹿田静七	明治28年12月3日	B6判/印刷物 (活版)・1冊	E-282
名勝絵入改正仙台市内全図 * (裏面墨書)「仙台」 編輯 発行兼印刷人仙台市国分町二丁目五十四番地盛光堂蜂屋十 馬	明治29年5月1日	大型 (38.7×56.0)/印刷物 (木版)・1鋪	E-277
周易復古筮法 東京市麹町区飯田町五丁目三番地義道館 [印]	明治30年3月	菊判/印刷物 (活版)/表紙 に (印「小杉」) と (印「松東書 店」)・1冊	B-3
日本考古図譜解説全 沼田頼助・大野雲外合著	明治31年9月27日	四六判/印刷物 (活版)・1冊	B-1

余畦臨時増刊 静岡県森下廣太郎	明治32年12月21日	四六判/第2~3葉間にB-21-2挟込/印刷物(活版)・1冊	B-21-1
余畦臨時増刊附録(新年挨拶) 帝国農家一致協会に於て中村和三郎	明治33年1月1日	小片(15.9×11.3)/B-21-1第2~3葉間に挟込/印刷物(活版)・1点	B-21-2
大日本史料例言 東京帝国大学文科大学史料編纂掛・発行者東京帝国大学・印刷者印刷局	明治34年2月	菊判/印刷物(活版)・1冊	E-278
一より六迄 新書合(草書と楷書との対応表書付)	(明治期カ)	横半半/赤色罫紙(切断した用紙のため行数不明)/(版心)「佐渡鉾山局」・1冊	B-9
(奈良正倉院保存の鰯鱚並びに鰯鱚の図)	(明治期カ)	半紙・1鋪	B-10-1
(帝国博物館所蔵の鎌倉時代金溜螺鈿蒔絵香箱の図)	(明治期カ)	半紙・1鋪	B-10-2
(読本授業取扱方に付) 新保正興→今井退蔵様	12月5日	半/青色罫紙(12行)/(版心)「新潟学校」・1冊	B-23
游燕詩草 * (包紙題箋)「游燕詩草」/(包紙上書)「[印]東京粒々舎印行]」 二峰山本第二郎	大正丙寅晩秋(大正15年)	半/(包紙共)/印刷物(活版)・1冊	T-3-2-86
(墨跡)	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-1
(墨跡) 八十八千代書	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-2
(墨跡) 千代かく	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-3
(和歌詠草) 登美[印]	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-4
(墨跡) ちよかく	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-5
(墨跡) 梅津花子かく	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-6
(和歌詠草) 登美[印]	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-7
(和歌詠草) 登美[印]	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-8
(墨跡) 八十八千代書	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-9
(墨跡) 千代書	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-10
(墨跡) 千代書	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-11
(和歌詠草)	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-12
(墨跡) 千代書	(大正期カ)	堅紙・1通	I-2-13
参考書(鶴飼角次、渡邊保作、藤井吉松、石川彦左衛門素行書付) 小池龍蔵	昭和7年4月25日	半・1冊	H-27
第三次横顔 1 編輯兼発行人神戸市生田町四丁目三四ノ二小島清・印刷人兵庫県龍野町川原町曾谷三四吉・発行所兵庫県龍野町上霞城町横顔社	昭和7年6月5日	半/印刷物(活版)・1冊	T-3-2-85

1. 鶴飼家 /3. 家政 /11. 蔵書・書画・詠草

第三次横顔第三輯 神戸市生田町四丁目三四ノ二編輯兼発行者小島清・兵庫県龍野町川原町印刷人曾谷三四吉・兵庫県龍野町上霞城町発行所横顔社	昭和7年8月15日	B5判/印刷物(活版)・1冊	I-13
(一括紙箱蓋)		紙箱/I-5~10 一括/蓋のみ・1点	I-5-1
日光御山之絵図 *(裏面墨書)「日光山図」 御免版元御絵図所日光植山弥平治		大判(61.5×90.5)・1鋪	I-5-2
第三次横顔第六輯昭和癸酉水無月版 兵庫県揖保郡龍野町川原町一三八曾谷印刷所・兵庫県揖保郡龍野町霞城町口ノ五横顔社・編輯兼発行者神戸市生田町四丁目三四ノ二小島清	昭和8年5月25日	菊判/印刷物(活版)・1冊	I-6-1
第三次横顔第五輯昭和壬申霜月版 兵庫県揖保郡龍野町川原町一三八曾谷印刷所・兵庫県揖保郡龍野町霞城町口ノ五横顔社・編輯兼発行者神戸市生田町四丁目三四ノ二小島清	昭和7年10月25日	B5判/印刷物(活版)・1通	I-6-2
第三次横顔第五輯昭和壬申霜月版 兵庫県揖保郡龍野町川原町一三八曾谷印刷所・兵庫県揖保郡龍野町霞城町口ノ五横顔社・編輯兼発行者神戸市生田町四丁目三四ノ二小島清	昭和7年10月25日	B5判/印刷物(活版)・1通	I-6-3
第三次横顔第五輯昭和壬申霜月版 兵庫県揖保郡龍野町川原町一三八曾谷印刷所・兵庫県揖保郡龍野町霞城町口ノ五横顔社・編輯兼発行者神戸市生田町四丁目三四ノ二小島清	昭和7年10月25日	B5判/印刷物(活版)・1通	I-6-4
第三次横顔第三輯 神戸市生田町四丁目三四ノ二編輯兼発行者小島清・兵庫県龍野町川原町印刷人曾谷三四吉・兵庫県龍野町上霞城町発行所横顔社	昭和7年8月15日	B5判/印刷物(活版)・1冊	I-6-5
第三次横顔第二輯 神戸市生田町四丁目三四ノ二編輯兼発行者小島清・兵庫県龍野町川原町印刷人曾谷三四吉・兵庫県龍野町上霞城町発行所横顔社	昭和7年7月10日	B5判/印刷物(活版)・1冊	I-6-6
(郵便封筒) 社団法人電気協会東京市麹町区有楽町一ノ三→渋谷区向山町七鶴飼五郎殿		封筒/本紙なし/消印不鮮明に付日付判読不能・1点	I-7-1
(郵便封筒) *(裏面墨書)「本間雅晴 平沼亮三 書簡在中」/(裏面ペン書)「大袋江入れ替へ」 京都市下京区常楽町真宗大谷派宗務所→新潟県両津市原黒鶴飼千代殿	(昭和36年9月8日消印)	封筒/本紙なし・1点	I-7-2
(郵便封筒) *(裏面貼紙)「此郵便物ハ運送途中湿潤ヲ受ケタルニ依リ干燥セリ 新潟郵便電信局」 美作国東南条郡高野村岸本種次郎→佐渡国加茂郡明治村鶴飼郁次郎様貴酬	(明治30年9月1日消印)	封筒/本紙なし/虫損に付一部判読不能・1点	I-7-3
(木版画) *断簡		縦紙/印刷物(木版)・1通	I-8-1
(物品書付) *断簡		横切紙・1通	I-8-2
(白紙封筒)		封筒/本紙なし・1点	I-8-3
(円形呪符カ)		横切紙/印刷物(木版)・1通	I-8-4
(題簽、折焚柴の六終)		題簽(16.9×3.5)・1点	I-8-5
文庫書物東京持参(書物書付)		A4判/原稿用紙・1通	I-8-6

(書物書付)		B5判/「地租名寄補助台帳」用紙裏面使用・1通	I-8-7
グラフ用箋(新潟県、佐渡郡、両津町男女人口並びに家件数線グラフ書付)		A5判/グラフ用紙脱落・1冊	I-8-8
蟬時雨(俳句集) 交詢社俳句研究会撰之	昭和9年甲戌3月	四六判・1冊	I-9
(封筒) * (封筒表書)「芝口三丁目書舗 岩本□(米カ)太郎書籍目録及受領証」		封筒/本紙なし/破損に付一部判読不能・1点	I-10
第四次電気界先賢頌徳祭々祀先賢霊位 社団法人電気協会	昭和15年5月23日	四六判/印刷物(活版)・1冊	E-279
黒龍会四十年事歴 黒龍会	昭和15年11月15日	菊判/印刷物(活版)・1冊	T-3-2-84
借用証(文化祭展示品30点借用に付) * (封筒表書)「両津高等学校 文化祭展示書類 目録在中」 両津高校社会クラブ代表田中圭一(印「田中」)	昭和36年10月13日	B4判/(封筒共)・1通	E-487
(新潟県立文書館2002年8月調査時表題、『展望』(松本健一「佐渡コレクション」論序説)	昭和39年9月	現物なし	I-4
借用証(開港100年祭資料館展示物として佐渡国分米高帳、佐渡全国図、加茂湖及両津湾実測図、外国船入津伺書類、夷町に於ける仏国人借地に関する条約書類借用に付) 両津開港百年祭実行委員会会長氏田良隆[印「両津開港百年祭実行委員会会長之印」]・取扱者福井仁(印「福井仁」)→鶴飼チヨ殿	昭和42年6月28日	B5判/印刷物(謄写版)・1通	E-486
(新潟県立文書館2002年8月調査時表題なし)	(昭和期カ)10月21日	現物なし	D-1-29
堀氏蔵書目録		横長半・1冊	E-246
記事文草稿 鶴飼満津子		横半半・1冊	E-254
敵国降伏念誦本尊 高野山準別格本山閑院宮家御菩提所宝城院住職山東宥海和歌山県伊都郡高野町		小片(13.0×24.2)/印刷物(木版)・1通	E-287
(書籍覚)		B5判/2枚一組カ・1通	E-288
北一輝と鶴飼郁次郎(講演資料) * コピー		B4判・1通	E-291
相川鉾山坑内平面及断面図		大判(66.5×41.5)/破損/一部欠落・1鋪	I-3
(佐渡島全図) * 右下凡例部分欠		大判(161.0×99.0)/皺並びに折目のため寸法はおおよその値・1鋪	I-11
新訂佐渡国 全 佐渡形勢一覧表附 本荘了寛著		小片(22.2×9.8, 22.3×9.9)/表紙と裏表紙のみ・1点	I-15
内裡図 附中和院		縦紙(27.1×19.2)/表紙のみ・1点	T-3-2-58
代紳録		半・1冊	T-3-2-81

1. 鵜飼家 /3. 家政 /11. 蔵書・書画・詠草

詠草 鵜飼玲吉		半・1冊	T-3-2-82
(手習帳)		半・1冊	T-3-2-83
佛畠文庫書目		小本(19.6×13.6)・1冊	T-3-2-87
本朝書部類 此主佐夷邑季輝(花押)		小本(8.6×12.0)・1冊	T-3-2-88
(連歌集) 山田尚方(花押)		横半半/裏表紙破損甚大・1冊	T-3-2-89
(手習帳)		半/第1～2丁間にT-5-1-2、第47～48丁間にT-5-1-3挟込・1冊	T-5-1-1
(手習)		横切紙/T-5-1-1第1～2丁間に挟込・1通	T-5-1-2
(手習)		横切紙/T-5-1-1第47～48丁間に挟込・1通	T-5-1-3
嵯峨大覚寺殿千句		横半半・1冊	T-5-3

1. 鵜飼家 /3. 家政 /12. 旅行記

五代目夫婦旅行之記 鵜飼源助実名檀行年四十五才・妻俗名すへ行年四十六才	嘉永6丑年3月8日～6月10日	横長半/E-240～241紙縫一綴・1冊	E-240
六代目内儀旅行之記 源助妻お順四十三才	明治3午年4月10日～5月25日	横長半・1冊	E-241
旅行道之記 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 加茂郡原黒村 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鵜飼源助 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 四十才・妻すへ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	嘉永6年6月	小本(9.0×16.0)/表紙並びに裏表紙摩耗に付一部判読不能・1冊	T-3-2-92
(道中日記)		小本(8.4×16.0)/表紙並びに裏表紙破損甚大・1冊	T-3-2-91
(道中記綴)		綴/T-3-2-39-1～3一綴・1綴	T-3-2-39-0
道中記 佐渡国加茂郡原黒村鵜飼源助妻	明治3年午4月吉日	横半半・1冊	T-3-2-39-1
道中買物并ニ宿料舟渡し又遊行入用外ニ口口此帳の外ニ式冊帳銘々 <input type="checkbox"/>	(明治3年カ)4月12日～5月22日	横半半・1冊	T-3-2-39-2
買物品々ニ付立帳	(明治3年カ)5月6日、11日	横半半・1冊	T-3-2-39-3
(旅行日記)	明治14年	小本(7.8×11.7)/脱落丁あり・1冊	T-3-2-48
旅行日誌 越後国新潟県管下佐渡鵜飼玲吉	明治14年4月4日	小本(6.9×4.4)・1冊	T-3-2-49
第三号旅行書記 新潟県平民原黒駅鵜飼隆徳	(明治14年頃カ)	小本(7.4×15.0)・1冊	T-3-2-50

1. 鵜飼家 /3. 家政 /13. 写真

(鵜飼千代弟鵜飼龍一写真) * (裏面ペン書)「昭和三十年十月一日 名古屋植物園にて 此れが一番最後の写真です 龍一 六十三才 (鵜飼千代の弟)」	(昭和30年10月1日)	写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-19
(改野耕三写真) * (裏面ペン書)「主人 改野耕三氏(元満鉄理事)」		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-20
(改野ちか写真) * (裏面ペン書)「鵜飼重雄千代夫妻の仲人 改野ちか様」		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-21
(藤井三郎、鵜飼千代、清田マツ写真) * (裏面ペン書)「向つて右より 藤井三郎(弥右エ門二男) 鵜飼千代 清田マツ(湊)(鵜飼郁次郎の子供)」		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-22
(矢上セイ子写真) * (裏面ペン書)「矢上セイ子(幼くして死亡 戦時中) 矢上邦子の子供」		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-23
(葬式祭壇写真)		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-24
(鵜飼千代の末妹写真) * (裏面ペン書)「鵜飼千代の末妹」		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-25
(赤子写真)		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-26
(青木栄太郎写真) * (裏面ペン書)「青木栄太郎 畑野町 重雄母の実家 重雄の従兄 一時後見人となる」		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-27
(矢上母堂写真) * (裏面ペン書)「東京 矢上の母堂(邦子さんの嫁ぎ先)」/ (裏面鉛筆書)「896-9」		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-28
(藤塚つま写真) * (裏面ペン書)「藤塚つま 千代親友」		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-29
(茶会写真)		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-30
(男性写真)		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-31
(鵜飼千代弟堀靖彦写真) * (裏面ペン書)「堀靖彦 鵜飼千代の弟」		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-32
(赤子写真)		写真/摩耗/鵜飼氏に返却/画像あり・1枚	G-33
(写真)		写真/鵜飼氏に返却/画像あり ・1枚	G-34
(新潟県立文書館2002年8月調査時表題、写真各種)		写真/現物なし ・1枚	G-36

1. 鶴飼家 /4. 鶴飼郁次郎 /1. 羽生家

(封筒) * (封筒表書)「大古号」		封筒/D-4-13-2~11一括 カ/D-4-13-1-2内包・1点	D-4-13-1-1
(包紙)		包紙/D-4-13-1-1に内包・1点	D-4-13-1-2
(漢詩詠草) * (包紙上書)「送別 石塚克廣百拜」 石塚克廣 九拜		横切紙/(包紙共)・1通	D-4-13-2
(漢詩詠草) 松澤翠		横切紙・1通	D-4-13-3
記(金銭書上) * (封筒表書)「羽生郁次郎殿 新潟県雑太加茂 羽茂郡役所」/(封筒表書朱書)「吉田政次勘定目録」 吉田→羽生君	(明治)15年10月14日	横長半/(封筒共)・1冊	D-4-13-4
覚(金銭書上) * (端裏書朱書)「宝積院へ渡遣し目録控」 郁次郎→宝積院様	(明治)22年11月22日	横切紙・1通	D-4-13-5
記(金1円30銭受取に付) 東京銀坐(マ)三丁目十五番地大倉組裁縫支店(印)→羽生様	明治11年第1月31日	A5判/青色罫紙(8行)/版心なし・1通	D-4-13-6
記(金25円受取に付) 東京銀坐(マ)三丁目十五番地大倉組裁縫支店(印)→羽生様	明治11年第1月31日	A5判/1銭印紙貼付/青色罫紙(8行)/版心なし・1通	D-4-13-7
従明治十五年十一月九日至十六年四月七日宝積院居候帳(金銭書付)		横半半・1冊	D-4-13-8
記(明治12年11月、明治13年9月16日、明治14年12月の用立金合計33円に付書付) * (包紙上書)「十九年三月廿七日大光寺より受取 国分寺ヨリ借用目録調書」	明治19年3月27日	横切継紙/(包紙共)・1通	D-4-13-9
(借入金、支度金、餞別金銭書付)		小片綴(7.4×15.9)・1冊	D-4-13-10
(修学に付新潟県行手形) 区長酒井誠(印)→相川県管内第二大区三小区佐州雑太郡竹田村十番屋敷羽二生(マ)郁二郎	明治8年3月	横切紙・1通	D-4-13-11

1. 鶴飼家 /4. 鶴飼郁次郎 /2. 新潟師範学校

(新潟県立文書館2002年8月調査時表題、〔新潟師範学校生徒集合写真〕(佐渡竹田羽生郁次郎あり))		写真/現物なし・1枚	E-500
---	--	------------	-------

1. 鶴飼家 /4. 鶴飼郁次郎 /3. 衆議院議員

(納税額証明関係書類)	(明治23年)	綴/B-40-1~5 紙綴一綴・1綴	B-40
(衆議院議員選挙人名簿調製のため納税額証明提出督促) 明治村役場[印「新潟県加茂郡明治村役場印」]→大字原黒鶴飼郁次郎殿	明治23年4月12日	堅紙/桃色罫紙(10行)/(版心)「明治村役場」・1通	B-40-1

地租上納額証明請求書(加茂郡吾湯村、同郡正明寺村、同郡湯上村の所有地地租に付) *写/(奥書写)「加茂郡吾湯村湯上村田ノ沢村正明寺村組合 村長 谷五郎左衛門」 加茂郡明治村鵜飼郁次郎→加茂郡湯上村田ノ沢正明寺組合村長谷五郎左衛門殿	明治23年4月16日	堅紙・1通	B-40-2
(加茂郡正明寺村内所有地の地価並びに地租金額訂正の証明書請求書) *写 加茂郡明治村鵜飼郁次郎→加茂郡湯上吾湯田ノ沢正明寺四ヶ村組合村長谷五郎左衛門殿	明治23年4月17日	堅紙/赤色罫紙(13行)/(版心)「新潟県会」・1通	B-40-3
地租上納証明請求書誤謬ノ廉訂正証明書 加茂郡吾湯村外三ヶ村組合村長谷五郎左衛門[印「村長谷五郎左衛門印」]→加茂郡明治村鵜飼郁次郎	明治23年4月17日	堅紙/赤色罫紙(11行)/(版心)「加茂郡湯上組合役場」・1通	B-40-4
加茂郡正明寺村ノ内持地々租額誤謬訂正請求 *写 鵜飼郁次郎→明治村村長三国五郎次殿	明治23年4月17日	堅紙・1通	B-40-5
条約改正研究会報告第一回 * (表紙朱書)「輸出税全廃」 著者兼発行人新潟県士族樋口九八郎・発行所条約改正研究会事務所	明治25年8月5日	菊判/印刷物(活版)・1冊	B-4
代議士鵜飼君慰労会並ニ園遊会出席名簿 会主総代	明治25年8月20日	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	B-45
(海上衝突予防法案等に付議事書付)		堅紙/青色罫紙(12行)/版心なし/綴じ穴跡あり・1冊	B-46
衆議院規則目録		堅紙/印刷物(活版)/綴じ穴跡あり・1冊	B-47
(選挙関係人名書付)		横半半状冊子・1冊	B-61
立憲改進黨趣意書及規約 * (表紙朱書)「二十七年六月二十六日到達」	(明治27年)	四六判/印刷物(活版)・1冊	B-5

1. 鵜飼家 /4. 鵜飼郁次郎 /4. 追悼会

東北日報(鵜飼郁次郎訃報、略伝等に付) 発行兼編輯人藤田彌一郎・印刷人高橋治平・発行所新潟市西堀通四番町卅三番戸東北日報社	明治34年9月28日	新聞紙/一部破損/最大値を取ってそれぞれ計測(見開き1枚465×790)(断簡2枚各547×320)(付録398×268)見開き1枚と断簡2枚は同一内容(鵜飼郁次郎氏の訃報と略伝)・3部	T-5-4
(書状、建碑精算会開催に付伺)	(明治)35年9月22日	横切紙・1通	D-6-139
故鵜飼郁次郎君一週忌追悼会(10月27日両津町湊勝広寺での追悼会案内) 発起人(イロハ順)市橋藤蔵・石塚秀策・高橋元吉・中山小四郎・野澤卯市・小杉猪吉・三國五郎次・森知幾→松栄海蔵殿	(明治)35年10月15日	横切紙/印刷物(活版)・1通	E-147
亡友鵜飼郁次郎君追悼会記録 発起人市橋藤蔵外七名	明治35年10月27日	横長半・1冊	T-4-32

1. 鵜飼家 /4. 鵜飼郁次郎 /4. 追悼会

亡友鵜飼郁次郎君追悼会記録来会者名簿 発起人市橋 藤蔵外七名	明治35年10月27日	横長半・1冊	T-4-33
竹田鵜飼君碑 農林大臣従三位勲二等山本悌二郎題額並撰 文		菊倍判/印刷物 (活版)・4通	B-43
(布) * (布上書)「鵜飼郁次郎君之」		布(109.0× 34.0)/布の切 れ端/紙紐あ り・1点	D-3-1
(幟、輓鵜飼前代議士霊柩 憲政本党同志者中)		幟(382.0× 44.0)・1点	T-3-2-93
故鵜飼竹田翁追悼会記事 主催者	大正13年9月27日	横長半・1冊	T-4-47
第二部日本憲政の確立と鵜飼郁次郎 *草稿/(封筒表 書)「東京市芝区高輪北町四十八番地 鵜飼重雄様 第四種」 「新潟県佐渡郡両津町 小池龍蔵」	昭和7年11月20日	B4判/(封筒 共)/原稿用紙 /83枚一組/鵜 飼氏に返却/画 像あり・1通	H-6
第二部日本憲政の確立と鵜飼郁次郎一政党発達史に さぐる故人の魂― *草稿 第二部編纂室永田伊之蔵	昭和15年10月	B4判/原稿用 紙/61枚一組/ 鵜飼氏に返却/ 画像あり・1通	H-5

1. 鵜飼家 /4. 鵜飼郁次郎 /5. 鵜飼文庫

(遺愛品目録)		半・1冊	T-3-2-75
(袋) * (封筒表書朱書)「第五議会議事日程」		袋/本紙なし・ 1点	T-3-2-76
(維摩居士像彫刻に付書付)		縦紙・1通	T-3-2-77
(師友書牘ノ次ニ追記シアルモノ)		縦紙・1通	T-3-2-78
鵜飼文庫蔵書目録甲		半・1冊	T-3-2-79-1
鵜飼文庫蔵書目録乙		半・1冊	T-3-2-79-2
証(保字小判199枚請取に付) *控 右東京芝区愛宕下町 四丁目七番地五拾五戸寄留吉田政次→佐渡国加茂郡原黒村 四拾六番地鵜飼郁次郎殿	明治17年9月30日	縦紙/T-4-53 挟込/青色罫紙 (10行)/版心な し・1通	T-4-52
記(古金銀売渡戻しに付) 日本橋区元大阪町十三番地杉 山芳兵衛→同区伊勢町九番地福島幸次郎殿	明治17年6月25日	縦紙/T-4-52 に挟込・1通	T-4-53
請取証(金銀売渡代金請取に付) *草案カ 東京日本橋 区伊勢町九番地福島幸次郎殿	明治17年6月25日	縦紙/青色罫紙 (10行)/版心な し・1通	T-4-54-1
(書状、金相場に付) * (封筒表書)「原黒村 鵜飼郁次郎様 金拾七円五錢添上ケル」「相川 石井信蔵」 謙亭拝→竹田長 兄侍史	(明治17年カ)12月20日	横切縦紙/(封 筒共)・1通	T-4-54-2
(電報、到着報告) * (封筒表書)「(印「電報」) 佐渡国雑太郡 ハラグロムラ ウカイイクジロウ [印「出雲□□(崎電カ)信 分局□郵便」]「芝区アタコシタ町四丁目七番地 吉田マサ ツク」 シバクアタゴシタマチ四テウメ壺パンチヨシダマ サツク→サトノクニサワダクンハラグロムラウカイイクジ ロウ	明治17年10月6日	B5判/(封筒 共)/電報用 紙・1通	T-4-54-3
(一括郵便封筒) 東京芝区愛宕下町四丁目七番地三百五拾 五戸吉田政次→佐渡加茂郡原黒村鵜飼郁次郎殿緊用	(明治17年)10月11日	封筒/T-4-54- 4-2~4一括・1 点	T-4-54-4-1

(書状、金相場並びに請求手形書式に付) 吉田政次→ 鶴飼郁次郎様	(明治17年)10月11日	横切継紙/ T-4-54-4-3~ 4巻込/便箋・1 通	T-4-54-4-2
記(金引換代金支払に付) 矢嶋益蔵(印「矢嶋益兵エ」)→ 吉田様	(明治17年)10月11日	横切紙/T-4- 54-4-2に巻込 ・1通	T-4-54-4-3
記(保字小判198枚代金976円にて買受約定に付) 矢 嶋益蔵→吉田様	(明治17年)10月10日	横切継紙/ T-4-54-4-3に 巻込・1通	T-4-54-4-4
為換券ノ写(金引換証) *写/(端裏書)「表面之金員正ニ請 取候也 明治十七年十月二十三日 鶴飼郁次郎〇」/(下ケ札) 「此送金券其店ニ於テ御仕払可有之候 十七年十月十一日 東京 第四国立銀行支店 佐州相川代理店 川島篤太郎殿」 新潟第四国立銀行支店支配人高野清一→新潟第四国立銀行 御中	明治17年10月11日	横切紙・1通	T-4-54-5
(書状、古金の儀桂氏保証にて依頼したき旨に付) 佐 藤市之丞拜→鶴飼郁次郎殿返報	(明治17年カ)旧8月12 日	縦紙・1通	T-4-54-6
(電報、為替の扱いに付) * (封筒表書)「(印「電報」) トウ ケイアタゴシタ丁四丁目イチバンチ ヨシタマサツク サド ハラクロムラ ウガイユウジロウ」 トウケイアタゴシタ丁 四丁目イチバンチヨシタマサツク→サドハラクロムラウガ イユウジロウ	明治17年10月17日	B5判/(封筒 共)/電報用 紙・1通	T-4-54-7
記(金銀引替に付) * (封筒表書)「福島」の請取 伊勢町福 嶋幸次郎(印)→鶴飼郁次郎殿	明治17年6月25日	横切継紙/(封 筒共)・1通	T-4-54-8
(書状、保字判落手に付) * (封筒表書)「佐渡加茂郡原黒村 鶴飼 郁次郎殿要旨」紙幣ハ式拾銭ト順天二個在中」(朱書)「本問 様ニ預来ル十一月四日佐野ヨリ受取」東京芝区愛宕下町四 丁目壹番地 吉田政次」 吉田政次→鶴飼郁二郎様	(明治17年カ)10月18 日、(封筒)10月20日	横切紙/(封筒 共)/中間部分 欠損/便箋・1 通	T-4-54-9
記(古金書付) 福嶋	(明治17年カ)	横切紙・1通	T-4-54-10
(古金金額書付) * (包紙上書)「古金銀売払ニ付てノ目録 類」	(明治17年カ)	小片(11.4× 16.5)/(包紙 共)・1通	T-4-54-11
(古金金額書付)	(明治17年カ)	横切紙・1通	T-4-54-12
(書状、金相場に付) * (封筒表書)「佐渡加茂郡原黒村 鶴飼 郁次郎殿要旨」「東京芝区愛宕下町四丁目め壹番地三百五拾四 (マ)戸 吉田政次」 吉田政次→鶴飼郁次郎様	(明治17年カ)10月8日	横切継紙/(封 筒共)/便箋・1 通	T-4-54-13
(金銭書付)	(明治17年カ)	縦紙・1通	T-4-54-14
(銀台並びに銅台金額書付)	(明治17年カ)	縦紙・1通	T-4-54-15
(古金金額書付)	(明治17年カ)	縦紙・1通	T-4-54-16
(古金金額書付)	(明治17年カ)	縦紙・1通	T-4-54-17
記(古金代金に付)	(明治17年カ)	縦紙・1通	T-4-54-18
記(書籍代金書付) ふみや米太郎(印「金銭受取岩本米太郎 代□□□」)→鶴飼様	(明治)24年2月28日	横切継紙/ B-53~59折込 一括/1銭証券 印紙貼付・1通	B-53
(書籍代金書上綴)	(明治23年カ)	綴/B-54-1~2 一綴・1綴	B-54
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鶴飼様御中	(明治23年カ)11月7日	横切紙・1通	B-54-1

1. 鵜飼家 /4. 鵜飼郁次郎 /5. 鵜飼文庫

記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様御中	(明治23年カ)10月25日	横切継紙・1通	B-54-2
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様	(明治23年カ)2月1日	横切継紙・1通	B-55
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様御中	(明治23年カ)12月9日	横切継紙・1通	B-56
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様御中	(明治23年カ)11月10日	横切継紙・1通	B-57
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様	(明治23年カ)11月13日	横切継紙・1通	B-58
記(書籍代金書付) 二屋米太郎(印)→鵜飼様御中	(明治)23年12月24日	横切継紙/1銭証券印紙貼付・1通	B-59
(書籍代金書付綴)	(明治24年)	綴/B-60-1~6一綴・1綴	B-60
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様御中	明治24年1月4日	横切継紙・1通	B-60-1
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様御中	卯(明治24年カ)1月7日	横切継紙・1通	B-60-2
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様御中	(明治24年カ)1月9日	横切継紙・1通	B-60-3
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様御中	(明治24年カ)1月23日	横切継紙・1通	B-60-4
記(書籍代金書付) ふみや米太郎→鵜飼様御中	(明治24年カ)1月27日	横切継紙・1通	B-60-5
記(書籍代金書付)	(明治24年カ)	横切紙・1通	B-60-6
(宋蘇東坡先生遺跡図に付) 孟子昂	至大(正脱)2年夏5月5日	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	B-38
明治四拾壹年旧七月廿日ヨリ廿三日迄虫払鵜飼家蔵書調 調方石川寿栄・石川彦左衛門・小池龍蔵	明治41年~大正3年	半・1冊	T-3-2-51
(徳富蘇峰先生及令夫人鵜飼文庫図書縦覧記念写真)	昭和5年9月27日	写真/台紙貼付・1点	L-1
(一括紙箱)* (紙箱上書)「御風呂敷」		箱/J-3-2~8一括・1点	J-3-1
(書状、近況報告) 五郎様		B5判/便箋/4枚一組/摩耗甚大・1通	J-3-2
証(御茶代15円受領に付) 佐渡両津町本間旅館(印「佐渡両津町本間金□□旅館□廻港部金銭受領印」)→御上様	昭和14年10月22日	小片(15.7×11.8)/印刷物(活版)・1通	J-3-3
(一括郵便封筒) (印「新潟県両津市大字梅津2307の5加茂森林組合」)→東京都渋谷区恵比寿南鵜飼五郎様	(昭和52年10月28日消印)	封筒/J-3-4-2~3一括・1点	J-3-4-1
(書状、領収証送付通知) 加茂森林組合主任川原		B5判/便箋・1通	J-3-4-2
領収証 (印「新潟県両津市大字梅津2307の5加茂森林組合組合長沢野高一」)[印]→鵜飼五郎様	昭和52年10月25日	小片(10.7×14.6)/100円収入印紙貼付・1通	J-3-4-3
近頃のこと(鵜飼千代米寿記念茶会に付随想)*草稿/(封筒表書)「両津市原黒 鵜飼千代様」「燕市灰方 藤原悦男」藤原悦男→(両津市原黒鵜飼千代様)	(昭和)53年11月11日、(封筒)(昭和)53年11月12日	B4判/(封筒共)/原稿用紙/5枚一組・1通	J-3-5
(郵便葉書、結婚報告) 東京都目黒区下目黒鵜飼信行・悦子(旧姓深澤)→両津市大字原黒鵜飼千代様	昭和55年7月	葉書/印刷物(活版)・1通	J-3-6

昭和52年度両津市長表彰について(通知)(鶴飼文庫の保存、一般公開の功績により表彰に付)* (封筒表書)「東京都渋谷区恵比寿南 鶴飼五郎殿 新潟県両津市大字湊198番地 両津市役所(総務課)扱 岩首支所(赤玉)2番 952-08 水津支所(月布施)2番 952-35 内海府支所(鷺崎)28番 952-32」 両津市長市橋保雄[印「新潟県両津市長之印」] →鶴飼五郎殿	昭和52年10月21日	B5判/(封筒共)/封筒活版・1通	J-3-7
(一括郵便封筒) 新潟県佐渡郡河崎村住吉石川彦左衛門→東京市渋谷区向山町七番地鶴飼千代子様御直剪ヲ乞	(昭和15年)3月2日	封筒/J-3-8-2 ~3一括・1点	J-3-8-1
秘(羽(原の誤カ)黒の山林の売却賛成に付) 石川彦左衛門→鶴飼千代子様	3月3日	横切継紙/奥に追伸の貼紙あり・1通	J-3-8-2
(書状、鶴飼家運営に付意見書) 石川彦左衛門→鶴飼千代子様	1月28日	横切継紙・1通	J-3-8-3
(書状、所蔵古銭売渡願)* (封筒表書)「東京渋谷区恵比寿南二ノ二九 鶴飼五郎殿 (印「三重県亀山市下庄 佐野英山」)」 英→鶴飼殿	(昭和38年)12月8日	B5判/(封筒共)/便箋/3枚一組・1通	I-14
(一括封筒)	昭和(52年カ)	封筒/B-66-2 ~5一括/「両津市役所」封筒・1点	B-66-1
昭和52年度一般功労者地方自治法施行30周年記念自治功労者被表彰者名簿 両津市	昭和52年	B5判/ステープラー綴じ・1冊	B-66-2
式場見取図(自治功労者表彰式場)	(昭和52年カ)	B5判・1通	B-66-3
祝賀会場見取図(自治功労者祝賀会場)	(昭和52年カ)	B5判・1通	B-66-4
鶴飼文庫(鶴飼文庫目録)* 写	(昭和52年カ)	B5判/ステープラー綴じ・1冊	B-66-5
寄附者(寄付金額並びに寄付者書付)		菊判/破損甚大に付一部判読不能・1通	E-289

1. 鶴飼家 /4. 鶴飼郁次郎 /6. 書翰・葉書類

大至急用書(病人容態などに付)* (封筒表書)「佐渡国加茂郡原黒村四十番地 鶴飼源五郎殿尊下大至急用書」「新潟区西堀通り壱番町吉井進次方ニ而 石川善平」 吉井文一郎・おいつ・石川善平→鶴飼源五郎殿	(明治)16年1月19日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-23
(一括郵便封筒) 新潟県中頸城郡高田下小町信越鉄道会社創立事務所→佐渡国加茂郡原黒村鶴飼郁次郎殿	(明治17年9月24日消印)	封筒/D-6-57-1-2~4一括・1点	D-6-57-1-1
報告(再願の件等に付) 越後高田町信越鉄道会社創立事務所	明治17年9月20日	堅紙/印刷物(活版)・1通	D-6-57-1-2
信越鉄道会社再願可否投票用紙 投票人鶴飼郁次郎	(明治17年カ)	小片(14.0×20.1)/印刷物(活版)・1通	D-6-57-1-3
(北越鉄道会社委員と書面連印の儀協議に付通知) 信越鉄道会社創立事務所	(明治)17年9月23日	小片(17.0×7.6)/印刷物(活版)・1通	D-6-57-1-4
信越地方鉄道敷設願(願書文面通知)* (封筒表書)「佐渡国加茂郡原黒村 鶴飼郁次郎殿」(印「新潟県中頸城郡高田下小町 信越鉄道会社事務所」)」 越後高田町信越鉄道会社創立事務所→(佐渡国加茂郡原黒村鶴飼郁次郎殿)	明治17年11月(明治17年11月6日消印)	堅紙/(封筒共)/印刷物(活版)・1通	D-6-57-2

1. 鵜飼家 /4. 鵜飼郁次郎 /6. 書翰・葉書類

(一括郵便封筒) 越後高田町室孝次郎・大井茂作→佐渡国加茂郡原黒村鵜飼郁次郎様	(明治18年9月23日消印)	封筒/D-6-53-2~3一括・1点	D-6-53-1
当社解散ノ義ニ付總會開設報告(信越鉄道会社総会議事) 越後高田信越鉄道会社創立事務所委員	明治18年9月22日	縦紙/印刷物(活版)・1通	D-6-53-2
副伸(会議参加注意事項並びに委任状の事に付) 委員	(明治)18年9月	小片(12.9×18.6)/印刷物(活版)・1通	D-6-53-3
信越鉄道会社第三總會決議報告*(封筒表書)「佐渡国加茂郡原黒村 鵜飼郁次郎様」(印「越後高田町室孝次郎方旧信越鉄道会社 事務所残務掛」) 信越鉄道会社残務取扱委員→(佐渡国加茂郡原黒村鵜飼郁次郎様)	明治18年10月(明治18年10月25日消印)	縦紙/(封筒共)/印刷物(活版)・1通	D-6-54
(書状、11日石川国太郎氏へ伺い候ども岩船地方へ16、7日頃まで出張に付)* (封筒表書)「佐渡夷港近在原黒村 鵜飼郁次郎様親展」「大河津三河屋良介方 長井條助 東大畑通式番地御当地高橋土木事務所」 長井條助拜→鵜飼君玉座下	(明治20年)8月10日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-30
(書状、亀朶等の件に付)* (封筒表書)「新潟港東中通吉田カね宅ニテ 鵜飼郁次郎様展覧ヲ乞」「住吉村 近藤甚策」 住吉村近藤甚策拜→鵜飼御大人様	旧10月2日(明治20年11月17日消印)	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-75
(書状、中田金三郎と申す人より代金受取方請求申越候に付)* (封筒表書)「佐渡国加茂郡原黒村 鵜飼郁次郎様親展」/(封筒表書朱書)「書留 十ノ三三六」「新潟東大畑通式番町 高橋純吉」 高橋純吉→鵜飼様	(明治20年)10月7日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-112
(書状、近日中長井條介並びに石川国次郎兩人渡海に付)* (封筒表書)「佐渡加茂郡原黒村 鵜飼郁次郎様」(高橋純吉) 高橋純吉→鵜飼君	(明治20年)10月17日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-47
(書状、約定書下書送付通知)* (封筒表書)「佐渡国加茂郡原黒村 鵜飼郁次郎様親展」「新潟東大畑通式番町 高橋純吉」 高橋純吉→鵜飼郁次郎様	(明治21年)1月6日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-9
(書状、差上候約定書に付約定願)* (封筒表書)「佐渡国加茂郡原黒村 鵜飼郁次郎様」(新潟東大畑通式番町 高橋方 長井條助)/(封筒朱書)「二十一年二月十九日着」 長井條助→鵜飼郁次郎様	(明治21年カ)2月8日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-4-12
(書状、信濃川入用柴並びに杉購入に付伺)* (封筒表書)「原黒村 鵜飼郁次郎様閣下 竹田村 小田與三作拜」 小田與三作拜→鵜飼郁次郎様	(明治)21年3月6日	横切紙/(封筒共)/便箋・1通	D-6-5
(書状、高橋氏入湯にて不在に付船拵積入代金送金覚束なく候に付)* (封筒表書)「佐渡加茂郡原黒村 鵜飼郁次郎様貴答」「新潟東大畑通二番丁高橋方 石川五郎」(新潟東大畑通二番丁高橋方石川五郎)→(佐渡加茂郡原黒村鵜飼郁次郎様)	(明治21年)9月8日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-4-10
(書状、臨時県会御出県日程に付伺)* (封筒表書)「原黒村 鵜飼郁次郎様貴下」「三月十九日投函 五十里籠町 児玉茂右衛門」 児玉茂右衛門→鵜飼郁次郎様	(明治23年頃カ)3月19日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-44
(郵便封筒) 従相川一丁目圓山浜北平安→原黒鵜飼郁二郎様当用	(明治23年6月5日消印)	封筒/本紙なし・1点	D-4-1-1
(封筒) 円山浜北→鵜飼郁二郎様	(明治23年カ)	封筒/本紙なし・1点	D-4-1-2
(封筒)* (封筒表書)「金包五拾円外一所相係ル」 従相川一丁目圓山浜北平安→原黒村鵜飼郁二郎様	(明治23年カ)	封筒/本紙なし・1点	D-4-1-3
(封筒) 従相川圓山浜北平安→原黒村鵜飼郁二郎様当用	(明治23年カ)	封筒/本紙なし・1点	D-4-1-4

(封筒) 溟北平安→新潟師範学校ニテ羽生郁二郎様研北	(明治16年以前カ)	封筒/本紙なし /封筒上部破損 に付一部判読 不能・1点	D-4-1-5
(郵便封筒) 従佐島相川町一丁目圓山溟北平安→東京麹町 区一番町十五番地鵜飼郁次郎様当用	(明治23年12月30日消 印)	封筒/本紙なし ・1点	D-4-1-6
(書状、旅程通知) * (封筒表書)「加茂郡原黒村 鵜飼郁二郎 様親展」「羽茂郡小木港古城方 石川五郎」(羽茂郡小木港 古城方石川五郎)→(加茂郡原黒村鵜飼郁二郎様)	(9月24日消印)	横切継紙/(封 筒共)・1通	D-4-1-7
(郵便封筒) 佐島相川町一丁目ウラ圓山溟北→新斥東仲通 り吉勘氏ニテ鵜飼郁二郎様当用	(明治22年11月22日消 印)	封筒/本紙なし ・1点	D-4-1-8
(封筒) * (封筒貼紙)「二十五年三月六日 最終の書状 不相変 厚意鳴謝云々」相川一丁目ウラ圓山溟北平安→原黒村鵜 飼郁二郎様	(明治25年3月6日)	封筒・1点	D-4-1-9
(書状、御申合候鵜乃木の件に付) * (封筒表書)「佐渡加 茂郡原黒村 鵜飼郁二郎様」「三島郡寺泊藤田七十郎方 石川 五郎」(三島郡寺泊藤田七十郎方石川五郎)→(佐渡加茂郡 原黒村鵜飼郁二郎様)	(明治23年カ)7月26日	横切継紙/(封 筒共)・1通	D-4-5
(書状、出井氏へ御申遣願) * (封筒表書)「鵜飼郁二郎君 石川五郎」(石川五郎)→(鵜飼郁二郎君)	(明治23年カ)2月24日	横切継紙/(封 筒共)・1通	D-4-6
(書状、財産を失いても志望を達する約定仕り各所へ 願書捺印乞受の状況に付) * (封筒表書)「原黒村 鵜飼 郁次郎君仰親展」「河原田町 金刺操拜」操→鵜飼大兄閣下	(明治23年カ)1月17日	横切継紙/(封 筒共)・1通	D-4-7
(郵便葉書、越地へ湯治のため当月10日頃夷へ罷出乗 船予定に付通知) 相川一丁目圓山溟北→原黒鵜飼郁二 郎様	(明治24年)7月1日	葉書・1通	D-4-24
(郵便封筒) * (裏面墨書)「明治廿五年十二月九日来ル」芝 区桜田本郷町桜郷□(軒カ)→佐渡加茂郡明治村鵜飼郁次郎 留守宅	(明治25年□(11カ)月 29日消印)	封筒/本紙なし /切手並びに消 印部分切取に に付年代並び に差出人名一 部判読不能・1 点	D-6-97
(封筒) 小金井権三郎→大原みつ方鵜飼郁次郎様	(明治25年カ)	封筒/本紙なし ・1点	B-48
(封筒) * (封筒表書)「星亨 五十嵐甚蔵 原勝二郎 小金井権 三郎 書状四通」	(明治25年カ)	封筒/本紙なし ・1点	B-52
(願書カ) * 本文全欠 加茂郡明治村大字原黒藤井乙吉外七 拾名惣代本間利八・全郡全村大字全鵜飼郁次郎外七十名惣 代本間利八→新潟県知事籠手田安定殿	明治27年7月3日	堅紙・1通	T-4-51
感謝状(永平寺との妥協の道を講じ宗門の和平を整 えたるに付感謝状) * 写 曹洞宗大本山総持寺住職法 雲普蓋禪師様仙→鵜飼郁次郎殿	明治28年4月2日	半・1冊	B-39
(書状、売買の際の手付金の性質に付) * (封筒表書)「加 茂郡明治村大字原黒 鵜飼郁次郎様貴報」「相川町 牧野襄 一」牧野襄一→鵜飼郁次郎様侍史	(明治28年)12月26日	横切継紙/(封 筒共)・1通	D-6-31
(一括郵便袋) * (袋上書)「三十年八月二十三日済書物頼母 子勘定目録類」相川岩木擴	(明治)30年8月23日	袋/T-3-1-3-2 ~9一括・1点	T-3-1-3-1
(書状、書物掛不足分2ヶ年分大野村小杉氏弁償によ り割返分5円支払に付) * (封筒表書)「大字原黒 鵜飼郁 二郎様玉案下 外ニ金札五円相添ル」「大字武井 玉置清磨」 玉置清磨→鵜飼賢兄玉案下	3月9日	横切紙・1通	T-3-1-3-2

1. 鵜飼家 /4. 鵜飼郁次郎 /6. 書翰・葉書類

(支払金銭書付) 鵜飼	(明治30年8月23日)	折紙/T-3-1-3-4折込・1通	T-3-1-3-3
記(明治30年秋季書籍講掛金の内3円受取に付) 小杉猪吉(印「小杉」)→玉置様	(明治30年)旧8月24日	横切紙/T-3-1-3-3に折込・1通	T-3-1-3-4
証(掛金、会費、未納分金銭支払に付) 後藤五平→鵜飼様	明治29年3月9日	縦紙/青色罫紙(9行)/(版心)「新潟県管下」・1通	T-3-1-3-5
(郵便葉書、書物講御集会通知) 世話方後藤五郎治→明治村鵜飼郁二郎様	(明治30年9月9日消印)	葉書・1通	T-3-1-3-6
(郵便葉書、加藤瑞軒氏並びに石塚賢氏来年春期講事札当に付) 国中村後藤五平→明治村鵜飼様御内にて北見龍蔵殿	9月25日	葉書/消印摩耗に付年代判読不能・1通	T-3-1-3-7
(郵便葉書、書物講満講までに浅井貞吉氏4掛分不足の所2円減少並びに小杉氏取替により2人分割返に付) 武井玉置清磨→元原黒村鵜飼郁次郎様侍史	(明治32年旧12月大年消印)	葉書・1通	T-3-1-3-8
(郵便葉書、本講開催報知) 新穂町高野喜八郎→明治村大字原黒鵜飼郁次郎殿下	(明治32年2月10日消印)	葉書・1通	T-3-1-3-9
(郵便往復葉書返信、伺の上にて山田六三郎照会に付) (佐渡中興消印)了寛→原黒鵜飼様	(明治29年)旧10月24日	葉書・1通	A-179
(書状、東禅寺にて過去帳閲覧に付報告) * (封筒表書)「新潟県佐渡郡明治村大字原黒 鵜飼郁次郎殿 要用書」「東京麹町区三番町九番地藤井嘉市方 守山太市」 太市拜→鵜飼尊大人閣下	(明治30年)8月9日	横切紙/(封筒共)・1通	B-51
(書状、御墓所西三川村の寺跡今回宮内省より御陵御伝説地として御買上に付) * (封筒表書)「明治村大字原黒 鵜飼郁次郎様侍史」「塩田幸助 萩原横」 塩田幸助・萩原横→鵜飼郁次郎様	(明治31年)11月11日	横切紙/(封筒共)・1通	D-4-11
(書状、年賀) 武州□□□□石川□□□敬具→佐渡国加茂郡明治村鵜飼郁次郎様侍史	明治32年2月1日	郵便書簡・1通	D-4-8
(郵便葉書、新潟県主催一府十一県聯合共進会式通知) * 雛形 新潟県新潟市新潟県主催一府十一県聯合共進会事務所御中	明治34年	葉書・1通	T-5-22
(郵便葉書、着港に付報告) 三条式ノ町百六十五番戸小川重之拜(印「小川」)→佐渡国加茂郡原黒村鵜飼郁太(マ)郎様	5月17日	葉書・1通	D-4-23
(書状、恵一軽症の脚気にて療養等に付) * (封筒表書)「加茂郡明治村 鵜飼郁次郎様親展」「三宮村大字宮浦 伊藤政五郎拜」 伊藤政五郎→鵜飼兄様	(生前)旧10月4日	横切紙/(封筒共)/3枚一組・1通	D-6-4
(書状、鵜の木多少出来上がり候はば早速船差向度に付通知) 南蒲原郡三条町石田佐二郎方石川五郎→佐土(マ)国加茂郡原黒村鵜飼郁二郎様	(生前)9月12日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-10
(書状、貴殿商いの山の不安心の約定に付助言) * (封筒表書)「原黒 鵜飼郁次郎様至急」「内浦村和木 川上賢吉」 賢吉拜→鵜飼様	(生前)旧11月8日	縦紙/(封筒共)/切手並びに消印部分切抜に付年代判読不能/縦紙2枚と切紙1枚で一組・1通	D-6-19

(書状、小木港古城丈太郎方まで請取人派遣願) * (封筒表書)「原黒村 鵜飼郁二郎君閣下」[「小木港古城丈太郎方 石川五郎」]/(封筒表書朱書)「別配達 タノ四六六」(小木港古城丈太郎方石川五郎)→(原黒村鵜飼郁二郎君閣下)	(生前)9月21日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-22
(書状、山商の約定に付) * (封筒表書)「原黒 鵜飼郁次郎様 一月四日落手」[「川上賢吉 湊町中村清三郎方川上賢吉→鵜飼様」]	(生前)1月4日	菊判/(封筒共)/[「中村用」]便箋/3枚一組・1通	D-6-27
(書状、仲買人との競争に付実地照会願) * (封筒表書)「原黒村 鵜飼郁二郎様親展」[「五十里籠町 児玉茂右衛門」] 児玉茂右衛門→鵜飼郁二郎様	(生前)10月21日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-37
(書状、約定の渡船会社の儀に付株金の内20円借用願) * (封筒表書)「原黒村 鵜飼郁次郎様席皮下」[「市橋藤藏 中村亀三氏へ托ス」] 藤藏→鵜飼雅兄席皮下	(生前)6月30日	横切継紙・1通	D-6-39
(書状、明日味噌屋多兵衛派遣通知) * (封筒表書)「原黒村 鵜飼郁次郎様貴下」[「五十里 児玉茂右衛門」] 児玉茂右衛門→鵜飼郁次郎様	(生前)3月20日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-42
(書状、寺泊より運搬船何れの地方へ差向候やに付伺) * (封筒表書)「佐土(マ)加茂郡原黒村 鵜飼郁二郎殿親展」[「菊(マ)羽郡柏崎大町岩屋平左衛門方 石川五郎」]	(生前)9月14日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-50
(書状、伐採運搬状況に付) 新潟東大畑通二番丁八番地 高橋方石川五郎→佐渡ノ国加茂郡原黒村鵜飼郁二郎殿	(生前)10月8日	横切紙/(封筒共)・1通	D-6-51
(書状、粗朶の買入競争に付) * (封筒表書)「鵜飼様 金三郎」 金三郎拝→鵜飼様	(生前)	堅切紙/(封筒共)・1通	D-6-76
(書状、石川国次郎其御地に罷出の節約申上候工夫の件等に付) * (封筒表書)「佐州 鵜飼郁次郎様御親展」[「三条町渡辺幸平内 長井條助拜」]/(封筒貼紙)「大川津村 高橋土木営場詰 大野雄三郎」 長井條助拜→鵜飼君玉座下	(生前)9月1日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-86
(書状、佐渡出築の品運送高値のため見合の風聞に付伺) 夷新町中田金三郎→原黒村鵜飼大君様	(生前)3月18日	横切継紙・1通	D-6-88
(書状、御約定の粗朶本月だけは調え兼ね候に付) * (封筒表書)「原黒村 鵜飼大君 中田金三郎拜」[「より夷新町」] 中田金三郎拝→鵜飼大君	(生前)9月22日	堅紙/(封筒共)/「桃色罫紙(11行)/版心なし」・1通	D-6-90
(書状、今回五十里町児玉君より130円余り手金遣わしくれ候ゆえ船積入の分代価貴君にて御世話願) 近藤甚作拜→鵜飼郁次郎様貴下	(生前)旧6月29日	横切紙・1通	D-6-121
(書状、児玉君支配人味噌屋到着次第金銭支払願) 甚作拜→鵜飼郁次郎様	(生前)3月20日	堅切紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	D-6-125
(郵便葉書、明治33年6月～明治34年9月会費2円55銭請求書) 東京市本郷六丁目五番地東京人類学会事務所(印「人類学会印」)→佐渡明治村大字原黒九鵜飼郁次郎殿	(明治36年)5月30日	葉書/印刷物(謄写版)・1通	E-146
(郵便葉書、明治33年5月～明治34年9月会費金2円55銭送金願) (印「東京市本郷区本郷六丁目五番地東京人類学会事務所」)→佐渡国明治村大字原黒九鵜飼郁次郎殿	明治36年7月23日	葉書/印刷物(謄写版)・1通	E-167
(書状、奈良東大寺の仏像の儀御依頼失念に付詫状) * (封筒表書)「新潟県佐渡国加茂郡明治村 鵜飼郁次郎様親展」[「京都市上京区寺町通今出川上ル 富田斎純拜」] 富尾拜→鵜飼様貴下	(明治37年)3月19日	横切継紙/(封筒共)・1通	D-6-6
鵜飼家書翰帖(W-1～7卷子本書翰差出人覚) * コピー	(昭和期)	四六判/ステープラー錆汚損・1冊	E-290

1. 鵜飼家 / 4. 鵜飼郁次郎 / 7. 金銭貸借

金円借用証書(金40円借用に付) 加茂郡原黒村鵜飼郁次郎(印墨消)→同郡同村藤井熊太郎殿	明治16年12月30日旧12月2日	縦紙/1銭収入印紙4枚貼付/茶色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-3-2-2
金子借用証書(金550円借用に付) * (鵜飼郁次郎署名脇後筆)「二十年五月十日消印(印)」 加茂郡原黒村鵜飼郁次郎(印墨消)→羽茂郡松ヶ崎修理新次郎殿	明治17年12月2日	縦紙/青色罫紙(12行)/(版心)「新潟県管下」・1通	T-3-2-13
金借用証書(金250円借用に付) * (奥書)「戸長三国五郎次」/(墨書)「十九年二月十二日消印」 加茂郡原黒村四拾六番地金借用人鵜飼郁次郎(印墨消)・同郡夷町六拾貳番地請人佐野倅平次(印墨消)・同郡長畝村八十四番地請人佐藤市之丞(印墨消)→雑太郡相川下戸町幅野長蔵殿	明治18年7月18日	半/2銭収入印紙4枚並びに1銭収入印紙1枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-3-2-1
金銭判取帳 賀(マ)茂郡原黒邑鵜飼郁次郎	明治19年1月吉日～明治22年1月	横半・1冊	T-4-3
金借用証書(金50円借用に付) * (後筆)「二十年二月八日石塚ヨリ受取消印」 加茂郡原黒村金借用人鵜飼郁次郎(印墨消)→雑太郡中興村植田五之八殿	明治19年3月1日	縦紙/2銭証券印紙2枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-3-2-12
金借用証券(金20円借用に付) * (後筆)「二十三年二月六日消印」 加茂郡原黒村借用主鵜飼郁次郎(印墨消)→雑太郡中興村植田五之八殿	明治19年7月22日	縦紙/本文にT-3-2-4-2貼付/2銭収入印紙1枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-3-2-4-1
証(金100円受取に付) * (奥書)「二十三年一月廿三日消印」 鵜飼郁次郎(印墨消)→三国五郎次殿	明治21年1月20日	横切紙/T-3-2-4-1上に貼付・1通	T-3-2-4-2
金借用証書(金60円借用に付) * (朱書)「二十三年五月十二日消印」 加茂郡原黒村鵜飼郁次郎(印墨消)→同郡住吉村近藤甚作殿	明治20年10月6日	縦紙/1銭収入印紙2枚並びに2銭収入印紙1枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-3-2-3
金借用証書(金100円借用に付) * (朱書)「二十一年二月廿二日消印」 加茂郡原黒村鵜飼郁次郎(印墨消)→羽茂郡松ヶ崎村修理新次郎殿	明治21年11月2日	縦紙/1銭証券印紙6枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-3-2-11
金借用証書(金100円借用に付) * (朱書)「明治貳拾四年五月十五日消印」 加茂郡原黒村鵜飼郁次郎(印墨消)→同郡同村志渡(マ)摩清十郎殿	明治22年1月24日	縦紙/2銭収入印紙3枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-3-2-5
金借用証書(金150円借用に付) * (朱書)「二十三年三月十一日消印」 加茂郡明治村大字原黒鵜飼郁次郎(印墨消)→羽茂郡松ヶ崎村修理新次郎殿	明治22年8月1日	縦紙/5銭証券印紙1枚並びに2銭証券印紙2枚貼付/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-3-2-9
新設ノ道筋無効ノ理由書 * (奥書)「右菊池小市(印)」 加茂郡明治村鵜飼郁次郎(印)→加茂郡吾湯村地主惣代梅谷主平殿	明治22年9月30日	半/青色罫紙(12行)/版心なし・1冊	T-3-2-14

新設ノ道筋無効ノ理由書 * (奥書)「加茂郡吾湯湯上田野沢正明寺組合役場(印)」 明治村鶴飼郁次郎(印)→湯上田ノ沢正明寺吾湯村組合村長谷五郎左衛門殿	明治22年9月30日	半/青色罫紙(12行)/版心なし・1冊	T-3-2-15
金借用証書(金150円借用に付) * (朱書)「二十五年三月二十八日消印」 東京麹町区一番町拾五番地寄留佐渡国加茂郡明治村鶴飼郁次郎(印墨消)→佐渡国羽茂郡松ヶ崎村修理新次郎殿	明治24年1月5日	罫紙/5銭証券印紙1枚並びに1銭証券印紙4枚貼付/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-3-2-6
(一括袋) * (袋上書)「明治二十四年八月(第二議會出立前) 出納帳記及受領証類 鶴飼」 鶴飼	明治24年8月	袋/T-3-2-21~27一括・1点	T-3-2-21-1
二十五年八月清田ヨリ預リ金支払帳	(明治)25年8月	半/青色罫紙(12行)/版心なし・1冊	T-3-2-21-2
明治二十五年十月浅井病院入院中勘定	(明治)25年10月)	罫紙/青色罫紙(10行)/版心なし/冊子の一部カ・1通	T-3-2-22
すへ江送金控		半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-3-2-23
記(支出書上)		横切紙・1通	T-3-2-24
記(シベリヤ移民創立醸金2円受取に付) 開□□□→鶴飼郁次郎殿	(明治)26年5月18日	横切紙・1通	T-3-2-25
(金銭書付) 桜郷軒「印」東京市芝区桜田本郷町桜郷軒」	明治26年3月19日	横切紙・1通	T-3-2-26
金左衛門ヨリ借入金支払途		横長半・1冊	T-3-2-27
金借用証書(金500円借用に付) * (朱書)「二十五年三月二十八日消印」 加茂郡明治村借用主鶴飼郁次郎(印墨消)・雑太郡真野村証人羽生英三(印墨消)・同郡畑野村証人本間村蔵(印墨消)→雑太郡畑野村渡邊金六殿	明治24年8月28日	罫紙/5銭証券印紙4枚貼付/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-3-2-8
金借用証書(金1300円借用に付) * (奥印)「相川区裁判所湊出張所之印」/(奥書)「右修理新次郎(印)」/(朱書奥書)「登記掛[印消印「相川区裁判所湊出張所之印」]」、(朱書)「明治廿九年参月五日取消候[印「裁判所消印」]」 加茂郡明治村鶴飼郁次郎(印墨消)→羽茂郡松ヶ崎村修理新次郎殿	明治25年3月26日、(朱書奥書)明治25年3月28日、(再奥書)明治29年3月4日	半/5銭印紙7枚と2銭証券印紙並びに1銭証券印紙1枚ずつ貼付/青色罫紙(12行)/版心なし・1冊	T-3-2-7
金員預り証書(金158円70銭6厘預に付証書) * 控 加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎→夷町佐の講事支配人伊藤勝蔵殿・市橋藤蔵殿	明治25年10月10日	罫紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-3-2-10
(袋) * (袋上書)「屋敷掛諸切符」		袋/本紙なし・1点	T-3-2-20
金銭判取帳 佐渡郡明治村鶴飼郁次郎	明治32年1月吉日	横半半・1冊	T-4-4-1
金銭判取帳 佐渡郡明治村鶴飼郁次郎	明治34年2月15日	横半半・1冊	T-4-5
役場納高控 鶴飼	明治39年旧3月ヨリ	横半半・1冊	T-4-4-2
米取立帳 鶴飼	明治40年旧8月吉日	横半半/表紙に紙縷が通されている/綴じ紐に札結付・1冊	T-4-6
当座控 石川彦五郎	明治41年旧7月25日	横半半・1冊	T-4-7

1. 鶴飼家 /4. 鶴飼郁次郎 /7. 金銭貸借

買物帳 酒田屋	明治41年旧8月	横半半・1冊	T-4-8
記(総額金252円人別書上) 信越鉄道会社元常務委員寺埜至[印「寺埜」]→鶴飼郁次郎殿	12月28日	横切継紙・1通	D-6-134

1. 鶴飼家 /4. 鶴飼郁次郎 /8. 諸届・証書

(袋) * (袋上書)「後夫入籍戸主換願書改名願書」 鶴飼郁次郎	(明治16年カ)	袋/本紙なし・1点	T-3-2-19
第一号修業証書(尋常小学校第二学年課程修業に付) 新潟県加茂郡村立明治尋常小学校→新潟県平民鶴飼マツ明治十九年一月生	明治28年3月31日	堅紙/「金澤活版所印刷」用紙・1通	T-3-2-28
明治貳拾八年十一月調製第一区立木目標帳(孫兵衛後18口並びに治右衛門後8口) *表紙のみ	(明治28年11月)	半/青色罫紙(12行)/版心なし・1冊	T-4-2-1
質疑(立木売買契約に付)		半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-4-2-2
明治二十八年十月調製第叁区立木目標帳(旧鉢屋持10口) 売渡人鶴飼郁次郎(印)・買受人市橋重次郎(印)	明治29年1月3日	半/青色罫紙(12行)/版心なし・1冊	T-4-2-3
明治廿八年十月調製第貳区立木目標帳(治右衛門後8口並びに孫兵衛後12口) 売渡人鶴飼郁次郎(印)・買受人市橋重次郎(印)	明治29年1月3日	半/青色罫紙(12行)/版心なし・1冊	T-4-2-4
明治廿八年十月調製第壹区立木目標帳(平吉前6口、平吉後4口、中尾崎8口) 売渡人鶴飼郁次郎(印)・買受人市橋重次郎(印)	明治29年1月3日	半/青色罫紙(12行)/版心なし・1冊	T-4-2-5
(明治30年11月24日水害義捐金願許可) 佐渡郡長吉屋雄一[印「新潟県佐渡郡長吉屋雄一」]→明治村鶴飼郁次郎	明治30年12月4日	堅紙/蒟蒻版/赤色罫紙(12行)/版心なし/「新潟県佐渡郡役所」用紙・1通	F-19
(袋) * (袋上書)「三十年十二月二十五日限 塚本兼松証書(朱書)「三十一年一月十八日受取済」」	(明治)30年12月25日	袋/本紙なし・1点	T-3-2-18
(封筒) * (封筒表書)「三十三年一月十八日勘定済 川原田和吉日録手紙類 (朱書)「三十二年」」	(明治)33年1月18月	封筒/本紙なし・1点	T-3-2-17
(在籍証明関係書類綴)		綴/T-3-2-16-1~2紙綴一綴・1綴	T-3-2-16
(在籍証明願書並びに委任状雛形)		堅紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-3-2-16-1
松田君より聞事(証書類作成の心得に付)		堅紙・1通	T-3-2-16-2

1. 鶴飼家 /4. 鶴飼郁次郎 /9. 経営書類

(一括紐) * (紐紙札)「山林」		紐/T-4-1-2~28紐一括・1点	T-4-1-1
明治廿九年一月締結立木売買約定書写 * (裏表紙見返奥書)「越中射水郡新湊字放生津町 市橋代人 布目七郎右衛門殿」 加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎→同郡内海府村大字鷺崎市橋重次郎殿	明治29年1月3日	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-4-1-2

受領証(立木売渡代金第2期分1279円12銭5厘受領証) *写 佐渡郡明治村鶴飼郁次郎・不在ニ付代印北見龍蔵・証人石川弥八→全郡内海府村市橋重次郎殿代人布目七郎右衛門越中国射水郡新湊字放生津町	明治29年8月8日	縦紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-4-1-3
立木売買交換証 * (端書)「岸野草案」		縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-4
通知書(立木売買契約書附属目標帳第1区分代金皆納により立入承認に付) 鶴飼郁次郎・代理北見龍蔵→吾潟村菊池平吉殿	明治29年3月23日	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-5
受領証(売買交換約定書附属目標帳第3区内旧鉢屋持10番口立木180本代金130円55銭に付) 加茂郡明治村鶴飼郁次郎・不在ニ付代印北見龍蔵→同郡内海府村市橋重次郎殿代理同郡吾潟村菊池平吉殿	明治29年3月23日	縦紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-4-1-6
立木売買ニ付附随約定書 加茂郡内海府村大字鷺崎買受人市橋重次郎(印)・同郡明治村大字原黒売渡人鶴飼郁次郎(印)	明治29年1月3日	縦紙/1銭証券印紙1枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-7
立木売買ニ付交換証 * 草案カ		縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-8
(山林立木代金支払日に付通知書) * 草案 加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎→同郡内海府村大字鷺崎市橋重次郎殿	明治29年1月3日	縦紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-4-1-9
(一括袋) * (抹消袋上書)「明治式拾八年十月調製 山林立木見積口別案内図」/(袋朱書上書)「丁子屋受取」		袋/T-4-1-10-2~8一括・1点	T-4-1-10-1
(一括郵便封筒) 小倉青木永太郎→明治村鶴飼郁次郎様	(明治29年2月11日消印)	封筒/T-4-1-10-2-2~3一括・1点	T-4-1-10-2-1
(書状、受領証送付通知) 永太郎→鶴飼郁次郎様	(明治28年)旧12月27日	横切紙・1通	T-4-1-10-2-2
領収証(金345円受取に付) 松ヶ崎修理新次郎[印]→明治村鶴飼郁次郎殿	明治29年2月	縦紙/「修理用箋」便箋/1銭証券印紙1枚貼付・1通	T-4-1-10-2-3
(金銭書付)		縦紙/2枚一組/包紙再利用カ・1通	T-4-1-10-3
(一括郵便封筒) * (封筒表書)「二十九年一月二十七日到着」/(封筒表書朱書)「丁子や受取」 小倉村青木永太郎→加茂郡明治村鶴飼郁次郎様	(明治)29年1月27日	封筒/T-4-1-10-4-2~3一括・1点	T-4-1-10-4-1
(書状、昨日受領証受取に付) 青木永太郎→鶴飼郁次郎様	(明治29年)1月25日	横切紙/T-4-1-10-4-3を巻込・1通	T-4-1-10-4-2
記(金1000円受取に付) 松ヶ崎村修理新次郎[印]→鶴飼郁次郎殿使人伊吉	明治29年1月24日	横切紙/T-4-1-10-4-2に巻込・1通	T-4-1-10-4-3
(書状、封金受取通知) * (封筒表書)「封金預り手紙 使喜平 二十九年一月二十二日 鶴飼郁次郎様御返事」「青木永太郎」 青木永太郎→鶴飼郁次郎様	(明治)29年1月22日	横切継紙/(封筒共)・1通	T-4-1-10-5
(書状、小倉村宗三郎方より伊吉を以て金1000円受取に付通知) * (封筒表書)「二十九年一月二十七日到着 明治村 鶴飼郁次郎様親展」「松ヶ崎村 修理新次郎様」/(封筒表書朱書)「受取」 修理新次郎様→鶴飼郁次郎様貴下	(明治28年)旧12月12日	横切継紙/(封筒共)・1通	T-4-1-10-6

1. 鶴飼家 / 4. 鶴飼郁次郎 / 9. 経営書類

(郵便葉書、過日御申越の件に付) 羽茂郡松ヶ崎修理新次郎→加茂郡明治村鶴飼郁次郎様	(明治29年1月23日消印)	葉書・1通	T-4-1-10-7
(一括郵便封筒) * (封筒表書)「二月十日落手 電信郵便ニ出ス」/(封筒表書朱書)「受取人」 松ヶ崎修理庄吉→原黒村鶴飼郁次郎様	(明治)29年2月9日	封筒/T-4-1-10-8-2~3一括・1点	T-4-1-10-8-1
(書状、青木様使伊吉より金345円33銭3厘受取通知) 修理庄吉→鶴飼郁次郎様	(明治)29年2月9日	横切継紙・1通	T-4-1-10-8-2
(松ヶ崎丁子や行き金345円33銭3厘受領証) 小倉青木永太郎[印「久一」]→ハラ黒鶴飼郁次郎殿	(明治28年)旧極月25日	横切紙・1通	T-4-1-10-8-3
受領証(吾湯村字青山山林立木売渡の入札保証金100円並びに入札保証書1通受取に付) 加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎→同郡内海府村大字鷺崎市橋重次郎殿	明治28年12月16日	縦紙/赤色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-4-1-11
(代金支払前に立木伐採に付約定書) 加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎→同郡内海府村大字鷺崎市橋重次郎殿	明治29年1月3日	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-12
預り証(金1279円12銭5厘預に付) 加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎(印墨消)→同郡内海府村大字鷺崎市橋重次郎殿	明治29年1月3日	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-13
受領証(吾湯村字青山山林立木売渡の入札保証金100円並びに入札保証書1通受取に付) 加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎(印墨消)→同郡内海府村大字鷺崎市橋重次郎殿	明治28年12月16日	縦紙/赤色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-4-1-14
受領証(本年1月3日契約の立木売渡代金第1期分1279円12銭5厘受取に付) 加茂郡明治村鶴飼郁次郎・不在ニ付代印北見龍蔵・同郡同村証人石川弥八→同郡内海府村市橋重次郎殿・代人越中射水郡新港字放生津町布目七郎右衛門殿	明治29年3月23日	縦紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-4-1-15
受領証(本年1月3日契約の立木売渡代金第3期分残額1148円57銭5厘受取に付) 佐渡郡明治村鶴飼郁次郎・不在ニ付代印北見龍蔵→全郡内海府村市橋重次郎殿	明治29年6月1日	縦紙/青色罫紙(12行)/版心なし・1通	T-4-1-16
山林立木売買仮約定書 加茂郡明治村大字原黒売渡人鶴飼郁次郎(印墨消)・同郡内海府村大字鷺崎買受人市橋重次郎(印墨消)	明治28年12月17日	半/青色罫紙(12行)/版心なし・1冊	T-4-1-17
(堅紙綴)		綴/T-4-1-18-1~8紙綴一綴・1綴	T-4-1-18
山林立木売買仮約定書 * (朱書端書)「写」 加茂郡明治村大字原黒売渡人鶴飼郁次郎・同郡内海府村大字鷺崎買受人市橋重次郎	明治28年12月17日	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-4-1-18-1
立木売買ニ付付随約定書 * 草案カ 加茂郡内海府村大字鷺崎買受人市橋重次郎→同郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎殿		半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-4-1-18-2
山林立木売渡証 売渡人鶴飼郁次郎→市橋重次郎殿		縦紙・1通	T-4-1-18-3
金借用証(加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎所有吾湯村字青山1829番内の樹木を質として金1279円12銭5厘無利子借用に付証書) * 草案		半・1冊	T-4-1-18-4
金円借用証(加茂郡明治村鶴飼郁次郎所有吾湯村字北川内5番内の樹木を質として金1279円12銭5厘無利子借用に付) * 草案カ		縦紙・1通	T-4-1-18-5

金借用証(加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎所有同郡吾湯村字青山1834番内の樹木を質として金1279円12銭5厘無利子借用に付) *草案カ		縦紙・1通	T-4-1-18-6
仮約定書(鶴飼郁次郎所有加茂郡吾湯村山林6筆の樹木売渡に付約定書草案)		半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-4-1-18-7-1
交換約定書(加茂郡明治村大字原黒鶴飼郁次郎所有同郡吾湯村字青山並びに字北川内の樹木売渡に付約定書) *草案		半/第2丁にT-4-1-18-7-2-2貼付/第1丁に追加記入指示の別紙貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-4-1-18-7-2-1
添約定書(加茂郡吾湯村字青山並びに字北河内合計6筆の山林立木代金払渡に付約定書) *草案 売渡人―・買受人―→鶴飼郁次郎殿		横切紙/T-4-1-18-7-2-1第2丁に貼付・1通	T-4-1-18-7-2-2
山林立木買受約定書		縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-18-7-3
質疑要件		半・1冊	T-4-1-18-8
受取書(山林立木代金の内金100円受取に付) 鶴飼郁次郎・不在ニ付代印北見龍蔵(印)→市橋重次郎殿	明治29年5月14日	縦紙/1銭証券印紙1枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-19
通知書(立木売買契約書附属目標帳第2区分代金皆納により立入承認に付) 鶴飼郁次郎・不在ニ付代印北見龍蔵→吾湯村所有山林見廻人菊池平吉殿	明治29年8月8日	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-20
通知書(立木売買契約書附属目標帳第3区分代金皆納により立入承認に付) 鶴飼郁次郎・不在中代理北見龍蔵→吾湯村所有山林見廻人菊池平吉殿	明治29年6月1日	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-21
立木売買ニ付交換証 加茂郡内海府村大字鷺崎買受人市橋重次郎(印)・同郡明治村大字原黒売渡人鶴飼郁次郎(印)	明治29年1月3日	半/10銭証券印紙7枚と5銭証券印紙6枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-4-1-22
特別頼談約定書(鉄道用材請負の松丸太不足により第2区における伐採承認願) *草案カ 佐渡郡内海府村市橋重次郎・越中国射水郡新湊字保(マ)生津町証人布目七郎右衛門→同郡明治村鶴飼郁次郎殿	明治29年7月17日	半/青色罫紙(10行)/版心なし・1冊	T-4-1-23
受領証(金900円受領証) *写カ 佐渡郡明治村鶴飼郁次郎・不在ニ付代印北見龍蔵→同郡内海府村市橋重次郎殿代人越中射水郡新湊字放生津町布目七郎右衛門殿	明治29年7月19日	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-24
受領証(本年1月3日契約の立木売渡代金第3期分の内675円92銭受取に付) 佐渡郡明治村鶴飼郁次郎(印)・不在ニ付代印北見龍蔵→同郡内海府村市橋重次郎殿代人越中国射水郡新湊字放生津町布目七郎右衛門殿	明治29年6月1日	縦紙/1銭証券印紙1枚貼付/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-25
受領証(金900円受取に付) 佐渡郡明治村鶴飼郁次郎(印)・不在ニ付代印北見龍蔵→同郡内海府村市橋重次郎殿代人越中射水郡新湊字放生津町布目七郎右衛門殿	明治29年7月19日	縦紙/青色罫紙(10行)/版心なし・1通	T-4-1-26

1. 鵜飼家 /4. 鵜飼郁次郎 /9. 経営書類

受領証(本年1月3日契約の立木売渡代金第3期分の内 675円92銭受取に付) 明治村鵜飼郁次郎・不在ニ付代印 北見龍蔵→内海府村市橋重次郎殿代人越中射水郡新湊字放 生津町代人布目七郎右衛門殿	明治29年6月1日	罫紙/青色罫紙 (10行)/版心な し・1通	T-4-1-27
明治廿三年三拾号判決謄本(新潟県佐渡国加茂郡岩 首村大字蛸本間八十八外15名代兼同所6番戸平民 農原告小森平治、同所平民原告仲村円蔵、同県同国 雑太郡相川町大字四丁目46番戸平民代言人右仲村 円蔵訴訟代理人中島吉次郎、同県同国加茂郡明治 村大字下久知1番戸平民農被告本間本蔵外198名、 同国雑太郡相川町大字四丁目38番戸平民代言人訴 訟代理人柄澤寛の地所所有権妨害解除訴訟判決に 付謄本写) * (奥書)「新潟地方裁判所相川支部書記 丹羽 弘印」 新潟地方裁判所相川支部裁判長判事陶山榮吉・判事 高橋定一・判事根本忠清	明治24年3月31日、(奥 書)明治24年4月20日	半・1冊	T-4-1-28

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

(一括封筒) * (封筒表書)「留守宅会計報告書 小池龍蔵」/ (封筒表書朱書)「佐渡関係重雄書類」		封筒/M-2-2~ 52一括・1点	M-2-1
昭和拾式年度作徳米報告書 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊 保作(印「渡邊」)	昭和13年2月22日	A5判/表紙と 第1丁の間に M-2-2-2~3挟 込・1冊	M-2-2-1
(昭和12年度総所得額、所得税総額、本県より生ずる 所得額書付)		B5判/赤色罫 紙(12行)/版心 なし/「新潟県 佐渡郡河崎村 役場」用紙・1 通	M-2-2-2
(書状、畑地現状に付報告並びに同封写真に付) * 便 箋断簡		小片(22.0× 8.7)・1通	M-2-2-3
(一括封筒) * (封筒表書)「佐渡 昭和十年度収支表」	(昭和10年度)	封筒・1点	M-2-3-1
記(昭和10年12月分収支報告書) 小池潜蔵(印「小池」)・ 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	昭和11年1月	小片(15.1× 21.4)/M-2-3- 2-1~4糊付一 括・1通	M-2-3-2-1
記(原黒消防制、下久知沖田割、吾潟地価割、住吉寺ノ 沢江潟割書付) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜 飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)11年1月	小片(15.1× 21.4)・1通	M-2-3-2-2
記(支出の部) 小池潜蔵→鵜飼様		小片(15.1× 21.4)・1通	M-2-3-2-3
記(1月分支出勘定割) 小池潜蔵→鵜飼様	(昭和)11年1月	小片(15.1× 21.4)・1通	M-2-3-2-4
記(昭和10年9月分収支報告書) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜 飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和10年9月)	小片(15.1× 21.4)・1通	M-2-3-3
記(昭和10年10月分収支報告書) 小池潜蔵(印「小池」)・ 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)10年11月	小片(15.1× 21.4)・1通	M-2-3-4
記(昭和10年8月分収支報告書) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜 飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和10年8月)	小片(15.1× 21.4)・1通	M-2-3-5
記(昭和10年7月分収支報告書) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜 飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和10年)7月	小片(15.1× 21.4)/M-2-3- 6-1~2糊付一 括・1通	M-2-3-6-1

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

記(昭和10年7月分支払の部) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和10年7月)	小片(15.1×21.4)・1通	M-2-3-6-2
記(昭和10年6月分収支報告書) 小池潜蔵(印「小池」)→鵜飼様	(昭和)10年7月5日	小片(15.1×21.4)/M-2-3-7-1~2糊付一括・1通	M-2-3-7-1
記(昭和10年6月分支払の部) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)10年7月5日	小片(15.1×21.4)・1通	M-2-3-7-2
記(昭和10年5月分収支報告書) 小池潜蔵(印「小池」)→鵜飼様	(昭和)10年6月5日	小片(15.1×21.4)/M-2-3-8-1~2糊付一括・1通	M-2-3-8-1
記(昭和10年5月分支払分報告書) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)10年6月5日	小片(15.1×21.4)・1通	M-2-3-8-2
(月末収支清算書綴)		綴/M-2-3-9-1~3一括・1綴	M-2-3-9
記(月末収支精算書収入の部) 小池潜蔵(印「小池」)→鵜飼様	(昭和)10年5月19日	小片(15.1×21.4)・1通	M-2-3-9-1
記(月末収支精算書支払の部) 小池潜蔵(印「小池」)→鵜飼様	(昭和)10年5月19日	小片(15.1×21.4)/3枚一組・1通	M-2-3-9-2
記(月末収支精算書差引表) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)10年5月19日	小片(15.1×21.4)・1通	M-2-3-9-3
記(昭和10年1月分支払の部) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)10年2月13日	小片(15.1×21.4)/M-2-3-10-1~3糊付一括・1通	M-2-3-10-1
記(蔵修繕及台所建築特別会計収入の部) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)10年2月13日	小片(15.1×21.4)・1通	M-2-3-10-2
記(蔵修繕及台所建築特別会計支払の部) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鵜飼様	昭和10年2月13日	小片(15.1×21.4)/2枚一組・1通	M-2-3-10-3
報告書(昭和九年度作徳米総合計) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鵜飼重雄殿	昭和10年4月29日	B5判/便箋/2枚糊付・1通	M-2-4
(書状、鵜飼重雄逝去弔辞) * (封筒表書)「渋谷区向山町七番地 鵜飼家葬儀委員長殿」「東京市淀橋区百人町二丁目六二番地 司法保護事業 齊修会 主事 福村芳英 電話四谷(35)一九五六番」東京市淀橋区百人町二丁目六二番地司法保護事業齊修会→鵜飼家葬儀委員長殿	昭和14年11月19日	横切紙/(封筒共)/封筒活版/封筒破損甚大・1通	M-2-5
(石鏃並びに石器出土地書付)		B5判/便箋/2枚一組・1通	M-2-6
五月分計算表(損益計算書) * (封筒表書)「渋谷区向山町七 鵜飼重雄殿」「東京市深川区平久町二丁目一番地 昭和化学株式会社 電話本所(73)五七六三番 振替東京九〇四四番」昭和化学株式会社(印「□田」)	(昭和)14年5月31日(昭和14年6月5日消印)	大判(32.4×21.1)/(封筒共)/封筒活版・1通	M-2-7
領収証書(昭和7年度第1期租税第3種所得税金375円8銭に付) 東京市芝区役所→芝区高輪北町四八番地鵜飼重雄殿	(昭和7年7月20日領収印)	縦紙/活版・1通	M-2-8
領収証書(昭和7年度1期府税、市税金118円51銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鵜飼重雄)	(昭和7年7月20日領収印)	縦紙/活版・1通	M-2-9

1. 鶴飼家 /5. 鶴飼重雄 /1. 経営書類

欠席届(昭和12年(ワ)第858号事件証人出頭病欠に付) *M-2-22と同一 神奈川県逗子町小坪湘南サナトリウム鶴飼重雄→東京民事地方裁判所御中	昭和14年	縦紙・1通	M-2-10
領収証書(昭和7年度第2期府税、市税金146円27銭に付) *宛名記載なし 東京市芝区役所→芝区(高輪北町脱カ)四八番地	(昭和7年11月1日領収印)	縦紙/活版・1通	M-2-11
記(昭和9年度畑作合及芋穴貸賃収入書) 小池潜蔵(印「小池」)・鶴飼角次(印「鶴飼」)・渡辺保作(印「渡邊」)→鶴飼様	(昭和9年)	小片(15.1×21.3)/2枚一組・1通	M-2-12
(書状、叔父様の計報に接しての所感に付) *後欠		B5判/便箋/2枚糊付・1通	M-2-13
領収証書(昭和7年度第3期府税、市税金146円27銭に付) *宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鶴飼重雄)	(昭和8年1月23日領収印)	大判(32.4×21.1)/M-2-14-1~2折込一括/活版・1通	M-2-14-1
領収証書(昭和7年度第3期府税、市税金13銭に付) *宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鶴飼ちよ)	(昭和8年1月23日領収印)	縦紙/活版・1通	M-2-14-2
昭和七年度収支決算報告第拾貳号 鶴飼留守宅小池龍蔵	昭和8年4月	A5判/表紙のみ・1通	M-2-15
(書状、反別による小作補助決定通知) *前後欠/M-2-19の前頁カ		菊判/便箋・1通	M-2-16
領収証書(昭和8年度第4期第3種所得税金40銭に付) 東京市芝区役所→高輪北町四八番地鶴飼千代殿	(昭和9年3月23日領収印)	小片(18.1×22.4)/M-2-17-1~4折込一括/活版・1通	M-2-17-1
領収証書(昭和8年度第4期府税、市税金17銭に付) *宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鶴飼千代)	(昭和9年3月23日領収印)	小片(18.1×22.4)/活版・1通	M-2-17-2
領収証書(昭和8年度第4期第3種所得税金427円39銭に付) 東京市芝区役所→高輪北町四八番地鶴飼重雄殿	(昭和9年3月23日領収印)	小片(18.1×22.4)/活版・1通	M-2-17-3
領収証書(昭和8年度第4期府税、市税金192円32銭に付) *宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鶴飼重雄)	(昭和9年3月23日領収印)	小片(18.1×22.4)/活版・1通	M-2-17-4
七月分計算表(損益計算書) * (封筒表書)「渋谷区向山町七 鶴飼重雄殿」「東京市深川区平久町二丁目一番地 昭和化学株式会社 電話本所(73)五七六三番 振替東京九〇四四番」 昭和化学株式会社(印「□□□」)	(昭和)14年7月31日	大判(32.4×21.1)/(封筒共)/封筒活版・1通	M-2-18
(書状、反別による小作補助決定通知) *前後欠/M-2-16の次頁カ 角次		菊判/便箋・1通	M-2-19
(書状、御依頼の紙片紛失に付) * (端裏書)「八月十四日」/(封筒表書)「東京市渋谷区玉川電気会社 鶴飼常務様」「山梨県 総本山身延久遠寺奥より 電話身延山二番 事務局用 三番 一般用 四番 大奥用 振替口座東京老〇式四番」 身延日倫→鶴飼常務様侍史	(昭和9年)8月14日	横切継紙/(封筒共)/封筒活版・1通	M-2-20
(郵便封筒) 東京市深川区平久町二丁目一番地昭和化学株式会社→渋谷区向山町七鶴飼重雄殿	(昭和14年10月8日消印)	封筒/本紙なし/活版・1点	M-2-21
欠席届(昭和12年(ワ)第858号事件証人出頭病欠に付) *M-2-10と同一 神奈川県逗子町小坪湘南サナトリウム鶴飼重雄→東京民事地方裁判所御中	昭和14年	縦紙・1通	M-2-22
(陸軍3等主計任命状) 内閣総理大臣正二位勲一等侯爵西園寺公望宣→陸軍二等計手鶴飼重雄	明治45年2月16日	縦紙・1通	M-2-23

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

(封筒) * (封筒表書)「税 昭和8年度」	(昭和8年度)	封筒/本紙なし /破損甚大・1点	M-2-24
(書状、原黒の消防寄付金額に付伺) * 前後欠/M-2-34の一部カ		菊判/便箋・1通	M-2-25
領収証書(昭和8年度第1期第3種所得税金427円41銭に付) 東京市芝区役所→高輪北町四八番地鵜飼重雄殿	(昭和8年7月31日領収印)	小片(17.5×21.2)/M-2-26-1～5折込一括/活版・1通	M-2-26-1
領収証書(昭和8年度第1期府税、市税金200円87銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鵜飼重雄)	(昭和8年7月31日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-26-2
領収証書(昭和8年度第1期第3種所得税金42銭に付) 東京市芝区役所→高輪北町四八番地鵜飼千代殿	(昭和8年7月31日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-26-3
領収証書(昭和8年度第1期府税、市税金19銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鵜飼千代)	(昭和8年7月31日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-26-4
領収証書(昭和8年度第1期乙種資本利子税金1円39銭に付) 東京市芝区役所→高輪北町四八番地鵜飼重雄殿	(昭和8年9月2日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-26-5
領収証書(昭和8年度第2期第3種所得税金427円39銭に付) 東京市芝区役所→高輪北町四八番地鵜飼重雄殿	(昭和8年10月21日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-27
領収証書(昭和8年度第2期府税、市税金183円77銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鵜飼重雄)	(昭和8年10月21日領収印)	小片(17.5×21.2)/M-2-28-1～3折込一括/活版・1通	M-2-28-1
領収証書(昭和8年度第2期第3種所得税金40銭に付) 東京市芝区役所→高輪北町四八番地鵜飼千代殿	(昭和8年10月21日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-28-2
領収証書(昭和8年度第2期府税、市税金16銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鵜飼千代)	(昭和8年10月21日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-28-3
領収証書(昭和13年度第4期府税、市税26銭に付) 東京市渋谷区役所→鵜飼千代殿	(昭和14年3月22日領収印)	小片(17.8×15.2)/活版・1通	M-2-29
領収証書(昭和8年度第3期第3種所得税金40銭に付) 東京市芝区役所→高輪北町四八番地鵜飼千代殿	(昭和9年1月23日領収印)	小片(17.5×21.2)/M-2-30-1～4折込一括/活版・1通	M-2-30-1
領収証書(昭和8年度第3期府税、市税金17銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鵜飼千代)	(昭和9年1月23日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-30-2
領収証書(昭和8年度第3期第3種所得税金427円39銭に付) 東京市芝区役所→高輪北町四八番地鵜飼重雄殿	(昭和9年1月23日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-30-3
領収証書(昭和8年度第3期府税、市税金192円32銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鵜飼重雄)	(昭和9年1月23日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-30-4
記(昭和9年9～10月分収入報告書) 小池潜蔵(印「小池」)・渡邊保作(印「渡邊(マ)」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)→鵜飼様	(昭和)9年10月5日	小片(15.1×21.5)/M-2-31-1～6クリップ並びに糊付一括・1通	M-2-31-1

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

記(昭和9年9～10月分支出) 小池潜蔵(印「小池」)・渡邊保作(印「渡邊(マ)」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)→鵜飼様	(昭和)9年10月5日	小片(15.1×21.5)・1通	M-2-31-2
記(立木透精算報告書収入) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)9年9月13日	小片(15.1×21.5)・1通	M-2-31-3
記(8～9月分藤井吉松、菊地喜平、清十郎日当、競売者祝儀、立木買入祝儀、新屋立替贈金額書付) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	(昭和)9年9月13日	小片(15.1×21.5)・1通	M-2-31-4
記(昭和9年11～12月分収入) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	昭和10年1月10日	小片(15.1×21.5)・1通	M-2-31-5
記(昭和9年11～12月分支出) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊」)→鵜飼様	昭和10年1月10日	小片(15.1×21.5)/3枚一組・1通	M-2-31-6
(郵便封筒) 佐渡郡河崎村字原黒鵜飼角次拝→東京市渋谷区向山町七番地鵜飼千代様	(昭和13年12月)4日	封筒/本紙なし/破損甚大・1点	M-2-32
八月分計算表(損益計算書) * (封筒表書)「渋谷区向山町七 鵜飼重雄殿」東京市深川区平久町二丁目一番地 昭和化学株式会社 電話本所(73)五七六三番 振替東京九〇四四番 昭和化学株式会社(印「□田」)	(昭和)14年8月31日(昭和14年9月7日消印)	大判(32.4×21.1)/(封筒共)/封筒活版・1通	M-2-33
(書状、維慶像に関する記念金礼状受取並びに作徳米帳簿の整理完了に付報告) * 前欠/M-2-25の一部カ 小池龍蔵→鵜飼重雄様・御令閨様	1月14日	菊判/便箋・1通	M-2-34
(書状、先般御尋ねの出征の小作人の所属先等に付報告)		B5判/便箋/5枚一組/クリップ一括・1通	M-2-35
(一括封筒) * (封筒表書)「税 昭和五 六年」	(昭和5～6年)	封筒/M-2-36-2～10一括・1点	M-2-36-1
火災保険料仮領収証 東京市京橋区京橋式丁目式番地壱千代田火災保険株式会社[印「千代田火災保険株式会社印」]・取扱社員菊池幹(印「菊池」)→鵜飼重雄様	昭和14年5月3日	小片(14.8×17.0)/活版/3銭収入印紙貼付・1通	M-2-36-2
領収証書(昭和5年度第3期府税、市税金59円21銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(白金三光町鵜飼重雄)	(昭和6年1月23日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-36-3
領収証書(昭和5年度第4期第3種所得税金187円40銭に付) 東京市芝区役所→芝区白金三光町七一番地鵜飼重雄殿	(昭和6年3月23日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-36-4
領収証書(昭和6年度第3期第3種所得税金95円75銭に付) 東京市芝区役所→芝区白金三光町七一番地鵜飼重雄殿	(昭和7年1月22日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-36-5
領収証書(昭和5年度第4期府税、市税金59円21銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(白金三光町鵜飼重雄)	(昭和6年3月23日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-36-6
領収証書(昭和5年度第3期第3種所得税金187円40銭に付) 東京市芝区役所→芝区白金三光町七一番地鵜飼重雄殿	(昭和6年1月23日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-36-7
領収証書(昭和5年度第1期府税、市税金59円21銭に付) * 宛名記載なし 東京市芝区役所→(白金三光町鵜飼重雄)	(昭和5年7月26日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-36-8

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

領収証書(昭和6年度第3期府税、市税金30円24銭に付) *宛名記載なし 東京市芝区役所→(白金三光町鵜飼重雄)	(昭和7年1月22日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-36-9
領収証書(昭和5年度第1期第3種所得税金187円40銭に付) 東京市芝区役所→芝区白金三光町七一番地鵜飼重雄殿	(昭和5年7月26日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-36-10
(封筒) 佐渡夷港小池龍蔵→東京芝区高輪北町四八鵜飼重雄様	1月14日	封筒/本紙なし・1点	M-2-37
領収証書(昭和7年度第4期府税、市税金146円27銭に付) *宛名記載なし 東京市芝区役所→(高輪北町鵜飼重雄)	(昭和8年1月28日領収印)	小片(17.5×21.2)/活版・1通	M-2-38
(郵便封筒) 佐渡夷港小池竜蔵→東京府芝区白金三光町七一鵜飼重雄様御令閤尊下	4月20日	封筒/本紙なし・1点	M-2-39
(一括封筒) * (封筒表書)「所得決算書」		封筒/M-40-2~4一括・1点	M-2-40-1
通知書(昭和13年分第3種所得金額訂正に付) 幸橋税務署長司税官吉田信邦[印「幸橋税務署長印」]→芝区高輪北町四八鵜飼重雄殿・千代殿	昭和13年11月19日	小片(24.1×16.6)/M-2-40-2-1~14折込一括/活版・1通	M-2-40-2-1
昭和十一年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官窪谷直光[印「幸橋税務署長印」]→芝区高輪北町四八鵜飼重雄殿・ヨシ子殿	昭和11年6月10日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-2
昭和十年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官小栗銀三[印「幸橋税務署長印」]→芝区高輪北町四八鵜飼重雄殿	昭和10年6月10日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-3
通知書(昭和9年分第3種所得金額訂正に付) 幸橋税務署長司税官小栗銀三[印「幸橋税務署長印」]→芝区高輪北町四八鵜飼重雄殿	昭和9年8月20日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-4
昭和九年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官小栗銀三[印「幸橋税務署長印」]→芝区高輪北町四八鵜飼重雄殿	昭和9年6月11日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-5
昭和八年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官新敏雄[印「幸橋税務署長印」]→芝区高輪北町四八鵜飼重雄殿	昭和8年5月30日	小片(20.4×20.6)/活版・1通	M-2-40-2-6
昭和七年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官榎谷孝典[印「幸橋税務署長印」]→芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	昭和7年6月13日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-7
昭和六年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官古海忠之[印「幸橋税務署長印」]→芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	昭和6年6月10日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-8
昭和五年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官古海忠之[印「幸橋税務署長印」]→芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	昭和5年6月10日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-9
昭和四年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官長谷川安次郎[印「幸橋税務署長印」]→芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	昭和4年5月25日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-10
昭和三年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官伴野清[印「幸橋税務署長印」]→芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	昭和3年6月1日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-11

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

昭和二年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官伴野清[印「幸橋税務署長印」]→芝区白金三光町七一会社員鵜飼重雄殿	昭和2年6月10日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-12
大正十四年分第三種所得金額決定通知書 幸橋税務署長司税官伴野清[印「幸橋税務署長印」]→芝区白金三光町九五鵜飼重雄殿	(大正14年9月8日)	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-2-13
大正十五年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官伴野清[印「幸橋税務署長印」]→芝区白金三光町七一会社員鵜飼重雄殿	(大正15年8月25日)	小片(22.5×20.4)/活版/貼紙あり・1通	M-2-40-2-14
昭和十三年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 幸橋税務署長司税官鈴木憲三[印「幸橋税務署長印」]→芝区高輪北町四八鵜飼重雄殿・千代殿	昭和13年6月13日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-3
昭和十四年分第三種所得金額及乙種資本利子金額決定通知書 渋谷税務署長司税官山門熊雄[印「渋谷税務署長印」]→渋谷区向山町七鵜飼重雄殿・千代殿・よし殿	昭和14年6月10日	小片(22.5×20.4)/活版・1通	M-2-40-4
(一括封筒) 東京市芝区愛宕町二丁目一〇三番地幸橋税務署→芝区高輪北町四八鵜飼重雄殿		封筒/M-2-41-2~3一括/活版・1点	M-2-41-1
雑種財産売払書(新潟県佐渡郡河崎村吾湯青山西14大ノ2売払に付) 相川税務署長森□茂[印「相川税務署長印」]→東京市芝区高輪北町四八番地鵜飼重雄殿	昭和9年2月21日	堅紙/M-2-41-2-2貼付/黒色罫紙(13行)/版心なし/紙縹あり・1通	M-2-41-2-1
領収証書(土地払下代金9円に付) (印「日本銀行相川代理店」)(印「日本銀行相川代理店」)→東京市芝区高輪北町鵜飼重雄殿	昭和9年3月27日	小片(18.0×10.0)/M-2-41-2-1に貼付・1通	M-2-41-2-2
(本年分第3種所得金額申告書提出有無に付伺) 芝区愛宕町幸橋税務署[印「幸橋税務署□□(長印カ)」]→高輪北町四八鵜飼重雄殿	昭和13年4月27日	小片(24.2×16.9)/謄写版・1通	M-2-41-3
据置貯金通帳 株式会社日本貯蓄銀行渋谷下通支店→鵜飼千代殿		小片(18.1×8.4)/活版/三つ折・1通	M-2-42
計算書(米代金など書上) 新潟県佐渡郡両津町夷(商標・〇に三)佐渡物産株式会社→鵜飼殿	(昭和)	B5判/「新潟県佐渡郡両津町夷 佐渡物産株式会社」便箋・1通	M-2-43
記(うどん54個、夕食3人前など領収書) 福助屋→上様		小片(12.5×12.2)/活版印刷物の裏面使用・1通	M-2-44
キ(加茂村小松まで送付のゴム輪代金25円に付) 覚左衛門→鵜飼様		小片(6.8×11.8)/M-2-45-1~2折込一括/活版印刷物の裏面使用・1通	M-2-45-1
キ(金銭書上) 佐藤→うかい様	3月末日	小片(8.3×11.0)・1通	M-2-45-2
(一括郵便封筒) 東京市外日暮里町善性寺内望月日謙→芝区白金三光町七鵜飼重雄殿侍史	(昭和6年)8月8日	封筒/M-2-46-2~3一括・1点	M-2-46-1
(書状、役員一同へお志いただき明春拝顔の節に御礼申上候に付)* (端裏書)「十二月十日」身延日謙和南→鵜飼常務様侍史	壬申(昭和7年)12月10日	横切継紙/破損・1通	M-2-46-2

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

(書状、話を打ち切り解散に付並びに手切金1500円にて今後一切切り離すかに付伺) * (端裏書)「八月八日」望月日謙→鵜飼大人侍史	8月8日	横切紙/便箋・1通	M-2-46-3
(郵便封筒) (新橋駅北一丁)東京市芝区田村町二丁目兼坂ビル四階小林経理会計所・計理士小林英次・計理士小林泰→渋谷区向山町七鵜飼重雄殿	(6月1日消印)	封筒/本紙なし/活版/消印不鮮明につき年代判読不能・1点	M-2-47
(一括封筒) * (封筒表書)「八年度米」	(昭和8年度)	封筒/M-2-48-2~3一括・1点	M-2-48-1
(書状、6月分米代金送金に付) 新潟県佐渡郡両津町夷(商標・○に三)佐渡物産株式会社→鵜飼重雄殿	(昭和)	B5判/M-2-48-3折込/「新潟県佐渡郡両津町夷 佐渡物産株式会社」便箋・1通	M-2-48-2
清算書(米代金335円76銭内訳書上) 新潟県佐渡郡両津町夷(商標・○に三)佐渡物産株式会社(印「藤原」)→鵜飼殿	昭和9年10月6日	B5判/M-2-48-2に折込/「新潟県佐渡郡両津町夷 佐渡物産株式会社」便箋・1通	M-2-48-3
(書状、鑿井費並びに一ノ堰事件費終局を告げ候て1ヶ年金160円余り減額に付保険料を除き800円位送金願) * (封筒表書)「東京 鵜飼重雄様 全御令閨様尊下」佐渡 小池龍蔵 龍蔵→鵜飼御内室様尊下	4月23日	B5判/(封筒共)/便箋・1通	M-2-49
(6月分収支書上) 小池潜蔵・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊保作」)→鵜飼様	(昭和)9年7月2日	小片(25.0×14.6)/M-2-50-1~3クリップ一括/2枚一組・1通	M-2-50-1
(7月分収支書上) 鵜飼角次(印「鵜飼」)・小池潜蔵(印「小池」)・渡邊保作(印「渡邊(マ)」)→鵜飼様	(昭和)9年7月	小片(25.0×14.6)/2枚一組・1通	M-2-50-2
記(8月分収支書上) 小池潜蔵(印「小池」)・鵜飼角次(印「鵜飼」)・渡邊保作(印「渡邊(マ)」)→鵜飼様	(昭和)9年9月3日	小片(15.1×22.3)/2枚一組・1通	M-2-50-3
当座勘定計算書(預金残高通知) 株式会社昭和銀行渋谷支店(印)→芝区高輪北町四十八鵜飼重雄殿	昭和14年6月18日	小片(19.2×19.0)・1通	M-2-51
(書状、物産会社へ売却の古米数量代金など並びに春年会寄付金、勝広寺寄付金通知) * (封筒表書)「東京市芝区高輪北町四八番地 鵜飼重雄様」佐渡夷 小池潜蔵 小池潜蔵→鵜飼重雄様	1月29日	堅紙/赤色罫紙(10行)/版心なし/「夷煙草会計係」用紙/4枚一組・1通	M-2-52
○			
(一括封筒) * (封筒表書)「弥十郎証書 鵜飼 目録」東京市芝区白金三光町七十一番地鵜飼重雄・東京府下渋谷町中通三丁目五十四番地長崎菊枝・東京市芝区三田豊岡町五十六番地小池栄一・牛込区早稲田南町四十四鈴木たか・麻布区筈町十九番地中嶋誠方佐野忠吉・本郷区駒込林町二十六番地石川庚八		封筒/B-62~64一括・1点	B-62-1
故鵜飼郁次郎君追悼会簿(香典並びに人名書付) 司会者親類一同	昭和7年9月27日	横長半・1冊	B-62-2

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

(家計関係書類綴) * (表紙)「昭和七年 目録 鵜飼」 鵜飼	昭和7年	綴/B-63-1～51—綴/表紙に新潟県佐渡郡両津町両津尋常高等小学校賞状反古紙使用・1綴	B-63
受領書(杭代金25円52銭受取に付) 河崎村大字久知河内菊池弥七郎→鵜飼様	昭和7年4月12日	横切紙・1通	B-63-1
(大江分口破壊のため注文の栗木杭本日受取に付代金25円52銭支払願) 新や(印「鵜飼」)→小池龍蔵殿	(昭和7年)4月12日	横切紙・1通	B-63-2
請求書(村税第1期23円67銭並びに村農会費第1期10円49銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和7年4月13日	小片(12.3×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-63-3
請求書(県税第1期附加税49円88銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和7年4月24日	小片(12.4×9.5)/印刷物(活版)・1通	B-63-4
受領書(代金5円23銭受取に付) 河崎村大字久知河内菊池弥七郎(印)→鵜飼様		横切紙・1通	B-63-5
保険料領収証(向1年分保険料第13回配当金差引70円95銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	(昭和6年12月)	小片(12.6×18.8)/印刷物(活版)・1通	B-63-6
保険料領収証(向1年分保険料第4回配当金差引357円69銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	(昭和7年2月)	小片(12.6×18.8)/印刷物(活版)・1通	B-63-7
請求書(田税第4期23円30銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和7年5月24日	小片(12.3×9.9)/印刷物(活版)・1通	B-63-8
記(昭和7年度上半期鑿井費割勘銀へ償還に充てる分金15円82銭支払願) 住吉総代近藤応作→鵜飼家財産管理者小池龍蔵殿	昭和7年7月3日	横切紙・1通	B-63-9
請求書(宅地税第1期など6円47銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和7年7月24日	小片(12.4×9.9)/印刷物(活版)・1通	B-63-10
七年八月三日虫干ノ雑用(食品など代金6円73銭受領書) 新や→小島屋様	(昭和)7年8月4日	折紙・1通	B-63-11
記(虫干入用金銭書付) 小嶋屋	(昭和)7年8月4日	折紙・1通	B-63-12
請求書(県税地租附加税第2期49円87銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和7年8月23日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-63-13
請求証(麦買金30円受取に付) 原黒藤井助十郎(印)→小島屋御中		小片(11.7×14.5)・1通	B-63-14
保険料領収証(向1年分保険料第14回配当金差引11円58銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→新潟県両津町夷佐野忠吉様方鵜飼重雄殿	(昭和7年6月)	小片(12.7×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-63-15
保険料領収証(向1年分保険料第11回配当金差引54円85銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七十一鵜飼重雄殿	(昭和7年6月)	小片(12.7×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-63-16
保険料領収証(向1年分保険料第11回配当金差引88円86銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	(昭和7年6月)	小片(12.7×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-63-17

利息領収証(御用立金3510円に対する昭和7年6月28日より向1年分年6分の割210円60銭領収に付) 東京市京橋区京橋二丁目二番地一千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→鵜飼重雄殿	(昭和7年6月)	小片(12.6×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-63-18
記(維摩像配戻費書付)		横切紙・1通	B-63-19
記(団子代金23銭領収証) 風月堂→小嶋や様	(昭和7年)9月末日	横切紙・1通	B-63-20
記(団子63個代金40銭領収証) [印「御菓子司小川商店佐渡両津」]→小島屋様	(昭和)7年9月末日	小片(11.4×15.1)/印刷物(活版)・1通	B-63-21
キ(代金2円75銭受取に付) 津の国や→上様	(昭和7年)9月13日	横切紙/(印「小池」)あり・1通	B-63-22
受領証(沖田鑿井払込金16円75銭受取に付) 原黒区長藤井幸太郎[印「藤幸」]→鵜飼様	昭和7年7月6日	横切紙/(印「小池」)あり・1通	B-63-23
(手間賃1円85銭領収証) 鍼力亜鉛板細工諸焼印製造銅兼事齋藤兼松佐渡郡両津町湊→仁左エ門様	(昭和7年)8月末日	小片(12.0×16.5)/印刷物(活版)・1通	B-63-24
請求書(村税第2期地租附加税23円96銭並びに畑雑地租1円47銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和7年9月25日	小片(12.3×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-63-25
受領書(沖田訴訟費用第11期分金45円84銭受取に付) 原黒区長藤井幸太郎→鵜飼様	昭和7年10月1日	横切紙・1通	B-63-26
記(製本諸費用1円92銭受取に付) 小嶋屋→鵜飼様	(昭和7年)10月30日	横切紙・1通	B-63-27
請求書(所得税第2期2円40銭並びに同附加税96銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和7年10月29日	小片(12.3×9.9)/印刷物(活版)・1通	B-63-28
保険料領収証(向1年分保険料第11回配当金差引95円63銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七十一鵜飼重雄殿	(昭和7年9月)	小片(12.6×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-63-29
記(地租割など金9円23銭受取に付) 住吉総代近藤応作(印)→鵜飼家代納者小池龍蔵殿	昭和7年12月15日	横切紙・1通	B-63-30
請求書(県税地租割第3期等52円45銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和7年11月15日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-63-31
請求書(畑雑地租第2期1円47銭並びに農会費第2期10円49銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和7年11月28日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-63-32
七年ノ皆成割(消防割など金銭書付) 新や		折紙・1通	B-63-33
昭和七年度吾潟区費(戸掛等4円38銭領収証) 吾潟区長所[印「第拾区吾潟区長之印」]→鵜飼重雄殿・夷小嶋屋殿	昭和7年12月30日	横切紙/印刷物(謄写版)・1通	B-63-34
記(コールタンヌリ1工など代金11円30銭に付書上) 喜平→鵜飼様	(昭和)8年1月末日	横切紙・1通	B-63-35
キ(鵜飼土蔵下代金等34円40銭に付書上) 原黒藤井助十郎→夷町小島屋様	(昭和)7年末日(マ)	横切紙・1通	B-63-36
キ(六三郎畑作台1円50銭並びに浜中間共有金分配額4円支払に付) 新屋→小嶋や様	昭和8年1月31日	横切紙/「代理権委任届」反古紙断片使用・1通	B-63-37
請求書(宅地租第2期等25円91銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和8年1月24日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-63-38

1. 鶺鴒家 /5. 鶺鴒重雄 /1. 経営書類

受領証(昭和6年1月～昭和7年12月購読料16円80銭領収に付) 佐渡タイムス社[印「佐渡タイムス社」]→鶺鴒重雄殿	(昭和7年12月カ)	小片(10.2×8.2)/印刷物(活版)・1通	B-63-39
沖田割(4反3畝3歩分66銭に付) 下久知区長菊池松太郎→鶺鴒重雄殿	昭和7年12日(マ)	横切紙・1通	B-63-40
仕舞割(地価割金75銭納付督促)* (端墨書)「夷 代納 小池竜蔵」 下久知区長菊池松太郎→原黒鶺鴒重雄様	昭和8年1月4日	小片(10.2×8.2)/印刷物(謄写版)・1通	B-63-41
受領書(鑿井第10回払込金15円82銭受取に付) 住吉区長(印「鈴木」)→夷仁左エ門様	昭和8年1月9日	横切紙/裏面にB-63-43～44貼付・1通	B-63-42
特殊郵便物受領証(郵便料13銭に付) 夷郵便局	(昭和)8年2月4日	小片(12.0×7.8)/印刷物(活版)/B-63-42裏面に貼付・1通	B-63-43
小為替金受領証書(金11円為替)	(昭和8年2月4日消印)	小片(13.9×7.8)/印刷物(活版)/B-63-42裏面に貼付・1通	B-63-44
受領書(沖田江普請割金3円5銭受取に付) 管理人原黒清右衛門→鶺鴒様	(昭和)7年11月15日	横切紙・1通	B-63-45
受領書(沖田割金66銭受取に付) 使下久知菊池松太郎→鶺鴒様	(昭和)7年12月30日	横切紙・1通	B-63-46
受領書(仕舞割金75銭受取に付) 下久知区長→鶺鴒様	(昭和)8年1月2日	横切紙・1通	B-63-47
受領書(油田割金25銭受取に付) 大字久知河内使菊池松太郎→鶺鴒様	(昭和)8年1月20日	横切紙・1通	B-63-48
受領書(沖田割など金88銭受取に付) 城腰区長杉寄音松→鶺鴒様	(昭和)8年1月8日	横切紙・1通	B-63-49
請求書(田租第2期22円13銭に付) 石川彦左衛門→鶺鴒代理小池龍蔵殿	(昭和)8年2月23日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-63-50
保険料領収証(向1年分保険料第14回配当金差引63円26銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七一鶺鴒重雄殿	(昭和7年12月)	小片(12.6×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-63-51
(家計関係書類綴)* (裏表紙カ)「昭和六年度 目録綴 鶺鴒」 鶺鴒	昭和6年度	綴/B-64-1～44一綴/表紙なしカ/裏表紙(カ)に「千葉県市川市市橋輝蔵様御令閨」宛反古封筒使用・1綴	B-64
請求書(所得税第4期等28円33銭に付) 石川彦左衛門→鶺鴒代理小池龍蔵殿	(昭和)7年3月24日	小片(12.4×9.9)/印刷物(活版)・1通	B-64-1
請求書(県税追加地租附加税3円13銭に付) 石川彦左衛門→鶺鴒代理小池龍蔵殿	(昭和)7年3月15日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-64-2
見積表(戸前開塗替代金63円に付) 左官原黒藤井助十郎→夷町小池仁左衛門様		菊判/便箋・1通	B-64-3

1. 鶴飼家 / 5. 鶴飼重雄 / 1. 経営書類

記(学校行の写真代金7円50銭領収証) [印「山口領収」]→鶴飼様	(昭和6年)12月末日	小片(13.7×9.8)/B-64-4～9紙綴一綴カ(綴じ終わり部分不明)・1通	B-64-4
記(住吉井戸割金15円82銭受取に付) 住吉近藤甚平→鶴飼様	(昭和7年)1月9日	小片(13.7×9.8)・1通	B-64-5
記(沖田割など金91銭5厘受取に付) 城腰区長春日戈市→鶴飼様	(昭和)7年1月10日	小片(13.7×9.8)・1通	B-64-6
記(金16円75銭受取に付) 原黒区長作井割松永佐太郎→鶴飼様	(昭和6年)7月15日	小片(13.7×9.8)・1通	B-64-7
記(沖田割金36銭受取に付) 久知河内区長菊池重右衛門→鶴飼様	(昭和7年)2月2日	小片(13.7×9.8)・1通	B-64-8
記(腰の江堤修繕費金25円85銭受取に付) 藤井良蔵→鶴飼様	(昭和6年)12月23日	小片(13.7×9.8)・1通	B-64-9
キ(引伸代金7円50銭に付書上) 山口写真館→小嶋屋様・小池仁蔵氏	(昭和6年)7月末	横切紙・1通	B-64-10
キ(高掛り金4円5銭並びに奉公会有志金30銭に付書上) 上組年番藤井権十郎→酒田屋様	(昭和6年)12月20日	横切紙・1通	B-64-11
沖田割(金95銭領収証) 下久知区長(印「濱田」)→原黒鶴飼重雄殿	昭和6年12月	横切紙・1通	B-64-12
仕舞割(貸貸価格割金3銭7厘並びに同筆数割5銭領収証) 下久知区長安藤久三郎(印「濱田」)→鶴飼重雄	昭和6年12月30日	小片(11.6×8.5)/印刷物(謄写版)・1通	B-64-13
請求書(田租第1期等25円31銭に付) 石川彦左衛門→鶴飼代理小池龍蔵殿	昭和7年1月24日	小片(12.3×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-64-14
請求書(所得税第3期2円45銭並びに同県附加税98銭に付) 石川彦左衛門→鶴飼代理小池龍蔵殿	昭和7年1月29日	小片(12.3×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-64-15
請求書(田租第2期等23円30銭に付) 石川彦左衛門→鶴飼代理小池龍蔵殿	昭和7年2月20日	小片(12.3×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-64-16
領収証(昭和6年度沖田誘蛾灯割金41銭領収に付) 河崎村農会[印「河崎村農会印」]→鶴飼重雄殿	昭和6年	小片(11.9×8.4)/印刷物(謄写版)・1通	B-64-17
領収証(昭和6年度沖田誘蛾灯割金2円20銭領収に付) 河崎村農会[印「河崎村農会印」]→鶴飼重雄殿	昭和6年	小片(12.0×8.1)/印刷物(謄写版)・1通	B-64-18
記(食品代金書付) 新屋		折紙・1通	B-64-19
記(沖田割4円33銭並びに地租割97銭受領に付) 住吉石川彦次郎→鶴飼様	(昭和6年)12月13日	小片(13.7×7.8)・1通	B-64-20
記(端芳寺人足代金2円36銭並びに寺ノ江番代金15銭受領に付) 石川虎之助→鶴飼様	(昭和6年)12月13日	小片(13.7×7.8)・1通	B-64-21
請求書(宅地租第1期46銭に付) 石川彦左衛門→鶴飼代理小池龍蔵殿	昭和6年11月	小片(12.3×9.9)/印刷物(活版)・1通	B-64-22
請求書(県税第3期等50円13銭に付) 石川彦左衛門→鶴飼代理小池龍蔵殿	昭和6年11月17日	小片(12.3×9.9)/印刷物(活版)・1通	B-64-23

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

記(端芳寺井堤樋取替泥土サラエ総経費金23円68銭に付書上) 江番住吉石川傳右衛門→原黒鵜飼源助様	(昭和6年)12月	横切紙・1通	B-64-24
保険料領収証(向1年分保険料代10回配当金差引104円15銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	(昭和6年9月)	小片(12.6×18.6)/印刷物(活版)・1通	B-64-25
御立替覚(2円受取に付) (印「新潟県佐渡郡畑野村銘酒松風焼酎味淋(マ)ブドウ酒味噌醤油小売青木支店」)→鵜飼重雄様	(昭和6年)5月1日	小片(12.6×17.4)/「渋谷助一解約ノ件」反古紙断片使用・1通	B-64-26
請求書(所得税第2期等12円29銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和6年10月22日	小片(12.4×9.9)/印刷物(活版)・1通	B-64-27
請求書(村税第2期地租附加税19円33銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和6年9月24日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-64-28
昭和六年九月廿六日追悼会(会費、人名、費用書付)	昭和6年9月26日	折紙/2枚一組・1通	B-64-29
請求書(一ノ堰事件弁護士増員及実地検証費など仮割第10期50円42銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和6年10月5日	小片(12.4×10.1)/印刷物(活版)・1通	B-64-30
(郵便葉書、東京鵜飼よりの金500円差上候に付受領書発給願) 夷小池龍蔵→畑野村青木宗一様支店御中	(昭和6年9月27日消印)	葉書・1通	B-64-31
領収証(東京鵜飼重雄より托送の金500円受取に付) (印「新潟県佐渡郡畑野村銘酒松風焼酎味淋(マ)ブドウ酒味噌醤油小売青木支店」)(印「青木」)→夷町小池龍蔵殿	昭和6年9月29日	小片(13.3×19.5)/反古紙使用・1通	B-64-32
郵便物受領証(郵便料13銭に付) (夷郵便局消印)	(昭和6年7月6日消印)	小片(8.4×14.4)/印刷物(活版)・1通	B-64-33
請求書(村税第2期地租附加税47円64銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和6年8月24日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-64-34
請求書(所得税第1期など5円92銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和6年7月25日	小片(12.4×9.9)/印刷物(活版)・1通	B-64-35
保険料領収証(向1年分保険料代10回配当金差引59円73銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七十一鵜飼重雄殿	(昭和6年6月)	小片(12.6×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-64-36
保険料領収証(向1年分保険料代10回配当金差引96円78銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七一鵜飼重雄殿	(昭和6年6月)	小片(12.6×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-64-37
利息領収証(御用立金3000円に対する昭和5年10月30日～昭和6年6月28日の割6分の利息119円52銭領収に付) 東京市京橋区京橋二丁目二番地一千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→鵜飼重雄殿	(昭和6年6月)	小片(12.6×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-64-38
保険料領収証(向1年分保険料代13回配当金差引12円9銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→新潟県両津町夷佐野忠吉様方鵜飼重雄殿	(昭和6年6月)	小片(12.6×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-64-39
請求書(田租第4期24円61銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和6年5月21日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-64-40

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

記(一ノ堰事件費45円84銭に付書上) 松永酒店佐渡郡河崎村原黒→鵜飼家代理兒嶋や殿	(昭和6年)	小片(14.2×24.1)/印刷物(活版)・1通	B-64-41
請求書(県税第1期地租付加税47円75銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和6年4月23日	小片(12.3×9.9)/印刷物(活版)・1通	B-64-42
保険料領収証(向1年分保険料代3回配当金差引377円32銭領収に付) 千代田生命保険相互会社取締役社長門野幾之進(印)→東京市芝区白金三光町七十一鵜飼重雄殿	(昭和6年2月)	小片(12.6×18.7)/印刷物(活版)・1通	B-64-43
請求書(第1期村税地租附加税19円33銭並びに農会費第1期8円86銭に付) 石川彦左衛門→鵜飼代理小池龍蔵殿	昭和6年4月14日	小片(12.4×9.8)/印刷物(活版)・1通	B-64-44



(一括封筒) * (封筒表書)「十四年税金」	(昭和)14年	封筒/H-38-2 ~23一括・1点	H-38-1
(昭和14年度第3期府税、市税金65円77銭領収証書) 東京市渋谷区役所→鵜飼重雄殿	(昭和15年1月22日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-2
(昭和14年度第3期府税、市税金81銭領収証書) 東京市渋谷区役所→家族鵜飼よし殿	(昭和15年1月22日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-3
(昭和14年度租税第4期所得税金246円42銭領収証書) 東京市渋谷区役所→渋谷区向山町七番地鵜飼重雄殿	(昭和15年3月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-4
(昭和14年度第4期府税、市税金81銭領収証書) 東京市渋谷区役所→鵜飼よし殿	(昭和15年3月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-5
(昭和14年度租税第4期所得税金3円8銭領収証書) 東京市渋谷区役所→渋谷区鵜飼よし殿	(昭和15年3月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-6
(昭和14年度租税第4期所得税金2円37銭領収証書) 東京市渋谷区役所→渋谷区鵜飼千代殿	(昭和15年3月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-7
(昭和14年度第4期府税、市税金65円77銭領収証書) 東京市渋谷区役所→鵜飼重雄殿	(昭和15年3月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-8
(昭和14年度第4期府税、市税金62銭領収証書) 東京市渋谷区役所→鵜飼千代殿	(昭和15年3月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-9
税金領収証書(昭和14年度第1期所得税並びに同附加金312円22銭領収に付) 東京市渋谷区役所吏員落合三郎(印「落合」)→向山町七番地鵜飼重雄	昭和14年4月6日	小片(11.0×13.5)/印刷物(活版)・1通	H-38-10
税金領収証書(昭和14年度第1期所得税並びに同附加金3円92銭領収に付) 東京市渋谷区役所吏員落合三郎(印「落合」)→向山町七番地鵜飼よし	昭和14年4月6日	小片(11.0×13.5)/印刷物(活版)・1通	H-38-11
税金領収証書(昭和14年度第1期所得税並びに同附加金3円3銭領収に付) 東京市渋谷区役所吏員落合三郎(印「落合」)→向山町七番地鵜飼千代	昭和14年4月6日	小片(11.0×13.5)/印刷物(活版)・1通	H-38-12
(昭和14年度第2期府税、市税金65円77銭領収証書) 東京市渋谷区役所→鵜飼重雄殿	(昭和14年10月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-13

1. 鵜飼家 /5. 鵜飼重雄 /1. 経営書類

(昭和14年度第2期府税、市税金62銭領収証書) 東京市渋谷区役所→鵜飼千代殿	(昭和14年10月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-14
(昭和14年度第2期府税、市税金81銭領収証書) 東京市渋谷区役所→鵜飼よし殿	(昭和14年10月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-15
(昭和14年度第2期所得税金246円42銭領収証書) 東京市渋谷区役所→渋谷区向山町七番地鵜飼重雄殿	(昭和14年10月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-16
(昭和14年度第2期所得税金2円37銭領収証書) 東京市渋谷区役所→渋谷区鵜飼千代殿	(昭和14年10月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-17
(昭和14年度第2期所得税金3円8銭領収証書) 東京市渋谷区役所→渋谷区鵜飼よし殿	(昭和14年10月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-18
(昭和14年度第2期分電話度数量、第3期分電話基本料金17円79銭領収証書) 東京中央電話局料金課(赤坂区青山北町四丁目)→渋谷区向山七鵜飼重雄殿	(昭和14年10月28日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-19
(昭和14年度第3期所得税金2円37銭領収証書) 東京市渋谷区役所→渋谷区家族鵜飼千代殿	(昭和15年1月22日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-20
(昭和14年度第3期所得税金246円42銭領収証書) 東京市渋谷区役所→渋谷区向山町七番地鵜飼重雄殿	(昭和15年1月22日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-21
(昭和14年度第3期所得税金3円8銭領収証書) 東京市渋谷区役所→渋谷区家族鵜飼よし殿	(昭和15年1月22日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-22
(昭和14年度第3期府税、市税金62銭領収証書) 東京市渋谷区役所→家族鵜飼千代殿	(昭和15年1月22日領収印)	小片(18.0×15.2)/印刷物(活版)・1通	H-38-23

1. 鵜飼家 /6. 白紙・その他

(断簡) *差出宛名部分のみ 同村同断長作(印)→原黒村酒田屋源助殿		横切紙・1点	E-447
(日付並びに寸法書付) *断簡/(端裏書)「諏訪部弥三郎」		横切紙・1通	E-499-1
(典籍表紙)		縦紙・1通	E-499-2
(断簡) *「城腰村」記載		横切紙・1通	E-499-3
(帳面表紙カ) *「九六 卯 通表 原黒 鵜飼源助様」記載		横切紙・1通	E-499-4
(佐渡戻廻指示貼紙)	(7月16日消印)	小片(11.7×2.3)/いずれかの資料から剥落カ/消印欠けのため年代一部判読不能・1通	E-237-32
(手帳) 東京都中央区銀座四丁目一番地三菱化成工業株式会社旭本部	1949年	手帳(12.0×8.0)/印刷物(活版)・1冊	I-16
(刺繍)	(昭和期カ)	刺繍/鵜飼氏に返却/画像あり・1点	G-17

(一括封筒) * (封筒表書)「日の丸国旗」	(昭和期)	封筒/J-1-2~3 一括・1点	J-1-1
(日の丸国旗) * (胴輪部分印字)「上水□(道カ)竣□記念 両 津市」	(昭和期)	旗(71.5× 93.0)・1点	J-1-2
(旗頭)	(昭和期)	旗頭(14.5× 6.5)・1点	J-1-3

史料目録 第105集

佐渡国加茂郡原黒村鶴飼家文書目録（その1）

印刷発行 平成29年3月31日

発行者 人間文化研究機構 国文学研究資料館

編集 調査収集事業部

〒190-0014

東京都立川市緑町10-3

電話 050-5533-2900（代）

印刷 三鈴印刷株式会社

© 人間文化研究機構 禁無断複写

（本目録は国文学研究資料館史料館の『史料館所蔵史料目録』（第78集まで発行）を継続しています。）

（本文用紙は中性紙を使用しています。）

ISBN 978-4-87592-180-6

ISSN 2189-9010



9784875921806

ISBN978-4-87592-180-6

ISSN2189-9010